

速報!! 存亡を賭けたPRIDEラスベガス大会!

kamp pro

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE

紙のレス

enterbrain MOOK

2006
104
880yen

ついに上陸!! アッメーリカ!
10.21 PRIDEラスベガス
闘いの大博打の行方を追え!

“北斗の男”がアメリカ凱旋! あたたたたっ!!

ジョシユ・
バーネット

全米に大炸裂!! “男泣き人生劇場”!

ヒョードル
vs コールマン

11.23 ハッスル・マニア2006
待望のホンバン、フォ〜!!

ハッスルの“希望”を大激白!

高田延彦
PRIDE統括本部長

“ブログの女王”が
ハッスルに帰ってきた!!

真鍋かをり

10.9 HERO'S大爆発! でしょ!?

前田日明の“説教”劇場が
HERO'Sに火をつけた!

11.23 ハッスル・マニアで“プロレス核実験”強行実施!!

その希望、
ザ・エスぺランサー
凶暴につき

104

速報!!

PRIDEラスベガス!

2006年11月14日

印刷・製本/国書印刷株式会社

〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1

TEL 03-5561-5555 FAX 03-5561-5556

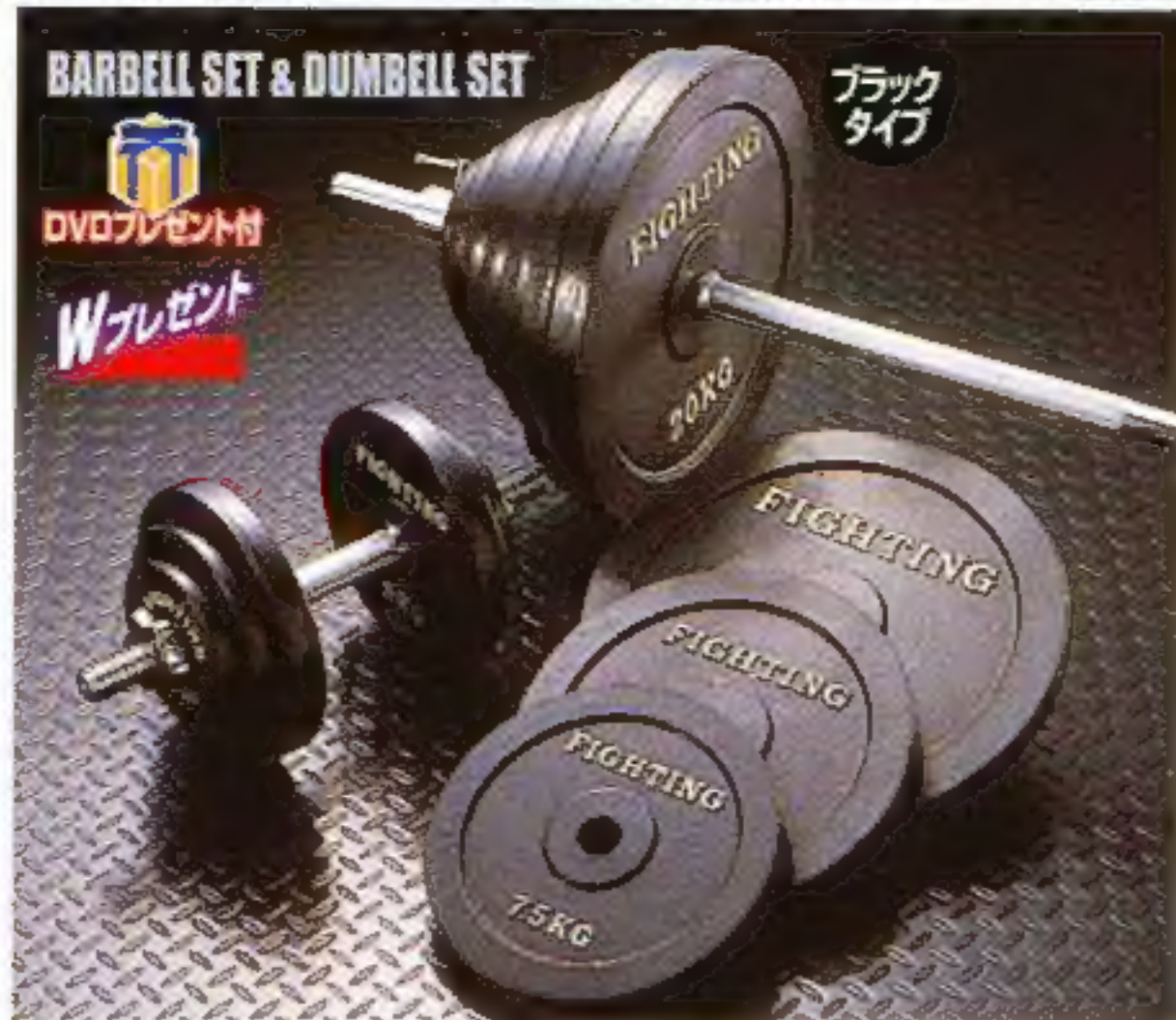
©2006 ENTERBRAIN INC. ©2006 DOUBLECROSS

魔装斗

肉体改造!
1日15分のトレーニング。

K-1 WORLD MAX 2003
シルバー・ワールド所属

魔装斗
ベロアキャップ
フリーサイズ
6,930円(税込)



バーベルセット ブラックタイプ	ダンベルセット ブラックタイプ	プレート・単品(1枚) ブラックタイプ
重量/通常価格・特価(税込)	重量/通常価格・特価(税込)	重量 価格(税込)
30kg ¥12,800→¥6,980	20kg ¥7,800→¥4,980	1.25kg ¥300
50kg ¥17,800→¥9,980	30kg ¥9,800→¥6,980	2.5kg ¥600
70kg ¥22,800→¥13,980	40kg ¥12,800→¥7,980	5.0kg ¥1,200
100kg ¥29,800→¥17,980	50kg ¥14,800→¥8,980	7.5kg ¥1,800
140kg ¥38,800→¥23,980	60kg ¥16,800→¥10,980	10.0kg ¥2,400
		15.0kg ¥3,600
		20.0kg ¥4,800

バーベルセット、ダンベルセットは全てシャフト付



バーベルセット ラバータイプ	ダンベルセット ラバータイプ	プレート・単品(1枚) ラバータイプ
重量/通常価格・特価(税込)	重量/通常価格・特価(税込)	重量 価格(税込)
30kg ¥16,800→¥9,980	20kg ¥9,800→¥6,980	1.25kg ¥400
50kg ¥24,800→¥13,980	30kg ¥12,800→¥8,980	2.5kg ¥800
70kg ¥32,800→¥19,980	40kg ¥17,800→¥10,980	5.0kg ¥1,600
100kg ¥44,800→¥26,980	50kg ¥21,800→¥12,980	7.5kg ¥2,400
140kg ¥60,800→¥34,980	60kg ¥26,800→¥14,980	10.0kg ¥3,200
		15.0kg ¥4,800
		20.0kg ¥6,400

バーベルセット、ダンベルセットは全てシャフト付

プレゼント
プレゼントマーク入り商品お買い上げの方には、トレーニング解説DVD「ファイティングII」をプレゼント!

〈内容〉第1部/魔装斗選手の本格練習を収録。魔装斗選手の本格練習を見て正しい打撃・蹴りを学ぼう! テクニック集!!
第2部/あの東京大学ウエイトリフティングチームによる「より良い筋肉の作り方」を収録。正しいトレーニング方法が学べます。

Wプレゼント
バーベル、ダンベルお買い上げの方に「ウェイトグローブ」をプレゼント! 発汗によるスベリをなくし、安全にトレーニングができます。さらにトレーニング解説DVD「ファイティングII」もプレゼント!

SAND-BAG HARDTYPE

高級レザー使用!

① 直径40cm×長さ150cm
12,800円→7,980円(税込)

② 直径40cm×長さ130cm
14,800円→6,980円(税込)

③ 直径40cm×長さ100cm
12,800円→5,980円(税込)

トレーニンググローブプレゼント付

サンドバッグ ハードタイプ
取付けケサリ付き・中身入り
※、サンドバッグお買い上げの方にトレーニンググローブをプレゼント!

SAND-BAG STAND

ワンランク上のサンドバッグスタンド。パンチはもちろん、激しい蹴り込みもOK!

DVDプレゼント付
サンドバッグスタンドお買い上げの方に、トレーニング解説DVD「ファイティングII」をプレゼント!

自宅でもできる
本格ボクササイズ

29,800円→9,980円(税込)

サンドバッグスタンド
サイズ:W130cm×D138cm×H200cm
サンドバッグ別売
パンチングボール別売
3,980円

KINGS SET

あこがれの広い肩幅
ラット運動による肩部の集中強化で男らしい肩幅を作る。

背もたれ角度
4段階に調節可能

40,000円→19,980円(税込)

キングスセット
サイズ:W130cm×D137cm×H205cm プレートセット別売



KING OF BENCH

めざせ逆三角形

背もたれ角度
4段階に調節可能

35,000円→12,980円(税込)

キング of ベンチ プレートセット別売
サイズ:W130cm×D137cm×H100~130cm

プロフェッショナル ボクシンググローブ (1組)
8・10・12・14oz カラー:白・黒・赤
19,800円→4,980円(税込)

プロフェッショナル パンチングミット (両手)
サイズ:フリー
9,800円→3,980円(税込)

プロフェッショナル キックミット (1個)
サイズ:40cm×18cm×10cm 打面:黒・赤
9,800円→3,980円(税込)

ベンチマット
サイズ:W110cm×D200cm×厚5mm
10,000円→5,980円(税込)

FIGHTING BAG

バンチにキック! 激しい衝撃をガッチリ受け止める。

高級レザー製
高級レザーを使ったプロ仕様。打撃本体には多重構造ウレタンを採用。

30,000円→14,980円(税込)

シットアップベンチ
サイズ:W56cm×D127cm×H123cm
5段階の角度調節が可能
10,000円→4,980円(税込)

HARD BENCH

コンパクトなマルチギア
ワンタッチでシットアップベンチに。折り畳んでコンパクトに収納できます。

20,000円→9,980円(税込)

ハードベンチ
サイズ:W52cm×D126cm×H65~105cm
コンパクト収納
プレートセット別売

MULTI GYM

目的に合わせたトレーニング

高さ調節可能

コンパクト収納
マルチジム
24,800円→9,980円(税込)

TRAINING BENCH

安定感抜群のベンチプレス台

12,000円→5,980円(税込)

フィットネスバイクfr
サイズ:W51cm×D80cm×H110cm
この高性能でこの価格!

39,800円→7,980円(税込)

株式会社 ファイティングロード
〒547-0027 大阪市平野区喜連2-5-49
龍本平野ビル7F
<http://www.fightingroad.co.jp>
PC・ケイタイからもご注文OK!

ご注文はTEL・FAX・ハガキにて **通販OK**
TEL/06-6706-4411
FAX/06-6706-4412
Eメールでのお申込み shop@fightingroad.co.jp
受付時間 AM9:00~PM9:00 (年中無休)

ご使用OK!
VISA
MasterCard
American Express
JCB
Diners Club
ニコス

ハガキでの申し込み方法
切手 ¥547-0027 549 龍本平野ビル7F
ファイティングロード
カミフラ係

商品名
住所
氏名
電話番号

PRIDE LAS VEGAS

002 速報! 濃厚!! 文句なしに超圧勝!!

10.21 PRIDE.32 "THE REAL DEAL"特集

006 北斗凱旋! あたたたたっ!!

ジョシュ・バーネット

012 夕焼けがよく似合う! 男泣き人生劇場、全米大公開!!

ヒョードル vs コールマン

016 10.21 PRIDE.32 "THE REAL DEAL"の興奮をお届け!

グレート・ウォリアーズ レポート

018 これを読めば、あなたも「アイ・ラブ・アメリカ」(吉田秀彦調)

『PRIDE.32』ラスベガス大会取材紀行

020 名言乱発! 場外乱闘レポート

ラスベガス・ロイヤルランブル

BUSHIDO

023 どうなる!? 炎のリベンジマッチ迫る!

五味隆典

028 "五味の天敵"が再戦に余裕しゃくしゃく!

マーカス・アウレリオ

030 GP決勝戦直前の悲劇——苦しみの中から立ち上がれ!!

デニス・カーン

HERO'S

074 前田日明の怒りが大会に火をつけた!!

HERO'S爆発ト直後座談会

082 コイツがHERO'Sミドル級GP優勝者

J.Z.カルバン

086 "小林旭"と"挨拶"とは何か?

語録で振り返る前田日明"説教"劇場

088 ついに裁判沙汰!?

K-1 vs ボブ・サップ問題

MMA

033 潤沢な資金でヒョードル強奪!? 米MMA "第三勢力"のすべて!!

MFCとは何か?

038 MFCとの提携、そしてCDデビューの行方!!

天野勇気 MARSエグゼクティブ・ディレクター

040 アツメ〜リカのホットニュースをデタラメにお届け!!

USA cool 宅急便

存亡を賭けたアメリカ上陸!!

ラスベガスに PRIDE Magic 炸裂三昧!



「人生の最大の挑戦は、自分自身を打ち破ることだ!!」

2006 No.104 CONTENTS

kamipro

HUSTLE

129 11.23『ハッスル・マニア2006』でホンバン、フォ〜!!

HG vs ザ・エスペランサー実現!!

136 ハッスルの希望、そして"演じる"とは何か?

高田延彦

142 ハッスル軍のエロコンビが18歳立ち入り禁止トーク!!

TAJIRI X 金村キンタロー

148 あの"名調子"解説がハッスルに待望のカムバック!!

真鍋かをり

NEW JAPAN

089 この男が考えるプロレスとは何か?

中邑真輔

097 喧嘩生涯無敗! "昭和の突貫小僧"の肉体拳語!!

星野勘太郎

105 衝撃! 新日本プロレス道場潜入レポート!!

3年G組! 金沢先生

PRO-WRESTING

040 無念の大会延期!! それでも発生車両は万端!

上井"駅長"文彦

052 GPWA、女子プロ、ハッスル……おまえは何を企んでいるんだ!?

中村祥之 FOS代表

065 驚ガク!! マッスルが前代未聞の大実験!

プロレスの"再演"はアリか?

kamipro special

057 よみがえれ!! 「四角いジャングル」伝説!

ベニー・ユキーデ

041 編集長が今月も大声で叫ぶんだよ!!

喫茶店トーク・ラウド

Columns

111 今月のGENOME

112 インサイドコリア

114 月刊バウトレビュー

121 レイザーラモンRGの「英知自慰」

122 花くまゆうさくの「リング汁」

ささきいの「STAND BY ME second season」

123 椎名基樹の「サムライ三昧」

124 チーム鈴木の明るい未来

アメプロ☆ウワサルヘン

125 イナズマKの「ハードコアドジョー」

126 掟ポルシェの「萌え萌え女々苑」

127 川崎浩市の「ぶっかけ格闘裏情報」

金原弘光の「どこまでやるの!」

128 「エディ・ゲレロ自伝」BOOKレビュー

Another

116 新ハガキ愛ランド

118 kamiproよろず情報局

158 kamipro PRESENTS

32 THE REAL DEAL"

リカッ!!

(高田延彦調)



AS ARRIVED
ラスベガス上陸!!

10.21 PRIDE.32"TI

ハ〜ロ〜オ?

アメリカ



PRIDE HAS
存亡を賭けたラス

「すみません。酔っぱらってます！」
記念すべき『PRIDE』のアメリカ
進出第一戦を終えた一夜明け記者会見に
おける高田統括本部長の第一声は、より
によってこれだった。

前夜、「ヘロー！ アッメーリカー！」の
名ゼリフで、リング上から堂々たるジャバ
ニーステイスト・イングリッシュスピーチ
を行なった男とは思えない怪しいろれつ。
明らかにいついさつきまで飲んでいてそのま
ま記者会見に出席していたわけだが、本
部長がこれだけ機嫌に酔っぱらうほど、
10・21PRIDEラスベガス大会は、予
想以上の大成功に終わった。

ラスベガスで一番大きなキャパシティ
を誇るトーマス&マックセンターを1万1
727人の大観衆が埋め尽くし、日本以
上に熱のある空間を作り出したことは、
『PRIDE』が格闘技界の歴史にまた新

PRIDE

Keep on Challenge!

“挑戦”という名の ルーレットが明日を拓く

て、なるべく日本と同じものを用意した。
レフェリー、ジャッジ、リングアナも日本
から用意。リングはもちろん、演出機材
についても、わざわざ船便で運んでくるこ
だわりようだった。そうして試合だけでな
く、トータルパッケージのショーとして、
「これぞPRIDE！」というものを見せ
ることに全力を傾けた。

それは「PRIDE名物」ともいえる
試合前およびオープニングの煽りVTR
にも表われていた。煽りVTRは、フジ
テレビ・ショック以降、その以前との違
いをもっとも指摘されてきた部分である
が、この日は見事にかつてのクオリティ
が戻ってきていた。そしてなにより、ヒョ
ードルvsコイルマン戦を「コイルマン目
線」で提供したことに「PRIDEらし
さ」を感じた。

これはなにもアメリカ開催だから、アメ
リカ人のコイルマンを推したわけではな
い。事前のイベントなどから、アメリカ人
ファンのお目当てはヒョードルであり、人
気ナンバーワンもヒョードルであることは
わかりきっていたのだ。ましてや勝者イコ
イル正義の価値観が支配するアメリカで
ある。ここでコイルマンに札を置くこと
は、大きなリスクがあったはずだ。

しかし、『PRIDE』は、あえて「噛
ませ犬」コイルマンにスポットを当てた。
なぜなら「PRIDE」というリング
は最強の男を決める場であると同時に、
みつともない姿をさらけ出してでも強者に
挑戦していく男たちの生き様を見せる場
でもあるからだ。

勝敗がもつとも残酷に映し出されるか
らこそ、勝敗を超えた部分での生き様が
問われるリング。そんなパラドックスこそ
が、単なる最強決定コンテストではない、

たな1ページを加えたと言っている。いいだろう。

しかし、ここに至るまでの道のりは、決して平坦ではなかった。それどころか、荒野を少しずつ開拓しながら前へ進むがごとく、次から次へと立ちちはだかる壁を一つずつ乗り越えて、ようやく開催までこぎ着けたのだ。開催が決定してからも、ライバルUFCからの水面下での妨害は大会直前まで続いたそうである。

しかも、アメリカ進出といえは聞こえはいいが、今年6月に起こった突然の「フジテレビ・ショック」もあり、ラスベガス大会は生き残りを賭けた、決して失敗のできない賭けとなっていた。地上波放送の放映権料やそれに付随する広告費等、大きな収入が途絶えた『PRIDE』に対して、海の内こうにあるもう一つのメジヤIMMAイベントUFCはPPVであるの「レススルマニア」以上の数字を挙げると、経済的には絶好調。このままでは、必然的に選手流出は避けられない状況にあったのだ。大きな収入を得るためには、市場規模の大きいアメリカで勝負するしかない。しかし、そこで勝負するには多額の「軍資金」が必要であり、大きなリスクが生じる。まさに今回のラスベガス大会は、『PRIDE』にとって、世界一のギャンブルの街で行なった「闘いの大博打」だったのだ。

そんな大事なイベントを開催するには、たいてい『PRIDE』がこだわったのは、日本と同じくオリエティのものをアメリカでも提供するということだった。奇をてらうことなく、これまで9年間にわたって培ってきたもので勝負しようというのだ。

そのために、ルールなどどうしても現地の基準に従わなければいけないものを除い



『PRIDE』の特異性なのである。

しかし、そんな「浪花節」がアメリカ人のファンに受け入れられるのか？そこは大きな賭けだったはずだが、愚直なまでにタックルを繰り返して、顔をボコボコに腫らしながら最強皇帝に立ち向かっていくコルマンの姿は、確実に多くのファンの胸を打った。そして試合後、敗れたコルマンのもとに二人の娘が駆け寄ると大きな拍手がリングを包んだ。ここでも『PRIDE』は賭けに勝ったのである。

イベント終了後、DSE榎原代表は「REBORNのときを思い出した」と語った。「REBORN」とは、先代の森下社長が亡くなったあと、2003年6月に新体制で初めて行なった大会のことだ。あのときも崩壊の危機がささやかれる中で、の大きな賭けであり、挑戦だったが、その賭けに勝ち、『PRIDE』は大ブレイクしていった。そして今回も地上波放映中止による崩壊の危機がささやかれる中、アメリカ進出という挑戦を行ない、リスクある賭けに勝ったのだ。

しかし、まだそれはあくまで第一弾が成功しただけにすぎないことも確かだ。巨大資本を持つUFCとアメリカ市場で真正面からケンカをするからには、これまでに以上に危険と背中合わせであることに間違いない。それでも大晦日のさいたまーマカオ二元中継案、来年2月のラスベガス進出第二戦と、『PRIDE』のさらなるチャレンジは続く。『PRIDE』の「挑戦」という名のルールブックは止まることはないのだ。

97年のスタート以降、明日をも知れぬ挑戦を常にかけてきた『PRIDE』であるが、挑戦なくして『PRIDE』の明日もまたないのである。(堀江ガンツ)

10.21
PRIDE.32
"THE REAL DEAL"

格闘
ロイヤル
ストレート
フラッシュ!!



衝撃!! ラスベガスでミルコと緊急スパーを敢行!

ARNETT

PRIDE Magic が アメリカを変える!!



激戦翌日独占ロングインタビュー

「アメリカの格闘技興行は
『PRIDE』のクオリティが
これからは基準になるんだ」

母国凱旋試合を大逆転の勝利で飾ったジョシュを大会翌日に独占キャッチ!!
大成功に終わったラスベガス大会のことから、
なんとラスベガスで実現したミルコ・クロコップとのスパーリング話まで!
“YOUはSHOCK”なインタビューをあたたたたっ!!

聞き手/堀江ガンツ、稲垣収 北斗百裂本文構成/蜘蛛のジュウザ 撮影/山口比佐夫 試合写真/乾晋也
PRIDEトランプ イラスト/師岡とおる designed by hisa (TwoThree)

JOSH BARNETT

「昨夜は見事な逆転勝利、おめでとーございます！」

ジョシユ ……ああ、ありがとう……（眠気眼で）。

「ずいぶん眠そうですが、祝勝パーティーは朝まで？」

ジョシユ うん……ベッドに入ったのが朝8時なんだよ。たった一時間しか寝てないんだよ！

「それはずいぶんな『延長ラウンド』でしたね（笑）。

ジョシユ パーティのあと両親と一緒に食事をして、部屋に戻ろうとしたらタカダサン（高田延彦）とコールマンたちにバッタリ会ってしまった……「PRIDE初のアメリカ大会の成功を祝おう！」ってことで、飲みに誘われてしまったんだよ（苦笑）。

「よりによって、『酔いどれモンスタ一軍』に捕まってしまいましたか（笑）。

ジョシユ ……ビビってたじろいだよ!!

タカダサンの飲みっぷりには！ それにヒョードルも凄かった。

「ヒョードルとも一緒に飲んだんですか？」

ジョシユ 彼とは試合直後の記者会見前に飲むハメになったんだよ。彼の勝利を祝福するために控室へ行ったら、カタコトの英語で「祝い酒を飲もう」って言うんだよ。会見もあるから「あとで飲みにしよう」って返したら、「ダメー！ いま飲む！」と言い張って聞かない（笑）。

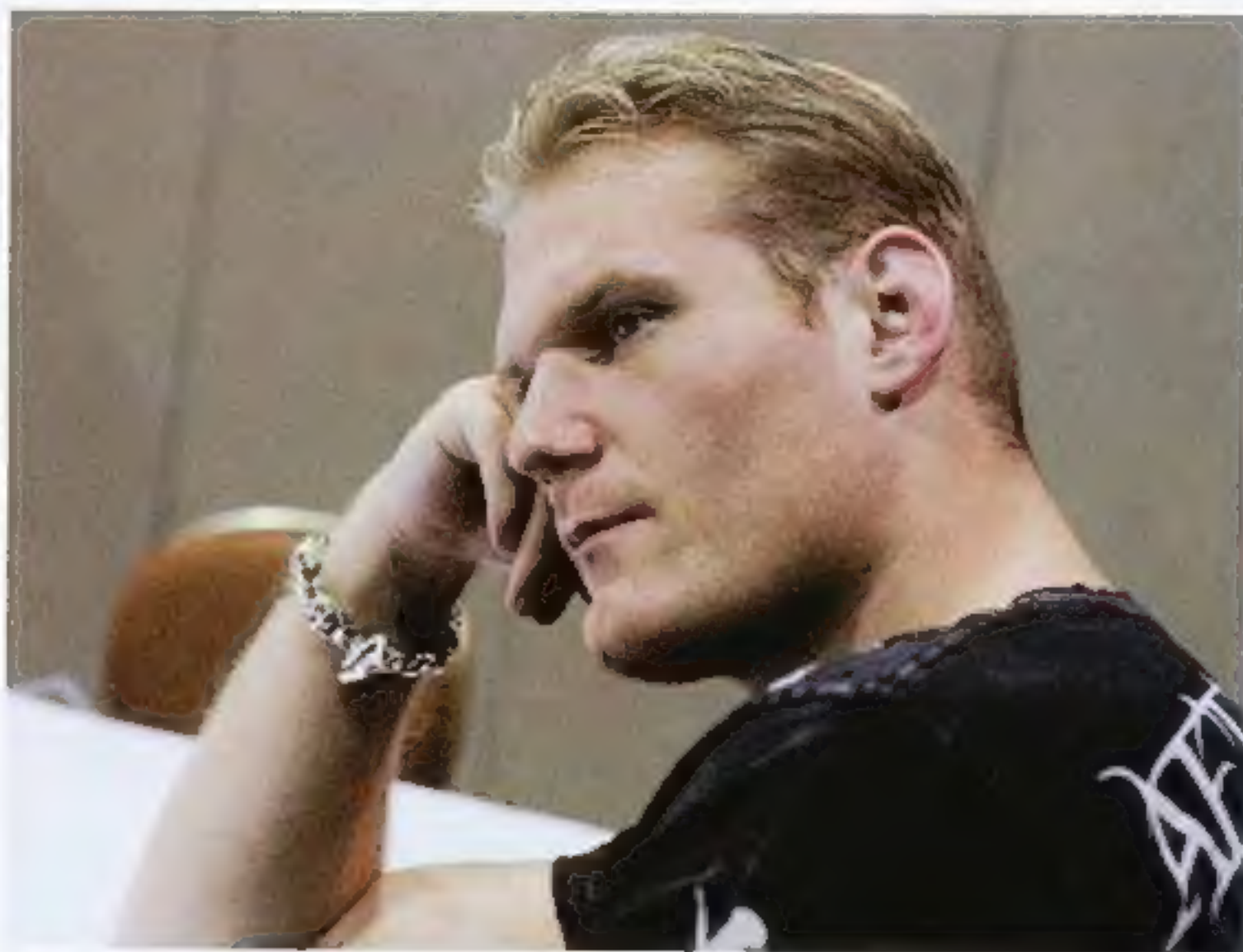
「ガハハハハ！ 珍しく強引ですね。」

ジョシユ もう有無を言わせず、彼のチームメイトたちが何本ものウォッカの瓶、チーズや肉とかをズラリとテーブルに並べたんだ。で、ロシア式乾杯になったわけ。「ナ・ズダローヴィエー！」（健康を祝し

て！）とロシアでは乾杯のときに言う）と叫んでウォッカを何杯も一気飲みさ。

「そんな二日酔いと寝不足のなか、いろいろとおうかがいます（笑）。まず試合のお話ですが、ナツラにテクダウンスれたりサイドポジションを取られたりしながらも、最後に一瞬にして大逆転の一本勝ちという、ラスベガスにふさわしいマジックのような試合でしたね。」

ジョシユ いやあ、ちょっと苦戦しちゃっ



たね。この試合に向けてもっと練習ができればよかったんだけど、無差別級GP

決勝ラウンド前にハードトレーニングをこなしていたし、この一年で今回が7試合目になるから、かなり疲れがたまっていたんだ。そんな状態で闘うには、ナツラは手強い相手だった。彼は総合の経験は浅いとはいえ、オリンピック柔道金メダリストだからね。

「ナツラの高いポテンシャルがあらた

HARNETT のーの連戦の疲れがたまっていたんだ

めてわかりましたよ。

ジョシユ ナツラの抑さえ込みの力は凄く強かったし、彼は「ただ抑さえ込んでればいいや」という感じだったんで、そこがやりにくかった。もしナツラがただ抑さえ込んでるだけじゃなく、本気でパウンドでKOしようとか、サブミッションを極めようとしてきたら、その瞬間にこっちが逆襲して試合を終わらすことができるはずだとボクにはわかっていたからね。

「ナツラがグラウンドであまり攻撃的じゃなかったことで、なかなか逆襲の機会をつくれなかったと？」

ジョシユ そうだね。パウンドにしろ、サブミッションにしろ、彼が何かを本気で仕掛けるには、ボクとの身体のあいだにスペースを作らなきゃいけない。その瞬間がボクの逆襲のチャンスなんだ。1ラウンド最後に足関節を仕掛けたときもそうだった。2ラウンド最後のフィニッシュも同じだ。

「そういった逆転のチャンスを待ち続けていたんですね。」

ジョシユ うん。だけど時間制限もあるから、彼に上になられたまま、じっと時間を過ごしているわけにはいかなかった。極められたり、KOされる危険はなかったけど、あのままじゃ判定で負けることになるし。

「入場的时候はいつにない厳しい表情でしたけど、ひさしぶりのアメリカの試合ということで、プレッシャーも感じていたんですか？」

ジョシユ たしかにプレッシャーはあったよ。さっさとナツラをKOして、早く試合を終わらせたいと思っていたし（笑）。

「プレッシャーというのは、やはりアメリカ人ファイターのエースとしての責任

を感じていたから？」

ジョシユ いや、アメリカ人ファイターのエースとしての責任や重荷を感じていたわけじゃない。だって『PRIDE』のリングはインターナショナルな場所だしよ。日本人もブラジル人もアメリカ人もロシア人もいるし、各国のエースになるなんてことはたいして重要なことじゃない。世界のエース、世界のナンバーワンでなければ、アメリカのナンバーワンだってブラジルのナンバーワンだって意味がないとボクは思っているんだ。それに、ボクはアメリカのために闘うだけじゃなくて、「自分は日本のファイターだ！」っていう気持ちで闘っている。日本のファンのみんなはわかってくれると思うけど……。

「『kamipro』読者は全員、理解していますよ！」

ジョシユ ああ、そう（笑）。だって、ボクはいつもリングではシューズの下に、日の丸入りソックスを履いてるんだよ!!

「あ、そうなんですか（笑）。

ジョシユ 今回はシューズを履けないルールだったから、リングに入るまでそのソックスを履いてただけ（笑）。

「しかし、こだわりますね（笑）。ダ

ン・ヘンダーソンやコールマンなどほかのアメリカ人ファイターは「ひさしぶりにアメリカで試合ができて嬉しい」と素直にコメントしてましたが、ジョシユ選手の場合、以前UFCにベルトを剥奪されて（※試合後のドーピング検査の結果、アスレチック・コミッションにUFCヘビー級ベルトを剥奪された）、半ばアメリカから締め出されるかたちで日本で闘うようになったという経緯もあって、またアメリカで闘うのは複雑な思いがあるんじゃない



[PRIDE.32 ラスベガス大会]

○ジョシュ・バーネット vs パウエル・ナツラX
(2R 3分4秒 足首固め)

ラスベガスにジョシュの入場テーマ「愛をとりもどせ」が流れた！(戸惑うアメリカの観客多数)。試合は差し合いを制したナツラがテイクダウンにたびたび成功するなど、ジョシュは思うように主導権を握れない。スタンドでもフックの連打を浴びて、絶体絶命のピンチに追い込まれたが、胸十字を狙われたところを抜身の切り返して電光石火のアンクル・ホールド！相手の力を引き出し勝利する「風車の理論」を見せつけた!!

10.21
PRIDE.32
"THE REAL DEAL"

格闘
ロイヤル
ストレート
フラッシュ!!



ですか？
ジョシュ たしかにそんな思いはある。この国でまた闘うことには、いろいろ頭痛のタネがあるよ。ルール面でも、ボクは今回、UWFスタイルのレガースとニーパッドを着けたかったんだけど、許されなかった(くやしそうに)。
—UWFスタイルのレガースとニーパッド！(笑)。それはどういう理由があったんですか？
ジョシュ どうもこれも何も、カッコイイからに決まってるじゃん!!(キツパリ)。

ガハハハハ！ それだけの理由で
すか(笑)。
ジョシュ フフフフ。あと脚を保護する意味もあったよ。大晦日の「PRIDE男祭り」で試合をする可能性もあるから、ケガを避けたいと思っていたんだよね。コミッションの規定で、レガースもニーパッドもシューズもダメだし、1Rも5分間だし、いろんな面で面倒だよな。
—そういえば、ジョシュ選手は試合前に尿検査を何度もさせられたみたいで。
ジョシュ うん。一度も検査をしなくて

ちょっと苦戦しちゃったよね。この年の

やらなかった。複雑な検査で、結果が出るまでに相当時間がかかるから、もうちょっとで試合に間に合わないところだったんだよ。

—だから「ジョシュ欠場」の噂が駆けめぐっていたんですね。

ジョシュ まったくアメリカではいつも検査、検査、検査！本当にうんざりするけど、まあどうだっていいさ。検査されて困るようなことはないし、ボクが要求したいのはUWFのレガースとニーパッドの着用だけだから！
—ガハハハハ！ 日本のファンはそんなジョシュ選手のことをよく理解していませんけど、アメリカのファンとジョシュ選手の違いには、ちょっと壁みたいなものを感じたりしませんか？

ジョシュ ちょっとだけ。でも、それはべつに彼らが悪いわけじゃなくて、文化が違うってことと、ボクがしばらくアメリカで試合をしていなかったことが原因だろう。でもアメリカの格闘技ファンにも「北斗の拳」のファンがいて、「ジョシュ、北斗神拳を使って！」なんて応援してくれたりするのは、嬉しい驚きだったな。それに日本のファンも、こんなに遠くまで大会を観に来てくれたし。そのうちの何人かは、ボクの試合を観るためにラスベガスまで来てくれた。心の底から嬉しいよ！

—それで今回のラスベガス大会はボクたちが予想した以上に大盛況だったんですが、ジョシュ選手の目から見えていかがでした？
ジョシュ ボクももちろん成功したと思うけど、これから継続することで、どんどん凄いくちになると思うよ。それは日本の「PRIDE」のクオリティを見れば明らかだよ。

かだよ。PPVの契約数はまだ聞いてないけど、いい数字が出てるといいな。まあ、一回目としては大成功の部類に入るんじゃないかな。

—今回の2月大会に向けて改善してほしいポイントはありますか？

ジョシュ レガースとニーパッド着用はともかく(笑)、ルールを通常のPRIDEルールと同じにしてほしいね。

—それはアメリカのファンも同じ気持ちでしょうね。会場では、ルールを変更したネバダ州コミッションの人たちに大ブーイングが起きてましたから。

ジョシュ あの反応を見ればわかるとおり、アメリカのファンも通常のルールで行なわれる「PRIDE」が観たいんだよ。

—そういう意味では、ヒョードルやジョーゲンら、アメリカのファンにはなじみが薄いはずの選手の人気が異常に高かったですね。

ジョシュ ホント、ホント!!(日本語で)。アメリカのファンがグローバルな理解力を持っていることは嬉しかったよ。ヒョードルやジョーゲンのようにほとんど英語を話せない選手、しかもテレビやビデオでしか観たことのない選手の素晴らしさを理解してるんだから。

—今回会場に来たアメリカのPRIDEファンは総合格闘技というものを理解してますよね。激しい攻防の展開がないとすぐにブーイングを飛ばすUFCのファンとはずいぶん違うファン層で。

ジョシュ そうだね。本当にブーイングは少なかった。会場が水をうったように静かになって、全員が試合展開に見入っている瞬間すらあったからね。日本のファンのレベルまでには達してないとしても、凄く質の高いお客さんたちばかりだった

と思う。

今回の「PRIDE」の成功を、UFCは脅威に感じると思いませんか？

ジョシユ 感じないとしたら、バカだね。

バカですか（笑）。

ジョシユ バカ！（日本語で）。UFCはこれまで大きな入場ゲートやステージを作ったり、派手なオープニング・セレモニーをやらなかつたけど、昨日の「PRIDE」を観たファンたちは、間違いなく友だちにどんなに人気があったか話をするでしょ。非常に多くの人たちが「PRIDE」という大会の存在や、そこで闘う選手たちのことを知るはずだ。これまでUFCが最高だと思っていたアメリカのファンたちは、今後は「PRIDE」が基準となる。UFCも現状に満足しているわけにはいかないだろうね。

「PRIDE」のアメリカ進出が最高の刺激になったと？。

ジョシユ そうだね。つまり、「PRIDE」がアメリカ格闘技界のシーンが変えていくことになると思うよ。

そして「PRIDE」は息つく間もなく、大晦日「PRIDE男祭り」を開催するわけですが、ここにジョシユ選手は出場するんですか？

ジョシユ ……タブン（日本語で）。

まだ、明言はできないんですか？

ジョシユ 今年は試合がずつと続いて、さすがに疲れがたまりますからね。まだわからないよ。

まあ、GP決勝大会では一日でノゲイラとミルコという選手を相手に、とてもでない試合をやったんですからね。それで昨日また試合をしたというんだから驚きです（笑）。

ジョシユ ボクも驚いてるんだよ（笑）。

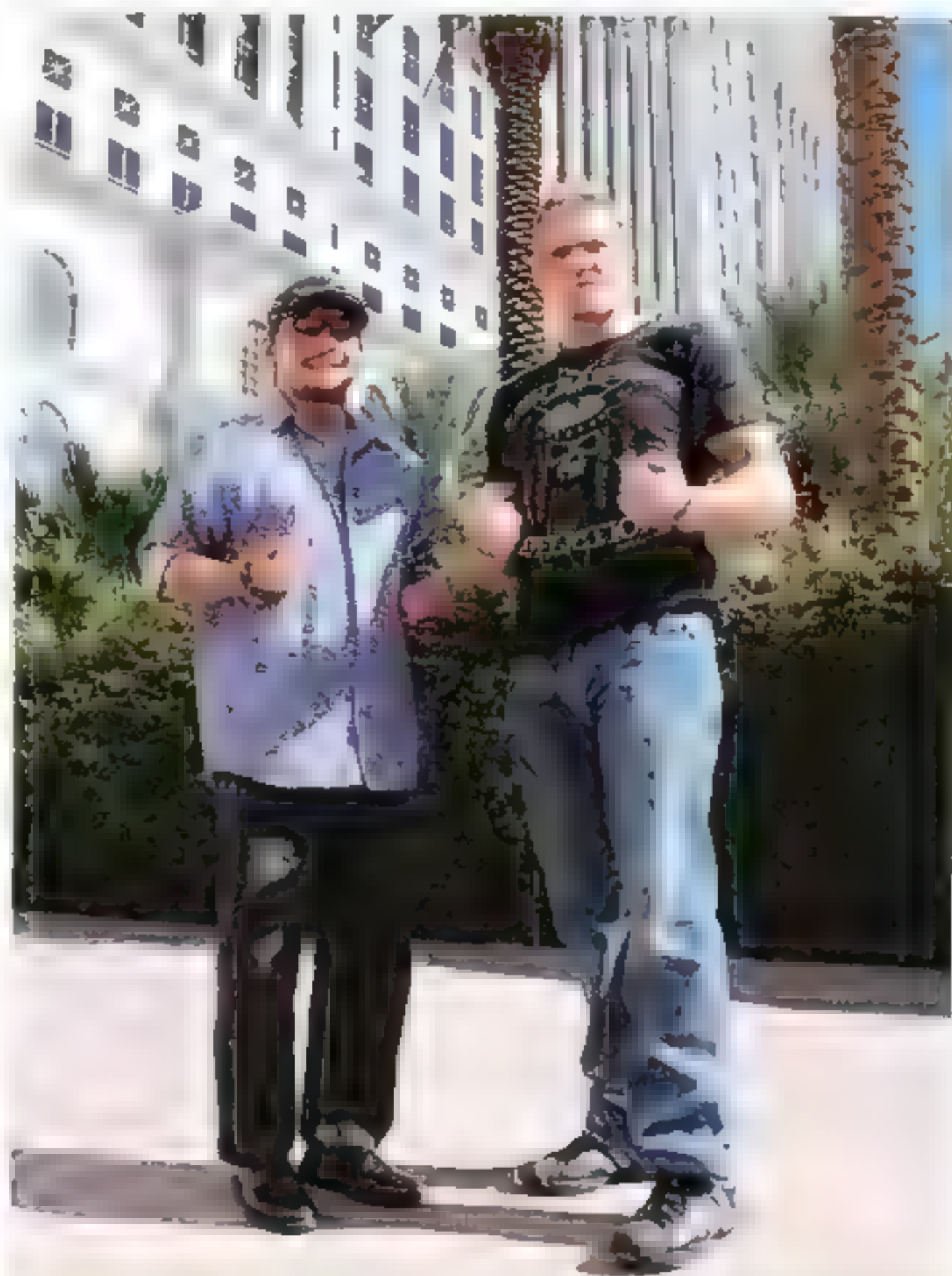
ガハハハ。その大晦日で、ノゲイラ

がジョシユ選手にリベンジマッチを要求してるんですよ。「俺はジョシユに負けていない！」と主張して。

ジョシユ ノゲイラはそう言うしかないだろうね。彼はなんとしてでも失ったステータスを取り戻したいと思ってるはずだ。彼はあの試合で負けただけでなく、人気がボクに奪われたから（ニヤリ）。

なるほど（笑）。

ジョシユ ボクはかまわないよ。ボクはノ



TAJIRIとジョシユがラスベガスで緊急合体 ■「PRIDE ラスベガス大会を観戦したTAJIRIが、なんとジョシユをハッスル軍に引き入れたのだ。UWF信者のジョシユだけに高田総統の姿を見て、高田延彦PRIDE本部長の変わり果てた姿（総統とは別人だが）に闘志をかき立てられた可能性もなきにしもあらずだ。とにかく、この合体はエスペランサーの再降臨で追い込まれていたハッスル軍にとって、この上ない援軍となるのか？ 今後の展開に注目！

今回のPRIDEの成功を UFCが驚異に感じないとすれば、バカだ!!

だろう。

それにしても「PRIDE・1」で高田本部長がヒクソン・グレイシーに負けてから10年近く経って、キャッチやUWFの技術が再評価されるとは思いませんでしたね。

ジョシユ ん？ それはずいぶん聞き捨てならないねえ。ヒクソンと闘ったときのタカダサンと、92、94年ごろのUインタ―全盛期のタカダサンは別人だよ！
え？ ザ・エスペランサーと高田総

なんの問題もなく、あっさりと逃げるこ
とができたでしょ。逆にボクは彼にフロン
ト・チョークやネックロック、クロス・フ
エースロックやアキレス腱固め、最後は
ヒザ十字！ 何度も何度もボクがキャッ
チしたんだよ!!

「カール・ゴッチやビル・ロビンソン
から伝わるキャッチ・レスリングのテクニ
ックで。

ジョシユ そのとおり！ ボクはロビンソ
ンからも教わったし、フナキ（船木誠勝）
やスズキ（鈴木誠）の（らと練習して
いたマット・ヒ
ュームからも教わ
った。そしていま
のボクのコーチの
エリック・パース
ンは、サヤマ（佐
山聡）から教わっ
ていた。つまりゴ
ッチの流れを汲む
UWF系の選手
の血脈なんだ。だ
からボクはカー
ル・ゴッチの曾孫
弟子と言っている

統と高田本部長は別人ですけど……。
ジョシユ（無視して）Uインタ―の頃のタ
カダサンは凄く強かったけど、ヒクソン戦
のときはケガもたくさんして、引退し
ていてもおかしくない状態だった。全盛
期のタカダサンがヒクソンとやつてたら、
勝っていたはずだよ!! 間違いなく。

いまになってUWFが復権したわけ
じゃない、と。ジョシユ選手は常々、「自
分はプロレスラーとして闘う！」と公言
してますし、日本には元プロレスファン
だった格闘技ファンも多くてその真意を
理解してくれると思うんです。ただ、昨
日のアメリカ大会では、UWWEのショ
ーン・オヘアがブライニングされたり、格闘
技ファンとプロレスファンが重ならず、ジ
ョシユ選手の言うことも理解されないよ
うな気がするんですけど。そういうアメリ

今年もヤルウ!! 「PRIDE男祭り2006」!! 東京・マッカ〜オの同時開催案、急浮上!



ラスベガス大会の翌日、シ・ザ・スバレスで記者会
見が行なわれ、今年の大晦日も例年とおり、さい
たまスーパーアリーナにて「PRIDE男祭り2006」
が開催されることが発表された!! 鳥肌が全部立つ
ことに、今回は中国・マカオでの同時開催案が浮
上。このプランは、過去の犯罪歴のために日本
へ入国できないマイク・タイソンの 男祭り。参戦
を視野に入れた緊急措置。結局、大会や同会見に
タイソンは姿を現わさなかったが、榎原DSE代表
は「地上波放送を含めて大きな枠組みの中で起爆
剤になってもらえればと思っています。と、地上波
獲得のためにもタイソン担ぎ出しにみなみなならぬ決意。このあとマネ・ジャーとの交渉に入
った模様だが、タイソン参戦が難しい場合は「無理して2大会をやることはないかなと思っ
ています」とのこと。はたして、今年も 男祭り はどうなる!? そして、「マット界の爆マ
チャキ」と高田本部長・恒例の出しものは? ビビってたし早く続報を待て!

カで「プロレスラーとして闘う」とアピールすることは、イメージダウンになる恐れもあると思いませんか？

ジョシユ……そうはいってもさあ、ボクは「プロレスラー」なんだから、そう言わなくちゃ始まらないじゃん!!

——ガハハハ! それもそうですね(笑)。

ジョシユ それにアメリカの格闘技ファンも、もともとはプロレスファンだったんだ。プロレスを見て育ち、強さ、ヒーローのイメージの原型として、プロレスラーというものを心の底に持つてゐるんだよ。だからボクは、真のプロレスラーというものがどれほどの強さを持つことができるのかを、もう一度彼らに見せたかったんだよ。プロレスというのはWWEみたいなものだけじゃなくて、本当は素晴らしい闘いの技術を持つてゐるということをね。そしてプロレスファンは、ハルク・ホーガンや「マッチョマン」ランディ・サベージたちが、本当に強かったと信じたがってる。だからボクがプロレスラーとして活躍することは、彼らにも嬉しいはずだよ。「プロレスラーは本当に強いんだ」ということを再確認できるんだから。

——以前ビル・ロビンソンにインタビューしたとき、彼は昔のプロレスラーが持っていたキャッチ・レスリングの伝統について話してくれて、「アメリカのショーマンシップのプロレスがダメにしたが、桜庭選手がキャッチ・レスリングの技術を総合格闘技の舞台で復活させて見せたのだ」と語っていました。ジョシユさんもそのプロレスの源流であるキャッチ・レスリングを見ているわけですね。

ジョシユ そうなんだ。ただ、キャッチの技術を持つプロレスラーは、多くが引退してしまっただ。フナキもそうだし、ケン・

シヤムロックも最近引退したし、フランク・シヤムロックはまだ試合をしているけど……。最初、ボクたちプロレスラーは柔術のスタイルに戸惑った。それは柔術の技術、つまり「ポジションを取り、ホールドして、パスガードして……」というゆつくり攻めていくスタイルは、ボくらプロレスラーにとっては「膠着」にほかならなかったからだ。お客さんの前で闘うプロレスラーにとって、膠着は決してしてはならないこと。だから、そのスタイルに



JOSH BARNETT ■1977年11月10日、アメリカ・ワシントン州出身第7代UFCヘビー級チャンピオン、現・第10代キング・オブ・パンクラス無差別級王者。PRIDE無差別級GP準優勝者。日本のサブカルチャーをこよなく愛する「世界最強のオタク」。マイ・ヒーローは「北斗の拳」のケンシロウだから、入場曲はアニメ「北斗の拳」の主題歌「愛をとりもどせ!!」。なお、今回のインタビュー撮影で使用する特製PRIDEトランプ(非売品)を読者の皆様にプレゼント! どうしてもほしいかたは、まずは「トランププ!!」と絶叫しながら町中を駆け回ったうえで、158ページの読者プレゼントコーナーをめくるべし! 191センチ、111キロ

ムラ(田村潔司)はグレイシーを倒しているでしょ。

——いまはジョシユ選手が実力で証明しているということですね。で、ちょっと驚くことを耳にしたんですが……今回のラスペガス大会前に、あのミルコと、一緒にトレーニングしたとか。

ジョシユ うん。じつはそうなんだ。

どんな練習をしたんですか？

ジョシユ ミルコはボクに打撃のコツをいくつか教えてくれた。そして、お互いにトレーニング方法を

教え合ったんだ。

そして今回の試合に向け、ミルコがスパarring・パートナーになってくれたんだよ。

ミルコがスパarring・パートナー!!

ジョシユ ミルコは「クロアチアと一緒に練習しよう!」とも誘ってくれたんだよ。ク

ロアチアは世界有数の美しいビーチで知られているから、

度は訪れてみたいねえ。

ボクもクロアチアに行ったことがあるんですが、アドリアの紺碧の海は本当に美しいんですよ。

ジョシユ そうなの? よけいに行きたくなったあ(笑)。いまは忙しすぎるから無理だけど、いずれは行きたいね。

——ジョシユ選手はヒョードルやミルコと仲良くなってますけど、この二人こそ倒さねばならない相手でもあるんじゃない

いんですか？

ジョシユ もちろん。彼らとの対戦は避けて通ることはできないよ。彼らは友だちだけど、一番になるためには倒さなく

ちゃならない。いつか歳を取ったら、一緒に音楽を聴いたり、食事をしたり、酒を酌み交わしたり……そうやって心を許す

時間が訪れるだろうけど、まだボクらは若いし、世界のトップが誰なのかを決める闘いをするのができるんだから、闘う

ことは避けられないのさ。うん。

——仲良くしていても、いざ試合となったら、本気で殴り合い、倒し合える、と。

ジョシユ もちろん。その倒し合いを楽しむことすらできるんだ。それはボくらが根

つからのファイターだからさ。普通の人からすれば、へんな考え方に思えるかもしれないけど、全力で殴り合い、極め合

う闘いを通じて、ボクらの仲はより深い絆で結ばれるんだよ。

——まさしくケンシロウで言うところの「強敵」(とも)になるんですね。「強敵」

たちの闘い、楽しみにしてます!!

「06年10月22日(アメリカ現地時間) / ラスペガスにて北斗連報華な緊急収録」

ラスベガス、マンチェス、最高ッス!!

MANCHES

光と闇の間で

今、ジョシユが撮影で着用したフォー・マルなスーツは、生前「破壊王」健本真也が、現在は佐々木健介がイメージキャラクターを務める株式会社ミッド・インターナショナルさんに提供していただいたものです(感謝)。破壊王・健介・ジョシユといった特大サイズも兼ね備わったビッグサイズを楽しむ総合ファッション通販カタログの問い合わせ先は下記まで!

【お問い合わせ】
株式会社ミッド・インターナショナル
TEL.050-3398-6225 (受付時間/9:00~20:00)
FAX.TEL.0120-363-161 (24時間受付)
※住所・名前・電話番号とカタログ請求を入れてください。
インターネット: <http://www.bigsize.co.jp>

OR vs MARK COLEMAN

[PRIDE.32 ラスベガス大会]

○エメリヤーエンコ・ヒョードル vs マーク・コールマンX
(2R 1分15秒 腕十字固め)

41歳筋肉オヤジが愛する幼娘たちの目の前で無敵の皇帝ヒョードルに挑む。そんな、なんともグッとくる燃りVTRを受けてスタートしたメインイベント。VTR内の熱いままどしそのまに、コールマンは何度も何度もタックルを切られながらも、必死にヒョードルの足に食らつく。しかしヒョードルは片足をつかまれた状態からコールマンの顔面を容赦なく粉砕。1ラウンド終盤ではコールマンの左目下の傷にドクターチェックが入り、2ラウンド開始時には鼻筋、右目もカットしコールマンの顔面はもはや傷だらけに。それでもタックルをやめないコールマン。そしてようやくテイクダウンに成功！……と思った瞬間、ヒョードルはすばやく腕をつかみ十字の体勢に。これにはコールマンも我慢しきれず無念のタップアウト。しかし観衆は闘うコールマンの勇姿に大感激！まさに“オヤジの生き様”を目の当たりにした感動の一戦となった。

オヤジの生き様だ!!!

筋肉三兄弟の“男泣き夕焼け番長”劇場大爆発!!
照れもなく人生を切り売り
できるのが本当のプロである

PRIDEラスベガス大会はまさに筋肉三兄弟による筋肉三兄弟のための大会だったといっても過言ではない。それを最も象徴する試合が、まさにヒョードルvsコールマンである。世界最強ヒョードルとの大事な一戦を、パロニ、ランデルマンという最高の仲間とともに、愛娘たちの目の前で闘ったコールマンの傷だらけの生き様は、まさしく“男泣き夕焼け番長”劇場という名の壮大なドラマそのものである。

文/橋本宗洋 構成/松下ミワ 写真/乾晋也

designed by hisa (TwoThree)

10.21
PRIDE.32
"THE REAL DEAL"

格闘
ロイヤル
ストレート
フラッシュ!!



EMELIANENKO FEDOR



これがオキ

「ロシアでは、12月31日は一年で最も大きな休日で、みんなパーティをするんです。まあ、残念ながら私は試合なんですけど……」いや、冗談です（微笑）（大会翌日の「男祭り」発表記者会見にて）。まさかまさか。ラスベガスでヒョードルのジョークを聞くことになるとは思わなかった。そういえば試合直後の会見では、こんなことも言っていた。

「次の試合で誰と闘いたいのか？ それはもう決めていて、しかも今夜、実現するんです。相手はジョシュ・バーネット。これからウォッカの飲み比べをする予定なんです（微笑）」

いつも寡黙で、試合について何を聞いても「全力で闘うだけです」しか語らない普段のイメージからすると、ラスベガスでのヒョードルのゴキゲンぶりはちよつと信じられないくらいのものであった。トレッドマークの（微笑）はターボがかかった状態（限りなく「微」がいらぬ感じ）。ファン参加形式の記者会見では、客席に向かつて手を振ってみたり……

ヒョードルの（たぶん生来の）陽気さを引き出したのが、アメリカの格闘技ファンの熱狂ぶりなのは間違いない。出場選手中、ダントツの番人気。公開計量では本人が壇上に現われる前から「ヒョードルー ヒョードルー」の大合唱が起こり、実際に登場すれば蜂の巣をつついたような大騒ぎである。「これほど歓迎されるとは予想してなかったです」という言葉は、ロシアの片田舎から24時間のフライトを経てやってきた男の、まさしく本音だろう。対戦相手のマーク・コールマンはアメリカ人ファイターなのだが、ファンたちは母国を代表するベテラン選手よりも、「PRIDE」無敗のヘビー級チャン



EMELIANENKO FEDOR vs MARK COLEMAN

泣きながら駆け寄る愛娘を抱きしめた瞬間、“試合”は“ドラマ”へと昇華した

ピオンにありつただけの興味とリスペクトを捧げたのだ。

もちろん、ヒョードルもただ歓迎ムードに浸ってはかりいたわけではない。チャンピオンとして、「PRIDE」のアメリカ進出、その第一歩を刻む大会のメインを張ることの重要性和責任をキツチリと認識していた。

「ロシア人として恥ずかしい試合をしたい」

ラスベガスに到着すると、まずはそう語ったヒョードル。試合では、サンボ衣に身を包んで花道を進んだ。国技であり、自身の格闘ベースであるサンボ衣は、いわばヒョードルにとって「正装」だろう。そういういでたちで入場することが、アメリカ進出にあたっての「ロシア人としてのアイデンティティの表現であり、圧倒的な声援に対する彼らしい形の返礼だった。試合が始まると、ヒョードルは揺るぎ

ない強さを発揮してみせた。コールマンが何度となく繰り出す渾身のタックルを切り、重いパンチをヒットさせて優位に試合を展開。右拳に入ったブレイトを外す手術からの復帰戦でもある今回だが、米の拳の凍えるような冷酷さは以前と比べると変わることはなかった。相手をガブった状態から鉄槌を振り下ろし、右フックでグラつかせるヒョードル。「ケガをする前は試合の連続でしたが、手術しなければならなくなったことでいい休養が取れました。いまは、以前よりむしろ状態がいい」という試合翌日のコメントに偽りはないのだろう。それに「長いあいだ試合をしていなかったもので、今回は長く試合をしたかった」という言葉にも。

2ラウンド、ヒョードルは「そろそろいいだろう」とばかりに試合を終わらせる。

フィニッシュは下からの腕十字。前回とまったく同じである。万全の体勢でバウンドを放ちにいったはずのコールマンは、しかし気がつけば腕をしっかりとロックされ、ヒジをあらぬ方向に捻じ曲げられて、あとはタツプするしかなかった。腕十字など数え切れないほど見てきたアメリカのマニアたちも、この一瞬の切れ味には戦慄を覚え、そして溜飲を下げたはずだ。

強いチャンピオンが、その強さをアメリカのファンにまざまざと見せつけた試合。ヒョードルの一本勝ちという結果は、順当といえはあまりにも順当である。だが、コールマンが「皇帝、ラスベガスに降臨」の単なる相手役、引き立て役だったのかといえは、決してそうではない。もちろん、試合前から「ミスマッチじゃないか」という意見はあったし、筆者自身、コールマンにはたいした期待を抱いてなかったのだけ……

今大会に対するアメリカ人ファイターたちの意気込みには凄まじいものがあつた。日本という国で磨かれ、成長し、活躍してきた自分の闘いを、ついに母国で披露できるのだ。その「喧れ舞台」度は相当なものだったろう。中でも気合いが入りまくっていたのがコールマン、ケビン・ランデルマン、フィル・パローニの筋肉三兄弟。ほとんどムダにさえ思えるテニションの高さで知られるこの男たちだが、今回ばかりはその熱さ、濃さがPRIDE初上陸——日本で名を上げた選手たちがついに凱旋——のムードにマッチしていたような気がする。

ランデルマンはホテルの中から縄跳びをしながら公開練習のリングに登場。弟分の気合いを肌で感じたコールマンも、思わずシャツを脱ぎ捨てスパーリングに参加

してしまう。次の日にちゃんと自分の公開練習もあるのに、だ。迎えた翌日、コールマンは大会に両親と二人の愛娘を招待していることを記者陣に明かした。「いまの私の人生は、子どもたちのためにある。それに両親はずっと私をサポートしてくれて。こうしてまたアメリカに戻ってきた。子どもたちと両親の前で試合ができるなんて。言葉にならないよ……」。そう言って、コールマンは人目もはばからず涙を見せた。記者会見では「私が（ヒョードル戦で）死ねばいいと思ってるヤツもいるんだろ。でも私は絶対に恐れることはない」とその決意を語っている。

そして10月21日、トーマス&マックスセンターのリング上。ヒョードルの、順当勝ちも、コールマンを中心に見れば恐ろしくドラマチックだった。最大の武器であるタックルをどれだけ仕掛けてもカットされ、しかしそれでもタックルを執拗に放っていくコールマン。世界の頂点に君臨する拳を浴び、1ラウンドから顔面、とりわけ左目の下は無惨なほどに腫れ上がる。顔面を打ち抜かれて崩れ落ちそうになる場面もあった。だがそんなところで踏みとどまり、なおも王者の足に食らいつくようにタックル……。これほど涙ぐましく、それに伝わりやすい「奮闘」もないだろう。この試合でコールマンが武器としたのは技術やパワーではなく、感情そのものだった。

最後は十字で、本負け。結果だけを見れば「予想通り」である。ただ、本当のクライマックスは試合のあとに訪れた。コールマンは勝者よりも先にマイクを握り、涙を流しながらリングサイドの娘たちにこう呼びかけた。

「Daddy is OK——パパは大丈夫だよ」

夫だよ」

泣きながら駆け寄ってきた愛娘二人を抱きしめる。命がけの闘いを終えた父。「PRIDE」アメリカ初進出大会のメインイベントは、この瞬間に「試合」から「ドラマ」へと昇華したのである。

大会終了直後の記者会見にもドラマはあった。きつかけは、ある女性記者がヒョードルに投げかけたこんな質問だった。

て入ったのが、筋肉兄弟の「三男」バロ

「ちょっと待って。質問の意味がまったくわからない。いいかい、マークは日本を主戦場にしていて、娘たちは自分の父親が何をしているか、よく理解していなかった。そして今日、初めて父親の試合を観たんだよ。自分の父親が拍手と歓声を受けてリングに上がる姿を観るの



顔面傷だらけのダディの姿に涙が止まらない愛娘たち。そんな二人をコールマンがリング上で両手に抱き寄せ、「パパは大丈夫だよ」と優しく繰り返し諭すシーンは、まさに涙なくしては見られない名場面であった。

「試合後、コールマンの娘たちが泣きながらリングに上がったとき、居心地の悪さを感じませんでしたか？」

あんな残酷なものの子どもに見せるなんて。ましてリングに上げるなんて。そういうお決まりの「正論」である。「確かに、父親が殴られるのを見て小さい娘さんたちはショックを受けたでしょう……」と複雑な表情で語るヒョードル。そこに割つ

は素晴らしいことじゃないか。残酷だって？ 人生ってのはそもそも残酷なものなんだよ。負けはしたけど、世界最強の男を相手に闘って、あれだけ凄腕パンチを浴びても生きてリングから降りる姿を見たら、彼女たちは自分の父親を誇りに思えるはずだ。オレはマークがしたことを尊敬するね」

まるでサミュエル・L・ジャクソンかア

ル・パチーノばりの熱い大演説が終わると、場内から「斉に大拍手。愚かな（と）あえて言ってしまう）質問が、図らずも我々が共有していた気持ちを浮き彫りにしたわけだ。

コールマンは家族への愛を、個人的な感情をあえてリングに持ち込んだ。その姿に胸を打たれたバロニーは、自分へのものではない質問にも口を挟まずにはいられなかった。次男「ランデルマンは、セミファイナルで思い切り足関節を極められたにもかかわらず足を引きずりながらコールマンのセコンドについた。熱い。時と場合によっては辟易するくらいに熱い。でも、彼らがその熱さを照れずにムキ出しにしたからこそ、『PRIDE』アメリカ初進出は大爆発し、エモーショナルなエンディングを迎えたのだ。

試合の結果はあくまでも予想どおりのものだったが、コールマンがその生き様をリングに叩きつけたことで「ドラマ」が「結果」を超えた。どうせヒョードルが圧勝するんだろ。そんな結果の予想が当たったことなど、もはやどうでもよかった。

コールマンが試合後にやったことは、いつてみれば人生を「切り売り」するような行為だ。娘と抱き合うならバックステージにしろよ、恥ずかしい。そう思う人間もいただろう。だが、かけがえのない自分の人生を「切り売り」するなど、生半可な覚悟でできることじゃない。

「ヒョードルの対戦相手がコールマンでいいのか？」 第2回アメリカ大会のメイ

ンがこの試合でいいのか？」
そういう疑念は確かにあった。しかしすべてを観終えたいまでは、こう断言できる。
「よかったんだよ」

10-21「PRIDE.32 "THE REAL DEAL"」ラスベガス大会試合レポート

ドラッシュ 大連丸
"THE REAL DEAL" ラスベガス大会試合レポート

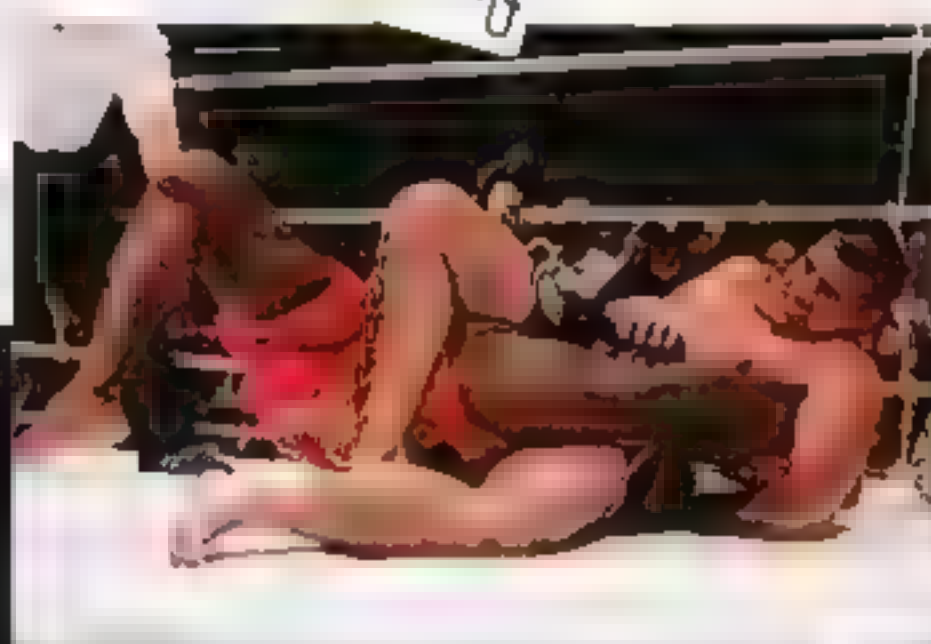
ゴールドラッシュエンターテインメント
0-21「PRIDE.32」"THE REAL DEAL"「ラスベガス大会試合レポート」
『グレート・ウォリア〜!』
出てこいやア〜!
技師本部長調

(高田統括本部長調)

(高田統括本部)
橋本宗洋 演出/真下義之 監製/乾晋也
designed by matau (TwoThree)

10.21
PRIDE.32
"THE REAL DEAL"

格闘
ロイヤル
ストレート
フラッシュ



記者会見での「踏みつけなしでも問題ない」という言葉どおり、というかそれ以上の勝ち方だったショウゲン（柔術黒帯取得済み）。それにしても、この極まり方は凄すぎるだろ！



ショーゲンは出場選手の中でヒョードルに次ぐ人気。アメリカの格闘セブたちが好きなのは“アメリカ人ファイター”ではなく、あくまでも“PRIDEファイター”なのだ。

セミでも“男泣き夕焼け番長”劇場！ 耐え忍ぶケビンの意地に拍手喝采！！

○マウリシオ・ショーグン vs ケビン・ランデルマン×
(1R 2分35秒 ヒザ十字固め)

肺の手術で生死の境をさまよい、これが一年ぶりの試合となるランデルマンは公開練習や計量から気合が入りまくる。会見での第一声は「ウアァァァッ(叫)」。リング上でもゴングと同時に突っ込み、ティクダウンに成功。が、直後にジョーゲンに足を取られヒール、アングルの流石攻撃で一本負けを喫してしまう。しかし、限界を超えてははずの極まり方ながら必死の形相で痛みに耐える。観客の視線をクギつけた「勝敗を別次元に追いやる意地の張りどり」はお見事。リングを降りる彼の背中には、大きな拍手と喝采が降り注いだ。



騒いでるだけじゃねえんです!
米のファンも“わかってる”!?

○ダン・ヘンダーソン vs ピクトー・ベウフォートX
(3R 判定 3-0)

今大会、唯一の判定決着。ダンヘンがバウンド中心で攻め、腰割のない場面も見られたこの試合に限っては4点ポジションのヒザがほいほい暖くなった。だが観客はブーイングを飛ばすことなく、フィニッシュに近い側にはさすがにコールを送るという“援護射撃”も。ただ騒いでるだけじゃないぞである



大ブーイングはお約束!?

○フィル・パローニ vs 西島洋介×
(1R 3分20秒 TKO)

一方駒の展開で一本勝ちしたバローニだがKOを逃したためか、ヘガスがかつて失志した傷心の街だからか「気持ちいい仕事じゃなかった」とテンション低め。入場時には盛大なブーイングが浴びせられたが「NYバッドアス」がキャッチフレーズだけに、これはお約束らしい。カード・アングルへの「YOU SUCK!」みたいなものは



究極ベビーフェイスも勝つ！ スーパーサイスも勝つ！



○バタービーン vs ショーン・オヘア
(1R 0分29秒 TKO)

バタービーンは相手がマーク・ハントからショーン・オヘアに変更、試合形式もボクシング、キックなどが囁かれながら最終的には総合格闘技にもなる状況にも動じる気配はなく、オヘアのタックルをガシッと受け止めると、その体勢のままパンチを連打するバタービーン。オヘアはズルズルと崩れ落ち、ついにはノックアウトに。パンチ力と体重をフルに活かした勝ちっぷりには会場も大爆笑！ 誰にも敵われない究極のベビーフェイス・キャラにして休憩前にイイ仕事ができる「光る豚」の存在は「PRIDE」にとって頼もしい限りだろう。

「メイクヒストリー！」な第一試合 光速決着でラスベガス好発進！

ドンベン君、上陸セズ……も カズ、前向きに再起動！



○ロビー・ローラー vs
ジョーイ・ヴィラセニョール
(1R 0分22秒 TKO)

記念すべきファーストマッチは秒殺KO。かつてUFCの常連でもあったロウラーが開始早々に左ハイを決め、「次はしゃがんでよけようとするだろうと予測して」、狙いどおりの飛びヒザパウンド。インパクト絶大、理想の第一試合ともいえるこの一戦で、「PRIDE」アメリカ進出の火ぶたは切られたのだった。



○中村和裕 vs
トラビス・ガルブレイス
(2R 1分16秒 TKO)

あの中尾KISS戦から一カ月あまり……中村が対戦したのは、KOTCを主戦場とする新鋭ガルブレイス。汚名返上をはたしたい中村は、膠着する前に立ち上がりリスタンダーを挑む姿勢が強い印象を残した。フィニッシュもヒザ蹴りからパンチ連打という鮮やかなもの。ちなみに今回、入場時にドンベン君は登場せず。

なにしる全8試合中7試合がKO、一本決着である。しかもコルマンやランデルマンなど敗者にもドラマを感じさせたのだから、「PRIDE」アメリカ初興行は黄金ザクザク、ゴールドラッシュのごとき状態だった。

試合を観ていて感じたのは、選手たちのテンションの高さ、あるいは心意気のようなものだ。中村カズはテイクダウンに成功しても自ら打撃戦を望み（圧倒的にパンチで打ち勝っていたというわけでもないのに）、ジョーイ・ヴィラセニョールは「いままでの人生で一番大事な試合で負けちゃった」と嘆いた。

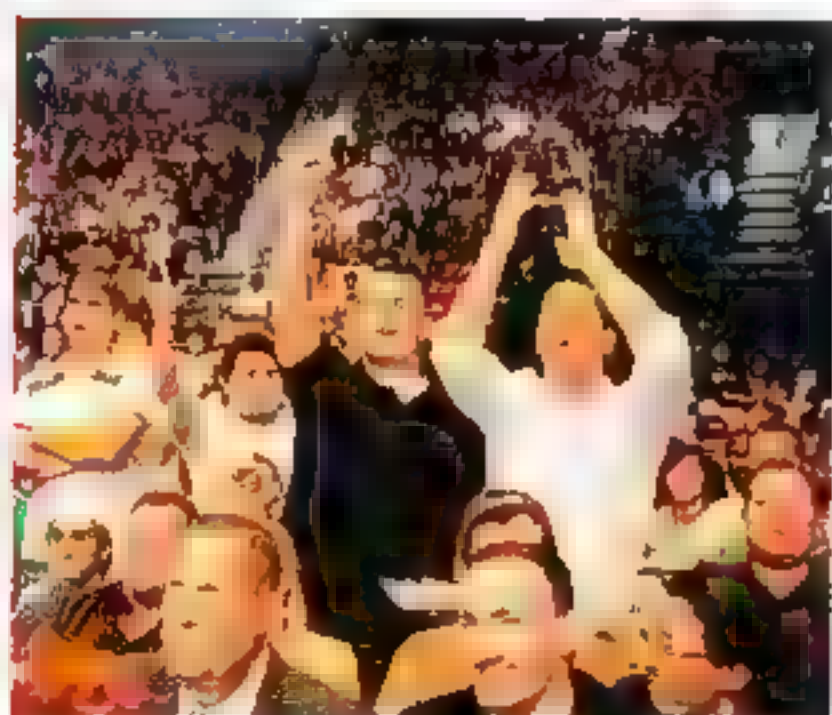
選手たちの心境を最もよく表わしているのは、一夜明け会見でのジョーシユの言葉だろう。「選手、スタッフが丸一となって大会を成功させたんだ。普段は競い合っているボクたち選手だけど、今回は仲間意識があった」。

そう、これはMMAという個人競技の大会でありながら、その一方で「PRIDE」アメリカ進出を成功させるための「団体戦」でもあったのだ。選手たちは対戦相手と同時に、アメリカの格闘技市場そのものと闘っていた。その任務を負ったからには、意気を感じるのも当然の話。

超満員礼止め、1万1727人の観衆も「PRIDE」がどんな大会なのかを本当によく理解していた。一番人気はヒョードルで、その次に声援が大きかったのはジョーグンとジョシユ。選手がどこの国の人間であるかなど、まるで関係なかった。大会前は「アメリカの観客にウケるためにはアメリカ人選手の活躍が欠かせない」といわれたが、実際にファンが支持したのは強く魅力的な「PRIDEファイター」だったのだ。オープニング・セレモニーやヒョードル入場時の異様なまでの熱狂。それはアメリカの格闘技マニアが抱えていた「ライブで「PRIDE」を観たい！」という渴望感が一気に爆発した瞬間だったはずだ。

アメリカのファンは、つまらない試合

味つけ&隠し味、必要ナシ！ アメリカが支持した、そのまんまPRIDEワールド！！



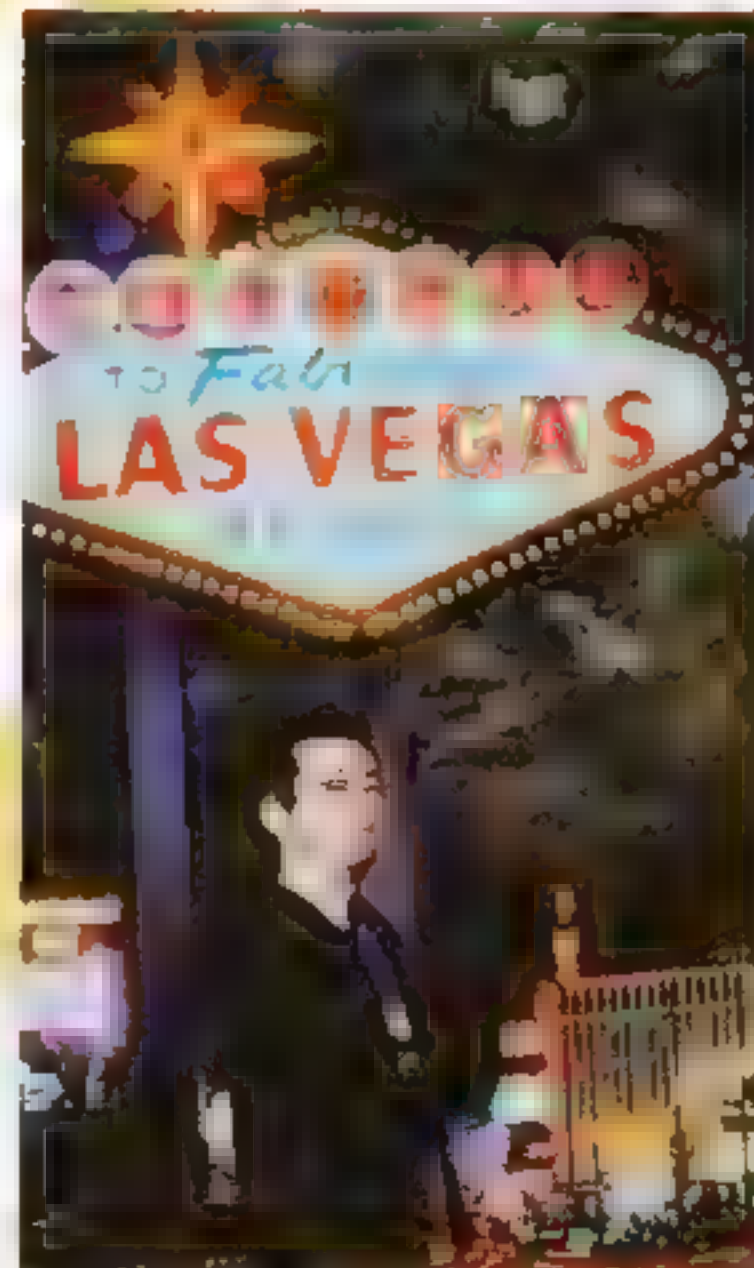
技、入場、煽り映像、アナウンス とにかく絶妙なポイントで敏感に反応、拳を突き上げまくった観客たち。ラスベガス大会成功の力を握っていたのは彼らだった。

には容赦なくブライニングを飛ばすというイメージもあった。だが、トーマス&マックセンターを埋め尽くした観客は、ダンヘンとビクトーの（地味と言いつつしまつていい）グラウンドの攻防を静かに見守っていた。打撃や投げだけでなく、バスガードやスリープにも拍手が起きる。アメリカで、そういうファンばかりが1万1727人。これって奇跡的に凄いなんじゃないか。

凄まじいブライニングが起こったのは、開会前のルール紹介。ネバダ州アスレチック・コミッション認定ルールによる「グラウンド状態の相手に対する顔面へのキック攻撃禁止」がアナウンスされると、怒号のカタマリがアリーナを揺さぶったのである。「オレたちが観たいのは、日本でやっているそのまんまの「PRIDE」なのに！」ということだろう。繰り返すが、ここはアメリカである。アメリカなのに、そういう人間ばかりで会場が超満員なのである。

ただ、試合を観ていてルール変更の影響をほとんど感じなかったのもたしかだ。選手のアグレッシブな姿勢や多様かつ劇的なフィニッシュは、まさに「PRIDE」そのもの。クオリティはまったく落ちていなかった。ルールが変わるうとも、PRIDEファイターはPRIDEファイター。ファンは、そんな選手たちの「PRIDEファイターっぷり」に大声援を送ったのだ。

アツメ^{“鳥肌”}リカ! goose bumps!! kamipro has arrived!! 『PRIDE.32』ラスベガス大会取材紀行



大成功に終わった『PRIDE』ラスベガス大会だが、ここでは、その裏側で起こっていた、さまざまな出来事を各種大会のパンフレットなどを作製する『kamipro』企画制作部の坂井ノブ(元スモノブ最近、自転車ダイエットに成功)が徹底レポート! あなたの知らないラスベガス大会の裏側を大公開!!

取材ノブ 構成ノブ
designed by matsu (TwoThree)

◆10月19日 13時00分 (日本時間)

「kamipro編集部」

ギリギリまで引張ってしまった仕事を片つけて、慌ただしく会社を出る。慌てすぎてパスポートを忘れそうになった。

◆10月19日 18時45分 「成田空港」

成田空港から出発。ジミー鈴木氏のホームページ(現在は閉鎖されている)の写真(ゴキゲンな笑顔でファーストクラスで美人スチュワーデスを両脇にはべらせているジミーさんの写真)でおなじみのシンガポール航空でロスへ。旅慣れたジミーさんが絶賛するだけあって、本当に素晴らしい。

◆10月19日 14時30分 (米国時間)

「ロサンゼルス国際空港」

LAに到着するが空港の混雑により機内で足止めを食らい、乗り継ぐはずの国内

便を逃してしまふ。この後、約3時間の待ち。待っているあいだに、フランスの『Sports』誌のベルトラン・アモゾンさんと遭遇した。『PRIDE』武士道其の参で羅王にKO勝利している、おそらく世界最強の編集者だ。彼らの雑誌もラスベガスで『PRIDE』取材をするためにやってきていたのだった。

◆10月19日 20時00分

「ラスベガス・マッカラン国際空港」

飛行機でとりに座ったビッグ・ボスマンのような風貌のサラリーマンがいきなりヒジをつんつん突いてくる。何かと思ったら「窓の外を見ろ」とジェスチャー。小さな窓から闇に浮かび上がるラスベガスの夜景に心を奪われる。

空港内のあちこちにスロットマシンが設置されており、冗談みたいに長いリムジン

が何台も横付けされている。凄まじいネオンとこちらの遠近感が一瞬で狂う巨大なホテル群に頭がクラクラしてくる。
スフィングスの背後で漆黒の闇に向かつて光を放つ巨大ピラミッドやパリの象徴であるエッフェル塔、モスクを模したものや、インベリアル・パレス(皇居)、かつては水の都と呼ばれたベネチアといった思いつく限りの異国情緒を再現しつつも、あちこちにピンクチアシをまく人たちが立っている。日本で言えば歌舞伎町と浦安と平和島の要素を一つの街にプチ込んでしまったような凄まじい街並みだ。「ありとあらゆる手段で来た人を楽しませてやるうー」というプロ根性の発露に、観光客もハジケまぐることで応える異常なハイテンションが生まれているのか。

◆10月19日 21時00分

「シーザースパレス&サーカスサーカス」

シーザースパレス到着。この日、エメリヤーエンコ・ヒョードルとマーク・コールマンの公開練習を取材する予定だったが、飛行機の遅れによってすでに終了。砂漠性気候なので昼夜の寒暖差と乾いた空気で夜はかなり冷え込む。原稿を書き、取材体勢の調整。すべての仕事を終えた頃にはすっかりテンションが上がってしまった。シーザースから宿泊するサーカスサーカスまでストリップ(ラスベガスのメインとなる大通り)を徒歩で帰った。ホテルの入口からロビーまでは迷路のように入り組んでおり、そのほとんどがカジノ。敷地内に入ってから15分以上歩いても部屋に着かない。「ここ」で金を使わせるという意図なのだろう。

◆10月20日 10時00分

「シーザースパレス・メディアセンター」

地元新聞「ラスベガス・レビュー・ジャーナル」に目を通すDSE広報チーム。日本のメディアではまず使わないような不思議な角度の写真、タイトルマッチではないのに「Russian Kicks the Best」の見出しがついていることに首を傾げる。ただ、MLBワールドシリーズとカレッジフットボールという人気スポーツに続いての2面



地元新聞で報じられる PRIDE 関連ニュースを確認する「俺だけ見てりゃいいんだ」笹原元GMと藤澤広樹

◆10月20日 11時00分

「ストラスフィア・タワー」

サーカスサーカスから徒歩10分程度のところにあるストラスフィア・タワーで、ヴァンダレイ・シウバがファンと一緒に絶叫マシンに乗るというファンツアーの企画があったので取材に行く。朝っぱらにもかかわらず大行列しているタワーを登りきると、なんとヴァンダレイが来られなくなるという事態が発生したことが判明。うーん、ラスベガスでは何が起るかわからない。せっかくなので絶叫マシンだけでも見ておこうと地上350メートルのタワー頂上に出ると、なぜか『PRIDE』オフィシャルカメラマンの山口比佐夫さんが絶叫マシンの先頭に立っている。記念撮影。この後、山口さんは「たいして怖くなかったよ」とコメント。ここにも男の中の男がいた。



絶叫マシンにも余裕の表情の PRIDE オフィシャルカメラマンの山口氏 いつも、お世話になってます!

◆10月20日 12時00分

「世界最大のおみやげ屋」ホナンザ最近「レコード・バイヤーズ・ダイヤリ」という、レコードを求めて世界中を旅するバイヤーの本をリリースしてラスベガスにも取材に行ったミスモトアキラさんが、僕がラスベガスに行くということで「行っておいたほうがいい」と教えてくれた。世界最大のおみやげ屋」という触れ込みのBONANZAへ。タワーのすぐ近くだった



これが「世界最大のおみやげ屋」といわれる BONANZA ここで買った商品は次号の読ブレで大放した〜!

◆10月20日 16時00分

「シーザースパレス・ローマンプラザ」

ここで出場全選手参加の公開計量と公開記者会見が行なわれた。大勢のマスコミとファンを目の前にいよいよイベントのお祭りムードが盛り上がりつつある。興奮したファンは開場と同時にだれだれでいっていいポジションを確保。まず公開計量では選手が体重計に乗ってパスするたびに声

援が起こる。さらに対戦相手とフェース・トウ・フェースで顔を合わせるたびに大歓声を上げた。

そして公開記者会見では榊原信行DS代表とエド・フィッシュマンPRIDE USAプレジデントが挨拶を行なったのだが、ここで榊原代表は第一声で「アツメーリカ! PRIDE HAS ARRIVED!!」と絶叫してファンの喝采を浴び、「GOOSE BUMPS (鳥肌) が立つようなイベントにしたい」と宣言。これに対してアメリカのファンが「OH!」と一斉に驚きの声を上げた瞬間がじつに印象深い。



「アツメーリカ! PRIDE HAS ARRIVED!!」と絶叫し、観衆のハートをつかんだ榊原代表、そしてフィッシュマン!

大きな声援が上がったのは中村和裕が英語で挨拶をしたとき、マウリシオ・シヨグンが登場したとき、そして一層大きな声援が起きたのはヒョードルが登場したときだ。ヒョードルの登場時には「FEEDOR! FEEDOR!」とチャント(合唱)まで発生する盛り上がりだった。全選手記



公開記者会見でメインで対戦するヒョードルと「マウリシオ・シヨグン」が上半身裸になると観客はそりゃあ大騒ぎさ!

念撮影時にはヴァンダレイ・シウバも登場! さらにミルコ・クロコップまでもが登場! このサプライズに驚いたアメリカのファンは熱狂的な大歓声で二人を迎え入れた。

イベント後に「Fight Sports」のベルラン・アモーズさんが自分たちの雑誌をファンに無料配布していると「俺にも!」「俺にも!」とファンが凄まじい勢いで集まってくる。とにかく大好きな「PRIDE



「Fight Sports」を手に入れるべく元 武士道、ファイターに手を差し伸べる「PRIDE」マニアの皆様方!

「E」の情報に飢えているようで、肉に群がるピラニアのよう。アメリカで盛り上がりつつあるMMAの人気を支えているのが彼らなんでしょう。

◆10月20日 18時45分

「シーサーハレス・メディアセンター」高田延彦PRIDE統括本部長、桜井「マッハ」速人、長南亮、佐伯繁PRIDE広報が参加した大予想大会が行なわれた。ちなみに司会には本誌「非常勤」編集長・山口日昇。佐伯さんのキャラが爆発したり、「格闘技通信」の三次「チョッキ



大予想大会の司会には本誌「非常勤」編集長・山口日昇。佐伯さんのキャラが爆発したり、「格闘技通信」の三次「チョッキ

編集長も飛び入り参加して本誌「非常勤」編集長とバチバチしたやりとりが発生したり、非常に中身の濃いトークが繰り広げられているところに、なんといきなりミルコ・クロコップが登場! ツアーに参加したファンも大喜び。



突然のミルコの登場に場内は大騒ぎ。しかし、その後、ミルコの左足甲の手術の事実が発覚!

この後、ミルコは報道陣に記者会見を行なってスイス・バーゼルでハント戦の前から痛めていた左足の甲を手術したことを明かした。関係者によると6、8週間はお休みが予想される。大晦日にトップファイターと闘えるかどうかは微妙な状況だというのが……果たしてどうなる!?

◆10月21日 14時00分

「シーサーハレス・カンノ」ファンツアーで行なうスポーツ・ベッティング体験というイベントに同行。「PRIDE」が初めて賭けの対象になるということで参加者の皆さんは思い思いの選手にベッティング。カレッジフットボールや競馬などに混じって「PRIDE」の選手名が巨大な電光掲示板に表示される光景はじつに壮観だ。カジノ内は撮影禁止なので写真は撮れないが、詳細はギャンブル大将のコーナー(P21)を参照!

◆10月21日 16時00分

「トーマス&マックセンター」現地テレビのクルーが会場前でファンの撮影を行なっている。もう待ちきれない様子でデモンストレーションは上がりっぱなし! 絶叫してるヤツ、シウバの真似(手を組んでグルグル回す)してるヤツ、オープンフィンガーグロブをはめてるヤツなど、さまざま。会場内にもアメリカ版格闘セレブが大勢いたが、カジノ客やキレイなおねえ



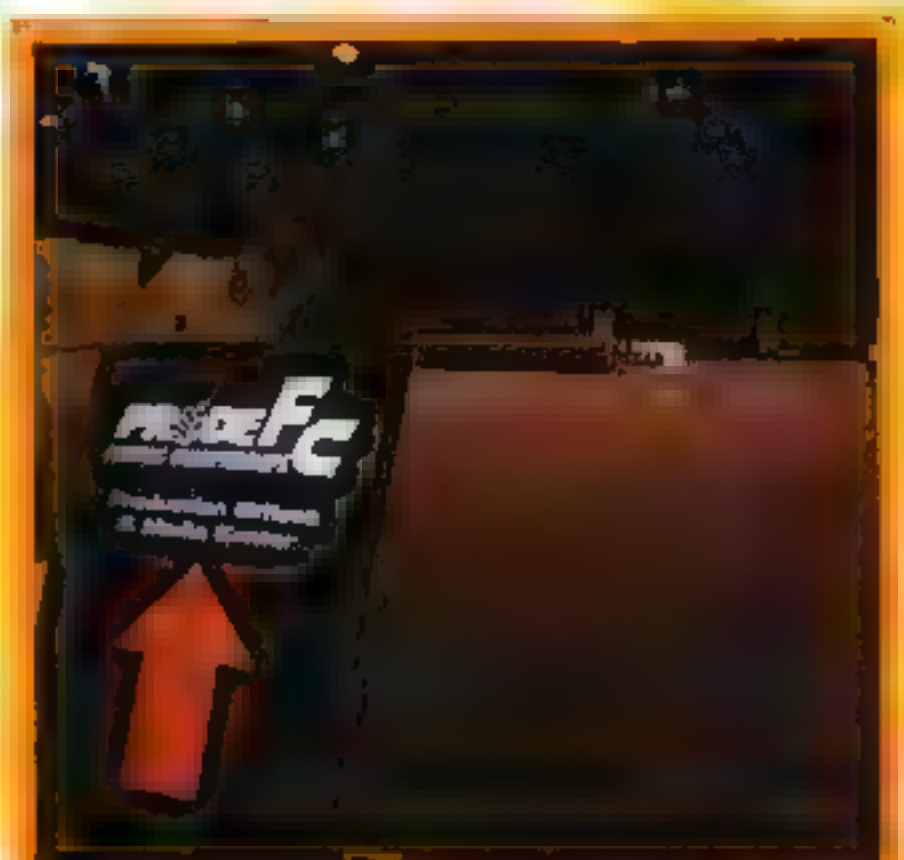
こちらが会場となったトーマス&マックセンターの外観。見てみい、開場前から長蛇の列! そういうことです!!

さんなど客層はバラエティに富んでいた。ちなみに僕もカメラをぶら下げて会場内を歩いていたら「日本のプレスか?」と話しかけられた。「好きなファイターは?」と尋ねると「ビクトー・ベウフォートだよ!」彼は「PRIDE」の初期から活躍して「だろ?」と過去のビクトーの試合を熱く語ってくれたのだ。とにかく熱い! プレスルームには豪華なケータリングサービスがあり、こんなところにも「PRIDE」アメリカ大会に込められた気合いが感じられた。プレスルーム内に選手のコメントブースも併設されており(日本の会場だと別々の場合が多い)、スタッフが通訳してくれるので非常に仕事しやすい環境だった。アメリカでは試合後に会場で見守る記者会見をするのが慣例ということで、会場内のCOXパビリオンという小ホールで記者会見も行なわれた。英語、日本語、ロシア語、ポルトガル語が飛び交



大会前から大騒ぎのアメリカの「PRIDE」マニアたち! ちなみに会場人気1位はダントツでヒョードルでした!

い、あらためて「PRIDE」は国際的なイベントなんだなあと再認識。



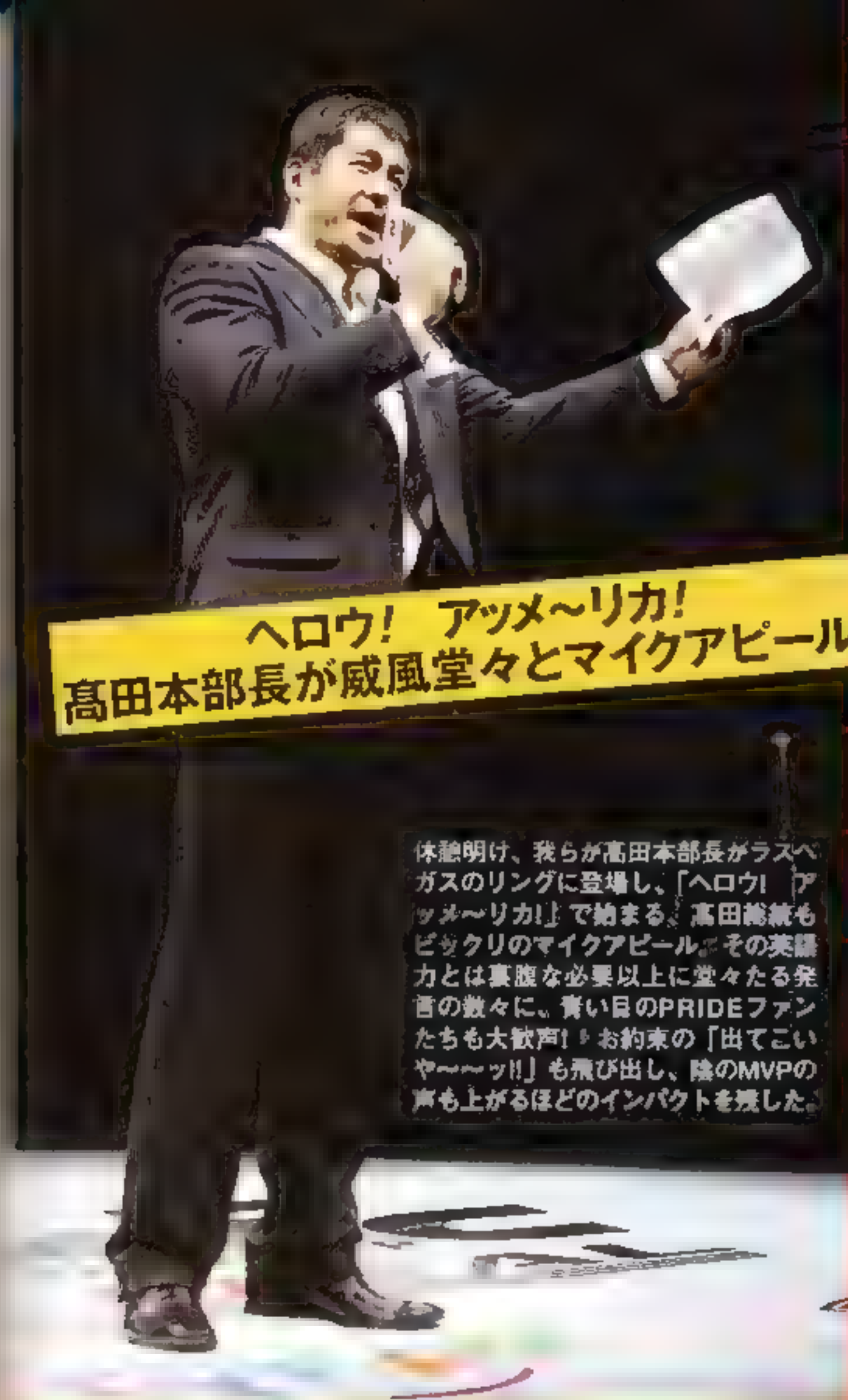
こちらが広すぎるプレスセンター。軽くアクトシティ浜松以上の大きさだっ!

◆10月22日 10時30分

「シーサーハレス・メディアセンター」激闘のあと、バーティにも参加していたジョシユ・バーネットが眠い目をこすってやってきた。「ネムイ」を連発しながらもインタビューではノリノリ。その後の「PRIDE男祭り」記者会見でも酒が残る高田本部長と不思議なテンションで意気投合するなど、相変わらずのはっちゃけぶり。吉田秀彦に「デンジャラスY」とニックネームを命名、「いや、デンジャラスKっていう人がいるんだよ……」と説明したしたのはさすがと言いたい方がない。

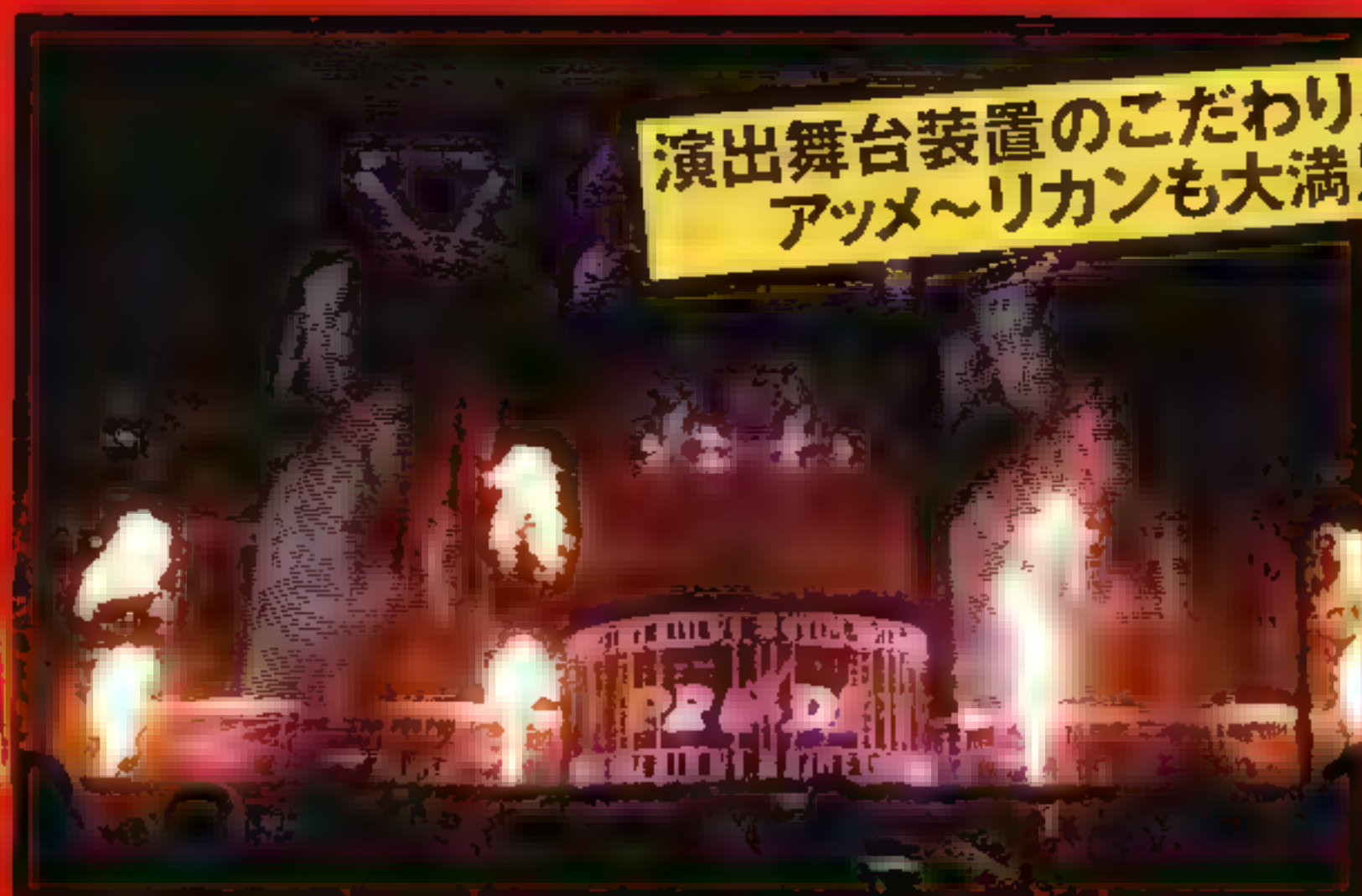
◆10月22日 19時00分

「ラス・ヘカス某所」このプレスツアーを締めくくる最後のイベントが「マスコミ懇親会」。予定表には「19時」記憶がなくなるまで」というGOOSE BUMPS (鳥肌) な時間指定がされているのだが……この原稿は懇親会の前には書いていない。だって記憶がなくなった書きなぐりになってしまっから! そこでどんな惨劇が繰り広げられたかは各自調査!



ヘロウ! アツメ〜リカ!
高田本部長が威風堂々とマイクアピール!

休憩明け、我らが高田本部長がラスベガスのリングに登場し、「ヘロウ! アツメ〜リカ!」で始まる。高田本部長もビックリのマイクアピール。その実力と豪胆な必要以上に堂々たる発言の数々に、青い目のPRIDEファンたちも大歓声! お約束の「出てこいや〜ッ!!」も飛び出し、陰のMVPの声も上がるほどのインパクトを残した。

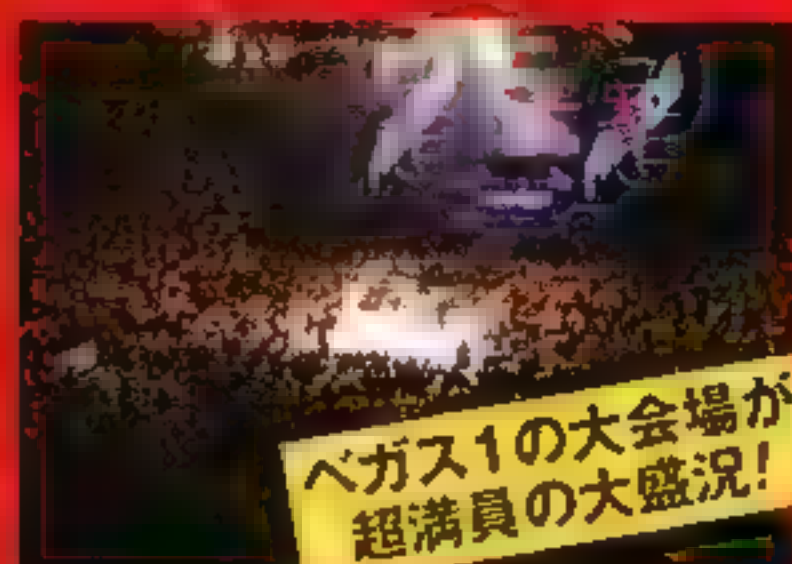


演出舞台装置のこだわりぶりにアツメ〜リカンも大満足!



大会記念グッズが驚異のバカ売れ!

大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!



ベガス1の大会場が超満員の大盛況!

ベガス1の大会場が超満員の大盛況! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!



レニーさんがついにリングアナデビュー!

レニーさんがついにリングアナデビュー! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!

名言連発!!

ヘロウナからアイ・ラブ・アメリカ! まで PRIDEラスベガス大会 場外乱闘TOPICS

PRIDEが総力を挙げて開催した10.21ラスベガス大会だけに、出場選手以外のゲスト、大会スタッフに至るまで気合い入りまくり。ここでは、そんな試合以外の“熱”が伝わるトピックスをお届けしよう!

文 堀江カンツ 写真 乾晋也



吉田、藤田、マツハ、出てこいや〜!

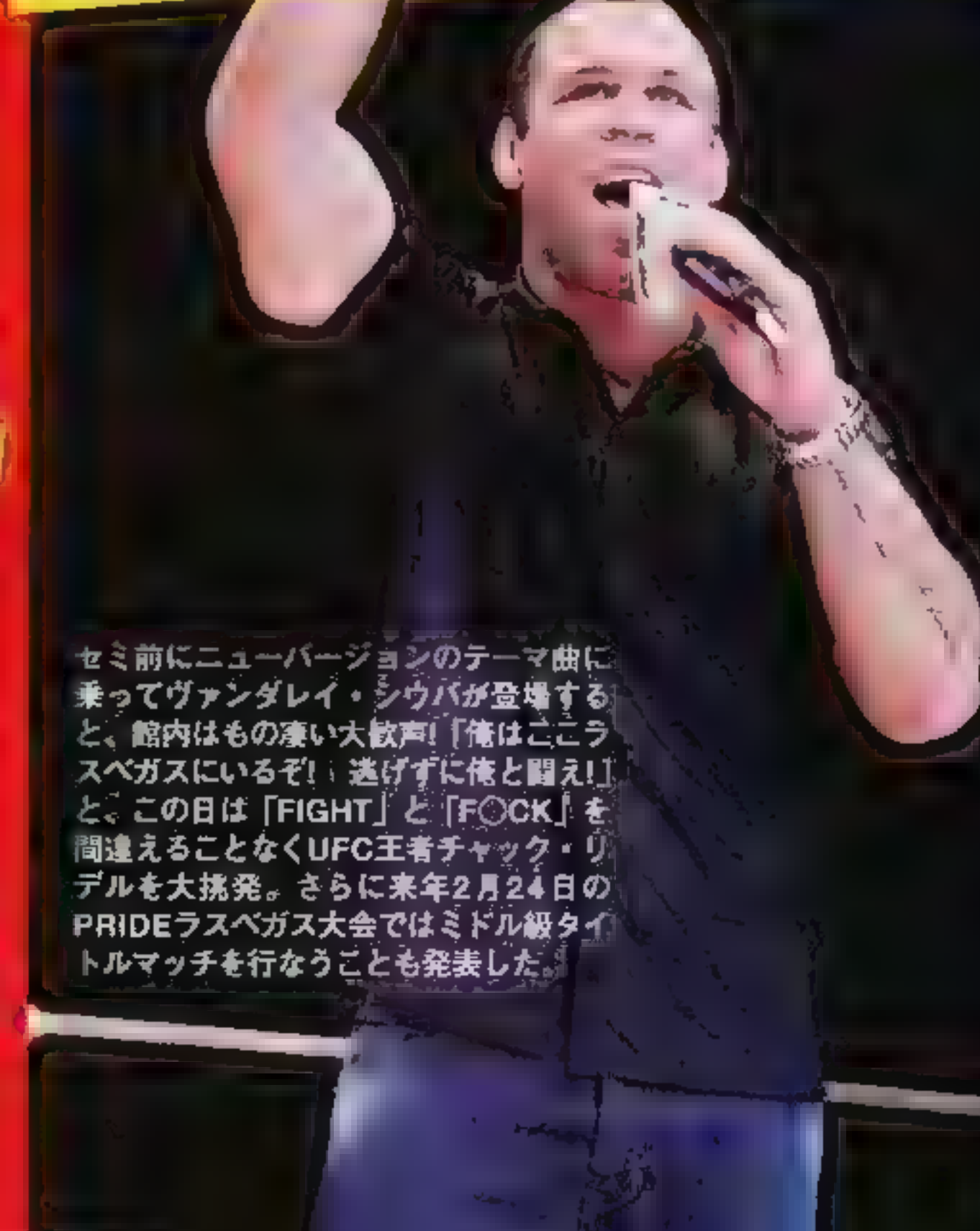
吉田、藤田、マツハ、出てこいや〜! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!



“ランベージ” ジャクソンが来場!

“ランベージ” ジャクソンが来場! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!

シウバがUFC王者リデルを大挑発!
さらに来年2月のタイトルマッチも発表!!

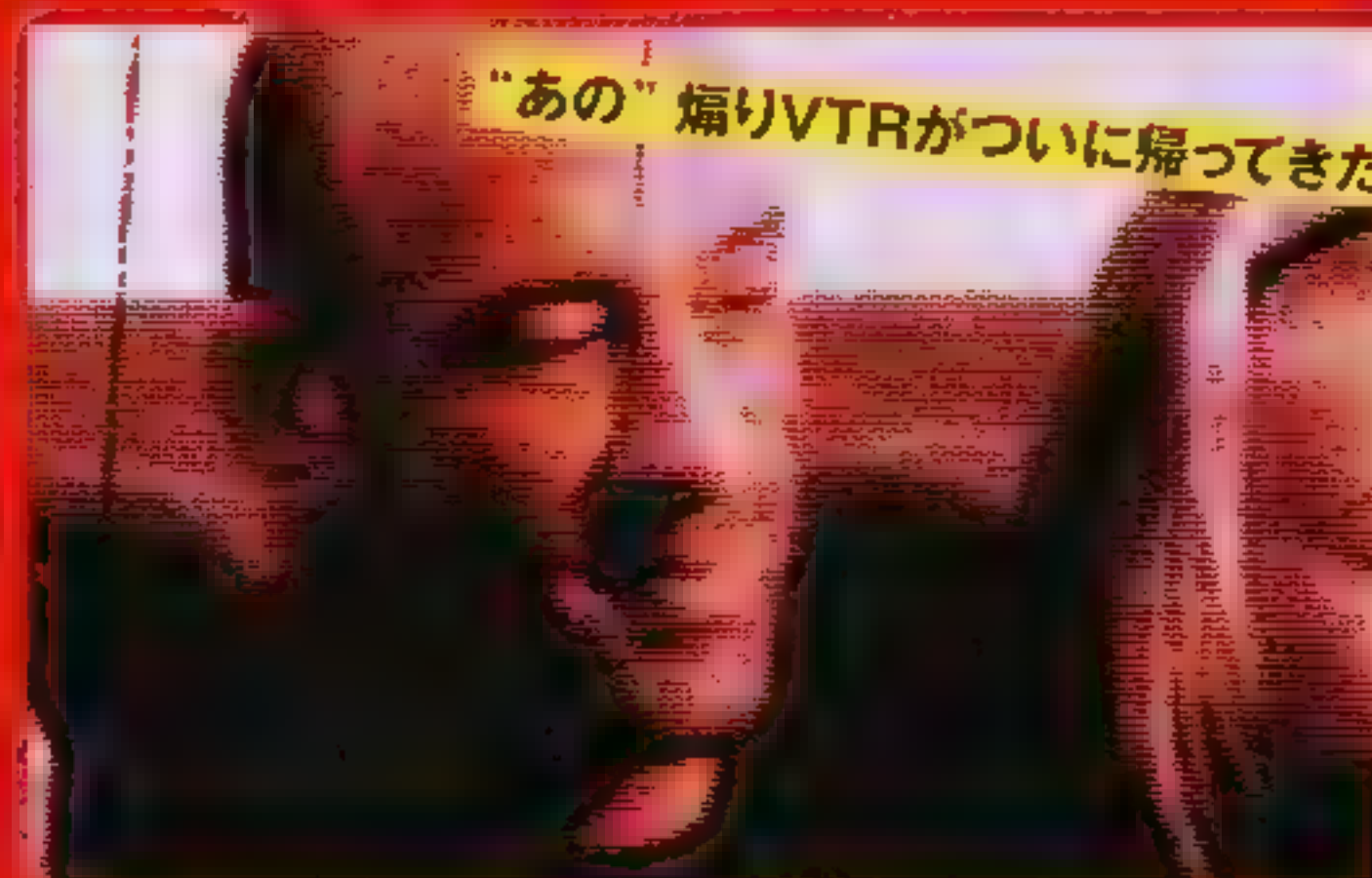


セミ前にニューバージョンのテーマ曲に乗ってヴァンダレイ・シウバが登場すると、館内はもの凄い歓声! 「俺はここラスベガスにいるぞ! 逃げずに俺と闘え!」と、この日は「FIGHT」と「FOCK」を間違えることなくUFC王者チャック・リデルを大挑発。さらに来年2月24日のPRIDEラスベガス大会ではミドル級タイトルマッチを行なうことも発表した。



“癒し系格闘技ファン” 猿さんも来場

“癒し系格闘技ファン” 猿さんも来場! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!



“あの” 煽りVTRがついに帰ってきた!

“あの” 煽りVTRがついに帰ってきた! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ! 会場内では、大会記念グッズが驚異のバカ売れ!

“本誌・編集次長”

松林 貴の

ギャンブル大將!!
in Las Vegas!

小さい版型の『紙のプロレス』編集次長時代は、企画のためにドッグフードを食ったりしていた松林。隣は重量級ライター、橋本宗洋。バタービーンではない。念のため。

PRIDE.32. ラスベガス大会 オッズ表

★松林貴がベットしたもの

エメリヤーエンコ・ヒョードル	1.07倍
マーク・コールマン ★100ドル	10倍
マウリシオ・ショウグン	1.33倍
ケビン・ランデルマン ★150ドル	3.2倍
フィル・バローニ ★100ドル	1.25倍
西島洋介	4.3倍
ジョシュ・バーネット	1.15倍
パウエル・ナツラ	5.5倍
ダン・ヘンダーソン	1.62倍
ビクトー・ベウフォート	2.3倍
中村和裕	1.12倍
トラヴィス・ガムブレイス	6.0倍
ロビー・ローラー	1.95倍
ジョーイ・ヴィラセニョール	1.8倍

ラスベガスといえばカジノ!! というわけで、ラスベガスの主要カジノで、賭けの対象になった『PRIDE.32』ラスベガス大会 本誌編集次長の松林貴がチャレンジ!

丁か? 半か? 松林貴の賭け収支表

★ギャンブル大將の必勝ポイント

◎“筋肉三兄弟”流し

マーク・コールマン(10倍)に“100ドル”をベット!

◎100ドルの損失……

ケビン・ランデルマン(3.2倍)に“150ドル”をベット!

◎150ドルの損失……

フィル・バローニ(1.25倍)に“100ドル”をベット!

◎100ドル×1.25=125ドル

◎25ドルの利益!

<収支結果>

損失[-250ドル]+利益[+25ドル]

◎225ドルの赤字!!

驚いたことに松林がベットしたのは、なんと筋肉三兄弟のみ。別覧のオッズ(シヨーン・オヘアvsバタービーン戦は賭けの対象にならず)を見れば一目瞭然だが、勝算が薄かったケビンやコールマンは高倍率をマーク。単なる倍率目当てならダン・ペエ(11金はあるが、博才ゼロの旦那の意)だが、「自分の賭けの中にストーリー性を持たせたかった」という理由だから「ロマン派ギャンブラー」の成せる業である。ちなみに賭けの最中、偶然にも本誌「非常勤」編集長の山口日昇から「筋肉三兄弟を賭けておいてくれない?」と電話あり。これは「kamiproゲノム」の成せる業……なのか。

結果は当たり前のように惨敗だったが、筋肉三兄弟の「男泣き夕焼け番長」劇場の炸裂に「いやあ、コールマンなんか100ドルも賭けた自分をほめてあげたいよ」とこ満悦の松林。それでも負け分を取り戻そうとしたのか、ブラックジャックで100倍にしようと、バローニ戦の払戻金を受け取りにキャッシャーへ向かったところ、なんとスポーツ・ベッティングの換金受付時間外だつて! 「翌朝7時以降に来い」と言われたが、ホテルを早朝6時に発たないといけないため換金できず!! なんてこったい……。バローニの投票券を握りしめながら「人生つてのは、残酷なものなんだ」――バローニの談話を思い出しつつ帰国したのであった。

“闘いのルーレット”は回り続ける!
ド速報の次は徹底検証!
次号もPRIDEラスベガス
大特集だ!!

ラスベガス→「男祭り」は連鎖する!

あのPRIDEトップファイターたちを現地で直撃!!

必読! UFC巨大帝国に再潜入!!

ダナ・ホワイト代表、UFCファイターが続々登場!

タイソンが出る、出ない、出る、出ない……(花びらをちぎりながら)

kamipro No.105

11月22日(水)に出ます!!

※あくまで発売予定。そのうえ地域によっては発売日が多少遅れるんです。

© Dream Stage Entertainment Inc.



WANDERLEI NYLON VEST
¥16,800 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Ivory / Black

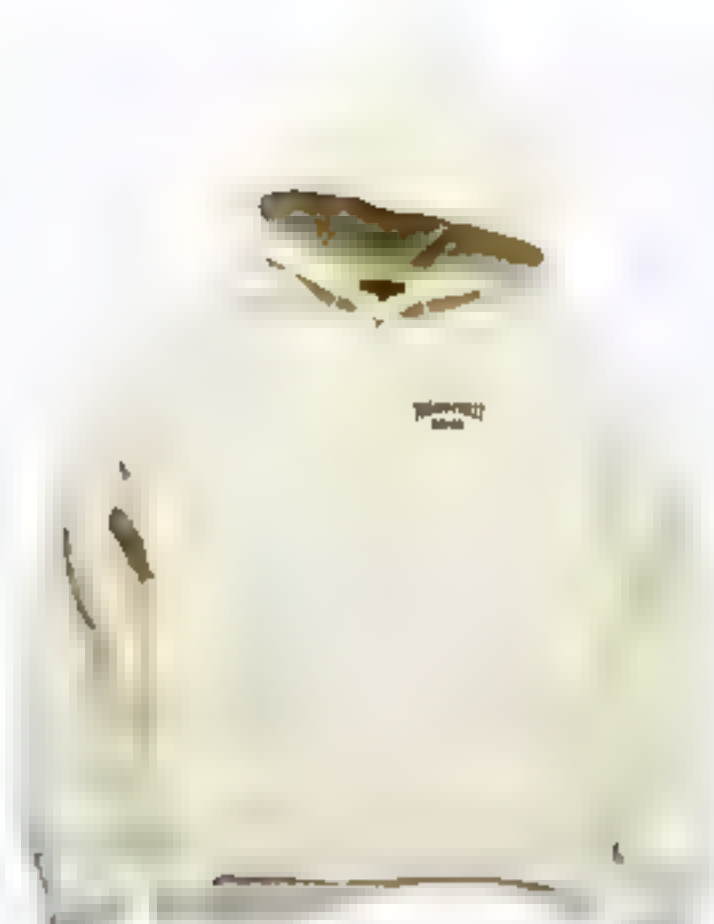
PRIDE
2006 AUTUMN / WINTER



BTT NYLON VEST
¥16,800 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Green / Black



CHUTE BOXE NYLON VEST
¥16,800 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Gray / Black



WANDERLEI PARKA
¥13,440 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Ivory / Black



CHUTE BOXE PARKA
¥13,440 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Gray / Black



WANDERLEI WINDBREAKER
¥17,640 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Ivory / Black



BTT WINDBREAKER
¥17,640 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Green / Black



WANDERLEI FOOTBALL TEE
¥5,145 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Ivory / Black



CHUTE BOXE FOOTBALL TEE
¥5,145 (税込)
S・M・L・XL COLOR: White / Black



BTT FOOTBALL TEE
¥5,145 (税込)
S・M・L・XL COLOR: Green / Yellow

TEL. **0570-00-7100**
月曜日～土曜日 AM10:00～PM6:00

<http://www.pridefc.com/>

[商品お返し方法] 代金引換でのお受け取りになります。商品代金のほかに送料約630円(クロネコ宅急便)、代引手数料約350円(いずれも地域によって異なります)がかかります。お届けはご注文を頂いてから、一週間前後で郵送いたします。オフィシャル携帯サイトからもオーダーできます。

販売元: (株)ドリームステージエンターテインメント

※掲載されている商品以外のPRIDEグッズもkamipro Handで購入できます

こちらの商品は
『kamipro』通販でご購入できます
電話、メール注文もできます

(株)ダブルクロス TEL.03-5368-1797
(平日13:00～19:00まで)

非会員でも
ショッピング
可能!!

アクセス方法

DoCoMo iMenu ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技/大相撲 ▶
au/TU-KA トップメニュー ▶ カテゴリで探す ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
SoftBank メインメニュー ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
WILLCOM 趣味&スポーツ ▶ スポーツ ▶ 総合 ▶
エンターテインメント ▶ TV・メディア・本 ▶ 本 ▶

※kamipro通販に関する詳細に関しては、P157のkamipro通販方法をご覧下さい

kamipro
Hand

不安と逆境の王者の声を聞け!!

勝てるか!? 11.5『武士道』リベンジ戦直前!!

五味隆典

Takanori Gomi

「アウレリオは俺の光を
消すものを持っている」

「いまのままだでは勝てないって」

11.5『PRIDE武士道』で実現する五味隆典vsマーカス・アウレリオのPRIDEライト級チャンピオンシップ。ご存じのとおり、王者・五味は6月の『武士道』でアウレリオの肩固めの前に屈した。五味にとって初の防衛戦となる同時に念願の復讐戦となるわけだが、今回の決戦直前インタビューでは、冒頭の発言が象徴するように“不安と逆境”を感じさせる、およそ五味隆典らしくない発言が続いた。王者の余裕の現われか? 念願のジム設立をはたして環境も激変、これが新しい五味隆典の自然体なのか? それとも——!?

聞き手/ジャン・斉藤 構成/松下ミワ

撮影/エアロスミス撮影で渡米中の菊池茂夫 試合写真/乾晋也

designed by matsu (TWO THREE)

五味さん！ まだ10月なのにちよつと気の早い質問になりますけど、五味さんにとってこの06年というのは、ここ数年とは比べて何か違った一年になったんじゃないですか？

五味 今年ですか？ んー、そうですね。やっぱり、いままで『武士道』で必死に這い上がってきた一年とはちよつと違いますよ。

——それは具体的にいうと、どう違うんですか？

五味 昨年と去年は、とにかくひたすら成功することを考えていた一年間だったわけですけど。今年はそれとはまた違ってですね、地固めではないですけどジムに着手して慣れ親しんだ環境から飛び出して、つていうことをやり始めましたからね。やっている内容は何も変わらないんですけど、人生において大きな変化があった一年だなんて思いますね。

念願のジムを作ったりして、環境変化が大きなポイントになっていると。五味さんはジム生から、なんて呼ばれてるんですか？

五味 “会長”です。

——会長！ どうですか、その呼ばれ心地は。

五味 会長と呼ばれるのはちよつと早いような気がするんですけどねえ。でも、いまから知り合った子たちは「五味さん」とは呼ばないですね。どうしても距離がありすぎるというところがあるので、“会長”になつてしまいますね。やっぱり会長だなあ。

まあ、そうですね。ジム経営のほうは順調ですか？

五味 いや、経営のことはまったく考えてないですよ！（キッパリ）。

——え？ まったく考えてないんですか！

五味 あそこは、ほぼ自分のプライベート練習場だと思ってるんですよ。

——でも、五味さんのジムの会員になりたいという人もいるでしょうし、見学者なんかも多いんじゃないですか？

五味 そうですね。でも、普通のジム経営みたいなやり方はしたくないんですよ。ただ、強くなりたいヤツが集まって、ただただ練習するという感じでね。

——普通だったら、有名選手を看板にしてジム生を増やしていくもんですよ。

五味 通常はそうですね。でも、ボクとしてはジムに来る人には当たり前のように強くなることを望んでほしいし、当たり前のようにプロを目指すという気持ちでいてほしいですね。それがボクのジムに入る第一条件です。

——気軽に入会できるジムじゃない、と。

五味 もう絶対に強くなる！ って人じゃないとダメかな。あとはまあ格闘技のベースのある人ですよ。この前、初心者の方が訪ねてきたんですけど、その人の熱意に押されて入会させてしまったんです。でも、やっぱり長くて一ヵ月つてとこなんですけどね……。

——初心者でも五味さんと同じ練習メニューをこなさないといけないんですか？

五味 そこまではやらせないですけどね。まあ、強くなる子は何しても強くなりま

すから。練習だって本人次第ですよ。

五味さんは自分の練習を兼ねながら、ジム生の指導しているんですか？

五味（即答で）やってないですよ。やるわけじゃないですか。

そ、そうなんですか（笑）。

五味 だって、番いい見本が目の前にいるわけですから。

——ああ、それはもつ会長を見て覚えろ！

調印式でアウレリオと向かい合ったとき「ああ、これはまだ勝てないな」って

ということですよ。

五味 ほぼプライベート練習場ですから。でも、五味さん自身の練習状況は、以前とでは違うわけですよ。

五味 いやー、落ちてますね。いままでの慣れ親しんだ練習場所と比べると、それは落ちますよね。でもまあ始まったばかりですから、焦つてもしょうがないです。ね。仲良くやっていた仲間たちともちよつと距離を置いて、一人になってみたというところがあります。一人で上京して周りに頼る人がいなくなつて、それでジムに来るアマチュアの子たちと同じ心理状況なんです。でも、自分はそういった巡り合わせといいますか、バイオリズムじゃないですけど、何年経つてもそういう経験をするんだらうなつて思うこともありますね。

——ファイターとして、孤独に身を委ねている感じですね。

五味 まあ、人寂しく原点を見つめてですね、格闘家のシブな生活というか、もともとはこうだったなつていうのを思い出しながらやってます。だから、ジムに入会してくる方もまずそこですよ。テレビで観ている華やかな世界とは引き換えに凄く地味な作業があつて、下積みがあつて……。

で、そこにはいろんな不安や誘惑があつて。

五味 そう。そこですよ。格闘技を続ける、続けられないという悩みが出てくるのは。

——五味さんは格闘技を続けることに対して不安になったことはあるんですか？

五味 もちろん。大きな大会で負けたり、周囲の人をガッカリさせてしまったのを見て落ち込むこともありましたよ。でも

格闘技をやめようと思ったことは一回もないですね。一回もない。もうやめたいというの……ないですね。

——じゃあ、アウレリオ戦の敗北に関しても、落ち込むことはあつたとしても、安易にやめるという発想は……。

五味（ささぎつて）まったくないですね！ リングに上がる、上がらないは別としても、“練習する”つていうのは、これはもうごはん食べるのと一緒ですから。

——ごはんを食べるのと一緒！

五味 そうしないと、身体のバランスもおかしくなりますし、これだけ激しいことをやっているのに急にはやめられませんか。ほかに打ち込むものが見つからない限り。

——五味さんが生きていくうえで必要な作業なんです。『武士道・其の十二』の復帰戦はいかがでしたか？

五味 凄く緊張しましたね。やっぱりどんな相手でもメインである以上、同じ失敗はできません。ですから、ずっとボクを見ている人の中には「いつもの迫力がなかった」と言う人もいますし、それくらい自分の中では慎重だったんですよ。

——それは意識しての慎重ですか？ それとも無意識？

五味 そのへんはよくわかりませんが、失敗はできないという心境ですよ。

——ちなみに、デビット・パロン戦のセコンドは新しいジム生でしたよね？ かなり思い切った人選だと思つたんですけど。

五味 自分自身もリフレッシュするつもりで変えてみたんですけど、一生懸命やってくれましたよ。いきなりの大舞台のバックステージで緊張はしたと思うんですけど。

——そりゃそうですね（笑）。初めて



のセコンド体験が『武士道』のメインイベントなんですから。

五味 でも、最近一番身近にいたのがジム生ですから、それも運命ですよ。ボクもこういうことをやっていいのかわいのか、プロとしてどうなんだ？ っていうのはちよつとわからないですけど。まあ、それもリフレッシュの一つですから。

で、その試合前の公見で五味さんは「俺と闘いたいヤツは試合後、リングに上がってこい！」と言われてましたよね。結局、誰もリングに上がってこなかったわけですが。

五味 まあ、そんなに元気がないならべつにいいや！ って感じてましたね。それに、あのときのお客さんもそれを求めるような雰囲気じゃなかったです。客観的にお客さんが「どう考えてもメインの五味より強いじゃないか？」っていう選手がいたわけでもないです。

——五味さんから見ても、そういう選手はいなかったと？

五味 そうですね。まあ、初参戦の（ギルバート・メレンデス）ですか。彼は強かったですよね。日本人選手とはちよつ

と異質な感じでしたけど、メレンデスはまだ一戦目ですからね。

では、チャレンジャーはアウレリオしかいないだろうと思ったわけですか？

五味 あー、そうですね。やっぱり負けた直後は再戦したいという思いもありましたし。石田（光洋）選手でもいいと思いましたけど。でも、石田選手はまだ『武士道』4戦目ですからね。やっぱり挑戦者って重みがあるのが一番じゃないですか。それを考えるとアウレリオというのは、ボクとほぼ同時期から参戦しているし、実際、ボクに上をつけましたし。

——五味さんからすると、アウレリオはタイトルに挑戦する重みがある、と。

五味 ただ、凄く不思議な気持ちなんです。すよねえ。タイトルマッチなんですけど、こつちが挑戦者のような気持ちなんです。リベンジマッチと一重なってますし。それに、正直なことを言うんですけど……。

正直なことという？

五味 まあ、『kamipro』であまりシユールなことを言ってもしょうがないんですけど……。

いやいや、言ってくださいよ（笑）。

五味 このあいだの調印式でアウレリオと向かい合ったとき、「ああ、これはまだ勝てないな」って思いましたね。

……それはどういうことですか？

五味 やっぱ久しぶりの挑戦者ということもありますし、ボク自身、負けた相手と再戦するのは初めてです。でも、本当はですね、彼が強い弱いじゃなくて、ボクは彼が苦手ですね。

アウレリオが苦手！ それは柔術家だということではなくて、アウレリオ自体が苦手ということですか？

五味 相性が悪いですよ。ボクに対し



【PRIDE 武士道-其の拾-】

○マーカス・アウレリオ vs 五味隆典×

(1R 4分34秒 肩固め)

同大会は興行としては可もなく不可もなしといった平凡なクオリティのままメインを迎えたが、最後の最後でまさかの五味陥落！ 圧倒的なドマナ性が噴き出し、おおいに語りがいのある大会となったのだ。語れてこそスーパースター！ さて、再戦はどうなる？

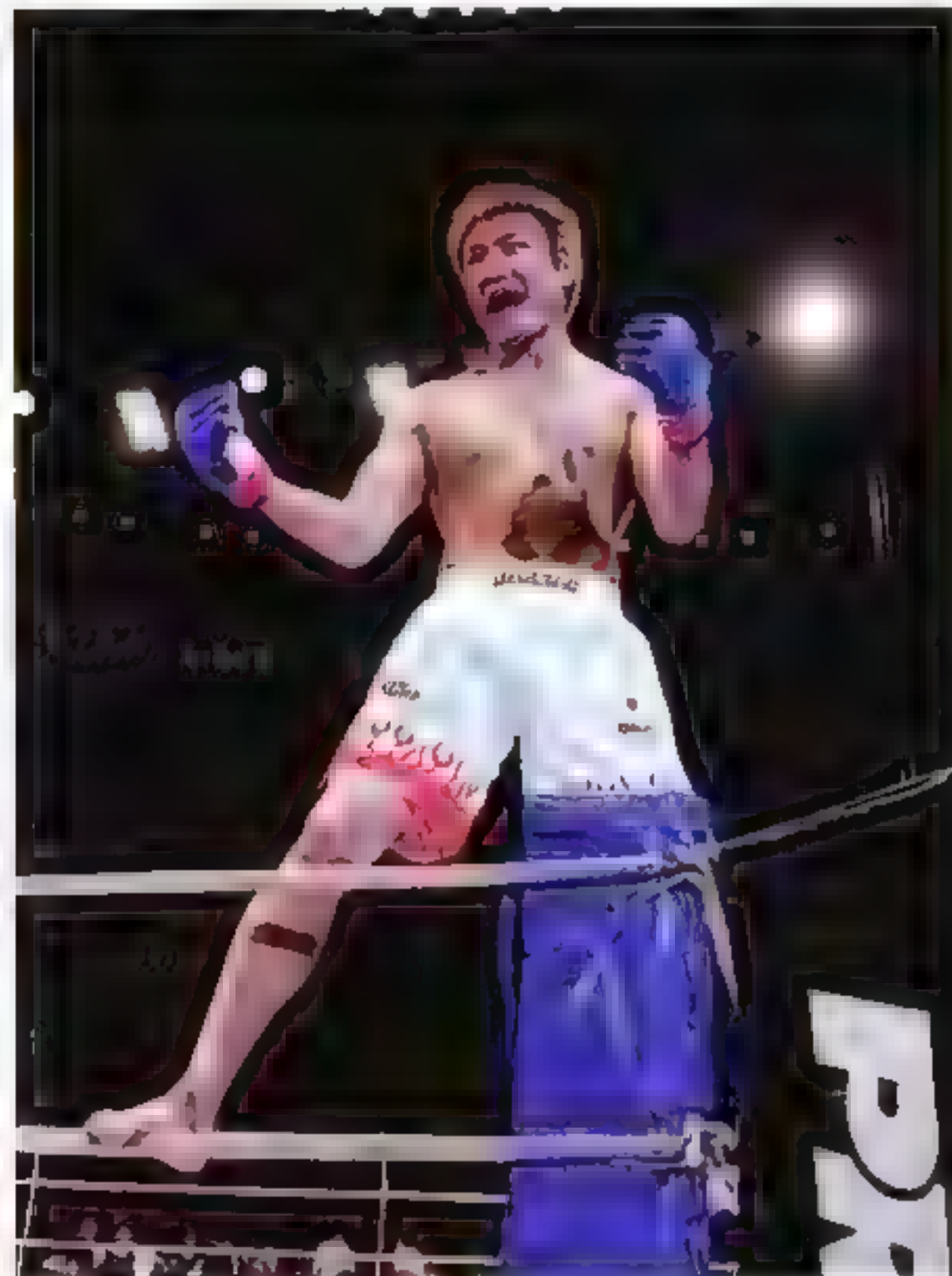
て、かなり光を消すものを持ってますよ。それに、ボクに対して凄く自信を持っています。そんな顔つきでした。おまえは俺には弱いんだよ！」っていう感じの余裕を持ってますね、彼は。だから、どうしてもボクがチャレンジャーになりますね……。いままで、そういう感覚に陥ったことってありますか？

五味 ないです。どれだけ強い選手でも、殴り合ってやろうぜ！ って思います。だからイヤなタイプなんです。しかも、アウレリオ選手もほかの選手に負けることはあるけど、「おまえは得意だ！」っていう顔つきだったんですね。

でも、もちろん当日までにその気配を逆転させるつもりなんです。五味 それはそうですね。いままで、昔ほど追い込むような練習をしてなくて、一つのメニューを確実に消化してる感じなんです。だから、そういう自分の試合をしてみたいというのがあるんです。まあ、しっかり確実に練習をこなせば負ける相手ではないですからね。そう思ってます。

ところで、五味さんのいまの目標って何になるんですか？ 以前だと「PRIDE」のチャンピオンになる、あるいは「PRIDE」のエースになるっていう目標をもってここまでやってこれたと思うんですけど。

五味 いまの目標ですか。ま、これはです。ほかの選手の前では口に出さないようにしてるんですけど、やっぱりボク自身、もう『武士道』二年目のGPに出たときの高揚感はないんですね。もう、いろんなことがありましたから……（思いついて）だからいまは、格闘家本来の姿に戻ってやってる感じはありますね。我慢のしどころのところがあるじゃないですか。



いんですか。なるほど。

五味 ですから……なんの話でしたっけ？ 目標の話ですよ！ いま、五味さんは何に向かって走っているのかっていう。

五味 ああ、そっか（笑）。目標は、ボクはいい30歳を迎えたいというのが目標ですね！

——いい30歳！（笑）。

五味 ボク、そういうふうにはか見えてません。勝った負けたは、全然考えてません。

【PRIDE 武士道-其の十二-】
五味隆典 vs デビッド・バロンX
 (1R 7分10秒 裸絞め)
 修斗欧州ミドル級王者を迎え、再起戦を図った五味。危なげない試合運びで終始バロンを圧倒。次回大会の挑戦者はアウレリオか、石田光洋に絞られたが、五味は大会翌日の会見でリベンジ戦を希望した

『PRIDE武士道-其の十三-』 PRIDEウェルター級グランプリ2006 決勝戦

神奈川・横浜アリーナ 11月5日(日)16:00開始

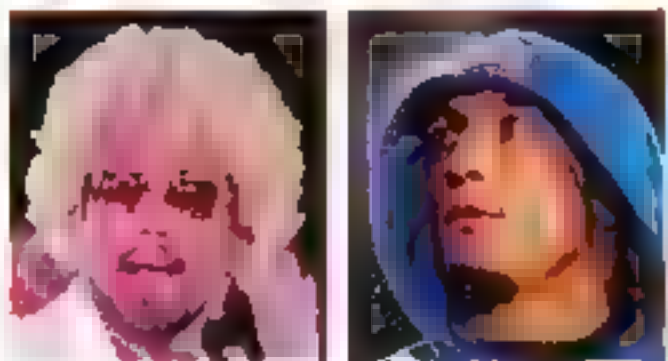
【対戦カード】

【PRIDEライト級タイトルマッチ】

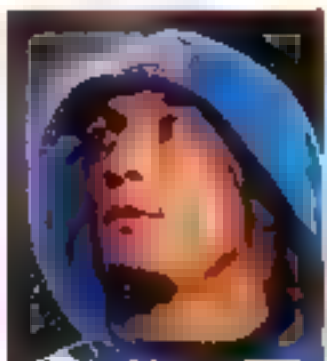
(王者) 五味隆典 vs マーカス・アウレリオ (挑戦者)

【PRIDEウェルター級GP決勝ラウンド】

(1)



郷野聡寛 vs デニス・カーン



(3) (1) vs (2) の勝者



三崎和雄 vs バウロ・フィリオ

(2)

【ウェルター級GPリザーブマッチ】

ヘクター・ロンバート vs ケガール・ムサシ

【ライト級ワンマッチ】

青木真也 vs ギルバート・メレンデス ルイス・ブスカベ vs 帯谷信弘

石田光洋 vs デビッド・ピエルクヘーデル 前田吉朗 vs ジョー・ピアソン

【ウェルター級ワンマッチ】

菊田早苗 vs ジョン・フランソワ・レノク ムリーロ・ブスタマンチ vs ユン・ドンシク

【ヘブン級ワンマッチ】

美濃輪育久 vs マイク・バートン

【チケット料金】

VIP 50,000円 (特典=専用入場ゲート・グッズつき)

RRS 25,000円/スタンドS 14,000円/スタンドA 7,000円

※一般以上のお子様も入場券が必要です

【お問い合わせ】 ドリームステージエンターテインメント TEL/03-5464-1531

具体的に30代の理想像って誰かいますか？

五味 ま、ダメージがまったくなくてことはちよつと無理ですけど、まだ格闘技を続けられる状況で、納得いく試合をやっていくと。そういうふうになるといいですね。……そういうえば、ボク、今日から杉並区民になったんですね。

また突然話が変わりましたね（笑）。どうですか？ 杉並区民になった感想としては。

五味 まったく動かなくなりますね。飲みに行くときは吉祥寺がいいんですね。吉祥寺と久我山も急行で、駅で、自転車でも動けますから。だから、かなりね、この島にいるかのような感じです。渋谷や新宿に出なくても、吉祥寺で

【06年10月10日/後楽園飯店にて収録】

たいていは事足りませんよ。

五味 そうですね。……（肩間にしわを寄せて）で、なんの話でしたっけ？

えーっと、杉並区民話ですけど、ボクが聞きたいのは目標の話です（笑）。

五味 あー。なんでそんな話になっちゃったんだろう（笑）。だから、いい30代というのは、まず現役であることですよ。

選手生活を長く続けたいと。

五味 そうですね……。あとはですね、目標というか、試合が終わったら南の島に行きたいですね（笑）。

死闘の末にはささやかな夢が待っていると（笑）。アウレリオ戦、期待してます！



チャンピオンはボクだけど、精神的にはチャレンジャーですよ

ごみ・たかのり ■1978年9月22日、
神奈川県出身。第5代修斗世界ウェ
ルター級チャンピオン。初代PRIDE
ライト級チャンピオン。PRIDEライト
級GP2005チャンピオン。PRIDE戦
績12戦11勝1敗。173cm、72.8kg。

“五味の天敵”が堂々の完勝宣言!

マーカス・ Marcu Aurelio アウレリオ

「五味の闘い方はすべてわかっている
もう僕は王者になったようなものさ」

PRIDEライト級王者、五味隆典の初防衛戦の相手はやはりこの男に決定した。4.2「PRIDE武士道 其の拾」で五味に肩固めで一本勝ちという、殊勲の星を挙げたアウレリオ。この大番狂わせは、単なる金星にとどまらず、寝技という五味の弱点を露呈することによって、“絶対王者”は“絶対”ではないことを示し、PRIDEライト級戦線を再び戦国時代に戻す役目もはたす大きな一勝だった。はたして五味はこの“天敵”を破り、再び政権を強固なものとできるのか? はたまた、もろくも崩れさってしまうのか?

聞き手&撮影/堀江ガンツ 試合写真/乾晋也

designed by hisa TwoThree.

タイトルマッチのフューリング公開調印式を終えたばかりですが、ああいうたまたまの場影をいかに自分の気持ちで使ったか? アウレリオ、今日のイベントは凄くよかったです。でも、ホクと五味の間に集まってくれたことも嬉しかったです。五味はちよつとナーバスになってたみたいけど、ボクは気が楽だったよ(笑)。

その気持ちが楽というのは、今回の対戦についてもリラックスしているということですか?

アウレリオ、そうだね。自分がいま何をすべきか、自分の目標がなんであるかを明確にして、それに向かっての準備が順調にできているから、そういうこともあって落ち着いているんだ。今回の対戦オフアはいつ頃あったんですか?

アウレリオ、たしか3週間ぐらい前だね。もう、試合までだいぶ近いからね。だから、フィジカル面、技術面、メンタルに仕上げる時間があるの。11月5日は間違いなくベストな姿をお見せすることができるよ。

では、もうすでに五味戦へのトレーニングプログラムは、かなりいい段階までできていると聞きますか?

アウレリオ、そうですね。この試合につ

いて大事なことは、まずフィジカル面で完璧に身体を作ることなので、この3週間しっかりと体力を作ること、専念してきました。あとは技術的なトレーニングをしながら絞っていくつもりです。

では、4月11日の試合、五味と戦うのは間違いなく、味戦以上の仕上がりでリングに上がるのは間違いなく、と。

アウレリオ、それは間違いのない。しかも、五味に対する研究はずっと続けているから、彼の闘い方についてはほとんど知り尽くしていると言ってもいい。今回のトレーニングも対五味用のプログラムを組んでいるので、対策は万全だよ。

アメリカントップチーム(AIT)総出で五味対策をやっている感じですか?

アウレリオ、もちろんそのとおりだね。全員からサポートしてもらっているよ。他のチームもメイトも違う大会で大きな試合を控えているので、いまはチーム全体が集中して活動しているんだ。

「HEROS」に参戦しているJ・Z・カルバンとは同じチームですが、一緒にスパarringすることもあるんですか?

アウレリオ、彼とはほとんど毎日のようにスパarringしているよ。目指す

じようにチャンピオンに近い位置にいるので、お互い刺激し合いながら、強くなっている感じだね。

ちなみにJ・Zとは練習ではどちらが、本取る回数が多いいんでしょうか？

アウレリオ うーん、その日にもよるけどね(笑)。グラウンドではやっぱりボクのほうが経験が上だからね。でも、J・Zは打撃もフィジカルも強いし、最近凄い勢いで成長をしている才能ある選手なので、間違いなく彼は『HEROS』のチャンピオンになると思うよ(このインタビュの二日後、J・Zは宇野薫を破り『HEROS』ミドル級王者に)。

最近のATT所属選手の活躍は目を見張るものがありますけど、この充実ぶりはどこからきていると思いますか？

アウレリオ 僕たちが5年前からやってきたことの成果が、ようやくいま出てきたんだと思う。

—他のチームとの違いというのは、どこにあると思いますか？

アウレリオ 具体的に話すことはできないけれど、ATTは選手がプロ意識を高く持ち、一流のコーチがしっかりと仕事をしてくれる、そういう強くなるための当たり前のことができていいるから強い選手が生まれるのだろうし、それをやっていないチームはいい結果を残せないのだと思う。

—ATTには一般ジム会員みたい

な人はいるんですか。それとも全員プロの集団なんですか？

アウレリオ もちろんアマチュアもたくさんいるし、プロもたくさんいる。

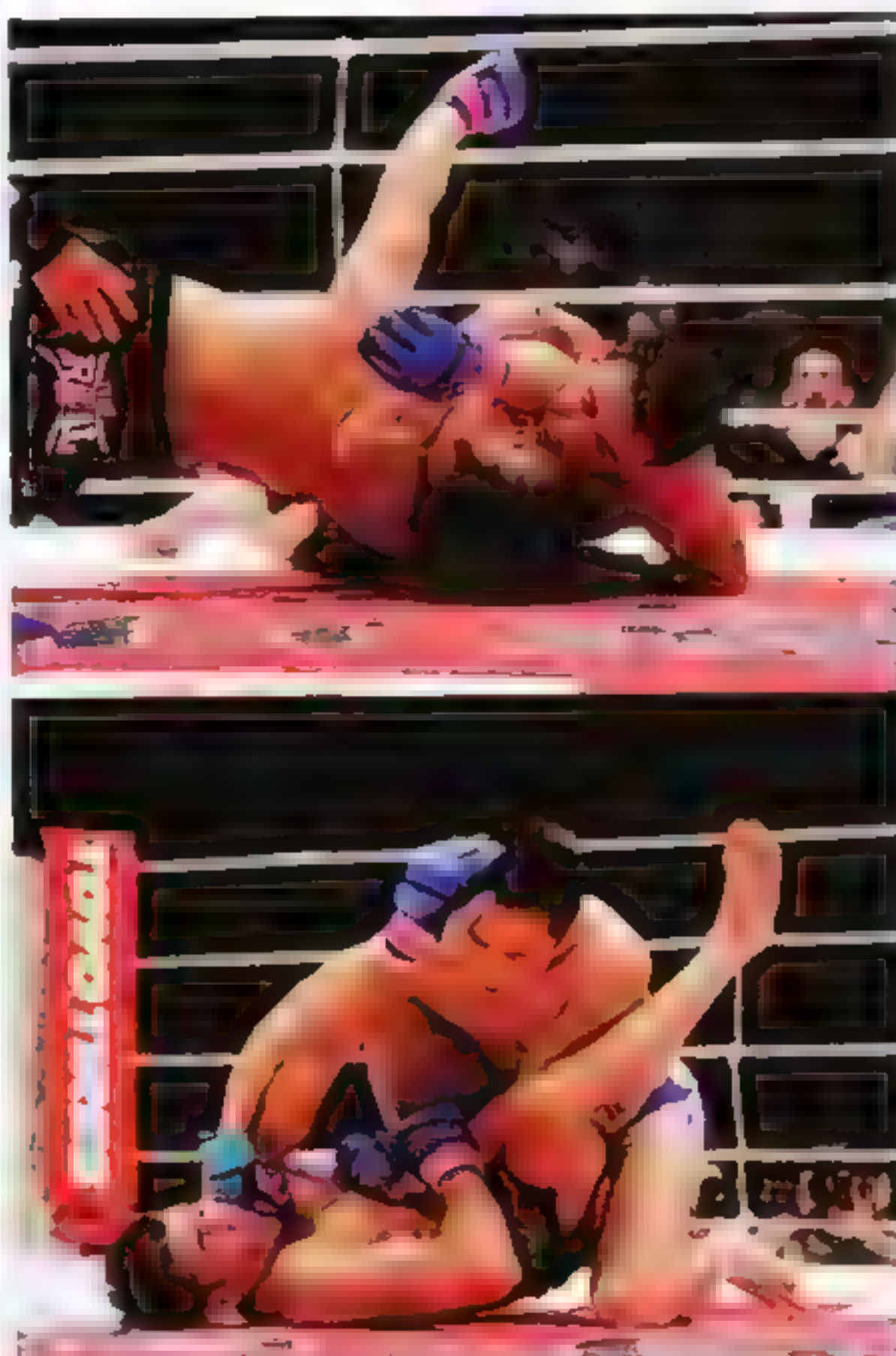
ATTではA、B、Cという3つのクラスに分かれていて、Aはプロ、Bは中級、Cはデビュー前というかたちで、全部で40〜50人の選手がいるんだ。

五味選手は最近、自分のジムを開いて、自分の弟子と練習する機会が多いんですけど、大勢で練習するA

で、ベストな練習ならそれでいいし、ジムをオープンしたのなら、成功してほしいね。

五味選手は前回アウレリオ選手に、本負けしたことで、グラウンドで下になったときの対処が『唯一の』弱点だと言われていますが、アウレリオ選手から見るとほかに弱点はあると思いますか？

アウレリオ たしかにグラウンドで下になった体勢が五味の弱点ではあるけ



4.2 武士道其の拾。では、『絶対王者』五味に肩固めて一本勝ちする大番狂わせを見せたアウレリオだったが、6.4 武士道其の十一では逆に石田光洋にまさかの判定負け。アウレリオにとっても次のタイトルマッチは真価を問われる闘いとなる

TT所属選手からすると、五味選手のような練習環境をどう思いますか？

アウレリオ 実際に五味がどういったトレーニングをしているのかわからないのでなんとも言えないが、選手というのにはみんな何が自分にとってベストなトレーニングなのか模索しているものなんだ。だから、それが五味にとつ

ど、それだけでなく彼の弱点はグラウンドそのものだと思う。

—グラウンド全般が弱点ですか？
アウレリオ そう。上だろ下が下だろうが、寝技でいる限り、彼は安心できないはずだ。もちろん五味は最高のストライカーであり、パンチの強さは世界トップクラスだとは思いうけど、そういった面でついている隙はある選手だと思う。

—まあ、五味選手も前回寝技でやられていたので、今回はテイクダウン

を凄く警戒してきて、なるべく寝技にならないようにすると思います。それに対してどういった対策を練っていますか？

アウレリオ 対策というか、自分としてはどんな局面になったとしても対応できるように準備しているんだ。もちろん今度の試合は打撃が中心になることも予測しているので、そのためにATTのムエタイコーチに厳しいトレーニングを受けているので問題ない。そのコーチも五味の試合ビデオを全部観て、彼の打撃をすでに研究済みなので、打撃戦になっても自信があるよ。

ATTはもともと柔術のイメージが強いチームですけど、デニス・カーンやJ・Z・カルバンなど、打撃の強い選手が増えています。やっぱりいまはチーム全体として打撃に力をいれているのでしょうか？

アウレリオ そのために新しい打撃コーチを入れたわけだしね。それプラス、ヒカルド・リボリーオの柔術トレーニング、そしてフィジカルにも力をいれている。それぞれの分野で一流のコーチングを受けられることもATTの強さだと思う。

—では、半年前の五味戦とはまったく違ったアウレリオ選手が見られるかもしれませんね。

アウレリオ スタイルがガラリと変わることはないけど、すべての面でランクアップしたものをお見せする自信はあるよ。

五味選手は4月の敗因を「大晦日に勝ったあと、遊びすぎた。舐めすぎた」と言っているんですが、そういった発言についてどう思いますか？
アウレリオ たしかに前は本来の五

味ではなかったのかもしれないけれど、それは言い訳にすぎない。ボクだって6月の石田戦は急なオフアールで練習不足で負けてしまったけど、それはそんな状態でオフアールを受けて、当日までに万全に仕上げられなかった自分の責任なんだ。だから前は前回と同じで、11月5日はぜひ本来の力を出してもらいたいと思う。今回は五味も自分も準備する時間がたっぷりあるからね。今度こそ本当にどちらが強いかわかるはずだ。

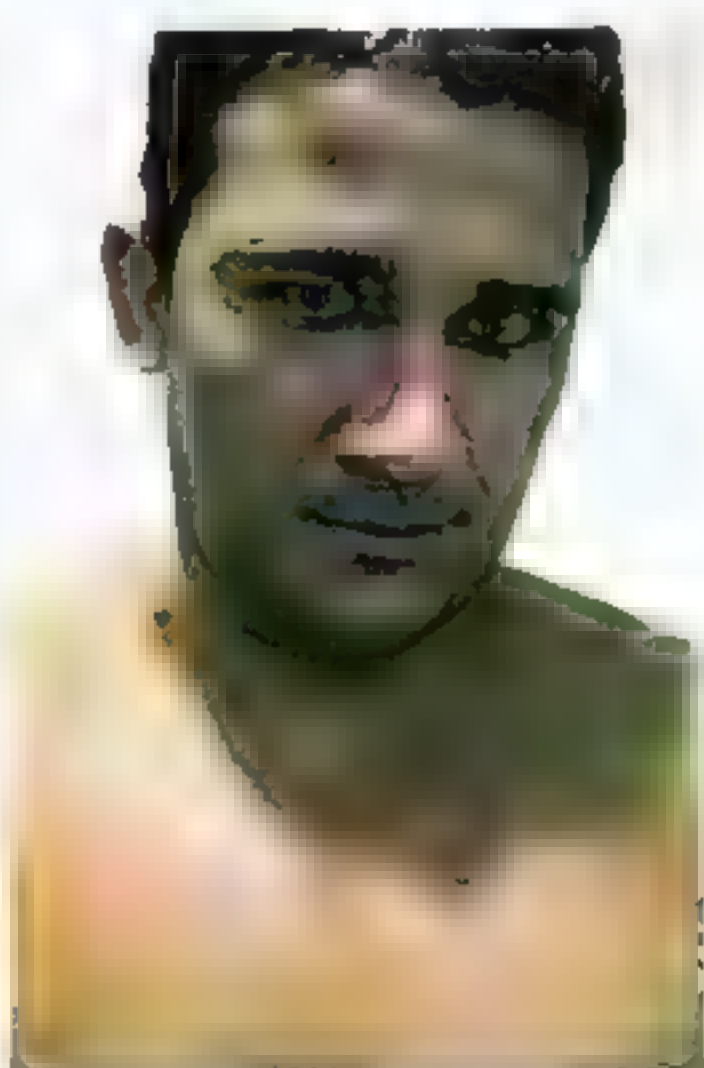
—五味選手の復帰戦となった8月の試合はご覧になりましたか？

アウレリオ もちろん観たよ。あの試合も五味がストライカーとして強いところを見せたと思うし、それと同時にグラウンドについては相変わらず下手クソだなと感じたね。

—下手クソですか(笑)。

アウレリオ だからグラウンドにおいては五味は以前と変わってない。でも、ボクは以前より強くなっている。それがわかっていいるからこそ、100パーセント勝つ自信がある。もうボクはチャンピオンになったようなものさ。

【06年10月7日/都内・DSE事務所にて収録】



Marcus Aurelio ■1973年8月18日、ブラジル・セアラ州出身。9歳から柔術を始め95年にはハイパー・グレインを破る殊勲の星を挙げる。04年『ZST・GP』では今成正和、レミギウスらを破り優勝。今年4月には五味隆典に『PRIDE』で初の黒星をつけた。178センチ、72キロ。

極貧からの栄光、そして訪れた婚約者の死—— この悲劇にどう打ち克つか？

デニス・カーンが日本のリングに初めて上がったのは、2000年のことだった。まだ格闘技界でまったく無名の新人時代にバンクラスに來日したデニスは、初戦でいきなりエース格の鈴木みのると対戦。この日本デビュー戦でデニスは見事に勝利を収めて注目を浴びたが、翌年、渋谷修身、山宮恵 郎という若手との闘いには連敗。

それ以降、日本のマッパから姿を消した。当然、デニスは日本の格闘技ファンからも完全に忘れ去られた存在となった。

しかし、05年に再び来日して「PRIDE武士道」シリーズに参戦したデニス・カーンは、驚くほどに穴のない強力なファイターとなって帰ってきた。バンクラスで最後に試合をした01年から、日本再上陸する05年までの4年間に、彼はどのような格闘人生を歩んできたのだろうか。

ターニングポイントは 韓国への転戦

バンクラスから呼ばれなくなったあとも、デニスはプロファイターとして闘い続けていたが、勝ったり負けたり、試合を重ねており、真剣に「引退」を考えたこともあったという。しかし、徐々に試合経験を積んでいくうちに、総合での実力も高まり、03年には5連勝と1引き分けの成績を収め、ADCCニュースでも80キロ以下級の選手としてベスト10に選ばれた。だが、それでも食べていけない極貧の生活は変わることとはなかった。

当時のデニスは、エアコンなしの廃車寸前の中古車に乗り、柔術を教えるだけでは生活は成り立たず、さまざまなアルバイトをして暮らしていた。多くの格闘家がやるようなナイトクラブのバウンサーはまだまじなほうで、いまからは想像もつかないが、観光ガイドや電算要員としても働かざるを得なかったという。

「チャンチュン体育館（釜山）に来るたびに多くの思い出がよみがえる。ここで試合をしたときに、私の人生のターニングポイントだった」
韓国人の父、フランス人の母のあいだに生まれたデニスは、幼い頃から「混血児」として胸の痛む経験も多く、14歳のときに父が一人で韓国に帰国し、デニスは捨てられたようなかたちになっていた（泣き声）。しかし、04年の初め、そんな父の母国である韓国に主戦場を移すことが、デニスの格闘技人生において決定的な転機となる。

コリアン・ドリームの実現

03年に韓国で初の総合格闘技団体である「SPIRIT MC」（以下SMC）が旗揚げしたことは、デニスにとっても一つのチャンスだった。韓国内にはSMCを引っ張っていきける選手はいなかったため、看板となるスター選手を欲していた。そして海外で活動する「韓国系」ファイターをリサーチしたところ、デニス・カーンが引つかったのである。

デニス・カーンは、SMC側が願った以上の活躍を見せ、04年にはインターリーグ（釜山）のヘビー級王者となった。05年には初代無差別級王者となった。同時にSMCの所属選手として専属マネージメント契約を結び、スターマーケティング戦略に乗って、韓国で頻りにコマースヤル放送されるスポーツ商品のモデルにもなった。これによって、一般メディアへの露出も増大し、ようやく経済的不安のなくなったデニス・カーンは、SMCの大会を通して父とも再会し、精神的な安定も手に入れた。

デニスとSMCのマネージメント関係は良好であり、「PRIDE」進出の足がかりをつかんだのも、SMCの功績である。つまり、デニスは父の母国に主戦場を移すことにより「コリアン・ドリーム」を実現さ

PRIDEウェルター級GP優勝候補

デニス・カーン

Denis Kang



「世の中には多くの困難と苦しみがある。
私はかならず立ち上がる！」

破竹の勢いで「PRIDEウェルター級GP」制覇の機運が高まっているデニス・カーン。しかし、決戦直前にデニスのもとに「悲劇」が訪れてしまった。極貧の生活から脱して、栄光をつかみかけたデニスに何が起こったのか？ 知られざるデニス・カーン物語を読め!! そして乗れ!

文/大川「隊長」義之 撮影/乾晋也 designed by hima (TrueTrue)



せたのである。

デニスは04～06年の3年間に、韓国で計8試合をこなしているが、意外にも厳しい試合はほとんどない。強豪といえる相手としては、パンクラスで野地竜太に勝利しているコブス・ハイサマン、GRABAKAの山宮恵一郎に勝利しているキム・ジェヨン、CMA誠ジムの濱田順平などだが、デニスはそれぞれ圧倒的な強さで勝利している。8試合の平均試合時間も約1分39秒と、デニスが韓国で得たものは「強豪との対戦による経験」ではなく、むしろ「圧倒的な強さ」で試合に勝つことによって、ゆるぎない自信を得たことだろう。

パンクラス時代のデニスを知る記者が05年に韓国へ取材にやってきたときも、あまりのデニスの変貌ぶりに「パンクラス時代はオドオドビクビクしていたのに、いまでは傲慢なほどに自信がついている」と驚いたほどだ。ファイターとしてゆるぎない自信は、大きな「能力」の一つであることは言うまでもないだろう。

またデニスは技術面での向上を図るため、05年の暮れに世界・環境の整ったアカデミーであるアメリカン・トップチーム（以下ATT）に移籍している。デニスのグラウンドの進歩はもちろん、打撃の練習もATTのトレーナーであるハワード・デビスJr.（注釈3）の指導によって飛躍的に成長している。ちなみに、この移籍はATTの所属選手であり、デニスのフ

GP終了後、デニスは婚約者との挙式とハネムーンの準備をしていた……

イアンセでもあるシエルビー・ウォーカーさんとの遠距離恋愛を解消する。石・鳥の移籍でもあった。

01年以降、目立った怪我もなく、安定して技術を蓄積できたデニスは、この時期に「PRIDE」で飛躍する準備を着実に備えていったのである。

順風満帆なデニスに新たな苦難が……

地味だったデニス・カーンの印象

び声も高く、精神的にも安定したデニスに死角はないかに見えた。

しかし、好事魔多し。

前述のデニスのフィアンセ、シエリー・ウォーカーさんが、なんと9月24日に鎮痛剤の過剰服用によって亡くなったのである。

故シエルビーさんは、プロボクシング（7勝6敗1分6KO）やMMA（3勝3敗）にも取り組んだ美人プロファイターで、デニスとは03年にマサ



「PRIDEウエルター級GP」一回戦は、あのムリーロ・ニンジャを瞬殺！ 二回戦はブスタマンチを下したアマール・スロエフをレフトハンド・チョークで一本勝ち！デニスがスロエフの首を締めると、顔の傷口から血が噴き出すというショッキングな結末だった。

Denis Kang

も、「PRIDEウエルター級GP」で強烈なKO勝利を重ねてきたことによって大きく変わった。GPも残すところ優勝まで二試合となったが、いまやデニスはパウロ・フィリオと並ぶ堂々の優勝候補である。ダン・ヘンダーソンやムリーロ・ブスタマンチよりもコンプリートな選手としての呼

チュウセツツ州で開かれた「US MMA」大会にともに出場したときに知り合った。デニスが移籍したのは偶然ではなく、スパーリングパートナー不足に悩むデニスを見て、ATTを紹介したのが彼女だったのだ。シエルビーさん自身もATTでは打撃指導も務め、デニスとはトレーニングを通して苦楽をともにしてきた間柄であり、単なる「婚約者」以上の存在であった。

二人は、ウエルター級GPが終わ

ったあとに挙式とハネムーンの準備をしていたというから、デニスの悲しみの深さは計り知れない。

実際、シエルビーさんが死去したあと、デニスの親しい知人は「デニスは精神的に大きな衝撃を受けており、途方に暮れている」と語り、しばらくは誰からの電話も受け取らずに過ごんでいたようだ。

その後、韓国の消息筋によると、柔術の師であり、デニスの父親代わりでもあるマークス・ソアレスがカナダから駆けつけてデニスに付き添い、徐々に冷静さを取り戻し始めているという。デニスは「彼女の死で、大きなショックを受けた。いまはもとの自分を取り戻そうとしているところだが、非常に苦しく、困難な時期であることは否定できない。世の中には多くの困難と苦しみがあるが、私はかならずまた立ち上がってまたトレーニングを再開するだろう」という、自分に言い聞かせるようなメッセージを韓国のファンに発している。

ファイターとしてピークを迎えようとした矢先に、デニスに与えられた大きな悲劇……。かくも劇的な舞台を用意した神は、意地悪なものである。果たしてこの艱難をデニスは越えることができるのだろうか？

悲劇が訪れる前のGP二回戦でアマール・スロエフを下した翌日、デニスはインタビュでこう言った。

「闘いにおいて、私が一番集中している瞬間というのは、レフェリーが『レディ？』と促して、そして相手だけを見据えて向かっていくときです。そのときは、凄く静かに『禅』の気持

ちが自分のなかに広がっています。私は禅のすべてを知っているわけではないですけども、いくつかの禅の原則には従っているからだと思いますね。それによって迎えるあの瞬間は、自分と相手がいるだけという感じです。この地球上で――

ウエルター級GPで、我々は人間デニス・カーンが、どのようにこの困難と向き合って、打ち克ったかを見ることがなるだろう。

「注釈1」ソウル市内にある室内競技場。収容観客数は1万人。多くの格闘技団体が大会を開く聖地となっている。

「注釈2」父がカナダを離れた理由は公式に明かされていないが、一説によるとデニスの父は韓国で事業を始めたため、カナダと韓国を行ったりきたりしていたが、韓国で事業に失敗、借金を多く抱えたため、出国禁止の措置にあったことが原因とされている。

「注釈3」パンクラスのネオブフッド・トリナメンツ的な新人の登竜門大会。韓国では「デニスの参戦は、それ自体が反則」と言われるほど、圧倒的な実力で優勝。この大会以外にも、デニスは「SPIRIT MC」の無差別級GPに出場。一日で3試合を消化して優勝するなど、トリナメント慣れしている点も、「PRIDEウエルター級GP」では有利に作用するだろう。

「注釈4」カーンソン・グレイシー系の柔術家6段。ソアレスは1997年にパンクラス・韓国、ロシアMMAなどのリングで活躍。05年4月、「PRIDE」に初参戦。PRIDE戦績は5戦全勝。11・5ウエルター級GP決勝ラウンド一回戦では郷野寛昭と対戦する。180センチ、82・8キロ。

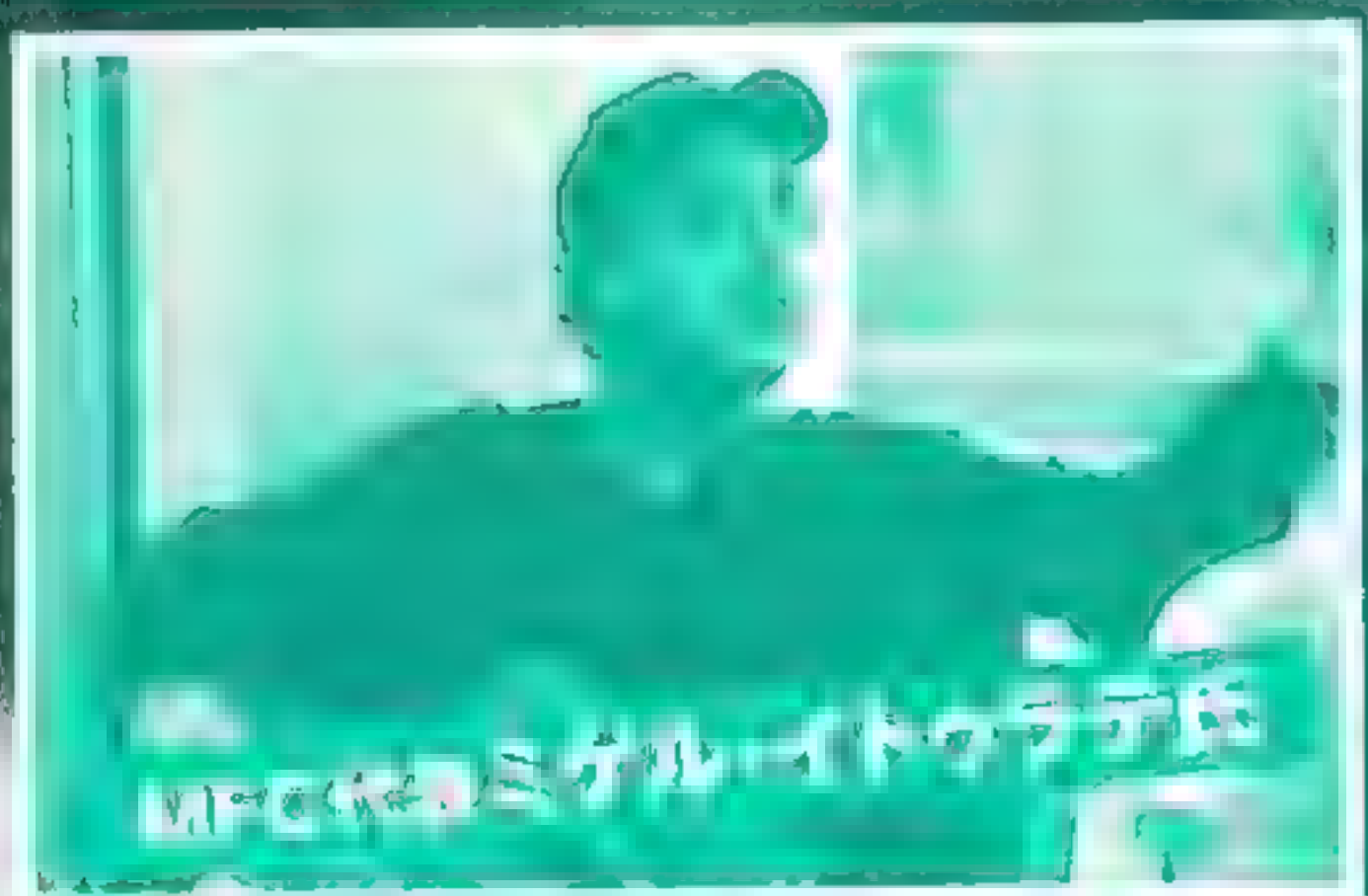


Denis Kang 1977年9月17日、韓国出身。パンクラス、韓国、ロシアMMAなどのリングで活躍。05年4月、「PRIDE」に初参戦。PRIDE戦績は5戦全勝。11・5ウエルター級GP決勝ラウンド一回戦では郷野寛昭と対戦する。180センチ、82・8キロ。

敵は 米進出を狙うPRIDEに 新たなライバル出現!?

UFCだけじゃない!!

〜アメリカ格闘技界の新勢力-MFCとは何か?〜



アメリカ進出において、これまでUFCばかりに対抗意識を抱いていたように見えていた「PRIDE」だが「アメリカの格闘団体層はまだまだ厚かった」ホジャータ総合初参戦で話題を呼び、さらにはヒョードル獲得疑惑まで浮上させた注目の格闘技イベントMFCは、いま莫大な資金を持つスポンサーを手に入れ、格闘技界の勢力図を塗り替えるかのような勢いを秘めている。そんな可能性にあふれるMFC代表ミゲル氏に格闘技界における目論みをうかがった。――のだが

聞き手/須羽ミツ夫 編集/松下ミワ designed by design studio

ホジャータ・グレイシーに続き
今度はヒョードル獲得か!?

MFCとは、アメリカの格闘技イベントで04年10月に第一回大会を行なっている新興の団体。そのリングには、『PRIDE 武士道』などで活躍するあのヨアキム・ハンセンやイーブス・エドワーズ、日本からはZSTのエース小谷直之も参戦している。アメリカの格闘技イベントといえば日本ではUFCばかりが話題になっていたが、MFCはアメリカで最も成功したといわれるオンライン・カジノ会社boddogとスポンサー契約を結んだことで、その周りは急に慌ただしくなる。MFCの起動力の肝になっているboddogは、代表のカルビン・エアー氏が6年前に始めたオンライン・カジノによって10億ドルもの富を築いた大金持ちの会社で、現在はその資金をもとにレコード業界などほかのビジネスにも手を広げ成功。MFCが注目されるきっかけとなったのは、やはりホジャー・グレイシーのMMAデビューという話題だが、それもこのboddogの資金力によるところが大きいといわれている。またboddogはケーブルテレビをも買収しており、今年の9月からMFCと協力して『boddog FIGHT』という名のリアリティショーの放送を開始。リアリティショーといえばUFCが人気を爆発させるきっかけとなった『TUF』を第一に想像するが、『boddog FIGHT』は参加者それぞれの私生活をも追うドキュメンタリータッチの映像で放送されており、12月に開催予定のリアリティショーの決勝大会では、MFCのコネクションを使って、16人の中から選ばれた4人とレッドデビル勢との対抗戦が行なわれる予定になっている。さらに、その番組には、なんと！ヒョードルがゲスト出演するというから格闘技界は騒然!!一部では、boddogの巨万の富をもって



“格闘技世界一決定戦”の戦場であるアブダビコンバットで05年に99キロ級、無差別級の二階級制覇を成し遂げたホジャー・グレイシー。そのパフォーマンスの高さから、MMAを戦う期待がおおいに高まっていたのだから、なんと12月の大会でMFCがついにホジャーの総合デビューを実現！相手は熱血男、トン・フライター!!

MFCがヒョードルの獲得を狙っているのか、という疑惑も浮上しているが、真相はいつた……。

最近、いろいろと話題騒然のMFCについて、日本のファンもその実状を知りたがっています。まずミゲルさんは、MFCの立ち上げから関わっているのでしょうか。ミゲル たしかにMFCには、立ち上げから関わっているね。それまでも僕は8年間ほど、フロンシコート（ホジャー・グレイシーのインディアナ州を拠点とする格闘技イベント。かつては修斗と提携し活動していたが、02年12月13日フロリダ大会から修斗と袂を分かち、横井宏老が南東部ライトヘビー級初代王者に輝いたこともある）などでマノチメイカーを務めていたんだ。昔からいろ

boddogはアメリカのあらゆる格闘技団体からMFCを選んでくれたんだ

んなローカル団体に関わっているんだけど、レコもなかなかスポンサーがつかなくて、団体がなくなったりと不安定だった。その中で、MFCが一番、信頼に足る団体だったんだ。そのスポンサーから立ち上げのときに要請があつて、マノチメイカーに就任したんだよ。

立ち上げからUFCをかなり意識していたんでしょうか。

ミゲル これまで関わっていた団体でも、UFCに選手を持っていられる……という、言い方が悪いかな。ファイターたちが卒業して（笑）、UFCに活躍の場を求めることが多々あったんだ。だからUFCに對しては、実際あまりいい感情は持っていないんだけど、UFCに對抗するにはやはり潤沢な資金が必要だからね。いずれはMFCも、誰もがUFCのライバルと認めるような位置づけになるまで育てていきたいとは思っている。だけど、現状ではまだ難しいというのが正直なところだね。これから、状況は変わってくると思うけど。

UFCと比べると、現在のMFCはどれほどの規模なんだろう。

ミゲル いままでは比べることができないようなものではなかったけど、boddogというオンライン・カジノの会社がスポンサーについて、『boddog FIGHT MFC』という名前前でウェブ展開も含めてやり始めたところなんだ。boddogという会社はそのためのメディアを持つてくれるわけだからね。これは言わば、MFCにboddogという強力なステロイド剤を注入し

たようなものでね（笑）。そういう流れで、MFCもUFCに對抗できるようになってくると思うよ。

それは、スタンダードなMMAの大会だったMFCが、ウェブコンテンツ向け、テレビ収録用中心のやり方に変わってくるという意味でもあるんでしょうか。

ミゲル 必ずしもそういうことじゃないんだ。MFCはこれまでと同じように、大会を開催していく。12月にも大きな大会が予定されているしね。チケット収入やPPV収入で利益を上げるという部分は、団体の基本として変わらないんだ。そしてboddogはデジタルメディアに精通した会社だから、MFCの知名度を高めるためにboddog FIGHTという番組を作ったりウェブサイトを作ったりという側面で協力していく。たしかにboddogは大きな会社だし、資産はもの凄い額を持っている。だけど、boddogがファイター部門だけにその大部分を使うというわけじゃないからね。まあでも、これから数年間にわたってMFCがboddogと一緒にやっていくとしたら、僕の理想では18カ月以内ぐらいに、みんながもっとMFCやboddog FIGHTを意識しないといけないようになるだろうね。boddogは設立10年ぐらいの若い会社なんだけど、何を決めるにも非常にアグレッシブで、スピーディーなんだよ。

——ミゲルさん自身もboddog同様、アグレッシブな印象を受けますが？

ミゲル いやいや、僕はそんなにアグレッシブ

シブじゃないよ(笑)。マッチメイカーというのは裏方の仕事だからね。忍耐が必要だし、名声を得るようなこともない。名声を得るべきなのは選手の方だろう？ 僕はそれでいいと思ってる。どこかの大会の誰かさんみたいに、やたらとオクタゴンで自分の姿を見せるようなことは絶対にしないよ(笑)。

そもそも、MFCとbodogが提携した経緯は？

ミゲル まあ僕はマッチメイカーで社長じゃないから、知ってる範囲でしか答えられないけど、bodogのカルビン・エアー会長という人はいろいろと手広くやっている人物で、音楽や映像などいろんなメディアを持ってる。それであるとき、MFCのイベント中にオンライン・カジノのCMを流したら、効果があったらしくて手応えを感じたらしいんだよね。それで、アメリカのさまざまな格闘技イベントの中からいろいろ検討した末に、信頼できるパートナーということでもMFCを選んでくれたみたいだ。

MFCのどういうところが評価されたのしょう

ミゲル 凄くいい質問だ。一年くらい前から、bodogは格闘技の団体と手を組むためにいろいろ調べてたらしい。その中にはもちろんMFCも含まれてたんだけど、最終的に彼らはMFCを選んだ。だけど、実際の理由はよくわからないんだよね(笑)。

そうですか(笑)

ミゲル まあ自慢するわけじゃないんだけど、MFCはほかのローカル大会と比べて、大会規模も出場選手もハイエンドでク

オリティという部分では申し分ない。加えて、僕のマッチメイカーとしての手腕も評価してもらえたんじゃないかと思ってるんだけどね。それはけっこう、



bodogが全米で放送している格闘「アリテイション」(bodog Fight)では、なんと「ミスター・60秒の1」エメリヤーエンコ・ヒョードルがゲスト出演！さらにMFCはレッドデビルと友好関係にあるというから、一部ではヒョードル移籍疑惑も噂されたのだが、ミゲル氏は本インタビューでキッパリ否定。

スター選手に高い金を払うより 選手を育てていくほうが先決だね

築しようという目論見があるのかもしれないけど

そう聞くと「乗っ取り」のような印象を受けかねないですが、ミゲルさんとしては、そうなるのもいいんじゃないかな？

ミゲル まあ、僕はどんなかたちになってもマッチメイカーとしての仕事をするだけだから、これまでいくつかの大会を渡り歩いてきたけど、この仕事ではよくあることだしね。MFCが丸ごとbodogに買い取られて、その中で仕事をするようになったとしても、それはまったくかまわない

ただ、みんなbodogという名前が耳慣れないし若い会社だからそういうふうにいるんだろって、たとえば自分に関わっている団体が「ソニーファイト」になることになったら、ノーというヤツはなかなかないんだろ？(笑)。

そりゃそうですよね。さて、日本のファイトのあいだでは、MFCでホジャー・クレイシーが総合デビューすることが話題になっています。ホジャー選手といえは、総合転向が待ち望まれていた柔術界のホープですからね。そのホジャーがデビューの場にMFCを選んだ理由はなんだったのでしょうか？

ミゲル僕はヘンゾ・クレイシーとは長い友達でね、ヘンゾは僕のことをブラザーと呼ぶんだ(笑)。だから……こののは冗談としても、まあ、僕はADCC(アブダ

ビ・コンバット・チャンピオンシップ・アラブ首長国連邦のタハヌーサーが主催する、グラップリングの世界大会)にもリベンジ、関わっている。その中で当然、クレイシーとの付き合いもあるからね。もちろん、彼らと付き合うのは、一筋縄ではいかないというところも、それなりの金を用意しなきゃいけないこともわかってるさ。これまではその資金がなかったから選手の招聘なんてとても考えられなかったんだけど、bodogがついてくれることになって、彼らが望むであろう金額を提示することが可能になった。それで、自分からクレイシーにアプローチしたんだ。

もう一つ、MFCはレッドデビルともつながりが深いですね。エメリヤーエンコ・ヒョードル選手も番組やイベントに登場しているの、ヒョードルが近い将来、MFCのリングに上がるのでは？という憶測も流れています

ミゲルヒョードルは「PRIDE」の契約選手で、間違いなく現在、世界のトップファイターだよ。自分たちはレッドデビルの選手たちを大会やリテイションに出しているし、そのマネージメントを通じてヒョードルには、bodog FIGHTというリテイションのコーチというかたちで登場してもらってる。彼も番組を通じて、アメリカで名前を売りたいという希望があるから、その部分で協力し合ってるよ

将来的には、ヒョードルをMFCのリングに上げたい？

ミゲル上げた方がいいのはただけで、彼が闘うとなると相手を見つけてるのは難しいよ。皆殺しにされちゃう(笑)。まあ基本的には、自分は世界中から強い選手を見つけてくるのがbodogから課された僕の仕事

なんだけど、彼は間違いないがピークだから、彼が上がるタイミングを待っているあいだもトップ選手で続けられるかどうかはわからない。b o d o gがいまと同様についてくれるのかもわからないんだけど……（笑）すでにスターになっている選手をどこから高い金を払って連れてくるよりも、次のスターを見つけてきて育てていくことのほうが先決だろうね。いま現在のスターを引っ張ってくれば手っ取り早く話題にできるのかもしれないけど、次のスターを育てることはそれ以上に大事なことだと思うね

もう次のスターの候補がいろいろいるんでしょか？

ミゲル うーん……少なくとも一人はいるよ（笑）ホジャーも候補の一人だけど、まだ総合デビューだね。素晴らしい選手だけど、やってみて経験を積んでみないとわからないだろう

日本では、PRIDE がb o d o gにスポンサーになってくれるよう頼んできて、断わられてしまったという噂が流れています……

ミゲル 本当の話だ。これもボスじゃないからなんとも言えないけど、まあb o d o gのところにはいろんな団体が来て、その中にはPRIDE もいたのは事実だ。それで話し合いをしたんだけど、条件が折り合わなかったということさ。

PRIDEと提携しなかった団体が、新興団体のMARSと手を結ぶということに、正直言って日本のファンは驚くと思うんですが

ミゲル 時系列に沿って見るとMFCがb o d o gと提携したのは、MFCとMARSが提携したあとだからね。b o d o gがPRIDEとMARSを比べたという

話ではなくて、両団体が手を結んだあとに、たまたまb o d o gの話が来たというだけなんだ。

——日本の総合マーケットについてはどんな認識を持っていますか？

ミゲル 驚かされるのは、PRIDE やK-1といった格闘技イベントが地上波で無料放送されて、国民に広く認識されてい



MARSには感謝している。MFCの名をファンに広く認知させてくれたからね

日本のファンに認知させるために、MARSはいろいろやってくれた。それは凄くありがたかったね。我々スタッフが日本に来たときにも、いろいろ準備してくれて、手厚くもてなしてくれた。だから凄く感謝しているよ。いろいろと整備していかないといけない点もあるだろうけど、まだ立ち上がったばかりでこれからのイベントだからね。まだ一年経ってないということを考えては、まったく問題ないと思うよ

エリック・ニコルス（b o d o gのメディア担当） 我々はデジタルエンターテインメントがメインの会社で、MFCとの提携に当たっても大きなビジネスにするべく、何年も先を見据えてのビジョンをもとにいろいろなことを展開しています。先ほどミゲルが言ったとおり、b o d o gがMFCと提携したのはMFCとMARSの提携のあとです。場合

んな展開ができるよう、三者でいい話ができればと思っています。

10・4新宿大会は「MARS b o d o g FIGHT」と称された最初の大会で、「MARSチャレンジ」というトーナメントがあったり外国人同士のカードがMFC主導でマッチメイクされていたわけですが、手応えのほどはどうでしたか？

ミゲル 逆に聞くけど、見てどう思った？

エキサイティングな試合が多くて、非常にいい大会だったと思います

ミゲル ありがとうございます（笑）まず第一に、b o d o gという名前がさらに認知されたということに関して満足している。そして……そう、普通10試合あるMMAの大会だと、本場にはいい試合は一つか二つだと思っただけで、あの大会では自分が見た限り、少なくとも3つはあった。それに、MFCチャレンジ」として行なった70キロのトーナメントも、どれもいい試合だった。そちらの日本人選手、韓国人選手の人選はMARSサイドに任せただけで、どの選手も精一杯闘ってくれた。トーナメントの優勝者（準決勝、決勝は12月予定のMARS次回大会で開催予定）は来年2月のMFC本戦に出られるようになっていくんだけど、誰が勝ち上がったでもいい試合をしてくれると思う。その点でも、大会全体にかなり満足しているよ

——これからはMARSと、どのように展開していきたいと考えていますか？

ミゲル まあ当面はトーナメントの決勝もあるし、来年2月にはまたMFCのチャンピオンを参戦させたいと思ってる。そうしていく過程で、今後のことを考えていければいいね。

「b o d o g FIGHT」では女子選手にも力を入れているんですか？ 現在

の第1シリーズでもアマダ・ブキャナー
vs タラ・ラローサの試合が行なわれていま
すよね。

ミゲル そうなんだ。戦略的に女子の試合
も重要視している、まず、UFCとの差別
化という理由が、つ UFCは絶対に女子
の試合はやらないだろ? (笑)。それに、リ
アリテイショー『b o d o g F I G H T
T』第1弾のラインナップを検討してい
たとき、女子の試合が入ることにいい顔を
しない人間がいたのも確かんだけど、やっ
てみたら彼女たちはもの凄くいい試合をし
てくれたんだ。それこそ、全部のラインナ
ップの中で一番の試合をね。だから日本人
選手も含めて、女子の試合には今後も力
を入れていくつもりだよ。

『b o d o g F I G H T』という番
組自体は、リアリティショー形式という点
でやっぱりUFCの『T L F』を意識した
ものなんですよ。ヘタすると、ハクリ
と言われかねないと思うのですが

ミゲル 意識してないと言ったらウソにな
るだろうけど、b o d o gのウェブサイ
トから放送済みの番組をダウンロードでき
るから、それを見てもえれば、ただの二番
煎じじゃない、つてことはわかってもらえ
ると思うよ。だいたい、そのへんのアンチ
ヤンたちが学生のパーティみたいに寄り集
まって練習するのを見て、おもしろいか?
(笑)。『b o d o g F I G H T』はその
点からして、コンセプトがまったく違うん
だよ。すでに基本のできているプロのファ
イターを、そのプロフィールからバックボ
ーンを含めてしっかりと取材しているから
ね。だから、視聴者はそのファイターのこ
とをよく理解して見ることが出来る。いま
見られるシリーズではコストリカで試合を
しているんだけど、そうやって集まった選

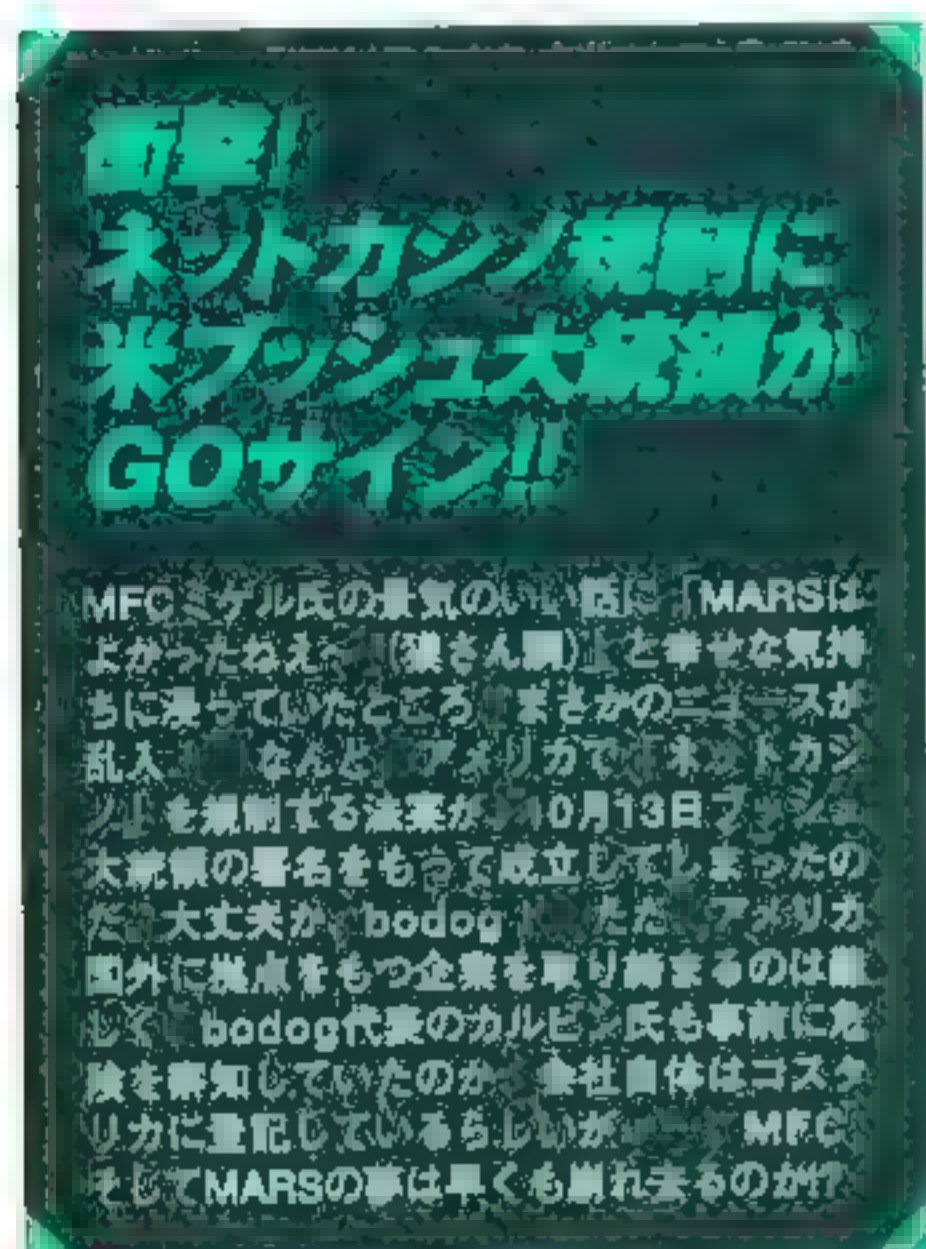
手たちがエキゾチックなシチュエーション
で試合をして、本戦出場目指して勝ち上が
っていく様を見せるのが基本コンセプトな
んだ。学生のパーティを見せたいわけでは
なくてね (笑)。だから、エキゾチックな
シチュエーションの「環」として、今回は
東京を舞台にしたというわけだよ。新宿大
会に出場した選手たちについても、シーク
レトモノチのぶんも含めて、バックボ
ーンをいろいろと取材している。選手の家ま
で行ってね。

それが放送されるのも楽しみです。す
ね。さてMFCとしては、最終的にはどうい
うビジョンを持っていますか?

ミゲル ほかのスポーツだと、みんなが認
識してる年間スケジュールみたいなもの
があるよね。アメフトなら、スーパード
ワールドシリーズは10月。WWEでも、レ
ッスルマニアは4月とか。そんなふうに、
「MFCのビッグイベントは、1月1日って国民
の誰もが認知するようなイベントになると
いいな」と思ってる。

その頃には、ミゲルさんは大金持ちに
なってるわけですか
ミゲル いやあ、僕は会社員だからレウカ
なあ (笑)。

『06年10月5日/都内某ホテルにて収録』



10・4『MARS bogod FIGHT 01』 新宿FACE大会 フラッシュバック!!

MFCのスポンサーであるb o d o
gからの強い要望で急ぎよ開催さ
れることになった『MARS bogod
o g F I G H T 01』新宿FACE
大会。本大会では、あのホジャー・グ
レイシーが総合デビューするMFCへ
の出場権を賭けて、日本・韓国のファ
イター8人が闘う「MFCチャレンジ
70キロトーナメント」の一回戦が行な
われた。また、その他にもb o d o g
が全米で放送している格闘リアリテ
ィショーの出演者らも参戦し、どちらか
というMFC色満載の大会となつて
しまったのだ。……、その中でも本大
会が一番輝いたのは、MARS 4戦目
であるソン・オンスク改めトルネード・

ソン。トルネード・ソンといえば、『H
E R O S』にも参戦経験があり、MA
RSでは「東洋の神秘」矢野卓見まで
も退け、いまだ負けなし状態。今回も
あのヨアキム・ハンセンやユノラフ・エ
イネモが所属するチーム・スカンジナビ
アの強豪マテウス・ラーデスマキが相手
だったのだが、ソンはマテウスが仕掛け
る三角、腕十字をうまくすり抜け、逆
転のチョーク! こんな選手がMAR
Sにいるのはなんとももったいない……いや
いや、素晴らしいことだ!! なお、『MFC
チャレンジ70キロトーナメント』の準
決勝・決勝は12月開催予定なので、こ
の優勝者がMFCで大爆発する前に、
しっかりと見ておこう!



トルネード・ソン vs マテウス・ラーデスマキX
[1R 3分38秒 チョークスリーパー]
すでにMARS常連ファイターであるトルネード・ソンが本大
会も完勝! ヨアキム・ハンセンと同じジムに所属する強
豪マテウス・ラーデスマキを完璧なチョークで仕留めた



「10月の両国では大物を投入します」と自信満々だった
大野氏がMARSのリングに引き込んだのは、なんと
アノ野地竜太だ。久々に上がったリング場で野
地は等閑なマイクした

MFCチャレンジ70キロトーナメント一回戦



坪井淳浩 vs 奥山健太X
[2R 2分21秒 腕ひしき十字固め]



毛利昭彦 vs キム・ヨンスX
[延長 判定1-0]



西内太志朗 vs 大塚隆史X
[2R 3分05秒 チョークスリーパー]



キム・トヒョン vs 割田佳充X
[1R 2分43秒 腕ひしき十字固め]

両者ともMARS初参戦の試合だ
ったが、初戦は坪井一軍配。坪井は
奥山からイクタワンを奪うと、下
から二角、さらに腕十字を狙い、そ
のまま時間をかけてしふとく極め、
一本勝ちを収めた

田村康司の弟子であるU F I L
E CAMPの西内は、前半ハ
ンクを取られ試合をコントロールさ
れるも、2ラウンド後半で挽回し
一瞬のスキに大塚の首に腕を回し
一本。大逆転勝利を収めた。

10月8日上井ステーションへの参
戦が決定していた毛利昭彦が延長
ラウンドでキム・ヨンスにギリギ
リの判定勝ち。果敢に打撃を向か
つてくるヨンスをなんとか凌いで
みせた

藤井軍医待たため藤井寛久をセ
ントに据えて登場した割田は、
たか、クフフフフと見るとある
うちにトヒョンにホッホッホを
奪われ、腕十字。回戦にコマを進
めたのはトヒョンとなった

ボク、歌いたいんですよねえ。

この調子で……、ええ!?
今度は CD デビュー?

MARS 天野真気

天野真気の のほほん インタビュー

～読んだあなたは、きっと幸せな気分になれる～

殺伐としたこのマッド界に唯一「癒し」があるとするならば、それはMARS 天野さんのインタビュー以外にはほかにない!! 2月の旗揚げ戦からみるみる「ゲム」が削ぎ落とされ好調ぶりを発揮しているMARSだが、それもこれも「天野さんの癒しパワー」が働いているからなのだ!! そんな天野さんの次なる目論みとは? 幸せな気分になりたい人は必読ダー!!

構成/松下ミワ designed by sogu (Two three)

天野さん! いきなりですけど、MARSのテーマ曲はいい感じだったんですか?

天野 ……はあ、テーマ曲ですか?

そうですね。8月の西口大会後、いま、MARSのテーマ曲を作ったところなんです。というお話をしてたんですけど、もしかしたら今回のMARS bodog FIGHT 01で披露されるのかと思って、私はものすごく楽しみにしてたんですけど……

天野 ああ(冷静に) ああ一つ、もしかしてたら忘れてたんですか?

天野 いやいや、もうちょっと待つてください。完成までもうちょっとかかりそうです。制作段階ではあるんですけど、なかなか仕上がってなくてですね。それに、こんな曲が仕上がってくるのかボク自身想像がつかないです……

天野 はい、得てして、もしかしたらダメというところもあるかもしれないです。

そうですね、そのテーマ曲は、歌入り、なんです。

天野 歌、入れたんです。一力強い表情で。ボク個人は入れたんですけど、ただ周りには人反對なんです。よね、困ってるんですけど……

歌を入れるとしたら、やっぱり

天野さんがマイクを握るんですか?

天野 もちろんです(即答で)。ボク、歌おうかなと思ってます。でもね、やっぱり歌が入っちゃうとマズイです。かねえ、(腕を組みながら) どうなんだろうねえ(腕を組

みなから

天野 レンごいます。

天野 レンご自身はやはり歌いたいんです。

天野 (即答で) ええ、ボク、歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。

天野 歌いたいです。



カラオケですか? 曲名はわかりませんがどっちかって言えばバラード調のが好きですね

たいんです。

天野 まあ、今回はMF(側からの)お話で本気で急に人気が決まったわけだったんですけど、その中で、常に国際色豊かという大会になったのがよかったなというところですね。

天野 そうですね、50点、という点を取ってましたが、今回の点数は、

天野 まあ、50点ですかね(淡々と)。

天野 フー!

天野 や、やはりそれなりに丁度えがありましたから。

天野 ええ、まあ、でも、ウチだけの力であればあんな大会は開けなかったのが現実だと思ってるんですけど、うまくコラボしたということによって、あそこまでもっていったというのは凄く満足しています。

天野 日本の団体とアメリカの団体が協力して開催するっていう、ああいうような形式の大会ってなかなか例がないじゃないですか。実際に開催する上でも非常に大変なことあったと思うんですけど……

天野 ええ、まあ。

天野 (肩門にしわを寄せて) それはやっぱり、時差の問題でした。

天野 ええ、人変でした。真剣に考えました。

天野 天野さんは、時差とは何か……を考えたわけですね(笑)。

天野 はい、本当に、情報交換をするうえで、時差のせいってなかなか事がスムーズに進まないというのが非常にあったんですけど、それも作業をやっているなかで、回だけでも徐々に

に改善された部分もあるんで、もうちょっときっちり詰めた中でやっていければもつといい大会になると思いますよね

いい選手も集まっていますからね。たとえば、MARSの常連ファイターであるトルネード・ソン選手なんかは非常におもしろい選手の一人じゃないですか？

天野 そうですね。昨日も本当にいい試合をしてくれたんじゃないかなと思います

ちなみに、彼は今回から、ソン・オンシクから改名しての登場になりましたよね

天野 それに関してはもう本人の意向ですから、ソン選手については本当の実績というのはこれからだと思っただけで、やっぱりあれだけの選手ですからね。どんどん売り出していきたいなと思ってるスター候補の人ではあるんですけど、ただ、そうするとちょっとソン・オンシクっていうんじゃインパクトに欠けるんじゃないですかね

では、より印象づけるための改名だったと

天野 そうなんですけどね……

え？ 違うんですか（笑）

天野 いや、トルネード・ソンのが本人のイメージに合う合わないかという点では、ホク的には、はてな？ なんですけどね

天野さんからすると、どうもイマイチだし……

天野 ええ、まあ、しかし、昨日の試合であの内容だったんで、まあ、アリなのかなあと思っはいますけど（仕方なさそうに）

かなり納得いってない表情ですね（笑）ところで、10月の同大会の品ですが、今回はまた金原弘光選手だったり、桜木裕司選手だったり、いつものMARSに比べると、これはかなり仕掛けてきたなというような雰囲気を感じるんですけれども

天野 それは、僕の中では金原選手なり、桜木選手なりにオファーをかけたさせていただきまして、そうすると、今個体を見たときに、やっぱり新

りの関係者の方もそうでしょうし、凄く期待してもらってる部分もやっぱり感じるんですよ

天野 そうですね。僕の中では金原選手なり、桜木選手なりにオファーをかけたさせていただきまして、そうすると、今個体を見たときに、やっぱり新

以前、MARSと佐伯さんというのはちょっとしたトラブルなんかもあって、一時は「MARSを潰す」というような過激な発言が佐伯さんの口から飛び出したということもありました。現在の関係というのは？

天野 選手のこととかに関しては協力いただけてますね。日本人のブッキングにしても、ホクラ

ですよね

天野 いや、どうなんですかねえ（脱力気味に）。そういう構想はありませんか

天野 まあ昔から言ってるように、MARSのリングにはいろんな選手を上げていきたいとは思っていることなんで、もちろん「PRIDE」さんの選手なんかも上がってもらえるチャンスがあるならば、やっぱりそれはお願いしたいなと思いますし

天野 どうなんですかねえ（再び脱力気味に）。あんまり、いい風、吹いてないんですか？（笑）

天野 いやー、流れは来てるのかなとは思いますがね。試合自体は凄くおもしろい大会が続いているので、そうすると疲れが飛ぶじゃないですか。だから終わった瞬間にホクとしたねえ

天野 だからまあ、次もこんな大会になるように、10月、12月、2月ですか。そこまではMFCのプランも立っているんで、一応そういう予定にはしています

天野 どうなんですかねえ……とにかく期待しています（笑）



“トルネード”というのが本人のイメージに合うか という点ではボク的には“はてな”なんですけどね



MARS天野氏は、将来の可能性に満ち満ちているというMFCと、数カ月前、先を見計らったかのようにちやっかり提携。MFCの膨大な資金をもとに、今後も大会場開催をター!! 本誌観戦には間に合なかったが、10/28MARS両国大会もきっと成功しているはず!

天野 これは8月の同大会でも言わせていたんだけど、あの大会はMARSを旗揚げして初めて多少の手応えをつかめた大会だったんで、それを受けての10月大会ということですから、83キロトーナメントを継続するという意味でも、まあ10月大会というのは周

天野 これは8月の同大会でも言わせていたんだけど、あの大会はMARSを旗揚げして初めて多少の手応えをつかめた大会だったんで、それを受けての10月大会ということですから、83キロトーナメントを継続するという意味でも、まあ10月大会というのは周

天野 ええ、そうですね

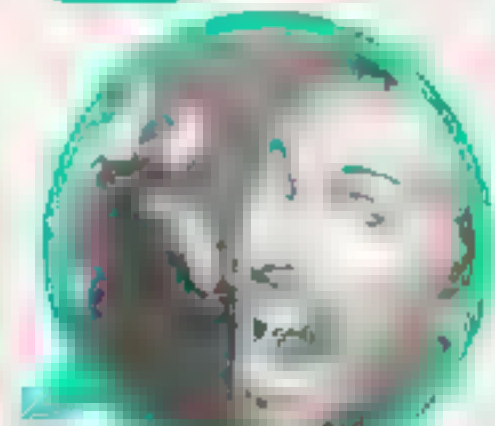
天野 友好的だと思えます……佐伯さんはまだ探ってる部分があるかもしれないですけど（苦笑）

天野 どうなんですかねえ……とにかく期待しています（笑）

『MMA WEEKLY』
スコット・ピーターソンが
クールなUSAニュースをお届け!!



聞き手/テューク東郷 助手/上杉ホシジュール



PROFILE

Scott Petersen (すこつと・ぴーたーそん)
格闘技情報WEBサイト『MMA WEEKLY』http://
www.mmaweekly.com/)を主宰。ビッグマッチのた
び「来日。八王子某所に居を構え、日米格闘技事情
に精通している。最近覚えた日本語は「もともと語学
に興味がありまして、いろんな国の言葉に興味があり
ます。具体的には言えません」。

PRIDEアメリカ進出の裏側

PRIDEラスベガス大会に二つのシ
ョーをぶつけてきたUFC。この号が出
る頃には決着がついているだろうが、は
たして両陣営はとう相まみえたのか?

今回は縮小版だから、駆け足でー
スコット アンタが無駄口を叩かなきゃ
いいだけだよ!

さっそくだけど、「PRIDE」を
迎え撃つUFCの状況はどんな感じ?
スコット ケン・シヤムロック vs テイ
ト・オーティズの最終決戦が行なわれた
UFCは、スパイクTVで3:1パーセ

ント(TUF)の平均的な視聴率の約2
倍」という凄まじい視聴率を引き出したよ
うな注目を集めたのは、ケンシ
ヤムの引退が懸けられていたから?

スコット とはいっても、コアなファン
はべつに興味持ってなかった。しかも、
今回の試合内容は3カ月前の試合と同じ
展開。インサイドガードからのパウンド
でレフェリーストップ。ダメだ、こりやー

観るべきものはなかったわけだ
スコット それに引退といっても、それ
はあくまでUFCサイドの打ち出しであ
って、シヤムロックはただ「UFCから

引退しますー」と言っただけ
新日本プロレスでやった馳浩のファ
イナル・ノーザンライトみたいなもんだ。
スコット そのたえはよくわからない
けど、ケンシヤムはIFLへ転戦すると
囁かれているんだ。

ところで、PRIDEラスベガス大
会直前のUFC64で弘中邦佳や岡見
勇信といった日本人選手の試合が組まれ
た背景には、日本のファンの関心をP
RIDEからUFCに移そうという狙
いがあるという見方があるんだけど
スコット それはないね。大会が増えて
慢性的にタレント不足のUFCは、日本
から選手をフッキングする機会が増えて
いるんだ。もし日本人ファンを意識する
のなら、「PRIDE」のトップファイ
ターを引き抜いたほうが手取り早い
ラスベガス大会前だけど、PRI
DEとUFCの関係はどうなの?

スコット じつは舞台裏ではちよつとし
たハブニングがあったんだ。あるフジオ
番組に「PRIDE」の全米PPVを
製作しているジェリー・ミレン氏が出演
したんだけど、放送中にタナ(ホワイ
トUFC代表)が電話をかけてきたー
そんなところで直接対決ー
スコット そこで両者は、立ち消えにな

ったヴァンダレイ・シウバvsチャック・リデ
ルの一戦について議論した。というか、
喧嘩たね(笑)
それでタナが「よしー 押さえる!!」
って吠えて、東京ドーム決戦確定したっ
てわけだ!!

スコット それは新日本プロレスvsUW
Fインター全面戦争のときの話だろう。
こっちはミレンが「オクタゴンでアナウ
ンスした試合をどうしてやらないんだ?」
って問いつめたたら、ホワイは「ヤツら
は日本でテレビ放映を失ったんだ。で、
こっちで大会をやるから選手を貸してく
れて。ふざけんなー」って感じさ
噛み合っていないね、話が。

スコット ちよつとタナはどうしようも
なかったなあ。そういえば、タナはティ
ト・オーティズとボクシングマッチをす
るという話もあるんだ
はあ? なんて?

スコット UFCの放送でもティトが言
っていたんだけど、ボクシングの非公式
戦をやってPPVで流すそうさ。しかも
たよー とうやら、ホクシングの経験が
あるタナは、ティトに勝つ気にいるんだ
それはぜひ観たい!! けど、メディ
アパワーで膨れあがると、どうしてもそ
ちの路線に流れてしまうのは日本もア
メリカも変わりないんだなあ。

スコット とにかくタナは話題には事欠
かない男だよ。PPV件数でもWWEの
「レスルマニア」を破ったし、これで試
合をやったら本当にビンス(マクマホ
ン)を超えるよ。

榊原代表や谷川社長にも、この勘
違いぶりはぜひ見習ってほしいね(笑)
スコット 試合は10月中に行なわれると
も言われているから、どうなったかはま
た来月号で。ではサヨナラ!!

【10月11日/国際電話にて収録】

USA ニュース宅急便!

土儀のWFAがヒールリング獲得に成功!!

今年7月、「PRIDE」を離脱したクイ
ントン・ランペイジ・ジャクソンをメ
インイベントに起用し、ロス近郊で復活
大会を行なったWFA。集客に苦戦し、い
きなり存続の危機に立たされたが、12
月9日に4カ月前の大会をかつてのホー
ムタウンであるラスベガスへ開くことにな
った。会場は、現在、ブフェット・ハリウ
ッドに改装中のアラニン・ホテル。約50
00人収容可能で、大会の様子はPPVで
も放映される。今回の目玉は、日本でもお
馴染みのヒース・ヒーリング。また、UFC
出場の際に立ったランペイジも総参戦
となる見込みだ。

クレイジー・ホースが誘拐容疑で逮捕?

PRIDEで五味隆典、川尻達也とい
った強豪から、金子賢まで闘ったチャール
ス・クレイジー・ホース。ベネットが誘
拐容疑で逮捕? ノロリタ州マリオン郡保
安官事務所が公表する捜査情報によると、
ヘネットと同居する生年月日、名前や身体的
特徴が同じ人物が、誘拐・監禁・暴行容疑
で逮捕され拘留中とのこと。なお、保釈金
の金額は65万ドルという高額に設定されて
いる。

ショック!TUF二期生のボナリーに
ステロイド反応!!

8月26日のUFC62に出場し、「TUF」
同期生のノア・ベネット・クリフリン相手に激
闘を演じたステファニー・ボナリーが試合後
に行なわれたトランクテストによりステロイ
ド反応が出たことが判明した。ネバダ州ア
スレチック・コミッションによると、ボナ
リーは公聴会に出席することを義務づけられ、
その審議により、3ヶ月の出場停止処
分もしくはUFC62で得たギャランティで
ある1万6000ドル以上の罰金(最高額
は25万ドル)を科せられることになる。ボ
ナリーは、そのややぼつちやりの体格から
ステロイドとは無縁のファイターと思われ
ていただけに、関係者・ファンのあいだに
ショックを与えている。

マーク・ケアーが今度こそ復帰!?

04年2月に行なわれた「PRIDE」で、
山本宣久の「魔性のDDT」に敗れて以
来、試合から遠ざかっていた元、霊長類ビ
ト科最強のマーク・ケアーが再度、復帰
戦に挑む。ケアーは今年の5月にACFテ
ンバー大会でウェス・シムズとの試合が組
まれていたが、計量を終えた後、痛めてい
た手を気にして、試合直前になってキャン
セルしていた。11月2日のIFLボートラ
ウンド大会で「TUF」二期生のマイク・ホ
ワイトと闘う。

『Dynamite!!』に向けて 中国モンゴル南米の山奥から 第一のボムを 先掘せよ!!!

言うちや悪いけど今月の直言!!

プロレス・マスコミの“生きる伝説”

I 編集長の

喫茶店
ラウドク

『週刊ファイト』は休刊となっても、ますます元気なI編集長の喫茶店トーク。今月のテーマはもちろん、10.21PRIDEラスベガス大会と言いたいところですが、締め切りの都合で、インタビュー収録は大会前。というわけで、今回は10.9「HERO'S」の総括と、一足早い『Dynamite!!』への妄想大提言をお送りします!

聞き手/堀江ガンツ designed by bun-chan (Two Three)

I 編集長とは?

井上義啓。元『週刊ファイト』編集長。「活字プロレス」の創始者であり、その影響を受けたプロレス者の数は計り知れない。70歳を越えたいまも、毎日、プロレス&格闘技のことを考える哲人だ



さて、井上さん 今回のテーマはですね、もちろん10・21ラスベガス! ……と、いきいたところですが、締め切りの都合で10・9 HERO'Sの総括をしていただきたいと思いま

す
井上 まあ、キミんこの締め切りなら仕方がないけどね、ベガスを抜きにして、プロ格闘技は語れませんよ、アンター

ええ、ですから、次でたつぷりとうかがわせていただきますので……『HERO'S』横浜アリーナ大会はいかがでしたか?

井上 まあ、結局、なん

ていうかな……暮れの『Dynamite!!』をにらんでのPRIDEに對抗するという意識がアリアリと見えたことはたしかだな、だけど、やっぱり総括的にいうと『PRIDE』に比べると弱い

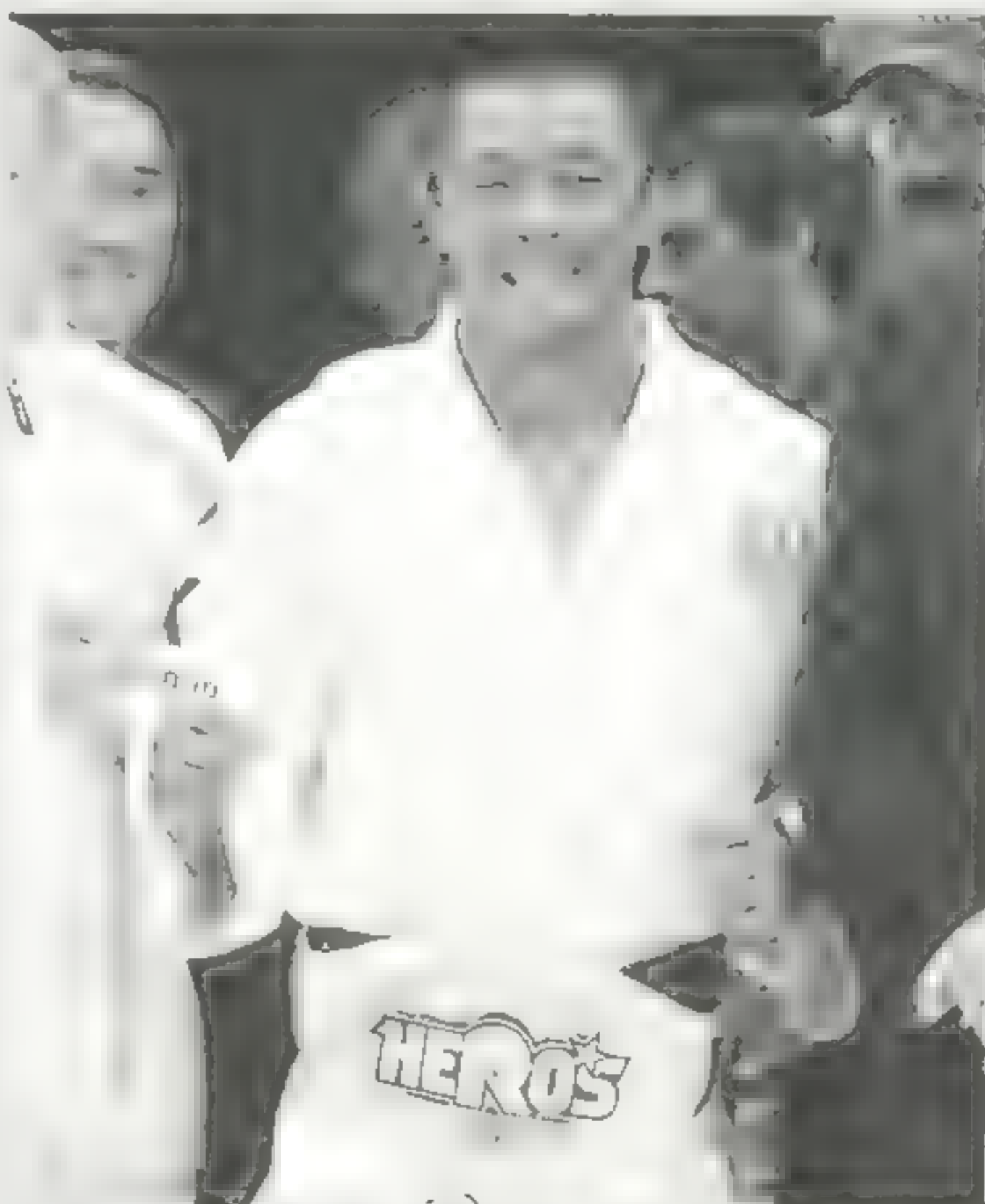
弱いですか

井上 これはしょうがないんだよな 山本KIDはおらんし、桜庭がああいったことになってしまったんで、ヒーローがないわけだよ!

大会名は『HERO'S』なんですけどね(笑)

井上 (無視して) だからK-1としたら、もうわかつくとは思いますが、早急に新しいスターを作らなダメですよ 『PRIDE』のほうは、やれヒョードルだ、ミルコだ、シウバだ何人もおるけど、K-1のほうはチェ・ホンマンが出なかつたら、もう誰もおらんからねえ。

チェ・ホンマンが唯一無二のヒーローですか(笑)



「リトアニアの高田」スミルノヴァスと「優勝候補」マヌーフに連続一本勝ちで、見事『HERO'S』ライトヘビー級王者となった秋山成勲。サウ、KIDのいない『HERO'S』の主役に躍り出た感はあるが、Dynamite!!のメインとなるとまた厳しいか

井上 それでも桜庭がしっかりしといたら、まだなんとか踏みとどまれるんだけれども、ああいう状態になってしまつと、もう踏みとどまれませんよ たしかにそれらしいカードというのはあったんだけど、『PRIDE』の無差別級GPを覗いたばかりだからね K-1のことは思

くいいたくないんだけど、ないカードをやり繰りしてるのかわかるだけにね、同情しますよ

同情しちゃいますか(笑)

井上 戦力がないんだもんね こりゃ、もうどうしようもないですよ! 桜庭がああいう状態

になつてしまつても、魔装斗も所もおる、と、言うかもしれないけど、やっぱり中軽量級の選手は、インパクトが弱い

K-1全体を背負うイメージになるのは、なかなか難しいですよ

井上 やっぱりヘビー級か、せいぜいシウバのミドル級ぐらいないとね、看板にならん! だから魔装斗が「俺が一人で頑張つてやる!」と言つたところでね、「所詮おまえさんは、中・軽量級だろう?」という印象をファンは持つてるし、これはマスコミも一緒。だから谷川のダ

ンナに期待したいのは、強引にでもヘビー級の新しいスターを作ることですよ シュルトにしてもK-1チャンピオンにはなつたけれども、スターになる気配がまったくないんだよね!

—そうですね(笑) 『HERO'S』のライトヘビー級王者になった秋山成勲はどうですか?

井上 秋山も、俺がエースになるんだ、という気持ちはあるんだろうけど、やっぱりヘビー級じゃないのよ! だから谷川のダンナは、スーパーヘビー級の未知の強豪を見つけてきて、スターにすることが急務ですよ そんなもん日本人

じゃなくてもいいんだから ロシアとか中国、モンゴル、南米あたりから人男を片っ端から連れてきて、強引にでもスターにすると。第二、第三のチェ・ホンマンを作らんとダメですよ!

なんかビックリ人間人集合みたいになつてきますけどね(笑)

井上 (無視して) ブラジルにもモンターニャ・シウバみたいな大男もおつたし、中国の山奥には、ヒュー! っと驚くような男がおるはずですよ

井上さんはホント大男が好きですよ(笑)。このスター不足というのは、桜庭が復活しても、やっぱり解消されませんか?

井上 復活してくればええけど、桜庭の復活は難しいだろうな。これまでガムシヤラにやつてきた男だからね。俺はドクターじゃないけども、桜庭がここで倒れたということは、ちょっと再起というのは望めないような気がするけどな

うーん、難しそうですね……

井上 だから桜庭はこれからは選手としてではなく、よき広告塔、よき宣伝塔、K-1の代弁者というかたちで、どんどん精力的にしゃべつたらいいんですよ

K-1統括本部長就任ですか?(笑)

井上 桜庭のそういう役割というのは大きいですよ とにかく桜庭が何かしゃべると記事に

なるからね。なんだかんだと記者会見を開いて、どんどん話題を提供していったらいいんですよ

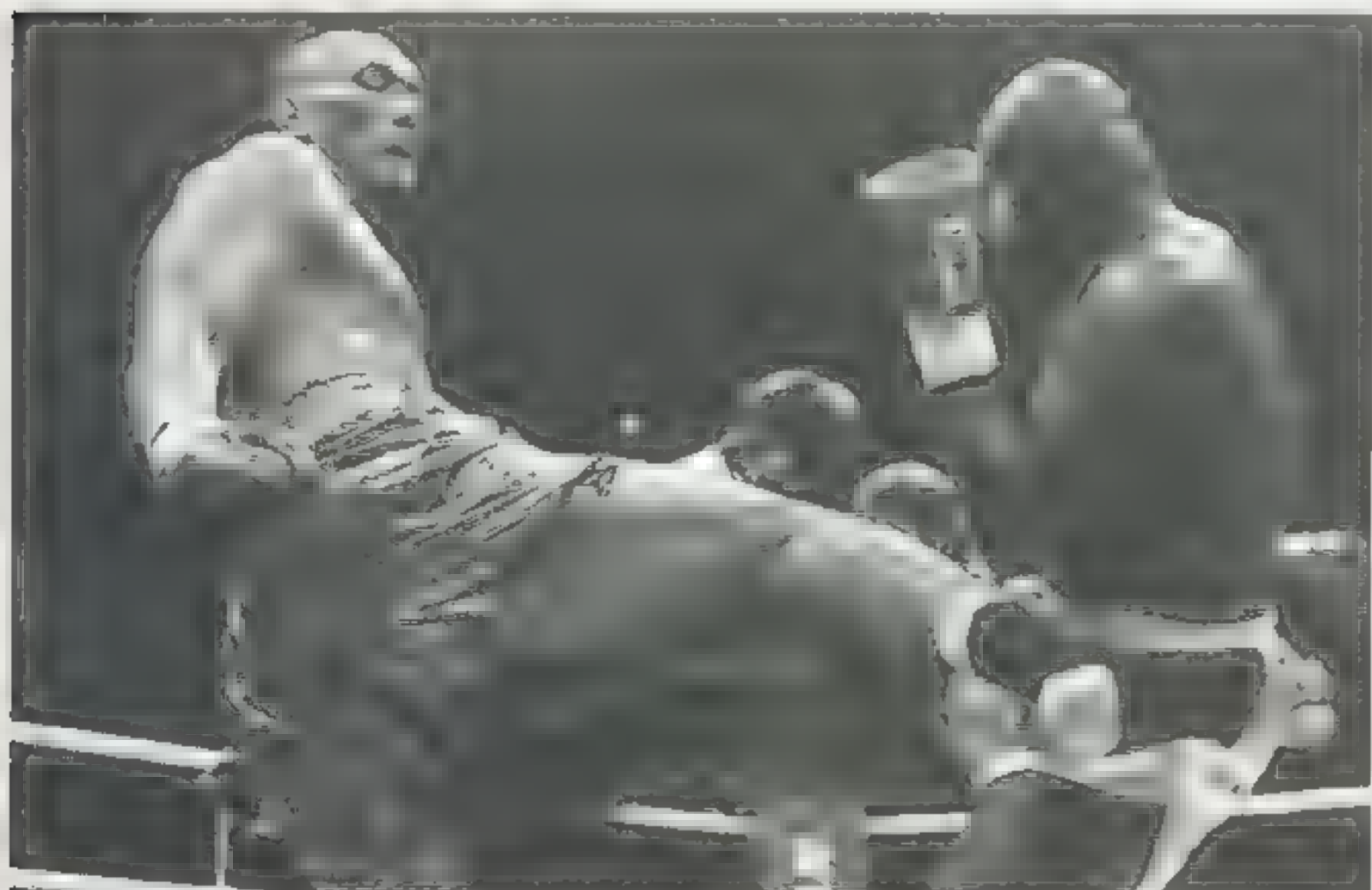
でも、それって前田スーパーバイザー(以てS.V.)の役割じゃ……

井上 前田と桜庭は別ですからね 前田は総本部長だし、桜庭は現場の責任者だから、そんな役割分担がいつの間にかできてましたか(笑) 前田S.V.といえば、『HERO'S』大会前の金子賢への発言は、結果的にいい宣伝になりましたね!

井上 その件について、一言させてもらうと、前田の言い分というのは、ちょっとおかしい!

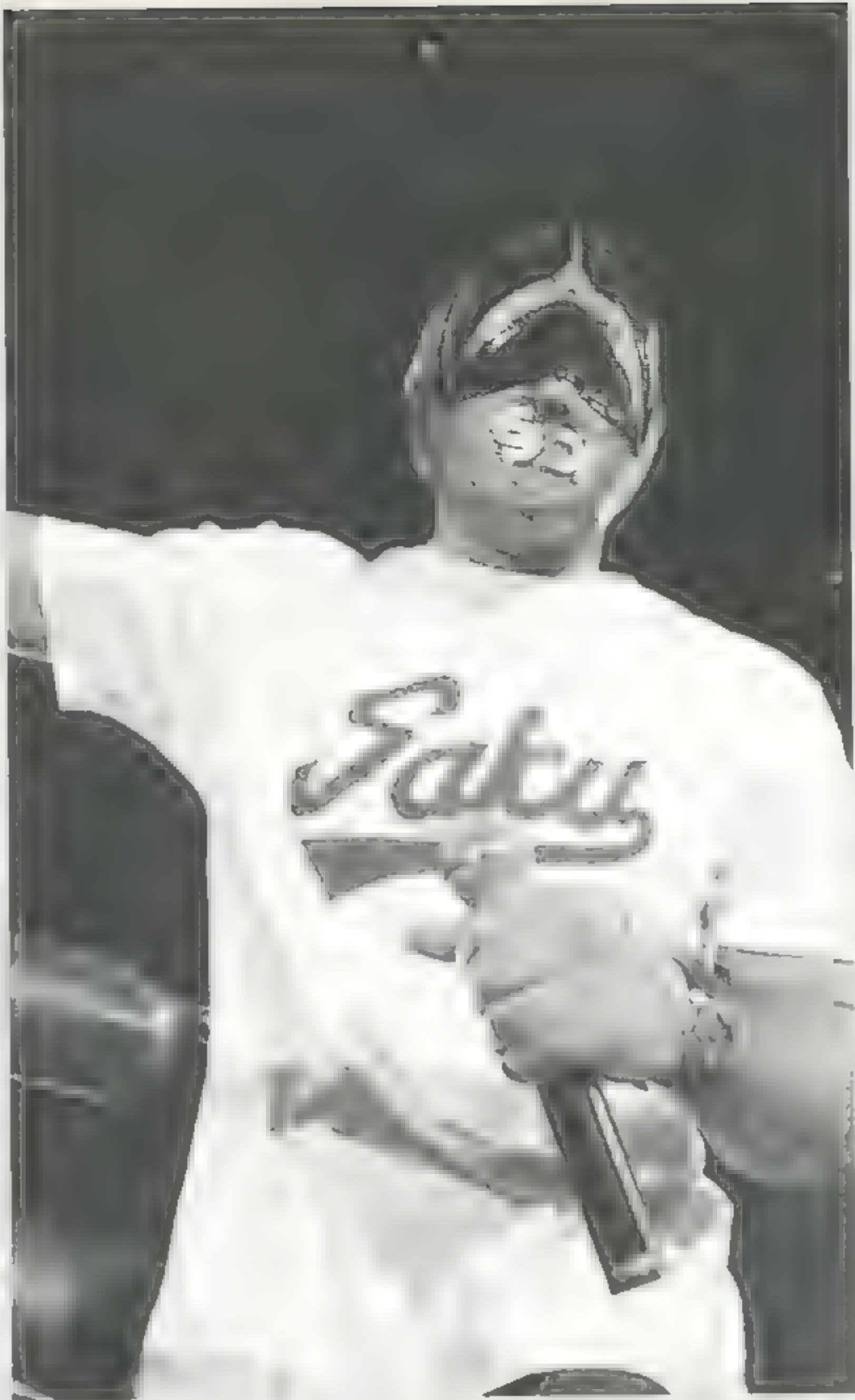
おかしいですか?

井上 だいたいやね、金子賢に対しても売名行為がどうのこうのと、言わねども、金子は一年も前からじっくり練習積んで、この世界でやるうというところで、真面目に取り組んできたわ



編集長がなぜか高く評価する「アマゾンの大巨人」モンターニャ・シウバ。残念ながら来日しなくなってしまったが、まだまだブラジルにはこんな怪物がジャングルの中に眠っているのか?

桜庭は選手としてよりも、よき広告塔、 K-1の代弁者として活躍すべきですよ！



けですよ。

俳優休んで、ブラジルのシエートホクセまで行ってましたよ。

井上 昨日今日練習を始めた、タレントの金子賢です」というわけじゃないんだから！ 顔見せのために片手間で作ってるわけでもないしね。それか前田にはわかりそうなんだけども、金子賢という男は非常に真面目な青年ですよ。

井上さんの評価は思いのほか高いんですね。

井上 みんな、そこへんの評価を全然してない。金子は二年間真面目に練習した上で、「皆さんの胸を借りたい」というとるんだから、それを「所とやるのは10年早い」とか批判するのは間違いですよ！

一文句を言うとしたら、そういうキャリアのない人と所を当てた上置者側にこそすよ。

井上 所にしたってまだチャンピオンでも人スカーでもないんだから。その所に対して「胸を借りたい」と謙虚に言っとるんだから、そこは汲んであげないよ。

——まあ、前田SVの反発とは裏腹に、金子賢は大晦日の「Dynamite」にも出そうですけれどね（笑）

井上 ただ、金子ももう3回目だろう。一回目、二回は、どうなるんだろう？ と観るけれどもやね、3回目はそんなに観ませんよ。やっぱり視聴率を取るためには、もっと違うものを提供しないといけませんよ。

なるほど。たとえば、大晦日はどんなカードを組めばいいんでしょうかね？

井上 やっぱK-1にとってもイチかバチかの勝負だからね。ホントは秋山vs桜庭なんかをやりたいんだらうけれど、それしやうたり前

でおもしろくない。本気でやるなら秋山をホンマンにぶつけるとかね。

秋山vsホンマン！（笑）

井上 ミスマッチと言われても、そういう誰しも考えないマッチメイクをしないとダメですよ。ヘビー級はヘビー級、ライトヘビーはライトヘビーなんて言ったら話にならん。やっぱ得意なことをやるなら、秋山vsチェ・ホンマンの金剛ノールール・デスマッチぐらいの発想はほしい「Dynamite」なんだから！

「Dynamite」はそれぐらいハレンチにやれ、と（笑）。

井上 あとはさつきも言いたけど、未知の大男を連れてきて、あつと驚かせる、と。しかも、その大男をいきなり「Dynamite」に出すんじゃないかと、2、3試合ババァンと出て、デモンストレーションをさせるんですよ。

前哨戦をやらせるわけですね。

井上 そう。べつにK-1のリングじゃなくてもいいんだから。大男がパンクラスの前で暴れてもいいし、新日本プロレスに乗り込んで、若手を次々となぎ倒してもいい。そういうことをやって、あの男はなんだ？ ということをみんなに思わせておいて、「Dynamite」にぶつけようよ。

まさにかつての新日本プロレス的な手法ですね。戦前（国技館）での猪木戦の前に、藤波、木村健悟とかを倒させておいて、価値を高めるという（笑）

井上 そういった手を打たんとね、うーん、



前田SVの言い分はちよっとおかしい！
金子賢は非常に真面目な青年ですよ！

ん、誰もスターがいらないなあ」ということになってしまふのよ。だから、大晦日までもう時間があるやうでないけれど、まだ間に合う。そこらへんは谷川先生も当然考えておるだろうから、なんとかそういう意表を突くようなマッチメイクを組んでほしいな。「PRIDE」の「男祭り」はオーソドックスなカードでくるんだから、「Dynamite」は「エーローソワ」と驚くようなものがないとね。

「Dynamite」はとにかく驚かせろ、と（笑）。

井上 「PRIDE」に勝負論で対抗したってしょうがないんだから。どうしたって観客論でいかなきゃいけない。やっぱ「PRIDE」だけが栄えて、K-1のほうは廃れるというわけにはいかんからね、世の中。やはり龍虎相争うという構図がないといかんし。まだK-1にはそのぐらいの底力が残っているからね。それに期待したいわな！

ましてや、いまテレビがあるのはK-1だ



『Dynamite!!』は意表を突くカードを組め！
たとえば魔装斗vs三沢光晴とかな

編集長が提唱した「Dynamite!!」のコンセプトは、プロレスの歴史を振り返り、過去の名勝負を再現すること。そして、その中で最も重要な要素として、意表を突くカードを組むこと。これは、プロレスの醍醐味であり、ファンを魅了する鍵となる。

けですからね。ただ、『Dynamite!!』も回を重ねるごとに、やはり手駒が尽きてきた感はどうしてもありますよね。

井上 だからこそ『Dynamite!!』はさっきも言ったように、電撃のようなマツチメイクを持ってきて、ルールも改正して、ノールール・デスマッチだとか、そういう試合もガンガン組んで、ついでにプロレスラーも出場させる。と。こういったことは『PRIDE』じゃ許されないんだから。

PRIDE じゃ、せいぜい入場シーンでトンペン君が登場するくらいですよね(笑)。

井上 『Dynamite!!』はここまで我々を楽しませてくれるのか、それがファンの期待であって、魔装斗が『Dynamite!!』は俺が仕切る!』とかいうようなことを言ってる。魔装斗が仕切る!』とかいうのであれば、魔装斗をチェ・ホンマンにぶつけるとかね。そういう意表を突くカードを組まないでダメですよ。

魔装斗vsチェ・ホンマンが組まれたら、これは意表を突かれますよね(笑)。

井上 ドーンというゲリラ戦法が『Dynamite!!』には必要なんじゃないかな。PRIDE に対抗して、勝負論でいこうなんて考えんことだわ。もちろん試合はあくまで真剣勝負、ただその中に金網デスマッチとか、場外乱闘ありとか、そういった意表を突くやり方というのを『Dynamite!!』で演出させてほしいな。

——そもそも国立競技場でやった最初の『Dynamite!!』は、猪木さんがパラシュートで降ってきたり、なぜかターザン山本!がエリオ・グレイシーを表彰したり、意表突きまくりでしたからね(笑)。

井上 だから、『Dynamite!!』が成功するには、プロレスを最大限に利用するというのも一つある。大晦日はプロレスのシリーズ

も終わってるんだから、みんな暇なんですよ。

インディー・オールスター以外はみんな暇でしょうね。

井上 だから、名の通ったレスラーでも、少々ギヤラを弾んだら出てきますよ。そういったプロレスラーの人物を当りまで名前伏せておいて、ドカーン!と発表する、と。そういったテクニクが必要でしょうな。

たとえば、プロレスラーはどんな人が出たらおもしろいですか?

井上 三沢(光晴)と魔装斗をぶつけるとかね。

——ダハハハハ! 三沢vs魔装斗! これは意表突きまくりますね(笑)。

井上 あとは初代タイガーマスクを担ぎだして、桜庭タイガーマスクとやらせるとかね。

——ちよつと、それはホントにいいアイデアですね。谷川さんなら、マジで交渉に入りかねないというか(笑)。

井上 いずれにしても、プロレスのオールスターを出すというのも、一つの手ですよ。そしてレスラー集団のボスとして、アントニオ猪木も必要だ、と。

——猪木さんが久々に『Dynamite!!』に登場するのもいいですね。

井上 アントニオ猪木を出さないと出すのでは、えらい違いですよ。猪木だって、二つ返事で飛んできますよ。とにかく猪木あたりを最大限に利用し、プロレス集団をガンと組み入



元祖・大晦日格闘技イベント提唱者ながら、あの“日テレ・猪木祭り”失敗もあり、すっかり大晦日から姿を消してしまったアントン・Dynamite!!』を猪木vsアリ30周年記念イベントとして行なう可能性も ないか

れて、『Dynamite』を派手に、派手に、派手にもっていくということやね

——派手にハレンチにいくわけですね。ところで、かつてK-1で「ハレンチの象徴」だったボブ・サップが、そのK-1とまた採めてるみたいなんですけど。この騒動はどう見ていますか？

井上 これももうしょうがないんだよね。K-1にしても、もうそんなにボブ・サップの使い道というものはなさなだけけど、そのサップになぜそこまでこだわるかといえは、これはもう自由契約にして、『PRIDE』に走られたら困るからですよ。

——サップがいなくなることで、『PRIDE』に上がれることが困る、と。

井上 そう、無論、サップが『PRIDE』のリングで大活躍はできませんけど、『PRIDE』はサップを広告塔として最大限に利用するからね。それでラスベガスだ、ロサンゼルスだと、サップに大暴れされたら、K-1としたらたまったもんじゃない。10・21ラスベガスにもサップは絶対出てくるしね

——では、ベガスにサップ登場ですか

(笑) 井上 試合したりはせんけれど、客席には絶対におるはずだ。そうすると、そこにはタイソンもおるわけだからね。サップとタイソンが、触即発ということにもなりかねない

どっかで見たシーンですけどね(笑) 井上 そうこうしているうちに、タイソンに耳をかじられたホリフィールドも現われて、三すくみでにらみ合いとなる。そういった演出が必ずありますよ。

それはじつに、井上小説、らしい豪華な展開ですね(笑)

井上 生真面目な日本じゃないんだから。ラスベガスなんだから。それぐらいのことをやらんと、青い目のファンは承知しませんよ。10・

21は日本のファンも来るだろうけど、青い目のファン、地元ファンのワーッと叫ぶためには、やっぱりタイソンだ、ホリフィールドだ、このへんを持ってこんことには話題にならないからね。ただ、榎原先生がそこまで考えてくれているかどうか……あの先生は非常にクソ真面目なところがあるからね。やはり思い切っちゃらんとな、勝負論、辺倒じゃベガスでは通用しませんよ。

——ベガスでは観客論で話題を提供していくことが人事だ、と

井上 そうですよ。だからK-1がサップを訴えるというのは、そういう面でもサップを最大限に利用したんじゃないかと。いくら裁判しても、これだけ採めたあとサップが「すいませんでした」ってK-1に戻ってくるわけがないんだから。それがわかっていて裁判までする

というのは、なんとかしてサップを『PRIDE』に上がれなくしようということですよ。

——サップを浪人にさせよう、と。

井上 そうそう、『PRIDE』にしてみたら、サップは試合をせんでも、ラスベガスに現われてワーワーやってくれるだけでいいんだから。サップはK-1ラスベガス大会で顔を売ってるんだから、これは効果がありますよ。まあ、いずれにしてもK-1、『PRIDE』双方に、我々の計り知れない思惑があるかもしれないし。それが10・21ラスベガスや、『Dynamite』でどういうふうに出てくるか。ここらへんが楽しみだわな

——では年末というか、今後のマッソ界の行方は、10・21ラスベガスに懸かっているという部分が多いわけですね？

井上 そりゃそうですよ！ 10・21がどうい



K-1との契約解除を宣言したサップだが、K-1は逆にサップを提訴すると発表するなど、泥沼化してきたこの騒動。今後、サップとタイソン、因縁の再開などはあつたりするのだろうか？

K-1が裁判してまでサップにこだわるのは『PRIDE』に上げたくなからですよ！

意外件をもって出てくるか。それが年末から来年にかけてどんな発展を見せるか。そこまで考えんといかん。だから10・21ラスベガス単体で考えちゃダメなんだよな！ その先、先、先を讀んで、こういうふうな発展していくだろう、こんな事象が出てくるだろうと予測して、それを問題点にして、みんな議論し合わんとね、なるほど 10・21ラスベガスがどんな成功をもたらすかによって、アメリカ格闘技界にも大きな影響を及ぼすでしょうからね。

井上 アメリカも大きく変わりますよ、おそらく来年あたりは、UFC vs 『PRIDE』を大きな柱として興行を打っていくだろうな。そうやってアメリカでどんどん盛り上げていくことが必要ですよ。もう日本でちまちまやるとる場合じゃない。アメリカでちよっと当たったらデカイからねえ！

——PPVの数字とか凄いいみたいです。

井上 UFCのPPVの売り上げは日本円にして60億だっていうからね。考えられんような数字ですよ。だからね、結局アメリカと日本では金のケタが違うんだから。思い切ってアメリカで勝負しないと。最初は少々損をしても、アメリカでやり続けていけば、そのうちドカカンときて、簡単に元が取れますよ。そういう意味で、やっぱりアメリカン・ドリームというものはあるんだよね。ちっぽけなジャパニーズ・ドリームとは違いますよ。

——ちっぽけなジャパニーズ・ドリーム(笑) 井上 だから、榎原先生もここが勝負どころだと思ってますよ。だからこそ、思い切って意表を突くようなことをやってほしいですな。まあ、期待しましょう！

——では、またラスベガス大会が終わってからも、ゆつくりとお話を聞かせてください！

井上 あいあい。

【06年10月14日／電話取材にて収録】

駅長の今後を直撃!!

無人駅でたたすむ

発車せず!

10・8『UWAI STATION』

上井文彦“駅長”が語る

「後樂園」発 → 「プロレス復興」行き

夢列車情想!!

前代未聞の大会二日前に会見を開き、10.8後樂園ホール大会の延期を発表した上井さん。村上和成らビッグマウス・ラウドと袂を分ち、UWAI STATIONとして新たな第一歩を踏み出すはずだったが、上井さんにいったい何が……!? 延期会見前日までは10.8後樂園大会で、これまでの“プロデューサー”という肩書から“駅長”として出発進行を誓っていた上井さんは、これまた例を見ない大会予定日に自ら会場の前でチケットの振り替え対応を行なうという これはある意味、見逃せない。当日の会場入りから密着し、無人の後樂園ホールでたたすむ上井駅長を直撃!!

乗客1(聞き手)／松澤チヨロ

乗客2(協力)／井山崇宏(THE PEHLWANS)

designed by bun-chen (Two Three)

上井さん、払い戻し対応、お疲れさまでした！ まずは率直な感想を聞かせてください。

上井 駅長 いやー、払い戻しというより、12月大会への差し替えがほとんどだったじゃないですか？

そうでしたか。正直、もつと払い戻しがあるのかなと思ってたんですけど。

上井 駅長 だってね、次の大会は、いまから二カ月くらい先なのに、みんな「待ってます」って言うてくれたからね。責任が大きいですよね。

「皆さん口々に「頑張ってください」と声をかけられてましたからね。上井 駅長 もう、お聞きになったとおりですよね。激励してただける方が多かったから責任を痛感しますよね。だから、やっぱり延期したことの意味合いっていうのを重く考えて、12月3日は全力でやらないといけないと思います。でも、ホントにこんな感じに替えてくれるのはね、ないこれですよ。ありがたいです……（感激で言葉に詰まる）

それだけ期待も大きいってことなんですよ。

上井 駅長 ですよ。期待も感じてますし、責任も感じますから。やっぱり中途半端なことをしちゃいけないですよ。

12月大会は、今日やるつもりだったカードとは違うカードを考えてるんですか？

上井 駅長 いや、まったく白紙に戻しますね。今日出るはずだった村浜（武洋）選手は12月3日は出られま

せんから。そのへんのところで毛利（昭彦）君のカードも変わってきますし、まるつきり違うフレノ・シユでワクワク感のある試合を組まなきゃいけないと思ってるんで。

ちなみに、過去に払い戻しって何回くらい経験あるんですか？

上井 駅長 払い戻しっていうのは新日本時代と、JWFの最初のユニバーサル・プロレス時代と今回で3回日なんですけど、こんな温かい払い戻しは初めてですよ。こんな経験は、あんまりしたらいけないでしょうけ

ど、期待感を感じてますし、皆さんの厚情の上に甘えるわけにはいかな

いんで、今日の現実を心の中に強く秘めて12月3日のカードを決めたいといけないと思います。もう実際、前日から動き始めてますけど。

今回は早めにカードを発表できそうですか？

上井 駅長 早く出さないと申し訳ないでしょう。僕には「延期」、「カード発表が遅い」、「言ってもできない」、そういうのがつきまといてるから、やっぱり早くそういうイメージを払拭してやらないといけないと思いますよ。カードを組む努力なんて誰でもするんだから（吐き捨てるように）。

まあ、そうですね。

上井 駅長 その努力が実を实らせないといけないから、その実が実らなかつたということばプロテューサー人格なんです。

……という思いから、プロテューサーならぬ「駅長」を名乗ることにしたわけですか？

上井 駅長 まち、それはっかりしやないんだね（苦笑）

でも、今日から「上井文彦駅長」でいいんですよ？

上井 駅長 ホントは今日、宣言する予定だったんですけどね（笑）。リングで、これからは駅長と呼んでくれ！ って言おうと思ったんだけど、いえなかった（笑）。

せひ、それはやってほしかったですね（笑）。

て間に合いませんでした。格好から先にやっても仕方ないですからね。身が伴ってないですから。まずは身からでしょ。

でも、できれば駅長の格好で挨拶とかしてほしいんですけどね。

上井 駅長 いやいや（苦笑）

チケットの差し替えにきた女性ファンからは「ふっちゃん、次も柴田は出るんですか？」って質問が飛んでましたけど（笑）。

上井 駅長 言っちゃったねえ（苦笑）。結局、大部分のファンからしたら、そこに尽きるわけでしょう。だから、高山（善廣）選手や鈴木（みのる）さんとかは、ホント出ていたただけるだけであリかたいんだって、僕の大会に来てくれるっていうのは、ヒノケマウス・ラウトを応援した延長だと思ってるから、やっぱり柴田選手にファンの気持ちがいってるとっていうのはわかりやすいね。だからといって、僕と柴田選手が、連托牛かと思ったら、そうでもない。

柴田選手はフリーという道を選んだわけですからね。

上井 駅長 そう。彼はフリーだし、僕も人でやっていくんで、ずっと本米永期出てくれるかっていうたら、それはないですから。そんな中一、いま選手の位置づけをどういうふうにしていくかっていうのは、また考えなきゃいけないし、ただ、次の興行に柴田 勝頼がいなくていいことは考えられない、僕の望みは「キノハリ」女性ファンの勢いに押されて参戦を約束しちゃったんですけど、柴田選手の出場は確定と思っ

ていいんでしょうか？

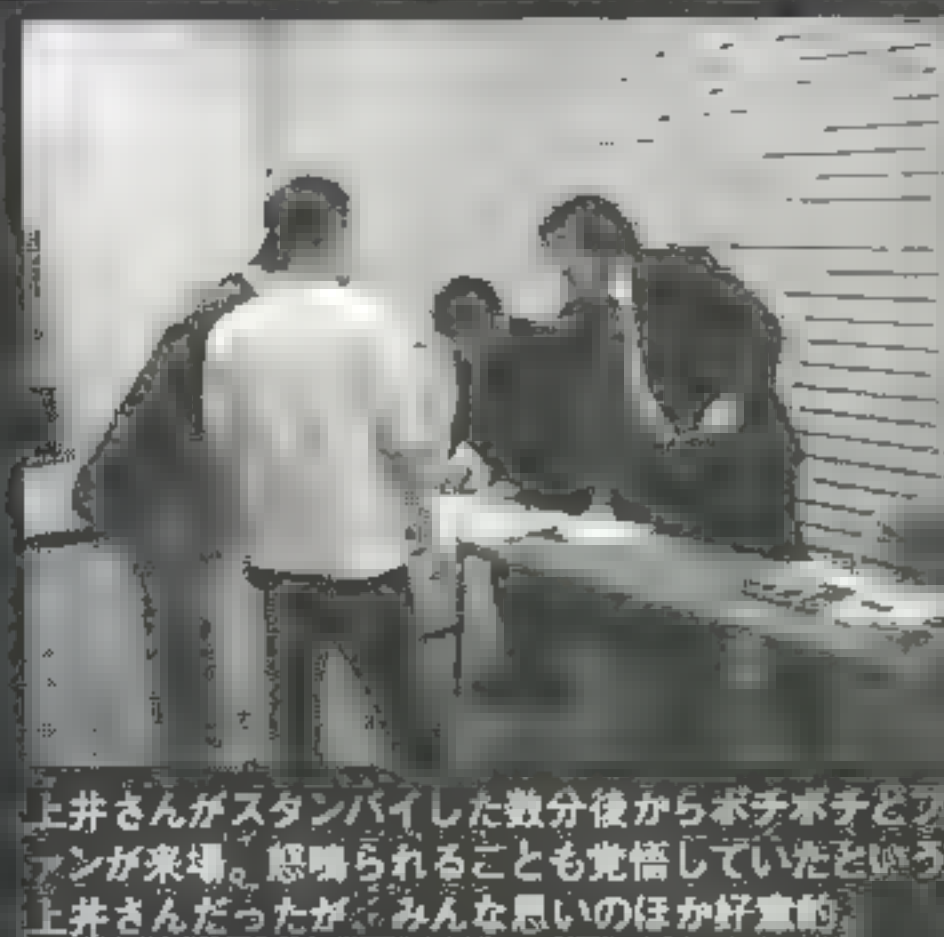
上井 駅長 だって、名刺も変わりますよ。UWAI STATIONのマークも入るし、今日から変えようかと思っただけで、ハタハタし

て間

て間



10.8 UWAI STATION 後楽園大会二日前、都内にて緊急会見を行なった上井さんは同大会を12月に延期すると発表。その理由として「カードはできていたんですが、冷静にそのカードを見るとき、皆さまにお見せできる作品ではないと思った」と語り、素直に謝罪。急な発表だったため大会当日、会場にて自ら払い戻し対応を行なうと宣言した



上井さんがスタンバイした数分後からボチボチとファンが来場。怒鳴られることも覚悟していたという上井さんだったが、みんな思いのほか好意的

10・8

上井文彦の一番長い日を完全密着

10月8日の日曜日、突然の延期発表のため、その事実を知らずに会場を訪れる人々。払い戻しおよび12月大会への振り替え対応を行なうため上井さんは当初、大会開始予定時間となっていた正午から約2時間前の午前10時より前に男性アシスタント1名とともに後楽園ホールへ姿を見せた。会場入口にテーブルを並べ、払い戻し作業の態勢を整えた上井さんは心なしか緊張の面持ち。いよいよ上井文彦の一番長い日の始まりです。12.3後楽園に向け出発進行

上井 出せなきゃねえ。出せなきゃ、もう終わりますよ！(苦笑)

上井 ステーションは発車せず、と(笑)

上井 駅長 そうなっちゃ困りますからね(笑) こんなこと言っちゃいけないけど、まだ柴田選手の気持ちも聞いてないけど、やっぱり柴田選手が出たいですね そのカードだったらって言えるカードを組みたいです

今日やるはずだった後楽園大会で柴田選手の相手として考えていた選手に、あらためて交渉するつもりなんですか？

上井 駅長 いや、もうね、あのときの時局と今度は違うと思うんですよ たしかに、僕が考えて動いていたカードが実現したら、プロレス界の流れが変わるようなカードだったんですけどね

うん、それはどんなカードだったのか気になりますね

上井 駅長 まあ、それは、またの機会に取っておこうかと やるんだったら思いっきりやり合えるように、息を吐けじゃないけど、最初の一言から始まりたい その一言から始まるって、このカードができました、みたいなやつばり、プロレスはそういうふうにしなきゃいけないと思ってますから ウチはビッグマウス・ラウドのときからそうなんです、あまりにもそれがなかったからね

たしかに、毎大会のようにカード発表は前になることが多いんですけど、昨日、ある程度は決定して、こういう

上井 駅長 僕のカード発表は遅いからね(苦笑) だから、12月3日は、昨日、ある程度は決定して、こういう

カードでいこうっていうのは僕の頭の中ではできてるんで 関係各所にも電話入れましたんで、もう7試合、第一試合目からおもしろいですよ

延期会見の時点では鈴木みのる選手とは今回の件について、直接話ができていないと言っていましたけども

上井 駅長 昨日話しました 高山さんにはモノ凄く力強い言葉をもらって、もらったんで嬉しかったですね 高山さんが、そうやって言ってくれたことに返せるようなカードを作ったあげないといけないですね へんな話、新日本のときからそうなんです、なぜか僕は人龍さん、鈴木さん、高山さん、最近はずっと話はしてないですけど北斗(品)さんとか、外の人のほうが相談相手になつてくれますからね 中でも高山さん、鈴木さんっていうのはプロレスの感性が僕の方で近いですからね、彼らからおかしいんですけど、まあ、彼らのほうがしをいって、それを追っかけていきたいっていうのはありますよね

それで柴田勝頼っていうプロレスラーは、そういうった考え方を斜めに突っ切って考えてるから

僕が付き合ったレスラーの中で、猪木さん、武藤敬司、柴田勝頼は別格！

ね 柴田勝頼の感性っていうのは大事にしないといけない やっぱ、柴田っていうプロレスラーは類い稀な感性を持ったレスラーですよ

いろんなレスラーを見てきた上井 駅長 柴田選手は特別だと？

上井 駅長 そうですよ アントニオ猪木、武藤敬司、柴田勝頼っていうのは、やっぱり別格でしょ

上井 駅長 僕が知ってる限りじゃ、天龍さんとか、そういう人御所を抜いた中では、僕が付き合ったプロレスラーの中では間違いなく5本の指に入るでしょ 彼のプロレスに対する感性っていうのはね

先ほど、フンの方と話をされてましたけど、柴田選手がフリーになったというのは、上井さんの関係する大会では柴田さんが、いま師匠と慕っている船木(誠勝)さんとの師弟対決が実現できないという部分

分もあると言っていましたよね

上井 駅長 前田(日明)さんとの関係もありますし、ビッグマウス・ラウドと絶対無理じゃないですか？

上井 駅長 だから、僕はフリーになったほうがいいって思った理由の中にそれはありますよ だって、フアンとしても観たいじゃないですか、船木、柴田戦っていうのは

そのカードはぜひ実現してもらいたいですね

上井 駅長 てしよ それならフリーになったほうがいい ウチで独占するつもりなんか何もないですからね

今回、大きなスポンサーがついたんだけど、それだつてプロレス界に引張ってくるのが大事だと思ってるから 自分で独占するつもりなんて何もない 大きいスポンサーがプロレス界についてくれたほうが業界にとって、いいに決まってるんだから、そうでしょ？

そりゃあ、そうですね そのスポンサーに関しては会見をやるまでは、まだ具体的に言えないみたいですが、延期しなかったら、リング上でそのことについて発表するつもりだったんですか？

上井 駅長 いや、しません リングのトランクルームに描かれてたロゴを見てもらうだけで良かったんです

後日、あらためて会見で発表するわけですね？

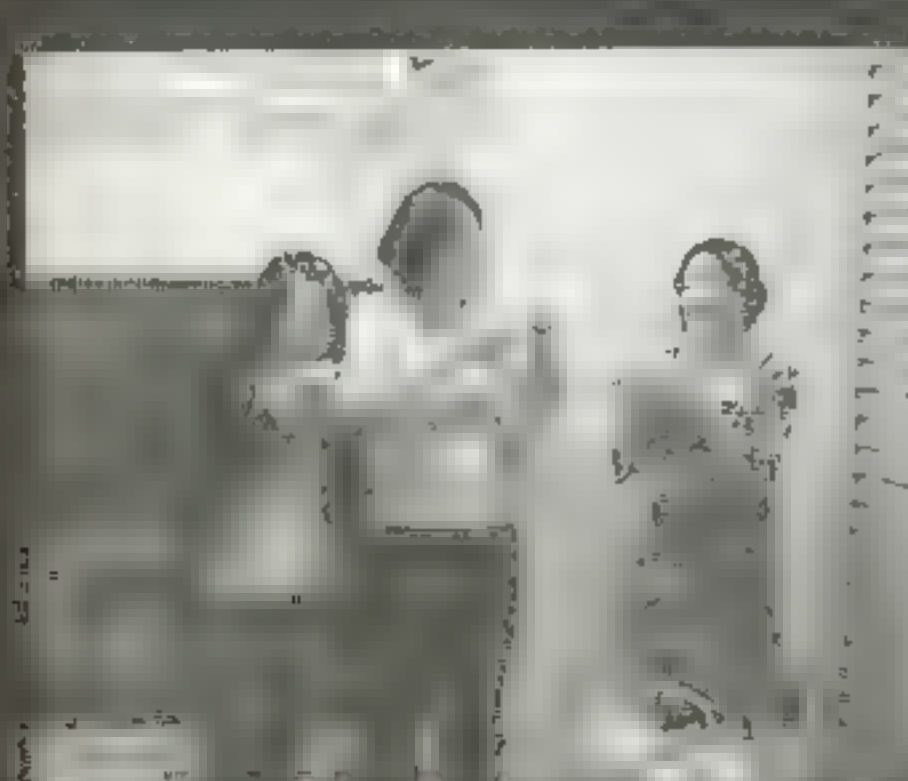
上井 駅長 会見はやりません そのた

上井 駅長からビッグプレゼント!!
10の10・8後楽園大会パンフを10名様にプレゼント!!

UWAI STATION
FREESTYLE PRO-WRESTLING



2006年10月8日 後楽園ホール
、ちっか大会当日お客さんに無料で配布する予定の、ナカのパンフレットを、TARJに赤口赤口にされた上井さんと柴田カカチリ握手している写真が表紙の、のパンフを上井駅長の好意で10名様にプレゼント 宛先は158へ、ンタ



とにかく目についたのが「次は柴田勝頼の出るんだ」と上井さんと同じく、柴田勝頼の女性ファンが、その熱さに負けた上井さんはデザートプレゼント



休日のデートコースなのか、訪れたファンの中には「カカチリ」の姿もちらほら。12月3日は、上井さんと柴田選手を誘って「UWAI STATION」に出演進行



大会開始予定時間の12時前になると、ひっきりなしにお客さんが客を見せる。上井さんは一人一人に丁寧に事情を説明し、配布するパンフをプレゼント



12時過ぎ、上井さんの地元、山口から客も知らず、上井さんを入れた。上井さんは、その熱さに負けた上井さんはデザートプレゼント

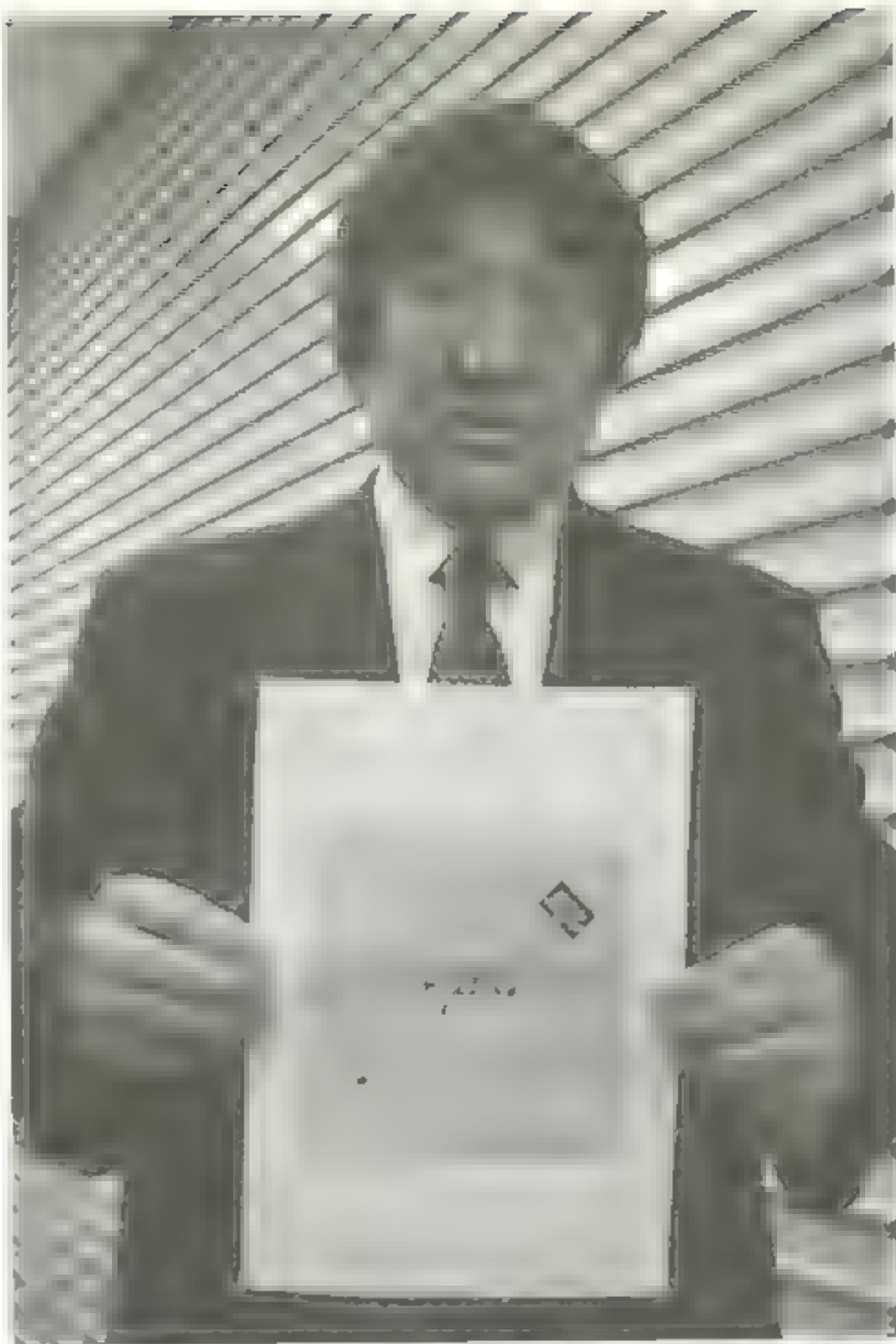
めに12月3日は、標を正してやらな
いとダメでしょうね 何しろ、人ス
ボンサーですから (ドン) 荒川さん
が連れてきてくれた大スボンサーな
んですけれど

さすが、荒川さんですね (笑)

上井駅長 そこは世界最速のスボン
サーでもありますから この会長
も名物にしますから (笑)

すでに、そんなところまで考え

次の大会ではリングのド真ん中に 描かれたロゴに注目してください！



上井駅長が手にしているのは10.8cm角の正方形のサイン。リングのド真ん中には上井駅長の顔が描かれ、その大きなスボンサーのロゴがしっかりと入っている。12.3cm角のサインは、リングのド真ん中に描かれている。

は払ってるんで会場は似い放題です

た、照明はつけられないんですけど
どね また、別料金が発生しちゃう
んで (苦笑)

一ヶ月のことなら、一日限定の上

リランド でも開園してもらいたか

ったですけどね (笑)

上井駅長 いや、そんなの誰も観
たくないですよ (笑)

いやいや、観たかったですよ

てるわけですね (笑) スボンサーさ
んサイトは今回の延期については、
どういう反応だったんですか？
上井駅長 全部了解してもらってま
す。今回は事情が事情だから、その
ほうがいいね、上井さん「みたいなか
たちで言ってもらってるんで

それは良かったです。ちなみに

今日は後楽園ホールの中で撮影させ
てもらったのは可能なんですかね？

上井駅長 もちろんですよ 使用料

上井駅長 使用料はもう前金で、制
払ってますけど、それについては今
然後悔も何もないです。できたカー
トをお客さんに見せたときのお客さ
んの反応を考えた、僕は使用料を
控えるほうを選びました。僕はそれ
でいいと思ってる。やっぱり、僕が
フロアユースしてやるという意味の
重さを考えなきゃいけないと思いま
したし、カートもわからないでチケ
トを買ってこれる人たちのことを

考えるよね

たしかに、今日来たお客さんは
カートもわからずにチケットを買っ
てくれた人ばかりですからね

上井駅長 そうなんですよ。でもね、

やれば黒字だったんですよ スボン

サーもついてましたし。でも、黒字

にするための興行やってもこう
なんだって。もう、そんなじゃない
ですよ。もっと人件費もある

駅長的に譲れないフライドがあ

ったわけですね。ハンフレットを見
ると12月3日の後楽園大会のほかに、
12月30日も後楽園ホールを押さえて
るみたいですよ

上井駅長 やりますよ。もう抑さえ
てますから

人海日前日ということ、こち
らの大会は11月祭りのものを考え
てたりするんですけど

上井駅長 いや、普通にやりますよ
11月ステーションでかたちで。来
年の2月くらいには福岡あたりで、
という話もあるんですよ。福岡の地
ルのレスラーの人たちと東京からリ
ンクを持って行って11月ステーション
をやろうと思ってる

11月ステーションが地方に進出
するって

上井駅長 ところが11月ステーション
ってかたちでやれば、普通の興
行じゃなくなるじゃないですか。ち
ゃんと僕はスボンサーもついてるし、
チケットも売れるじゃないですか。だ
から、向こうの人たちは少しは東京
の空気を仕事ができると思うし

まあ、そうでしょうね

上井駅長 だから、地方のレスラ
ーの人たちと僕がコラボしてやってみ

ようかな。だから、僕は、駅で
しょ (笑)

駅長、ですからね (笑)

上井駅長 だから、博多発とかい
うかたちで。あと、今回、泉州力さ
んが向こうから電話してきてくれて
ノーギャラでも出たいです。って言
ってくれて。だから、僕は泉州力さ
んには我田を感じてるので、別金を
感じてるので、だから、泉州さんが
大阪でやる興行を11月ステーション
としてやってほしいと僕は思ってる
んですよ。そういう駅の発進の仕方を
考えてます。博多発とか、とこと
こ行きてかたちで11月は巡業に行
ってもいいかなって思ってますよ

今回、11月ステーション的には
急停止してしまいましたけど、12月
3日からは元気な上井駅長が見られ
ると思ってるいいわけですよ

上井駅長 いまでも元気ですけど
ね (笑) というか、今日元氣出
ましたよ。お客さんから元氣をもら
ったから。ホント、具合いい入れて順
張りまっせ

順張るついでというか (笑)、
上井駅長からリンクで闘う可能性は
ないんでしょうか？ 最近では新日
本のサイモン社にもリンクに1がっ
ち、いましたけど

上井駅長 いやいや、サイモン社長
が何をやるうとしてるか知らない
ですけど、僕がリングで闘うことは
ないですよ。まあ、駅長として挨拶
はしますけどね (笑)

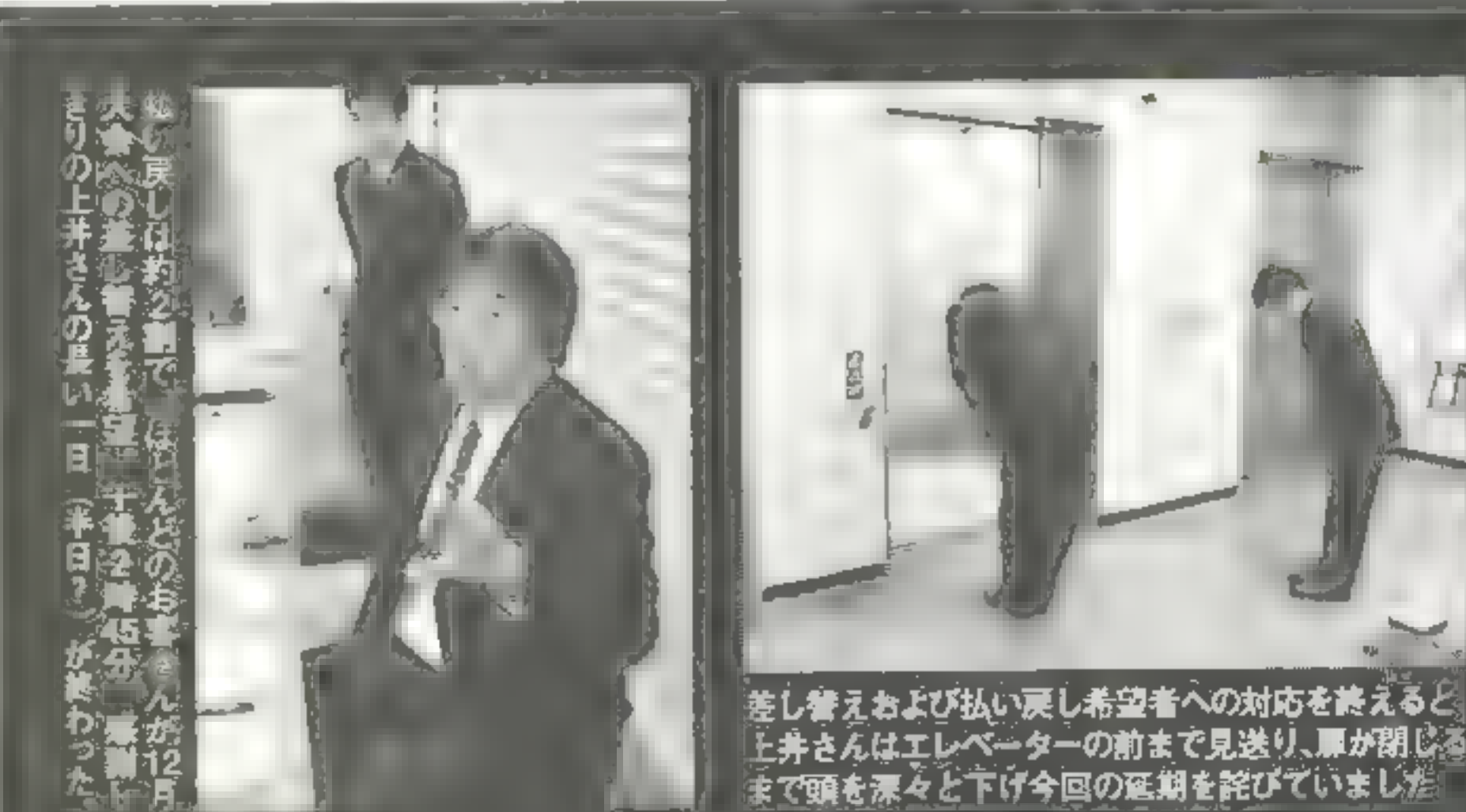
わかりました。上井駅長の今
後に期待します！

10月8日、UWAI STATION
発進予定だった後楽園ホールにて収録

「FREESTYLE PRO-WRESTLING」
UWAI STATION
東京 後楽園ホール 12月3日 (日) 試合開始12:00

【交渉中選手】 柴田勝頼、鈴木みのる、高山善廣、ドン荒川、
ウルティモ・ドラゴン、高木三四郎、菊タロー、毛利昭彦、
真霜拳銃、義経、ザ・グレート・カブキ・シート
その他、名前は出せない3選手と交渉中！

【問い合わせ】 上井オフィス TEL.03-5766-0079



差し替えおよび払い戻し希望者への対応を終えると
上井さんはエレベーターの前まで見送り、扉が閉じる
まで頭を下げた。今回の延期を詫言っていました。

読めたら、読め!! このヤロオ~!!

[ハッスル1]開催、直前!!

[ハッスル2]で大フィーバー!

no.69 '03.12

900 yen

出でた! 読者必見! 橋本真也&小川直也/「泣き虫」著者登場! 金子達仁/大晦日直前インタビュー! 田村潔司/アイムリアルプロレスラー 美濃輪育久

no.71 '04.02

880 yen

「PRIDE GP」優勝宣言! ミルコ&ノゲイラ/待望の「紙プロ」初登場! 川田利明/理想のプロレスを追い求めるAKIRA/幻の猪木vsアミン戦の真実!!

no.79 '04.09

840 yen

キャプテンに休息なし! 小川直也/特別付録・高田延彦ポストター/谷川さん推薦企画「俺は是非か?」/ビビったか? ポーイしたか? 金原弘光vs大橋健太

no.85 '05.02

860 yen

PRIDE GP2005特集! 松庭和志、田村潔司、高田延彦/バングラス2大王者が揃った! 高橋剛X近藤有也/HBK大暴れ! 草野仁X海軍キック

元祖! 紙のプロレス
BACK NUMBERは
すべて50%OFF

神秘とは何か?

no.14 780yen→390yen

佐山聡・大橋ケンチ・プロホスピカート清水白鳳・鈴木みのるたち格闘神秘を暴らます! 日本プロレス歴史の証人・遠藤幸吉セメントロングインタビュー

インディペンデントの逆襲

no.15 780yen→390yen

あんなに誰? 山口日男試練のインディ・レスラー10番勝負! /K-1とは何か? 石井龍長・ターザン山本・サタハルンバ谷川らのK-1三兄弟(当時)インタビュー

実況パワフル北朝鮮

no.17 780yen→390yen

あの北朝鮮での平和の祭典、を語りまくる! アントニオ猪木&永島勝司・村松建樹・破壊王・フル中野/バトの原点はここにある! 「藤原組の逆襲」

バンクラス公式読本「矛」盾

no.1260yen→630yen

97年当時のバンクラスストが勢揃い!! 1ッちゃん、佐山聡、なぜか馬場さんも登場するバンクラス公式読本2部作!! ターザンも炎上してますよ!!

格闘ノストラダムス!

no.16 780yen→390yen

表紙:エンセン井上! アントニオ猪木、環境問題を「紙プロ」で語る! 引退後初! 前田日明インタビュー/相模多量アライ石川幸司

“新”プロレスとは何か?

no.32 840yen→410yen

表紙:小川直也! 田村潔司に快勝! A・ホトリゴ、ノゲイラ/トラゴンの大爆笑! 10 藤原組/プロレススーパースター列伝 ランチャー木村

純プロレスを徹底検証!

no.35 840yen→410yen

表紙:サクマシ(イラスト) ZERO-ONE本格始動! 橋本真也/プロレススーパースター列伝 ジョー橋口/「ノアの怪物」杉浦貴

燃えよ、闘魂の火種!!

no.36 840yen→410yen

表紙:橋本真也(イラスト) ノアから独立! 高山善廣を徹底検証!!/ウォルキュー・ハン ノゲイラに狼の伝言/W★ING 史上最凶の歴史を紐解く

純プロレス戦国絵巻!

no.37 840yen→410yen

表紙:小川直也(イラスト) 安田忠夫が借金から自殺未遂まで語る! /アブタビコンバット01-大塚操記/シュート活字Xファンタジー活字

小川直也は是非か非か?

no.38 840yen→410yen

表紙:高田延彦(イラスト) 忘れ物の正体は... 高田延彦/ウォルキュー・ハンの最強の道伝子 E・ヒョードル/プロレススーパースター列伝 阿摩羅雄

前田日明は是非か非か?

no.39 840yen→410yen

表紙:前田日明! 前田道場新エース・金原弘光/怪物か? それとも... 藤田和之座談会/壮絶なる格闘人生・藤原敬男

地上最強のプロレスとは?

no.40 880yen→440yen

表紙:アントニオ猪木! 蘇れ! Uインター&キングダム伝説! 高山善廣X金原弘光/熱いこの叫びを聞け! 大谷晋二郎

“最後の黒船”WWF来襲!!

no.41 880yen→440yen

表紙:ビンス・マクマホン・ジュニア! リングス10周年! ウォルキュー・ハンが振り返る! 真田日佐夫X三池崇史 巨額対談が実現! W★ING 真実・夢・希望

アントンパワー大爆発!!

no.42 880yen→440yen

表紙:アントニオ猪木! ドン荒川X橋本真也のトンパチ伝承対談! “ヒョードル”の真実! 辻よしなり/高山善廣X宮戸優光X金原弘光

聖戦 PRIDE.17 迫る!!

no.43 880yen→440yen

表紙:松庭和志! フラシアン・トノチーム 3大柱インタビュー/金原弘光Xサスケの新日本プロレス学校同窓会

サク連敗と PRIDE の未来

no.44 880yen→440yen

表紙:松庭和志、ヴァンダレイ・シウバ! その惨敗の数字 ノーザー武蔵、伝説を争対談! 高山善廣X杉浦貴/ハンス・ナイマン&ディック・ノイ

一寸先はハブニング!!

no.45 880yen→440yen

表紙:アントニオ猪木(ホームレス姿)! 悲劇の書、現る ミスター高橋/シエラ・ボト 3人人生相談 プロレス・フラッシュフレット小虎

WWE日本侵攻、5秒前!

no.47 880yen→440yen

表紙:ビンス・マクマホン・ジュニア! “天才”武蔵野郎が紙プロ 格闘の初登場! 時局と新日分裂からミスター高橋本まで語る!

桜庭、満開の日は近い!

no.48 880yen→440yen

表紙:松庭和志! 奇跡のメカトン対談! 小川直也vsノゲイラ&スベヒーノ和田伝説伝説が遂に実現! 語り部・金原弘光

究極の格闘技大戦争勃発!

no.49 880yen→440yen

表紙:ミルコ、ヒクソン、小川、松庭! 和田さん快勝記念対談! 高山&金原&和田/アレクに怒りの火を付けた菊田早苗とは何者か? 破壊王火のやり特訓

50号記念企画でんこ盛り号

no.50 880yen→440yen

表紙:松庭和志! 「地方発世界」開始! 小川&橋本/リングスロシア軍団の軌跡/バンクラス取材特報! 菊田 “伝説の野郎”が登場

揺るぎなきプロレスの確立

no.51 880yen→440yen

表紙:橋本真也! 尚国国技館たよ、全員集合! 橋本真也/ PRIDE の魅力をマシキ 小川直也 天才か悩みに答える、武蔵野郎人生相談

戦慄の LEGEND 前夜!!

no.52 880yen→440yen

表紙:橋本真也、小川直也! 全身プロレスラー・高山善廣/USAの旅人トノ・フュー PRIDE 復興開始!! ロシア・トノ プチーム

Dynamite! 直前号!

no.53 880yen→440yen

表紙:松庭和志! ノーフィア X 無謀突、対談! 高山善廣X美濃輪育久 独占肉弾スクープ! マット・ルノアノ! 村社長カチンコ特報

Dynamite! を大総括!

no.54 880yen→440yen

表紙:アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ! “首の皮一枚”ホイス&エノクレイシノ/“青い目のケンシロウ”ジョシュ・バーネット

驚ガクの6周年記念号

no.57 840yen→410yen

表紙:高山善廣! サップとタイマン勝負! 高山善廣/新たな“U”が始動! 田村/悪魔の書、再び! ミスター高橋X大橋ケンチ

夢の対談、大連発号!

no.58 880yen→440yen

表紙:武蔵野郎&船木誠勝! 夢のファンタジー対談! 武蔵X船木/USTAIL対談! 田村X高橋/Uインター座談会 宮戸X安生X鈴木健

最後の皇帝、PRIDE 上陸

no.59 880yen→440yen

表紙:エメリヤーエンコ・ヒョードル! いざノゲイラ戦!! E・ヒョードル/アメリカン・トリウム ダスティ・ローテス/爆発!! WJマダマ語録/中村和裕

PRIDE は変貌&再生する!

no.60 880yen→440yen

表紙:エメリヤーエンコ・ヒョードル! ノゲイラ戦!! E・ヒョードル/格闘の格闘芸術対談! 武蔵野郎X須藤元氣/あのマーシーがすべてを告白! 田代まさし

ゼロワンvs新日5.2戦争!

no.61 880yen→440yen

表紙:橋本真也&小川直也! 表書きを飛ばせ 橋本真也X小川直也/1年間の沈黙を破った! ウォルキュー・ハン/エンセン井上X金原弘光

マット界、超絶リボーン!!

no.63 880yen→440yen

表紙:橋本真也&小川直也(イラスト) 「お前は男だ」劇場炸裂! 高田延彦 PRIDE REBORNを大総括 松庭和志ザ・マスク・オブ・タイガー

PRIDEミドル級GP直前!!

no.64 900yen→450yen

表紙:松庭和志! “異次元格闘技戦”田村潔司X吉田秀彦を大展望!! 「PRIDEミドル級GP」出場全選手インタビュー

ミルコvsノゲイラ、迫る!!

no.67 880yen→440yen

表紙:ヴァンダレイ・シウバ! ノゲイラ戦に向けて緊急インタビュー! ミルコ PRIDEミドル級GP 決勝戦出場全選手インタビュー

大晦日・格闘技大戦決定!!

no.68 880yen→440yen

表紙:高田延彦PRIDE統括部長! 大晦日三つ巴決戦に出撃宣言! 高田延彦/曙とは何者か? 一年ぶりの勝利でニコニコインタビュー 松庭和志

PRIDEに格闘ロマンを見よ!

no.72 840yen→410yen

表紙:ヒョードル、ミルコ、ノゲイラ! GPの大本命をオランダでキャッチ!! エメリヤーエンコ・ヒョードル/K-1に暴力を持ち込んだ男 山本KID徳郁

最も過酷な道を行く男!!

no.73 880yen→440yen

表紙:小川直也! GP出場決定、緊急インタビュー! 小川直也/PRIDE・GP出場全選手 バーフエクトカイト/キックの名伯楽登場!

感じろ、ハッスル魂!!

no.74 880yen→440yen

表紙:小川直也! PRIDE・GPでハッスル成功! 小川直也/リベンジロード発進! 松庭和志/「ハートコアのカリスマ」ミック・フォリー

英雄誕生の気運高まる!!

no.75 880yen→440yen

表紙:小川直也、松庭和志、吉田秀彦! ンルハ戦直前に大ハッスル宣言! 小川直也/奇蹟の独占インタビュー! 高田延彦、イント狂虎登場! タイガー・ジェット・シン

プロレス爆発へ最後の挑戦!

no.76 880yen→440yen

表紙:松庭和志! 小川の“盟友”と“宿敵”が奇蹟の対談! 破壊王Xノゲイラ/破れくも、飄々と戦路を進む! 松庭和志

小川vsヒョードル決定!!

no.77 880yen→440yen

表紙:小川直也! 「相手がヒョードルだろうと俺はハッスルする!」小川直也/拒うは皇帝の首ひとつ! ミルコ/サンホの神降臨!! ヒクトル古賀

PRIDE GP徹底総括号

no.78 840yen→410yen

表紙:小川直也! 衝撃の敗戦直後、独占インタビュー! 小川直也/小川の敗戦をどう見る!? 高田延彦/K-1のトップが小川を語る 谷川貞治

究極のSADAME、迫る!!

no.81 880yen→440yen

表紙:松庭和志! ヒョードルの弱点を暴露!! 安生洋二/WJの秘密を大暴露! 永島勝司Xターザン山本! X吉田豪! 上君登場! 草野仁

男たちの祭りは激化する!!

no.82 880yen→440yen

表紙:松庭和志! “道場破り”の全てを暴露!! 安生洋二/WJの秘密を大暴露! 永島勝司Xターザン山本! X吉田豪

RTTが皇帝に宣戦布告!!

no.84 880yen→440yen

表紙:セルゲイ・ハリトノフ! “殺人落下傘”が3連続宣言! セルゲイ・ハリトノフ/“頑固者”がPRIDE GPを語る 田村潔司/前田日明復活大特集!

PRIDE GP直前大解剖号

no.86 880yen→440yen

表紙:ヴァンダレイ・シウバ! 大物再会 超U級対談が実現! 船木誠勝X田村潔司/ダン・松本が全女解散の真実を語る!

PRIDE GP開幕&大総括!

no.87 880yen→440yen

表紙:吉田秀彦! 敗れてなお咲く花あり! 吉田秀彦/船木誠勝のマットネズ対談シリーズ!! ケスト・宇野重/金原弘光X七田大輔

▼No.91までのバックナンバーは書店で扱っておりません。下記の通信販売をご利用ください。

1 kamiproHand で注文 2 電話注文 03-5368-1797 3 メール注文 kapra@kamipro.com

※通販方法はすべて代引きとなります。手数料は315円です(代引き金額によって異なります)

※送料は一律500円(何冊でも可。離島・山間部は除く)となります ※郵便振替は現在受け付けておりません。ご了承ください

エレクトリック Hand Power



宇宙ーおもしろい携帯サイト『kamipro Hand (以下「Hand」)』では、日々のニュース・コラムを毎日配信! 一度加入したら絶対やめられなくなる、過剰な更新頻度とおもしろさの「Hand」をこのページではちょっとだけ紹介させていただきます!

「週刊ファイト」休刊となつたいま “ファイト三銃士”のコラムがまとめて読めるのは『kamipro Hand』だけ!!

携帯サイト『kamipro Hand』では、曜日ごとにコラムを配信中。もはやおなじみとなった月曜・木曜・金曜のコラムをここでは一部紹介。“ファイト三銃士”、別名“歴代・プロレス専門誌名物編集長”のコラムが毎週読める贅沢な媒体は『kamipro Hand』だけです!!



【日曜コラム】井上義啓・i編集長の喫茶店トーク (10月1日更新分より抜粋)

9月30日の「K-1 WORLD GP 2006 IN OSAKA」開幕戦。“発展途上国”であることは分かっていたが、チェ・ホンマン (ジェロム・レ・バンナと対戦 延長戦で0-3の判定負け) の闘いぶりを見ていて、何とかならないものか、とまたしても考え込んでしまった 巨体で怪力、しかも運動神経も立派に合格なのだから、その武器をもっと生かすべきだ。あれだけ打たれ強くディフェンスにたけている男はいない。だから、自信をもって立ち向かうべきである。さすがのバンナも攻めあぐねて、倒すきっかけさえ掴めなかった

「本人 (ホンマン) には分かっているのかねえ。自分の打たれ強さとして入るスキを相手に与えていないってことが……」と私

「持っているとは思えませんが。そうであれば、もう少しガンガン行ってますよ」とプロ格者

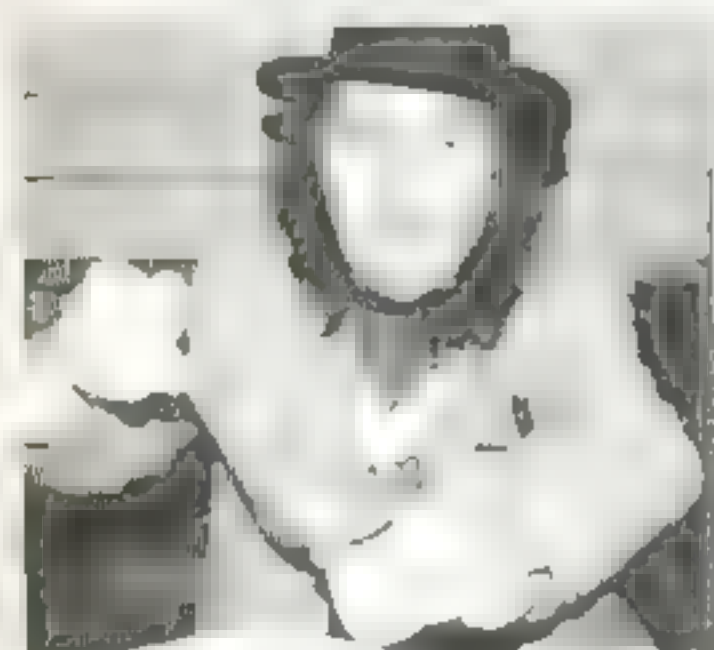
「そうなんだ。少々、体勢が崩れてパンチ、蹴りをもらうことがあっても、

あの男はよほどのことがない以上、倒れない。それなのに、あの慎重な闘いぶりだ。解せんねえ。プロとは、いかに見せ場を作って、お客をドツと湧かせるかか全て。勝たねばならないが、その前に、“ゼニの取れる試合ありき”だ。負けたって恥にはならない。それなのに、あの慎重さぶり。ホンマンの近くにいる連中——コーチなんかだが、それを指摘しないのだろうか。

「そうですね。私なら、ズバツと言いますよ。(マイク・)タイソンぐらいの大家になると、うかつなことは言えませんが……」

とにかく、ホンマンの試合は面白くない。それが証拠に、ベツに戻って見ていたのだが、ついウトウトとしてしまった。さすがに職意識 野球や大相撲のように寝入ってしまうことはなかったが、私をベツに戻すようなことではとうにもならない

そこで、谷川貞治K-1代表にお願いだが、もう少し、ビシビシ言ってやって下さい。あなたは優しすぎるんです……



【木曜コラム】ターザン山本!のラブレター・フロム・葛飾 (10月5日更新分より抜粋)

アルバート・ダリ様

みなさま、プロレスや格闘技の試合を観に行ってる場合じゃないよもうプロレスなんてビッグマッチができなくなったんだしさ。東京ドームで興行できないんでしょ。それって最悪なんだよね。それならさあ、上野の森美術館でやってる「ダリ回顧展」を観た方が100倍楽しいよ。面白いよ。それも彼女や恋人と行ったら最高だね。で、お前は誰と行ったかって? もちろん野郎とさあ。彼女なんかこの年齢 (60歳) になっているわけじゃないでしょう。誰もオレなんか相手にしないさ。そんなこと言われなく

てもわかっている。家でAVビデオを見ながらマ●かいているのかやっただよ。そんなもんだよ。トシを取るということは、でもダリはいいよなあ、ホント。客でいっぱいだよ。日曜・祝日は30分ぐらいの時間待ちになるのだ。若い女性ファンも多いしさあ。ついダリのグッズなんか買ってしまったさあ。とにかく絵がいいよ。わかりやすいよ。それに刺激的に魅力的。せひ、せひ、ダリ展は観に行くべし。終わったら上野で一杯やる。それでどう? 北朝鮮から「HERO'S」まで、ターザン山本! さんの書きっぱなしなラブレターは、毎週木曜日に複数公開中!!



【金曜コラム】金沢克彦の「やがて鐘は鳴る」 (10月5日更新分より抜粋)

……さて、当の石澤は4日に滞在先のニューヨークから帰国した模様 当日夜、電話を入れてみると、相変わらずのカシン節を連発

「ニューヨーク? いや、知らない。すつとしましたよ、日本に」とすつとほける。「いやいや、ネタは上がってるよ。タイガー服部さん (ニューヨーク在住) から聞いたもん」と突っ込むと、「いろいろところにスパイがいるようだな。“ところ”といえば、所クンと金子賢の試合がえらく盛り上がってるようだよ。よかったじゃないですか? 桜庭欠場の穴を埋めたんじゃない? さすがは前田日明だな!」と、そこは私と同意見。試合そのものに関しては「まあ、急に話が来るのも慣れちゃったからね。試合は試合でいいんだけど、セコンドがいらないんだよ。藤田はどっかに行っちゃった (海外?) みたいだし、高橋クン (義生) にもまだ連絡とってないし、ボンバー (斎藤レフェリー)

は働き者だから全日本が貸してくれないだろうし、永田裕志はナガタロックのオリジナル新作Tシャツの販売とエニシングの宣伝で忙しいし、こうなったらアナタでもいいんだよね」と言う

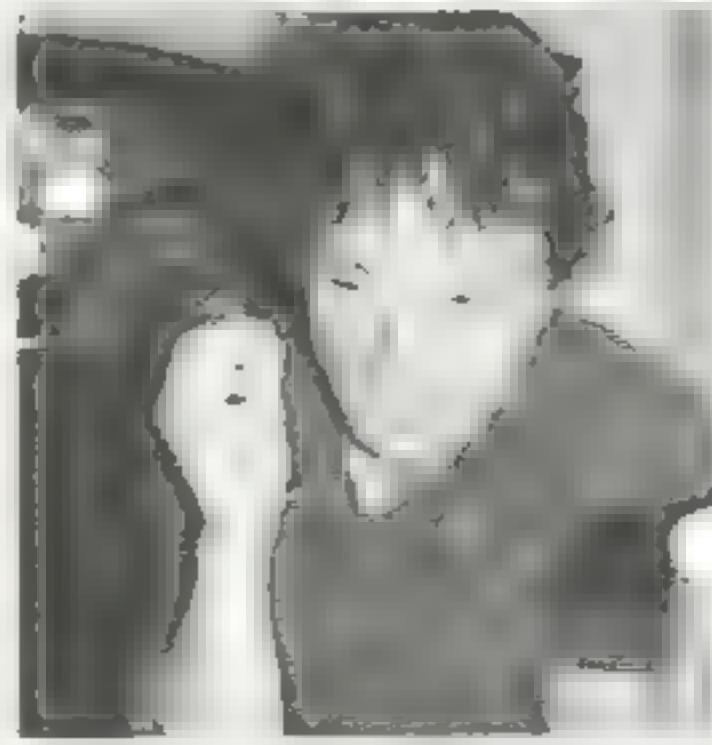
当日、私が新日本の両国大会でテレビ解説の仕事が入っていることを告げると、「そうか、そりゃそっちの方が大事だよ。オレのセコンドはギャラ出ないからね。まあ、両国がんばってください。陰ながら応援してます。そうだ、明日でも永田の店に行つて噂のYOSAで解毒してごよう。永田クンのように透き通った心で試合に臨まないと。うん、それもいい!」と1人で納得すると電話を切ってしまった。うーむ、約20分ほど会話したのだが、結局、内容はこんなもの。読んで分かる通り、言葉の端々から石澤の闘志が伝わってくる (つて、まるで伝わってこないか!?)

続きは携帯サイト『kamipro Hand』へアクセス!



読書(?)の秋、『Hand』では ロングインタビューを掲載!

今月号掲載の (株) ファースト・オン・ステージ代表中村祥之インタビュー、AKIRAインタビューのロングバージョンを近日、Handで公開予定! ページの都合で載せきれなかったあんな話やこんな話も「Hand」ではたっぷり掲載! 10月更新のスペシャル・ボイスも大好評のスタン・ハンセンには、なんと「30の質問」を敢行! リビング・レジェンドの意外な素顔が分かっちゃう!



写真には中川画伯による無差別級GP優勝記念、PRIDE ロックン・イラストカレンダー、ミルコ・クネタも取り入れた中川画伯の新作イラストの他に「kamipro」誌面未公開シヨットも多数配信!

携帯サイト『kamipro Hand』への簡単アクセス方法

1 QRコードでクイック・アクセス!!

2 <http://kamipro.dsn.ne.jp/hand/>を入力して直接アクセス

3 hand@kamipro.comへ空メールを送信

アクセス方法

DoCoMo iMenu ▶ メニュー/検索 ▶ スポーツ ▶ 格闘技/大相撲 ▶

au/TU-KA トップメニュー ▶ カテゴリで探す ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶

Soft bank メインメニュー ▶ メニューリスト ▶ スポ ▶ 格闘技 ▶

WILLCOM 趣味&スポーツ ▶ スポーツ ▶ 総合 ▶

エンターテインメント ▶ TV・メディア・本 ▶ 本 ▶

kamipro
Hand





GPWA構想、女子プロレスへの参入……

おまえは何を
企んでるんだ!?

ファースト・オン・ステージ代表

中村祥之

気になる! 気になる!! いま、この人が最も気になる!!! ZERO1・MAXのみならずGPWAにも尽力、さらにはプロレスリンクSUNを旗揚げし、女子プロレス界にも参入を果たしたファースト・オン・ステージ代表、中村祥之。業界の悪しき風習に背を向け、新しいことに挑戦し続ける男が、激白した!

聞き手/ささき 構成&撮影/辻ちゃん designed by bun-chan Two Three

今日は、いまの中村さんが何を企んでいるのかを聞きにきました! (笑)

中村 アハハハ! ああ、GPWAの話するんならちよつと待って、ちやんとネクタイするから(笑)

そういうところから大事にと(笑) さっそうとすけど、中村さんがやられてきたことって、従来のプロレスの枠を壊して世間に訴えていくことを中心にやってこられたと思うんですよ

中村 うんうん

でも、最近の中村さんがおやりになっているのは、他団体との関係だったりプロレス界全体を人事にするGPWAであったり、さらには突然女子プロレスを旗揚げされてみたりですとか、これまでやってることとは真逆に見えたんですね それはどうしてなんだろう? と

中村 あのね、今年5月で10歳になったんですよ

おめでとうございます(笑)。

中村 10歳になって、プロレスに携わって約20年なんです。俺は50歳過ぎてプロレスにしがみついてちやいけなと思ったの。僕らが20代、30代の一番働けるときには、その50代の権力者に刀振り回されて、やりたいことをやれなかった。たぶん、いろんないいアイデアがあったと思うんだけど、先輩とかいろんな人に話聞くと、40代の後半から50代以降の人は刀振り回すわけです。自分たちの論法を否定されたら、若い人の意見は出てこないんだよね、絶対に。そこで、自分が40、50歳になったら同じような存在になるんじゃないかな

と危険を感じた

たくさんいる先輩たちのように

(笑)

中村 そうそう 例えは歳取って、自分のやる事がなくなつて、やれ業界のためだとかでよく言うじゃない？ けどはつきり言うけど、何が業界のためだ！」っていう意見が俺の中で強かったの。それは自分たちの仕事がなくなるから、そうやって言ってるだけであつてさ。成功したことは「ほら、俺が言ったとおりだ」。失敗したことに限しては「ほら見る、俺が言ったとおりじゃないか」。そういう人間になりたくないと思つたわけよ。だから50歳になつたら、プロレス界を支援する立場になりたいなど。団体個々もそうだけど、プロレス界全体をフォローできる企業スポンサーをつけるためのファースト・オン・ステージであつたりとか単純だったんだよ 人のふり見て我がふり直して(笑)

偉大な先輩たちの後ろ姿を見て(笑)。いまファースト・オン・ステージという事務所自体も、ずいぶん変わりましたよね

中村 ここを借りて約7年になりつつあるんだけど 最初はいい作つたもののどうすりゃいいんだって

中村 そうそう(笑) 思い出せば悲しいところから始まったじゃない？ 金もなく人もなく、あるのは机とつと神棚(笑)。

中村 そうね。3倍くらい あともうちょつと増やすんだけど だか金があれば何もできないというところから見えないで、なくてもできるんだということだよ

中村 最初はなくてもだんだんプラスにしていけばいいと。

中村 そうそう。

備品が増えていくにあつて、営業の人とかも……

中村 沖田を含めちゃえばいま6人 団体はいくつありますかね。(笑)

中村 ZERO1・MAXでしょ S UNでしょ。こつしかないじゃん

いや、俺によるとキングスロードとBMLが傘下に……。

中村 ああ(笑) BMLはべつにウチの団体じゃないから 何かやるべきにはファースト・オン・ステージとしてサポートしてあげられるノウハウとか。たとえば後楽園やるんだつたら、ファースト・オン・ステージの名前でやってあげれば発券作業とかも簡単だし。そういうのはやってあげられるんじゃないかなと。

中村 キングスロードは、5月に団体存続を賭けて対抗戦をやつて、本当に団体がなくなつたんですよ。

中村 俺が「もう辞めたほうがいいんじゃないかな」と感じたのは、NOAがキングスロードに出たよね。でもガラガラだった。ということは、いまのプロレス界って顕著にそれが出て、その団体のステーションハウ

ーがなければ、いくらそこに有名な人が集まっても、客が入らないんだよ

中村 そんな時代じゃないと僕も思つてるんですよ。あれ以上やつたつて毎月赤字がかさむだけで、最後には誰かが被害者になるのが見えてたから ただ、団体でも得手、不得手があつて、あの団体の得手は高橋さんという営業部長。僕は高橋さんとスタッフをなんとかしなきゃと思つた たからファースト・オン・ステージの中で高橋さんをオツキーの営業部長のホストに入つていた

中村 ああ(笑) でも、もしかしたらね、いまの考え方にならなかつたら、やめるとは言わないけど、たぶん病んでたね。いまは病んでないんだけど。3ヵ月ぐらいアメリカに消えてたような気がするね。一ツ理山があつて、DSEには悪いけど、「ハッスル」の地上波が消えたじゃない？ あれで張つてる糸が切れた。

中村 そう。切れた。「ハッスル」がいまでも一生懸命やってるのはわかるよ。だけど、地上波がなくなつたということでもここ数年賭けてきたも

6、8月は病んじやつて、ホントにつらい時期だった……

マット界の出来事で追う中村代表、心境の変化

●GPWA構想に燃える(05年末)

ZERO1・MAX05年最終興行の12.23後楽園大会 メインでは大谷が森に勝利 セミでは耕平が川田に善戦するも敗れる。新日本から穂、後藤洋央紀、山本尚史が来場し、一触即発の場面も。40歳を前に中村代表はマット界統一機構設立を頭に描いていた。

●不惑の年、新しい挑戦へ(06年5月)

高橋奈苗、Hikaru、プロデューサーF氏と会談した中村代表は、女子プロレスに興味を持ち始める。40歳になり、「このまま歳を取って小●みたいにはなりたくない」という思いが強くなる

●精神的に病んでしまう&ため息男になる(06年6月)

6.17「ハッスル・エイド2006」の地上波放送が中止に。緊張の糸が切れてしまった中村代表は草間氏とブログでやり合ったり、本人でも読めない方向へ走り出してしまふ。出るのはため息ばかり……

●元気になる&再び野望に燃える(06年7月～現在)

7.14新宿FACEでの「高橋奈苗デビュー10周年記念興行」をファースト・オン・ステージが全面バックアップ。ついに中村代表は女子プロレス参入へ動き出す。さらに7.20後楽園の「火祭り」開幕戦。大谷 vs 村上を観た中村代表は「やっぱリプロレスはおもしろい！」とふっさされる。再びGPWAにモチベーションを燃やし始めた。



GPWAとは？

プロレス界史上初となる統括組織。正式名称はグローバル・プロフェッショナル・レスリング連盟。9月12日、ディファ有明で設立会見が行われ、会長にNOAH代表の三沢光晴、事務局長に中村祥之が就任した。事業概要として加盟団体の興行日程調整、統一ルールの策定、共同道場の設立、レスリングの広報活動などを掲示。現在、国内の加盟団体はNOAH、ZERO1・MAX(代表・大谷晋二郎)、BML(代表・村上和成)、健介オフィス(代表・佐々木久子)、DDT(代表・高木三四郎)、K-DOJO(代表・TAKAみちのく)、IWA JAPAN(代表・浅野起州)、El dorado(代表・川畑憲昭)。海外の加盟団体はEWA、ROH、WLW、WORLD-1、加盟選手は高山善廣、鈴木みのる、越中詩郎、安田忠夫、富宅飛駆、NOSAWA、MAZADA、菊タローとなっている

あの、正直、ここまでの考えをおうかがいする前は「突然GPWA

中村 ああ(笑) でも、もしかしたらね、いまの考え方にならなかつたら、やめるとは言わないけど、たぶん病んでたね。いまは病んでないんだけど。3ヵ月ぐらいアメリカに消えてたような気がするね。一ツ理山があつて、DSEには悪いけど、「ハッスル」の地上波が消えたじゃない？ あれで張つてる糸が切れた。

中村 つらかった、ホントにホントつらい夏だったよ そのときのショック、たんなったね もうお先真つ暗。ただ運良く 火祭り があつたからね あれで半ば自分は投げ



女子プロレス関係者必見! ～中村代表によるロングテールの法則～

ビューティヘア
クラッシュギャルズ
北斗晶

現在の女子プロレスラー

中村代表がホワイトホードを使い、ささきくにレクチャー！女子プロレスにたとえると（上図グラフ参照）、盛り上がっている部分がかつてのビューティヘアやクラッシュギャルズ、北斗晶など大人気を誇った選手。平らな部分がその他大勢となる。現在は盛り上がっている部分がカットされ、平らな長い尻尾（ロングテール）しか残っていない厳しい状況だ。この現象は女子プロレスだけでなく、他の業界でも言えること。要するに、世間に届かせることが必要なのだ！

だして、選手任せにできた（笑）。『火祭り』の初戦を上からじっくり観て、「あつ、プロレスっておもしろいな」って思った（笑）。

お客さんみたいに（笑）。

中村 あそこへんから痛み上がり
が治癒してきた。いや、プロレス
ってやっぱりおもしろいな」って（笑）。

あの日は非常にいい大会でした

よね

中村 そうだね、単純に荒んでた自
分の気持ちをあれで少し（笑）。やっ
ぱりプロレスに感謝しなきゃ。あ
そこへんからGFWAを「よし！
やんなきゃ！」と。

俺はプロレスをやるんだ！」と

中村 そうそう（笑） へんな50歳に
なっちゃいけないって

昨日、新たな試みとしてSUN
が旗揚げされたわけですけど、女子
プロレス界という魅惑の世界で
旗揚げすることになったって聞いて
みた最初の印象はいいがでしたか

（笑）？

中村 「何やってんだ、こいつら。」っ
て。

アハハハハ！ 中村さんはずつ
と男子のプロレスをやってこられて、
初めて女子の世界を覗いてみた、カ
ルチャーショノクみたいなものは大
きかったですか？

中村 あった、あった 女子プロレ
スのいまの根源って、スポンサーフ
ロレスなんだよ。いわゆるタニマ
チプロレス。応援してくれる人のた
めにやるんだよ。

——ファンもかなりタニマチに近い
関係というか。

中村 そうそう。「誰かが応援してく
れるんで、切符を10枚買ってくれる
んで」。たとえば「ロングテールの法
則」ってあってさ、こういうことなん
だけども。俺も教わったんだけど（ホ
ワイトボートに図を書き始める）女
子プロレスって、売店が20人いたら、
人30枚売れていうお客さんがいた
ら600人、それしか入らないんだよ

ここ（長い部分）にはたぶん、
以前は北斗晶、クラッシュギャル
ズ、ビューティヘアあたりしかが
いたけど、ここがなくなると、平ら
なところだけが残った状態と。

中村 そうそう。尻尾だけが残った。
団体の人数が20人抱えてれば、30枚
売ったら600人になる。それ以上
でもなく、それ以下でもなく。プレ
イガイドで爆発的に売れるかといっ
たら、売れないんだよ。売店で各団
体持ち回りで、選手から直接買っ
たよね。いや、それ必要だけど、プ
レイガイドで何枚売れて、何人当
日来るかというのが団体としての規
模じゃない？

——そうでしょうね。たとえばコン
サートでいえば、シングルで、曲売
れた曲を聴きに行くという人です
よ。

中村 そうそう。

でも、いま女子プロだとアルバ
ム全部持つてくるしか来ないと（笑）。
中村 そうそう！ そういうこと。
俺は今後も支援者プロレスってやる
気もない。それやらなくちゃいけな
くなったら、もうたたむ。SUNだか
ら3ヶ月で終わってもいい（笑）。

アハハハハ！

中村（振り返って）あ、聞いてるヤ
ツかいた（笑）

Hikaru “SUNは3ヵ月”
っていつまでさー！

中村さんは選手たちと一緒に勉
強してるといふ話をおうかがいした
ことがあるんですけど。

中村 うん（ノートに「うん」させ
てるよね

Hikaru はい、私、小学校のと

きも勉強してなかったから、ホント
生まれて初めてぐらいの勢いでモノ
を書いたりとか。

「何々について考えろ」って言わ
れて、それを考えたりしてるんです
か？

Hikaru そう。作文とか書かさ
れるんですよ。

中村 レポートとかこういうふう
に書かせて、全員に。勉強会はまだあ
となんだけど（資料を出す）。

——うわぁ（笑）。これは人間とし
ての再教育みたいなことですよ？

中村 そうそう。まったく勘違いし
ている彼女たちの脳ミソを……彼女
たちの頭の中では、どこか自分たち

最初、女子プロレスを観たとき、 「何やってんだ、こいつら？」って思った



SUN所属の4選手が「今後の女子プロレスはどうあるべきか」についてレポート。身体を動かすことだけがプロレスファンの仕事ではない。考えて、考えて、知恵を振り絞ることも必要なのだ

中村 僕はないね まったくないです
すよ ただこれ以上、プロレス業界
に携わって苦勞したんだっていうよ
うな人を露出するのを、俺はどうか
なと思う 俺はつらくてもやってる
んだーとか、そんなので人が何千人
来るほど、この業界は目くれないんだ
やっぱり内容じゃない?

もちろんですね

中村 てしよ だから切腹覚悟と
かマジでやめてくれつての、どんな
に悪いんだ、この業界は? つて話
じゃない? 興行で人が腹切んのか
よ! ーつて 誰かー月さんの切腹見
たいのよ?

見たいと言えは見たいですけど、
それはプロレスの人へはしゃみなくて、卑
なる切腹への興味ですね(笑)

中村 だったら後楽園ホールじゃな
くて、どこか道端でやれはいいいじや
ない(笑) 業界でこれ以上、プロレ
スに関わって大損したとかいっても
らいたくないし またプロレス界つ
てさ、負のニュースは伝わるのかは
えーんだよね(笑) ーつと明るい話
題をさ、上川切腹とかよりも 上川
突ーとかさ

まだこっちのほうの明るい話で
すね(笑)

中村 そうそう せめて、突き抜け
てたほうがよくない? (笑) 俺とし
ては、この業界に携わった人が切腹
なんてしないで、最低でもゆっくり
ごはんが食べられて、生活できるよ
うになつてほしいのよ その母体

みんなが「プロレス大好きだー!」つて言えるように
俺はGPWAをやっているんだ



閑散としている事務所もいまは人が溢れ、雰囲気はこんなに明るいぞ! 高橋奈苗、前村早紀、夏樹たいように加え、オッキーと小林広雄も満面の笑みだ!

がGPWA

ZERO-ONE V.A.については、

いま中村さん自身がリングを客観的
に見ているというか、そういう感じ
が伝わってきますけど、そのあたり
はいかがですか?

中村 逃げ目実じゃないけれど、俺は
基本的にプロモーターだからね
歩引いて、フンの反応を見てみて、

必要なものと不要なものを俺は分別

させてもらう こないだから始めた

ZERO-SUN NEWSにつ

いても、女子プロレスを観たいとい
うお客さんもスポンサーもいるので、
女の子を連れてきてくれないかって
なったときに、じゃあ、試しにやっ
てみましょうか、と

ああ、そういうものだったんで

すね
中村 そう 自分たちでやってるよ
うなだけだ、じつはプロモーター側
の意見を汲み入れて、プロモートし
てる

地方で言うところのあいだ、自分
の帰省がために久しぶりに島根の興
行を観たんです

中村 プー(コービー)を吹き出す
パンクラスの伊藤(崇文)さんが出
たやつ?

そうですね、そうですね 今回、島
根大会と広島大会を見つけた限り、
非官におもしろかったですね

中村 俺は地方の試合で、凄く大好
きなんだけど、選手も後楽園になる
と気負っちゃうんだよね 周りを意
識しすぎちゃうたね いまでもそう
だけど 日の肥えてるファンの人た
ち向けに考えてるじゃない? それ
をどう満足させたいかわかってさ、で
も、地方のお客さんつてフラットに
物事を見るから、いま ある人とか
つてることがおもしろければいいん
だから 逆に地方のほうが選手の動き
かよかったです

いや、よかったです
中村 そうでしよ? だからあれを
どうやって東京で表現すればいいの
かなつていう いま外国人呼んだつ
て、お客さん入らないよ プロック
レスサーなんてさうじゃない?

入りませんでしたね
中村 あれか入らないんだつた
ら、誰連れてくればいいんだつて?
それだつたら、うちこそいま安く、低
価格の優良ガイシンをそのパナケー
ジの中に詰め込んでやっていったほ
うがいいよ 俺は行きあたりはった

り男だけど、たぶん人よりはプロレ
スのことは多く考えてると思うよ。3
65日のうち360日は考えて、起
きてるあいだの90パーセントはプロ
レスのことを考えてる。こんだけ四六
時中プロレスのことを考えてはなに
当たり前、はね返され(笑) この事務
所だって有象無象で何人、人が出入
りしてるんだつていう

ホントにさうです、電話をか
けたときのうるささか、明らかに以
前と違いますからね

中村 そうさう 一宮一愛団体だか
ら(笑)。あとなんとか10年でかたち
を作つてあげて残して、俺はここじ
やなくてべつとところで小●になら
ないチームに行つてのんびりと。み
んなを受け入れてあげられる人間に
なりたいたいね。わかる?

おまえはダメだ、あれはダメだ
中村 そうさう 受け入れてあげら
れる団体の組織を作らなきゃなつて
もつとみんなが大きい声で、プロレ
ス大好きだー! ーつて言えるように
したいよね。プロレスファンも含め
て

そうですね。今日はたふりお
話を聞かせていただいて、ありがと
うございました!

中村 もういいの? 俺は、日中た
つてプロレスのことしゃべれるよ!

えい、今日はこのあたりで失礼
させていただきます(笑) ファースト・
オン・ステージとGPWAのさらなる
発展に期待します!

【06年10月2日】
ファースト・オン・ステージ事務所に収録

プロレス界の異端児“**スズキ**”が前代未聞の初挑戦!

東京・北沢タウンホール



梶原一騎世代の
スーパーヒーローが久々に来日!

いま明かされる
“四角いジャングル”の真実

“マーシャルアーツ”を全世界に広めた男

ベニー・ユキーデ

Benny "The Jet" Urquidez

自らプロデュースする映画「スト9.23 武蔵」新木場大会のため
久々に来日を果たした伝説的リビングレジェンド ベニー・ユキーデ
「マーシャルアーツ」の普及のため、日本でも「四角いジャングル」など
一連の梶原一騎干渉に数回出演し、格闘技ファンのあいだではまさに伝説の男なのだ
現在はムービースターとしても活躍するユキーデに当時の秘話を中心にたっぷり語ってもらった!

撮影・中村 文雄 演出・澤田昌弘 編集・羽田善彦

みんなが
俺はG

「イ対戦相手を用意する」とか言っただんじやないんですか？

ベニー そうなんだ（笑）。最初、ミスター・イツキが言ってきたのはキヨクシンの選手だったと思う。その次はプロレスラーと闘ってみないかと言われたんだ。でも、私は「先にキックの試合をさせてくれ。そのあとなら誰とでも闘う」と言っただんだよ。

いまは亡き破壊王・橋本真也もベニー・ユキータの大ファンで、1992年1月4日、東京ドームでのビル・カズマイヤー戦ではユキータを意識した真っ赤なバンタロンを着用。しかし、周囲からは大ヒンシュクをかったらしく、その後、破壊王は黒のバンタロンに変更した。

イノキも私のジムでトレーニングをしてたんだ。当時はシークレットさ（笑）

それで1977年8月、日本デビュー

戦てキックボクシング全日本ライト級2位の鈴木勝幸選手と闘ったわけですか。ところで、あの大会は新日本プロレスの「格闘技世界一決定戦」のリングで、メインはアントニオ猪木vsザ・モンスターマン戦が組まれていたんですよ（当時のパンフを見せて）。

ベニー そうだ、これだよ（笑）。このとき

は私の姉のリリーも試合をしたんだよ。

「ここで、ベニーさんはKO勝ちしました。が、同じマーシャルアーツの選手であるモンスターマンは負けましたよね。俺がリベンジしてやると思いますんでした？」

「ヘニー、もちろんだよ。復讐という意味ではなくて、マーシャルアーツは最強なんだから、それを見せたいとは思ってたね。その気持ちには相手がプロレスラーだろうと、

ボクサーであろうと誰であつても変わらな
い。

―その後、ベニーさんの直弟子のドン・中矢・ニールセンが前田日明と闘いましたね。ニールセンには何かアドバイスはしましたか？

ベニー・レスリングのテクニックをすべて
教えたよ

「じつはベニーさんはレスリングもやってたんですよね？」

ヘニー ハイスクールのときにレスリング
チームに入っていたし、私は柔道、空手、
合気道、テコンドーなど9種類の格闘技の
黒帯を持っているんだ。

しかも、お母さんは元女子プロレスラーですし（笑）。

ヘニー そうなんだ（笑）。子どもの頃から絞め技、投げ技、押さえ込みなんかを習っていたんだ。ハイスクールのときも私がアマレスのスパーリングしていると、ときどきコーチが笑うんたよ というのも、自然にバックドロップやチョークが出てしまうからさ（笑）。母は地元ではわりと有名なレスラーだったんで、「いまのはお母さんの技だろ」ってコーチは言ってたよ。

女子プロのエッセンスもマーシャルアーツの中には生きていたんですね(笑) そういうこともあってか、ベニーさんのジムだったジェットセンターにはレスリング部門(コーチはプロフェッサー・タナカなど)もあったわけですね

ヘニー そうなんだ。そこではイノキもトレーニングしていったんだよ。

え!? 猪木さんもー それは初耳です!

へニー 当時はシークレットさ(笑)。イノキには立ち技の基本を教えたんだ。構えからローキック、そしてフットワークを教えただね。あとは技のコンビネーション。彼は打撃とグラウンドの技がバラバラだったんで、そのつなぎを教えていたんだよ。

プロレス界の異端児“**マッスル**”が前代未聞の初挑戦!

東京・北沢タウンホール

ベニー・ユキーデ主催興行 9.23『武頼漢』新木場大会

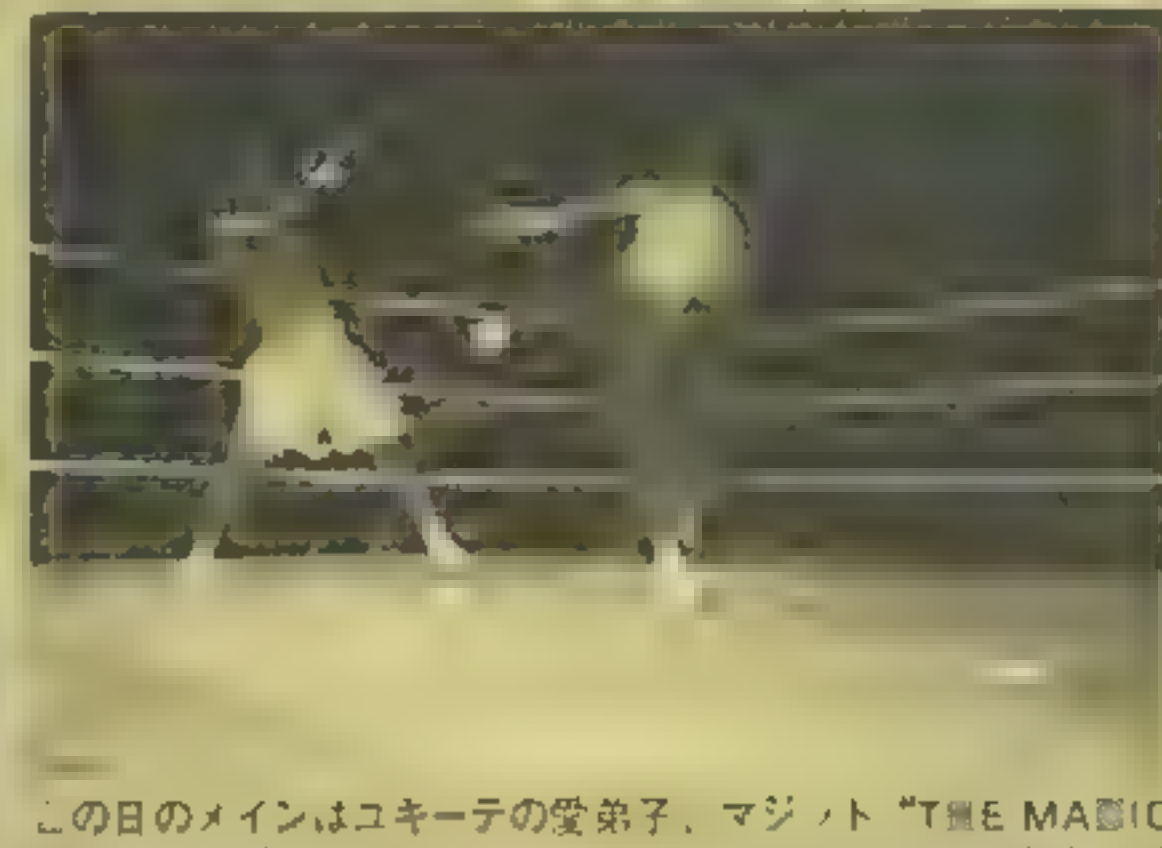
女子キック8冠王の早千子のトレーナーにして白龍ジム会長・羽田真宏(42歳)が約10年ぶりに実戦のリングに。ボクシング&キックで実績を持つ寺田新相手に羽田会長はユキーデも勝負のトリノキ! かつ鋭い打撃で相手を翻弄し、大差の判定勝利を収めた。



すでにアメリカでは何大会が開催されているベニー・ユキーデプロデュース興行「武頼漢」BURLAKAN。が9月23日、東京・新木場1ST RINGにて日本初上陸。第1試合開始前には全選手入場式が行われ、大会プロデューサーのユキーデはラウンドガール一人にエスコートされ入場、開会宣言を行った。



大会前、ユキーデに日本空手道連盟武館の内藤館長より七段が贈られたこの日のリングサイドには、真樹日佐夫先生や新藤真会長の緑健児代表、客席にはエンセン井上や女子プロレスラーの市井舞らバリエーションに富んだメンバーが集結!



この日のメインはユキーデの愛弟子、マジット“THE MAGIC MAN”。マジットはMAキックウェルター級7位の市川光大相手に師匠譲りのジャンピング・スピニングキックなどを繰り出し圧勝!

メインの大役を飾ったマジットは試合後は師匠とともに記念撮影。ホクシングのゴールデングローブを獲得し、プロでもメダル獲得経験があるというマジット。また観



メイン終了後はユキーデを中心に出場選手がリング上に勢揃い。ちなみにマッスル戦士ベドロ高石もプロ格ルールで出場、カポエイラ殺法全開で見事勝利を収めました。



キック8冠王の早千子とユキーデの弟子でモデル活動も行なうKATTの一戦は、1Rから早千子が連続打撃で追い詰めるもKATTも必死にパンチを放ち健闘。2R試合につき敗戦ナ!



総合ルールで行なわれた藤原九とターザン後援一派のMAXの一戦は得意攻撃が「火炎殺法」というノーフットで奇襲をかけるも藤原は冷静に対処し、腕十字で久



1970年代後半に藤原一騎原作で映画にマンガに大ヒットした「四角いジャングル」シリーズ。この映画の中で事実上の主人公となっていたのがベニー・ユキーデだ。ほかにもアントニオ猪木や主ハメド・アリ、ウイリー・ウリアムス、藤原敏男らが実名で登場。また観てないという人は探しても観ろ!

まさに総合格闘技の練習ですよ、そ
ベニー マーシャルアーツとは空手、テコンドー、柔道、レスリングなど、各武道の一番いいところをとってきて集約したものだからね。それにイノキには私もいろんな技を教わったよ。日本に行ったときはニューヨークの道場に行つて、レスリングを教えてもらっていたんだ。夜中の12時に道場に行つて一緒にトレーニングしたもので、でも、それはシークレット(笑)。
秘密特訓だったんですね(笑)。ちなみにどんな技を教えてもらったんですか?
ヘニー あらゆる種類の投げ技と絞め技だったよ。タックルも教えてもらったね。もともと私のレスリングはジン・ラーベルから教えてもらっていたんだ。彼はプロレスの世界では「マスター・オブ・デザスター」と呼ばれた選手で全米柔道王だったんだよ。
——モハメド・アリvsアントニオ猪木のレフェリーもしてましたよね(ジン・ラーベル) 7歳の時にエド・ストラックラー・ルイスからプロレスの裏技を習ったという伝説のフッカーにして、いまでも西海岸の柔術の世界では「驚異的な強さ」で知られる、ワールド・グラップリング・フェデレーション会長。また、兄のマイクはかつて西海岸地区の有力プロモーターで新日本や新聞

中村 僕はない

すよ。ただこれに携わって苦勞うな人を露出すなと思う。俺はんだ。とか、そ

来るほし、このやつは内容じ

もちろんで

中村 でしょ

かマジでやめてに悪いんだ、こ

じやない？ 何

よー。って、誰たいのよ

見たいよ

それはプロレスなる切腹への興

中村 だった

くて、どっか道

ない(笑) 衆

スに聞わって大

らいたくない

てさ、負のニ

えーんたよな

題をさ、上川切

炎上。とかさ

まだこっ

すね(笑)

中村 そうそう

てたほうがよく

ては、この業界

なんてしないで

ごはなが食べら

うになつてほ

寿時代の初期UWFに多くのレスラーを派遣した。

ベニー それが私の先生なんだ(笑)。

——じつはプロレスの世界とも縁が深かったんですね。

ベニー マーシャルアーツはすべての格闘技の要素を含んだものであり、私の人生そのものなんだ。だから、一流の格闘家とは自然に親しくなるのも当然だろう？

——ですね。では、そういった技や、猪木さんから伝授された技も含めてニールセンに教えたわけですね。

ベニー もちろんだよ。

——じつは前田vsニールセン戦は新日本プロレスによる前田演しの試合だったとも言われていて、前田さんいわく「俺は相手の資料としてプロマイド一枚しか渡されてないんや。でもな、相手はレスリングの技を知っていたんや」って怒っていたんですけど、もしかして猪木さん自身がニールセンに技を教えていたなんてことはありました？

ベニー 時期はわからないけど、教えていたはずだよ。ジェットセンターには3つのリングがあつて、36力国から選手が来てたんで、秘密特訓はけっこうやっていたんだ。

——やっぱ、やってたんですね、猪木さんは(笑)。でも、これで前田vsニールセンの謎がちよつと解けました。ところで、ジェットセンターといえば、木村健悟さんも特訓に行っていたんですね。

ベニー オー。ケンゴ(笑)。彼は何度も来てたよ、一所懸命練習する選手で、グッドパンチャーだった。でも、その話はシークレット。

——いやいや、それはシークレットじゃありません、公表してます(笑)。

ベニー そうだったのか(笑)。

——ともかく新日本プロレスの人たちとの交流も深かったんですね。

ベニー もちろんさ、イノキとは親友だよ(笑)。いまでもたまに会ったりする仲だよ、

ロスやニューヨークでね。それにしても久しぶりの日本は懐かしいね。

今回、約20年ぶりの来日ということですが、久しぶりの日本が変わったところってありますか？

ベニー 新しい世代の日本人は身体が大きくなって背も高いね(笑)。肉体的には非常に強くなっていると思う。だけど、彼らには

すね。

ベニー 私にはネイティブ・アメリカンの血が4分の1流れているんだ。ウォリアーの血筋なんだよ。そして日本に来て多くのサムライ・ファイターたちと闘って、私の前世はサムライだったと思うようになったんだ。ミスター・サヤマとは精神的に強くなる方法として催眠の重要性についても深

ケンゴはグッドパンチャーだった。その話もシークレットだったかな？



取材中、資料として用意した古い雑誌を懐かしそうに覗き込むユキエ。今回の来日では、たくさんの取材を受けたというユキエだが、ロングインタビューは「kamipro」だけ！

——永遠のライバルである藤原敏男先生やベニーさんは素晴らしいチェスプレイヤーでした。

ベニー そのとおりさ。昨日はミスター・マキ(真樹日佐夫先生)ともお会いして、武士道スピリットを持つヒーローが必要だという話をしたね。そんなヒーローだけが次の世代に武士道精神を伝えていく伝承者になるんだよ。いま私には多くの知識と経験、そしてリングで闘い抜いてきた知恵がある。それを次の世代に受け渡していくことが天から授かった使命だと思っているよ。

——ということはこれからもちよく日本に来ていただけるってことですか？

ベニー そのつもりだよ。だけど、いま私は映画の世界のほうで忙しくて先週までニューヨークでロケをしていたし、明日もまたその撮影が待っているんだ。でも、心の故郷はこの日本なんだ。

——逆にボクらはベニーさんからマーシャルアーツという文化を教えてもらいました。そもそもマーシャルアーツという言葉自体ロクに知らなくて、「四角いジャングル」の中ではマーシャルアーツ軍隊の格闘技だと解説されていたんですね。

ベニー 軍隊？ まあ、ミスター・イッキは素晴らしい作家だからね(笑)。ただ、その解釈もある意味一理あると思う。というのもマーシャルアーツは兵法なんだ。だから、ストリートで使うときは状況に応じて一番いい技を選択するし、ルールが決められたときにはそれに従うけれどもね。

——ストリートでは容赦しないと。自叙伝『格闘技に生きる』(発行/スポーツライフ社)を読むと町中のケンカでは連戦連勝で、負けた相手からかなり恨まれて車でひかれそうになったらしいですね。

ベニー 15、16の頃は毎日ファイトしてすべて倒していたんだ。途中からは私の相手になる人間がいなくなつて、たまにチャレンジしてきても、「今度はどんな華麗な技で

プロレス界の異端児“**スラッシュ**”が前代未聞の初挑戦!

高宮・北沢タウンホール



アメリカはもとより日本でも人気爆発!
「怪鳥」ベニー・ユキータの
日本での足跡をたどる!

ジャンピング・スピンキックや
ランドハウスキックなど独自の
技を得意とするベニー・ユ
キータ。威力はもちろん、そ
の華麗なテクニックを武器に
ムービースターとしても活躍

自叙伝発売から一カ月後に出版された技術書「実践フルコンタクトカラテ」のあいだでバカ売れしたという。(発行/スポーツライフ社)

実践フルコンタクトカラテ

闘いのテクニックとトレーニング

ベニー・ユキータ 著

1982年に出版されたユキータの自叙伝「格闘技に生きる」表紙の写真はちよいとホク気味なのが残念なか内容は抜群 見つけたら即買いた。(発行/スポーツライフ社)

格闘技に生きる

BENNY YUKITA

前田日明が表紙の「マッシュアルアーツ」の巻頭カラーは前田vsニールセン特集。この号ではユキータが経営するジェットセンターを徹底取材。(発行/スポーツライフ社)

マッシュアルアーツ

前田日明の対決

世紀の一戦、藤原敏男vsユキータ戦を盛りまくった「マッシュアルアーツ」(結局中止)。藤原派の木久蔵とユキータ派のゆーとびあとの対決も実現。(発行/スポーツライフ社)

マッシュアルアーツ

フルコンタクトカラテ

●無敵のジャンピングスター

ベニー・ユキータ

BENNY YUKITA

●男ざかりのラテン美女

リリー・ユキータ

LILY YUKITA

●燃える闘魂 格闘技世界一決定戦・編より

●燃える闘魂 格闘技世界一決定戦・編より

上は70年代後半、ユキータが新日本プロレスに登場した際のパフレットから。隣はユキータの実姉リリー。「燃える闘魂 格闘技世界一決定戦・編」より (発行/エンターブレイン)

中村 僕はな

すよ。ただこれに悩んで、昔のうな人を露出、などと思う。俺

んだ。とか、来るほど、このやっぱり内容

中村 でしょ、かマジでやめ、に悪いんだ、

じゃない。よ！一つて、たいのよ

見たこと、それはフロレスなる切腹への中村 だった、

く、レつかない「笑」

スに聞わって、らいたくない

てさ、負の二、えーんたよな

題をさ、上川、炎ト、とかさ

まだこっすね（笑）

中村 そうそう、ては、この業

なんてしない、ごはんが食べ

うになっって

みんなが

俺はG

俺はG

倒そうか」なんてことばかり考えていたよ（笑）。そんなことばかりしていたからだろうね、負けた相手の一人があとになつて、車で私をひき殺そうとしてきたんだ。

ちなみに避けれたんですか？

ベニー もちろん。車だけじゃなくて、ナイフで尻を刺されたこともあるし、ピストルで力カトを撃たれたこともある。だから、自然に素晴らしいスタントマンになつて、まの俳優業に活かしているよ（笑）。つまり、マーシャルアーツはそういう世界のエッセ

ンスが詰まっているんだよ。

殺し技の集大成だったんですね。でも、

ベニーさんのファイブはじつは家計を助けるためのものでもあったんですね。

ベニー 私の一家は貧しかったからね。当時のストリートファイブは必ず金を賭けてやるものだったんだ。とくに私の住んだところではね。100ドル出し合つて勝ったほうかその金を貰える賭け試合は私にとつても、家族にとつても重要だったんだよ。19歳でプロ格闘家になつてからはそんな必

要もなくなつたんだ。

ただ、マーシャルアーツのスターになつたあと、ホリオン・グレイシーとは闘つたことがあると聞いたんですが。

ベニー そのとおりだ。ホリオンがロサンゼルスに来たときに一緒に仕事をしようと言つてきたんだ。それで、当然道場でトレーニングして組手もやつたんだが、ホリオンは私が柔道や合気道の黒帯だとは知らなかつたようで、すぐに寝技を仕掛けてきたんだ。でも、私はそれをさいて、起きあかつて拳を顔面で寸止めたんだ

よ。そこで勝負は決まつたね。ところがですね、ホリオンは日本のマスコミに「ベニーと闘つたときに彼を12回極めた」と言ってますけど、どうなんですか？

ベニー ふふふ。一回も極められてないよ（笑）。彼はそうやってビジネスを進めていくんだよ。

結局ベニーさんのヒックネームを利用する人が多かつたというわけですね

ベニー そのとおり。彼らは有名な人間を利用しようとするところがある。私にチャレンジャーと言え、それだけで名前が売れるし、私はそれをわかつていてチャレンジを受けたのに、こんなことを言

い出す。もつとも、それで売れていったのだから、彼は頭が良かったんだらう。グッドビジネスマンさ（笑）。

わかりました。最後に、いま撮ってる映画の話聞かせてください。

ベニー その映画はデーモンに取り憑かれたホテルの話で、



ベニー・ユキデプロデュース興行「武頼漢」の実行委員会代表を務めるのが前右、中央の樹山真規氏。その右は、武頼漢プロデューサーでユキデのジムに所属するMASAこと長瀬正和氏。次回、武頼漢の日本大会は来年1月を予定しているとのこと。

心靈現象を信じないリポーターがそのホテルに行つてデーモンに取り憑かれる話なんだ。私の役はそのデーモンのボスだ（笑）。ホラーですか（笑）。

ベニー もの凄く怖い映画になると思うね。なんか「スバルタンX」のときの敵役といい、強烈な悪役が多いですよ

ベニー そのとおり。私はグッドな悪役だね（笑）。

昔は日本格闘技界のアイドルで、いまは悪役三昧だと（笑）。あともう一つ、ウァン・ヘイレンの「Jump」はベニーさんのために作られた曲たつて聞いたんですけど、そうなんですか？

ベニー そうなんだ。ウァン・ヘイレンの元ボーカルのデビッド・リー・ロスは私の弟子なんだ。それで彼らが私をイメージしてできたのが「Jump」というわけさ（笑）。

まさに日本でもアメリカでもスターなんです（笑）。

ベニー これからはマジットをはじめ私の弟子たちが日本でスターになつていくと思うよ。私がプロデュースしている格闘技大会「武頼漢」の興行もあるし、サトル・サヤマとのコラボレーションなんかもあるといいしね。いろいろ計画しているので楽しみにしてほしい（笑）。

非常に期待しております！

「9月24日／都内・浅草フアイト倶楽部にて収録」

BENNY URQUIDEZ 1952年6月20日、アメリカ・ロサンゼルス出身。幼少時から父親にホクセンク、母親にレスリングを学ぶ。他にも柔道、空手といったさまざまな格闘技を修得し、1974年プロデビュー。それ以来、マーシャルアーツとしてアメリカはもとより日本でも爆発的な人気と実績を誇る。また、現役時代からムービースターとしても活躍。「スバルタンX」でのノッキー・チェンとの対決シーンはあまりにも有名。現在はジムで後進の指導にあたり、映画のアクション指導でも活躍中。

プロレス界の異端児“**筋肉マッスル**”が前代未聞の初挑戦!

東京・北沢タウンホール



初代タイガーマスク

佐山サトルが語る ベニー・ユキーデ

久々に来日したユキーデが大会前日会見を行なったのは佐山サトルの道場「興義館」。1977年11月、武道館で開催された「格闘技大戦争」で同じリングに上がっている両者(佐山はマーク・コステロと対戦)。数十年前にユキーデと再会した感想を佐山総監に聞いてみました。押忍!!(敬礼)

構成/中村カタブネ

ベニー・ユキーデさんと最初に会ったのは新日本プロレスの道場だったんですね。ベニーさんは日本で試合があるときは新日本の道場で練習してましたから。当時、若手だった私はちょっと話をしたりという話をしてましたけど、深い話をしたことはなかったんです。挨拶程度ですよ。

それで久しぶりに会ったのが、この前の記者会見。9月22日に行なわれた「武闘演説の会見」のときでしたけど、私が「いま催眠もやってるんだよ」という話をしたら、急に目の色が変わって、「えー、おまえやるのか?」と話になったわけです。笑

で、催眠もやるし、「武士道精神」にも取り組んでるんだよ、って話をしたら、「いつからだよ」と20年前からですよ、って言ってる。「えー!」ってまた驚いて(笑)。聞けば、ベニーさんもいま精神的なことに集中して、弟子を指導してるって言うんです。

ユキーデさんが言う“武士道精神”は本物だと思いましたね

あの選手に必要なのは、技はもちろんとして、頭であったり、ハートであったりということとを言っていて、最終的にはやっぱり武士道だよ、と。すごく敬意投合しましたよね。

(ベニーさんも催眠をされるんですか?)

いや、それはしてないですけど、アメリカで受けたことあるんじゃないですか? もともと彼にはネイティブ・アメリカンの血も流れてるし、聞けば自伝の中でも、霊的な力を重視していると書いているようなので、精神の持つパワーというのはわかってるんです。彼が言う武士道精神は本物だと思いましたね。よく外国人選手が口にするサムライ・スピリッツは、日本人向けのリッツ・ダンスで、ただ、慣れたら、慣れますよ。

ともかくお互いにビックリしましたよね。昔から知っているとはいいいながら、まさかタイガーマスクとベニー・ユキーデが武士道精神の話で盛り上がるなんて思ってもいなかったですからね(笑)。だから、会見前なのにすつかり話し込んで、スタツフには「早く会見を始めてください」と言われてしまいました(笑)。

佐山さんがベニーさんに催眠をかけるといふ図も見てみたい気がします(笑)。

それは無理ですよ。だって英語で催眠や、たぶんないですから。雰囲気とか、タイミングとかがあるから、英語ではできません(笑)。

リアルジャパンプロレス

東京・後楽園ホール
12月12日(火) 試合開始 18:30

【決定分対戦カード】

因縁の両者が聖地ノックル初参戦

初代タイガーマスク vs 鈴木みのる

★イベントチャンピオンシップ開催

★市街地型総合実践格闘技 第9回聖園真陰流トーナメント開催!

【チケット発売所】

イー・プラスホームページ <http://eplus.jp/tiger/>

聖園真陰流オフィシャルサイト <http://www.seikenshinkageryu.com>

【チケット料金】RS席 8,000円/A席 6,000円/B席 5,000円

【問い合わせ】KIAI PROJECT TEL.03-5778-4995



ユキーデの弟子たちも凄いが佐山総監の弟子だって負けてはいない。桜木裕司は10・28MARS両国へ参戦。貝田孝治は10・25/ベングラス後楽園へ出場(発売時には終わりますが)。プロレスラー養成学校「虎の穴」コーチの折原昌夫は12・12リアルジャパン後楽園でタイトル防衛戦を敢行。左端の仮面の男は「虎の穴」の練習生です。

でも、今後、そういう方面でも一緒に研究できたらいとお思いますね。また、格闘技のほうでも、いいお弟子さんがいますから、選手との交流などができたらおもしろいかなって思いますね。

【10月10日・第9回 興義館 聖園真陰流にて収録】

中村 僕はな
すよ ただこれ
に挑むって苦
うな人を露出
なと思う 俺
んだ とか、そ
来るほじ、この
やっぱり内容
もちろん
中村 てしよ
かマジでやめ
に悪いんだ、
じゃないし、
より一つ、
たいのよ
見たいと
それはプロレ
なる切腹への
中村 だった
くて、どっか
ない(笑) 案
スに聞わって
らいたくない
てさ、負のニ
えーんだよな
題をさ、上川
炎ー とかさ
まだこっ
すね(笑)
中村 そうそ
てたほうがよ
ては、この業界
なんてしない
ごはんが食べ
うになっ
みんな
俺はG

ついにきた!
パート2
絶賛制作中!!

吉田豪の
セメント
スーパー
スター列伝

ストロング小林

田代まさし

猪木快守

デスマン

阿修羅

鶴見五郎

やぶちゃん

廣芳夫

重光隆夫

田中健一

小川宏

吉田にニラまれたら、
生きてる心地がしない。
リリー・フランキー



kamipro終身名誉アドバイザー

吉田豪

セメントインタビュー
11連発

必読! プロレス
インタビュー本の
最濃傑作!
驚ガクの全344ページ!!

プロインタビュアーの吉田豪が
『紙のプロレスRADICAL』誌
上で聞き手を務めたロングイン
タビュー——数十本に及ぶその
一部を完全徹底再録!! これは
“下調べの鬼”が挑む、時間無
制限オールセメントマッチだ!

全国書店にて絶賛発売中!!

B6変型判 344ページ
定価=1890円(本体1800円+税)

e enterbrain

株式会社エンターブレイン

102-8431 東京都千代田区千代田6-1

TEL 0570-060-555 代表

通信販売のお問い合わせ先]

http://www.enterbrain.co.jp/

プロレス界の異端児“**マッスル**”が前代未聞の初挑戦!

東京・北沢タウンホール

9.29



プロレスの

日連続同じ結果!?



“再演”

東京・新木場1st RING

9.30



はアリか!?



プロレス界の異端児というか問題児(?)「マッスル」が日本マット界初の試みとなる“再演”(正式には追加公演)を9.29北沢、9.30新木場で開催。マッスル坂井は「追加公演といってもプロレスは完全なリアルファイトの世界なので、同じような結果になったら、それは奇跡」と言っていたが……はたしてプロレスの再演はアリなのか? 「マッスル」初観戦の音楽系ライター佐藤謙氏が二日間を徹底レポート!!

本文/佐藤謙 編集/松澤チヨロ 撮影/平工幸雄 design by さとめゆき子

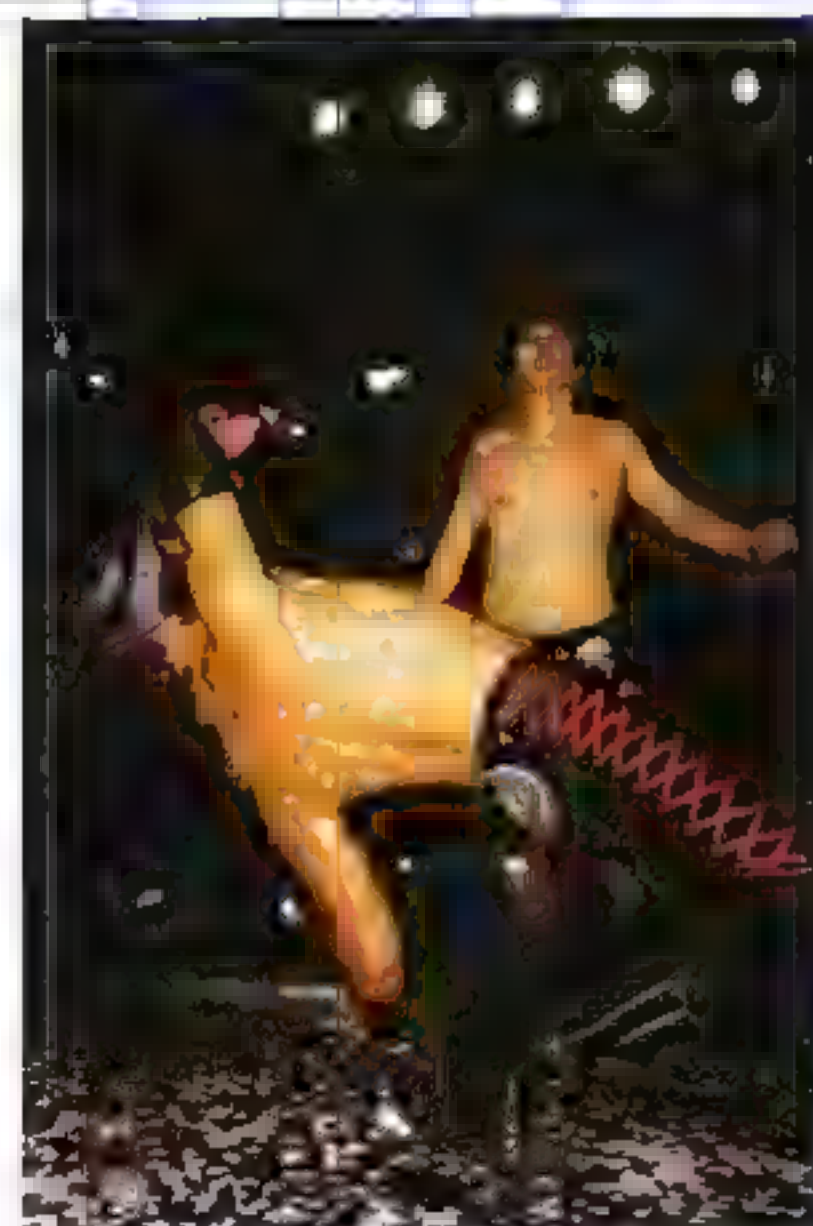


結婚式前々日 鶴見亜門がAKIRA相手にプロデビュー!! しかも勝っちゃったよ!!

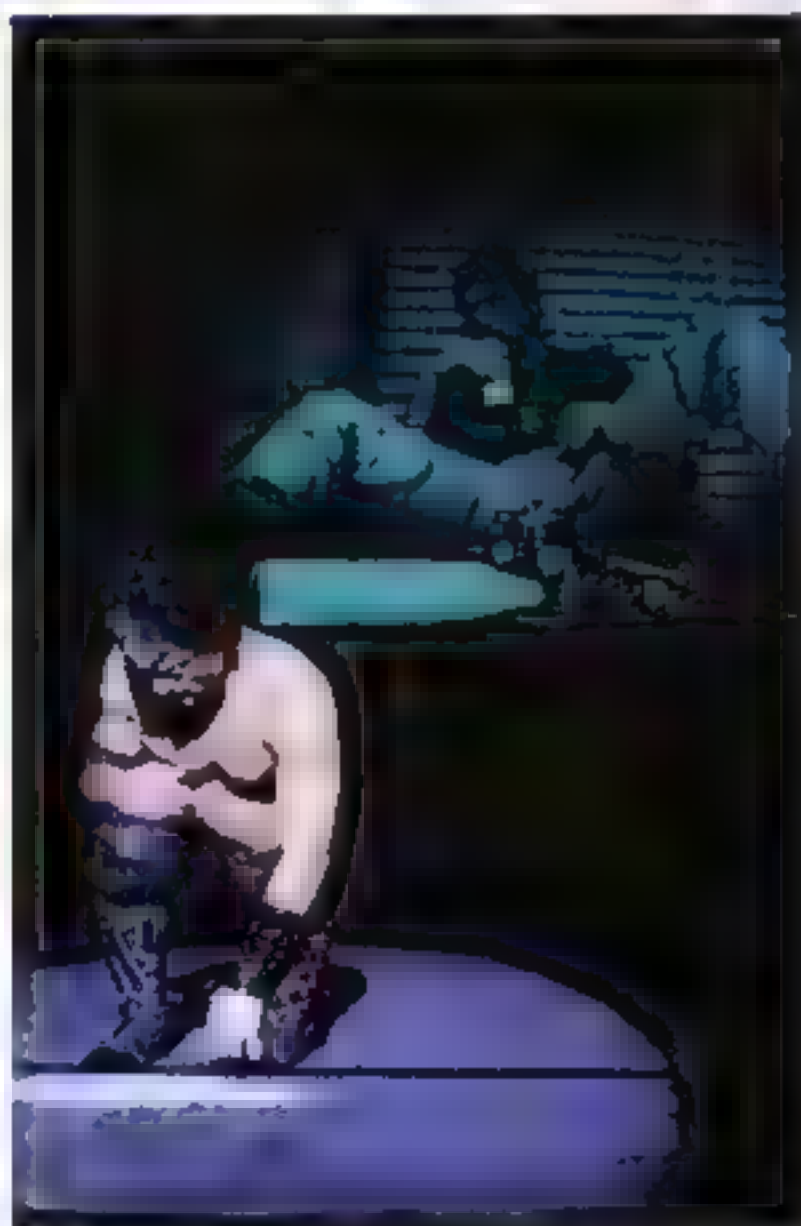
デビュー戦でAKIRAから奇跡の勝利を挙げた鶴見亜門は、結婚式前々日の夜、興奮のあまり泣きながら「プロレスラーは勝っても負けても、お客さんに勇気を与えることが仕事なんだ。立って、この大会を終わらせてくれ」とマイクを手にし、結婚式前々日の夜、観客とともに涙を流した。

初日から大ハプニング、ボツ発!!

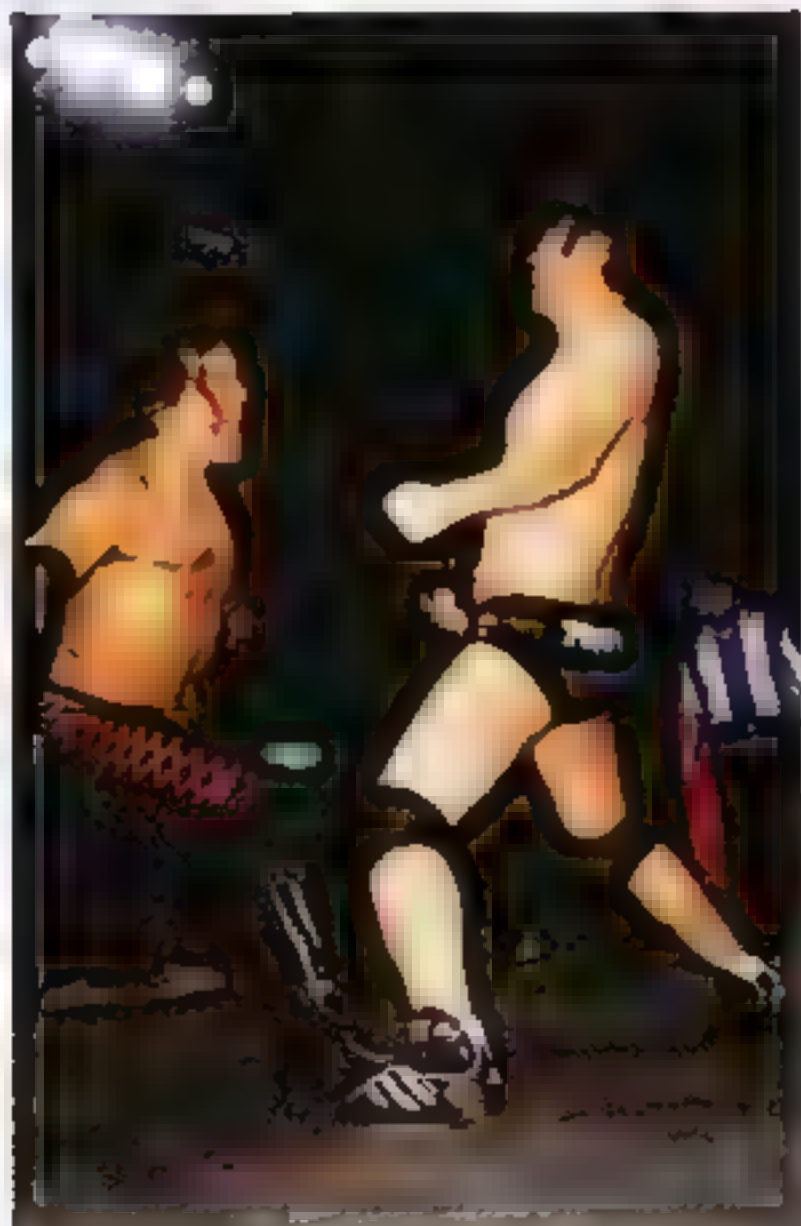
スル11 Muscle



観客には数年前、試合で怪力を失った自暴自棄になり、酒浸りの生活を送るAKIRAの姿が、そんなAKIRAを舞台に誘ったのが、この夜、鶴見亜門だったことが発覚（事実）。最後は亜門が豪拳でAKIRAから奇跡の3カブントを奪取!



防戦一方の亜門は「こんなところで負けられないんだよ。俺、あさって結婚すんだから!」と絶叫。ここからマッスル名物のスローモーションでの攻防に、一転して亜門がAKIRAを攻め込むと、今度はAKIRAの回想シーンがスタート!



まさかのAKIRAの登場に動揺する亜門は「チーム2000、いやJJジャックスのAKIRAじゃん! 無理!!」と逃げだそうとするも観客からの大「亜門」コールを受け、破れかぶれに立ち向かっていく。しかしAKIRAは情け容赦ないチョップ!!



ドキュメンタリー映画の撮影のため、強くなる座薬アナロイドを挿入し自ら試合をすることになった鶴見亜門（なぜそんなことになったかはkamipro Hand等で各自調査）。対戦相手として登場したのは、なんとAKIRAだった!!

シュートを超えたものがプロレス。その言葉を不意に思い出したのは、「マッスル11」公演の初日で、「勝っても負けてもお客さんに勇気を与えること」

この日のメインに登場したAKIRAが観客にこの言葉を投げかけたからだ。「超えた」部分とは何か。それを確認することはもうかなわない。けれど、この日「プロレスの向こう側」と呼ばれた団体の興行からは、「シュートを超えたプロレスの魅力」、その一つの解釈が強烈なメッセージとなり観客を揺さぶっていたように思うのだ。

この日の興行はおおまかに分けて3部構成。白眉は斬新な手法で観客をあつと言わせたIMG P抗争のストーリーだった。スキットでは、レススルエキスポにおける「マッスル」の提供試合をマッスルに「なかったこと」にされたとし、ショックを受けた鶴見が「マッスル」に足りない部分を「プロレス」と断定。ベルトの抗争やPV（映像）など、エンタメ性に富んだWWEの手法を用いてプロレス「つばさ」を追求すると宣言し、それらを、いまこの場ですべて再現するという。

うろたえる坂井たちに、いや、そのじつ観客に向け、亜門は「お客さんに前フリ興行を見せるのは失礼」と業界に対する痛烈なアンチテーゼを提示する。そのまま亜門は全員にPVの絵コンテを配布。失敗の許されないライブでのPV製作をスタートさせる。

ライブで作られていくPVの完成度と斬新なアイデアに観客は舌を巻く。金網マッスはカメラの前に魚の焼き網を挟み再現。技のリリースは繰り返し返した技を3台のカメラが別の角度から撮って解消。倒れた相手をせわしなく起こす坂井が笑いを誘う。ラストは出場選手の手テロップ映像に入ろうとした坂井が転倒。ADとして会場にいた男色ディーノが坂井に押された勢いでフレーム・インし、試合に出場してしまうという秀逸なオチに場内は

9.29

マッスル11~14&
マッスルマニア2006
東京・北沢タウンホール 297人(超満員札止め)

会場入りが遅れた本多が控室を開けると、そこにはさまざまな料理や飲み物が用意され、それにバクつく坂井らの姿が。そこへ登場した亜門と藤岡、メガネから追加公演の会場までの航空券を渡された坂井らの頭の中は「？」だらけ。



休憩明け、メインの「マッスルマニア」が終了するも、まだたっぷり時間が余ったというので、元GAEAの広田とくらが舞台の宣伝(共演は鶴見亜門こと今林久慈のため)を行い、広田は久々のリングでロープワークを披露!



まだまだ時間が余っていると頭を悩ませた亜門が「ディンディー好きでバカな選手が道場破りに来てくれたらなあ」とボヤクと頼もしく「ゴールドエンター」飯伏幸太が登場。飯伏は7人のマッスル戦士を得意のハイキックで次々と撃破!



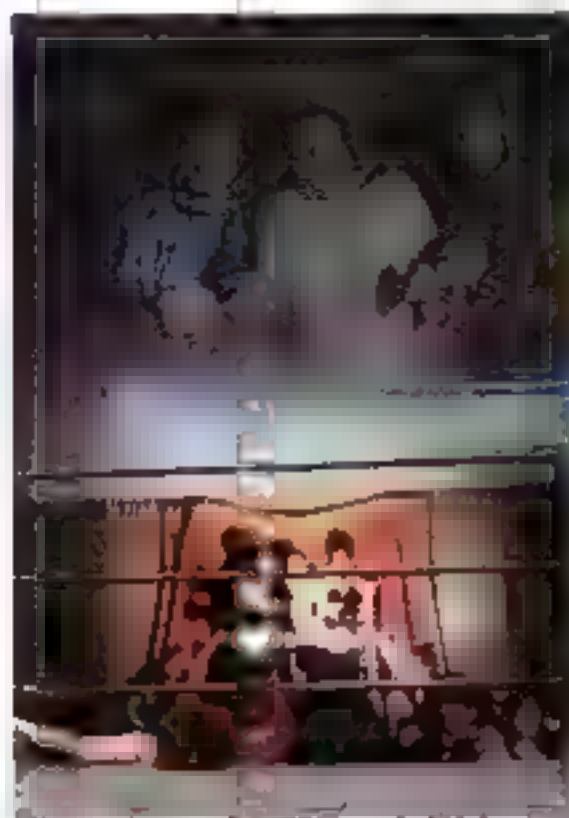
前回のマッスル半田など、日本有数のインディーレスラーが観られるのもマッスルの魅力。今回は飯伏幸太の「道場破りランブル」に登場した白フリースターのFU★CKののじりくんが怪しい目つきと動きで観客の視線を釣り占めた。



マッスルマニアの盛り上がりを見せ、さらに観客にホドッぽいものを頭上に掲げるよう指示を出した亜門。ノリのいい観客は各々マッスルDVDやグッズを掲げアヒル。中には「エアギター」ならぬ「エアボード」を掲げる強者も!



「マッスルマニア20」でのHHHvsHBKvsベノワ戦をモチーフに、それぞれ坂井、本多、藤岡が、そのときのプロモ映像を再現。本多がスイートターンを諸橋に3連発(うしろから坂井がアシスト)し、技のリブレイク完成!



プロモ映像の最後は「マッスルマニア」で激突する坂井、本多、諸橋が並んで、それぞれポーズを決めるシーン。しかし、坂井が花道で転倒、押し出されるかたちで、お手伝いのディーノがカメラに収まってしまう。

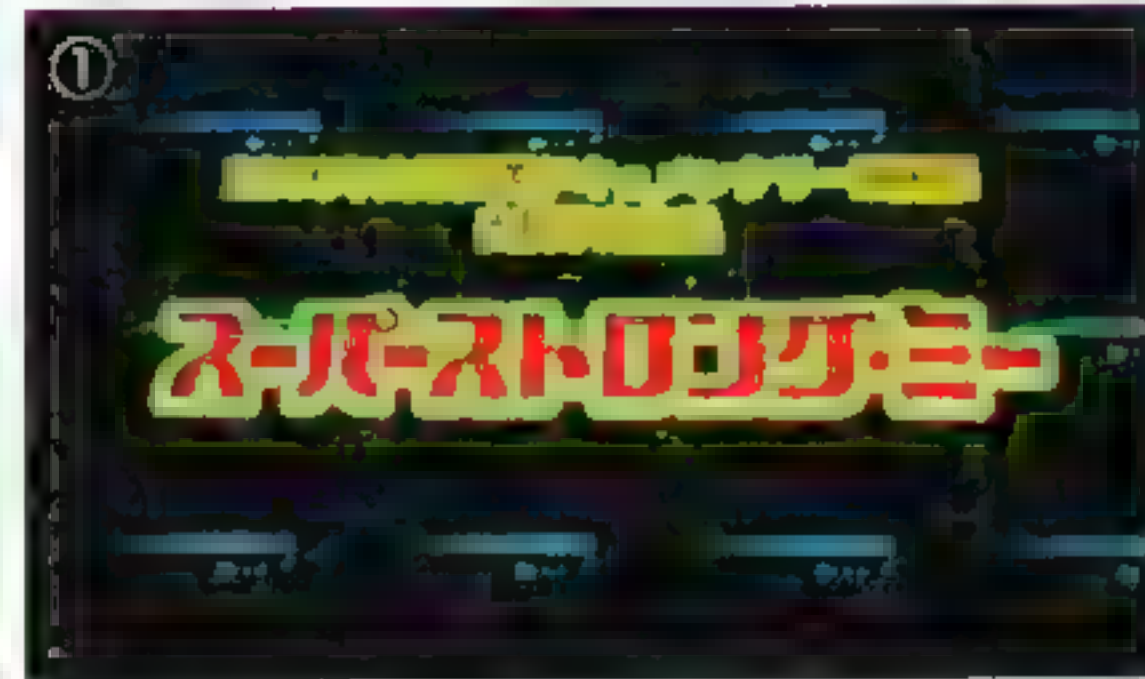


「マッスル1」はIMGP王座挑戦者決定戦として坂井と酒雲子龍が金網レスリングで激突。互いに顔の塗料を顔面に塗りたくり、カメラの前に横綱を設置し収録。本番の映像は金網マッスルマニアで放映されたから、お見事!

新設のIMGP王座は “素人”のディーノが奪取!



マッスルが専門誌等で扱われないのは「プロレスっぽくなかったから」と分析した亜門はWWEを見て研究を重ね、WWEにあってマッスルにないものはチャンピオンベルトと気づく。すぐさま亜門はマッスルの世界ヘビー級ベルト、インターナショナル・マッスル・グランプリ(通称IMGP)を新設。このベルトを賭けた「マッスルマニア」までの抗争を、なんと5分に凝縮!



① エンタメ路線に見切りをつけた亜門は「これからはドキュメンタリーの時代」と、あっさり方向転換。アメリカで『華氏911』や『スーパーサイズ・ミー』といったドキュメンタリー映画が流行っていることに目をつけた亜門はアメリカのレスラーの間で流行っているという飲めば強くなるアナロイドという座薬を題材にした映画の予告編を公開。② 実験台となったディーノはたじろに強くなったが画面に映し出された「パートナーのM・大塚さん」によると「動かない」というから深刻。医者も「これ以上服用したら死ぬぞ」と強烈な一言。③ 感動のフィナーレのあとエンドロールでは「キネマの天使」が流れ、映像には台本(?)を読みながらの稽古風景が映し出される。マッスルの次回大会は2007年1月3日、後楽園ホールでの「マッスルハウス3(仮)」に。さらに坂井の口からは日本武道館進出宣言も飛び出した。

「俺、あさって結婚すんだからあ!」という絶叫とともに亜門の試合に懸ける思いが映像で挿入され、「マッスル」の名物であるスローモーションの攻防へと突入。さらに亜門のパウダー目つぶし後のセコンド介入を華麗にかわすAKIRAにも「実は失明していた」という泣きの映像が入る。笑いとドラマ性は感極まり、最後は執念の裏拳で亜門がAKIRAから奇跡の3カウント。その瞬間、会場は歓喜の大爆発を見せた。そして泣きじゃくる亜門へAKIRAが投げかけたのが冒頭の発言である。喜怒哀楽とメッセージ性に富んだこの日の公演は、特大の感動をもたらした最高のフィナーレを迎えたのだった。

「俺、あさって結婚すんだからあ!」という絶叫とともに亜門の試合に懸ける思いが映像で挿入され、「マッスル」の名物であるスローモーションの攻防へと突入。さらに亜門のパウダー目つぶし後のセコンド介入を華麗にかわすAKIRAにも「実は失明していた」という泣きの映像が入る。笑いとドラマ性は感極まり、最後は執念の裏拳で亜門がAKIRAから奇跡の3カウント。その瞬間、会場は歓喜の大爆発を見せた。そして泣きじゃくる亜門へAKIRAが投げかけたのが冒頭の発言である。喜怒哀楽とメッセージ性に富んだこの日の公演は、特大の感動をもたらした最高のフィナーレを迎えたのだった。

大喝采だった。試合は男色ディーノが最後まで素人扱いされながらも見事な勝利を飾り、これがメインへの伏線になっていく。飯伏幸太の7連戦は、著休め的な側面もある試合。素人臭満載ながらもかえって痛みがリアルに伝わるのじりくん、藤岡メガネの不気味な気迫に会場が沸き上がる。メインでは「エンタメを追求してプロレスがおろそかになった」「ドキュメンタリーがいい」と亜門がしれっと方向転換。「スーパーサイズ・ミー」をパロディした、強くなる座薬アナロイドを使ったディーノ(素人扱い)の顔末を描く「スーパーストロング・ミー」の予告編を上映。レフェリーチェックで座薬挿入が発覚した飯伏、ディーノの勝利がアナロイドのおかげであることが発覚する。しかし、飯伏もディーノもそこそこ知名度があり、素人とは言えないと坂井が主張。そこで亜門がアナロイドの実験台となり、改めて有名プロレスラーとの対戦が決定する。そこで登場したのがAKIRAだった。まさかのビッグ・サプライズに会場中が盛り上がる中、試合が開始。AKIRAのキツイチョップに場内から悲鳴が上がる。そしてボロボロの亜門がAKIRAのフォールを2・9でキックアウトする瞬間。



この日もデビュー戦を行なった
亜門は、またしてもAKIRAから
勝利を挙げ、感極まり放心状
態。AKIRAは「プロレスラー
は勝っても負けても、お客さん
に勇気を与えることが仕事なん
だ。(以下、66ページ参照)」と
マイクを手渡し、結婚式前日の
亜門の首頭でマッスルポーズ

結婚式前日、鶴見亜門がAKIRA相手に 再びデビュー!! またしても勝っちゃったよ!!

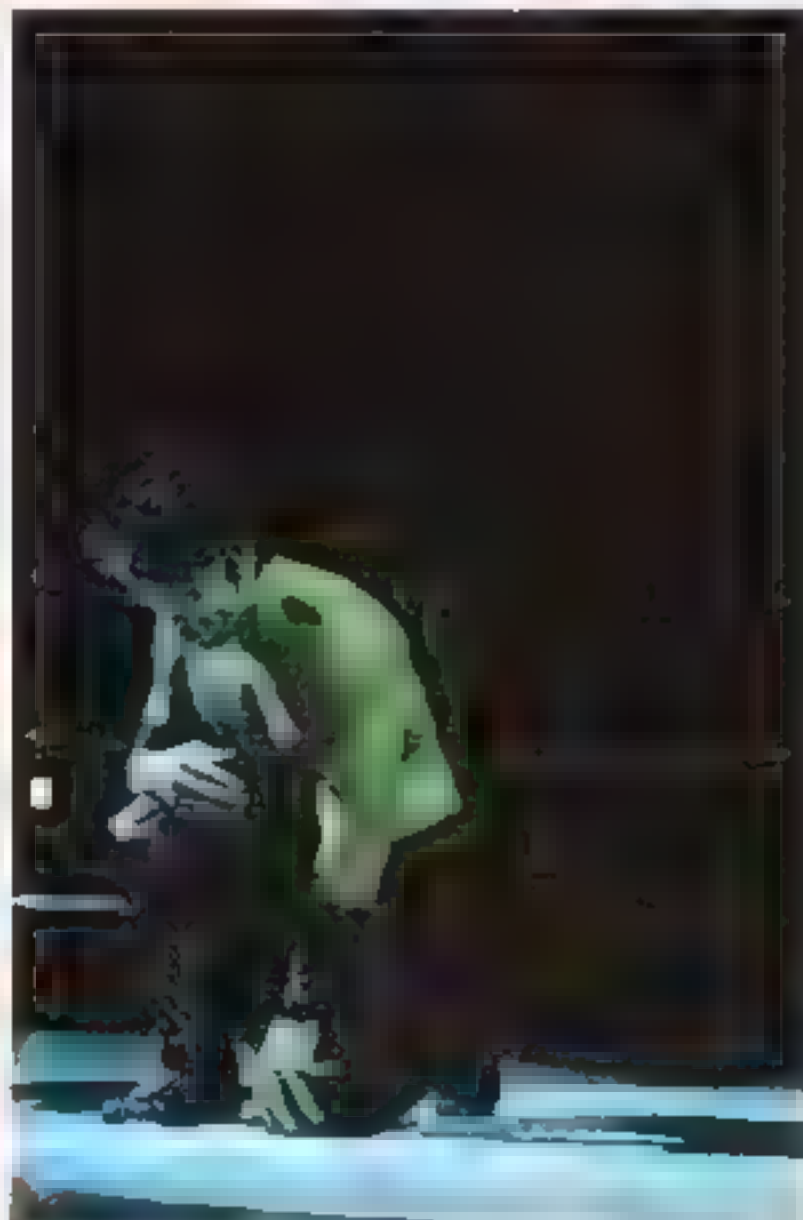
再演も……やっぱり同じかよ!!

(※決して印刷ミスではありません。あじがらす)

Muscle
マッスル



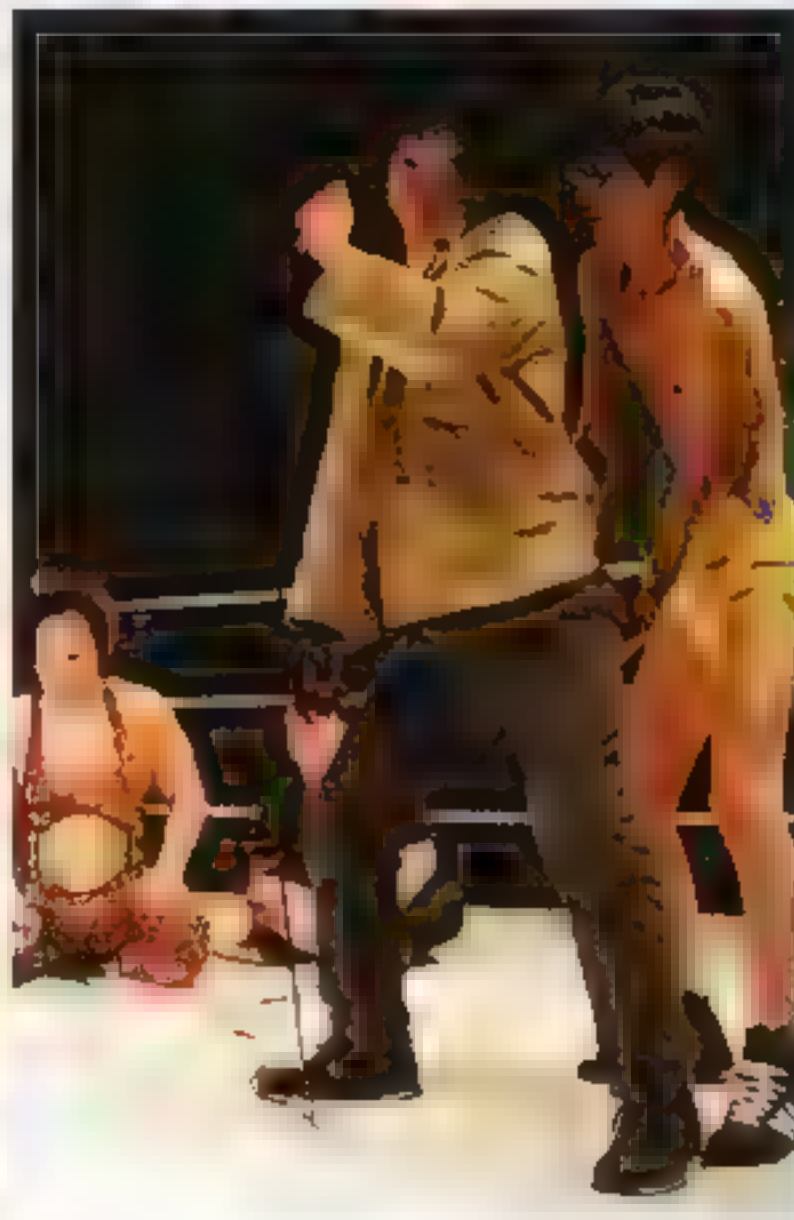
映像には昨日と同じ、数年前、試合で
視力を失ない自暴自棄になり酒浸りの
生活を送るAKIRAの姿が、そんなAKIRA
を演劇の世界に誘ったのが亜門だった
ことが発覚(事実)。この日も亜門は
豪拳でAKIRAから3カウントを奪取



やっぱり防戦一方の亜門は「こんなと
ころで負けられないんだよ、俺、明日
結婚するんだから!」と絶叫。ここからマ
ッスル名物のスローモーションでの攻
防に、一転して亜門が攻め込むと昨日同
様、AKIRAの回想シーンの始まりです!



昨日同様、AKIRAの登場におののく亜
門は「チーム2000、いやJJジャックス
のAKIRAちゃん!」と逃げたそうとす
るも観客は連日の大“亜門”コールで
後押し、必死に立ち向かう亜門だったが
難く容赦ないチョップを受けるハメに



やっぱりこの日もドキュメンタリー映
画の撮影のため、強くなる座薬アナロ
イドを挿入し自ら試合をすることにな
った鶴見亜門。対戦相手として登場し
たのは、またしても新日本出身にして
演劇界でも活躍するAKIRAであった!!

プロレス史上初となる同内容の追加公演。
結論から言うと、進行やテーマはすべて同
じ。しかし、人がリアルタイムで作るだけに
まったく同じものにはならない。アントニー
オ本多は言葉に詰まるなどミスが目立ち、選
手紹介の映像では映る予定のないカメラがフ
レーム・イン。映像班の編集作業ももたつく
など、この日はアラも多く見られた。

一方、改善された部分もある。冗長な広田
さくらの宣伝は短縮。飯伏の試合は7試合か
ら8試合に変更。決め技はキックから、よ
り苦しみが伝わるアングルホルドになった。
大枠では同じ内容の公演だが、レスラーた
ちの動きや気持ちの変化など両公演とも楽し
めた。これは音楽ライブや演劇を何度も観る
感覚に近い。しっかりとストーリーは複数
回の観戦に耐える強度があったし、観客を楽
しませようという思いは入れ込み過ぎなくら
い過剰。これが観客に伝わらないはずがない。

「創りの芝居もアリながら、そこにはライブ
の緊張感がアリ、偽りのない選手、出演者の
生きた心にも触れられる。それをプロレスの
試合に見事なまでに溶け込ませている(中
略)ソコにいたお客さんと我々の心に残っ
た感動は理屈ではなかった、ソレがすべてだ」

右の発言はAKIRAのブログからの引用
だが、彼の発言がそのまま「マッスル」が放つ
メッセージになっているのではないか。つまり、
「そもそもライブって何を指すの?」
であり、

「プロレスはどこに放たれるべきなのか?」
という問いかけである。

AKIRAの発言からわかるように、「マ
ッスル」では現場で作られるものすべてがラ
イブ。そして興行のテーマ性や選手から放た
れる感情のベクトルはすべて観客へ向けられ
る。そのため選手は能力ごとに適所に配され
る。上達著しい本多にはわりと自由にプロレ
スをさせるが、技術のない藤岡メガネには打
撃を受けさせ痛みと気迫を引き出す。そして

2日連続で遅刻した本多が、この日の会場の新木場1st RINGの控室扉を開けると、またしてもさまざまな料理や飲み物が用意され、それにバクバク坂井、ベドらの姿が、再演とはいえず、しっかりと料理を用意するあたり手が込んでいます。



休憩明け、時間がまだ余っていることと昨日に引き続き元GAEAの広田さくらが舞台の宣伝のためリングイン(しっかりと衣装)。プロの意地か、広田は前日とは違いコーナー最上段での倒立を披露(残念ながら失敗)。



まだまだ時間が余っていると頭を悩ませた本多が「ディンディー好きでバカな選手が道場破りに来てくれたらなあ」とボヤくと、この日も飯伏が登場。前夜の7人に佐野直を加えた8選手相手にこの日の飯伏はアンクルロックで連続連勝。



再演となったこの日のエンディングでは翌日に結成式を控えた劇団仲間の仲間に、熱烈な果敢女子プロ団体ファン(五味さん)が「マッスルハウス2」に続き登場。一部で話題を呼んだ「AKIRA」を披露(諸事情により伏せ字)。



この日も「マッスルマニア」の盛り上がりを見せ、再演させるためボードっぽいものを掲げるよう指示を出した本多。手持ちの雑誌やドリンクを掲げる観客たちは「AKIRA」前日も観戦した観客からは「AKIRA最高」といったネタバレ注意をボードも。



この日も「マッスルマニア20」でのHHHvsHBKvsベノワ戦をモチーフに、それぞれ坂井、本多、諸橋が、そのときのプロモ映像を再現。本多がスイートチンを諸橋に3連発(うしろから坂井が手助け)し、技のリプレイが完成!



プロモ映像の最後は「マッスルマニア」で激突する坂井、本多、諸橋が並んでポーズを決めるシーン。ここでも前日同様、坂井が花道で転倒。押し出された「素人」扱いのディーノがカメラに収まり、試合に出場することに。

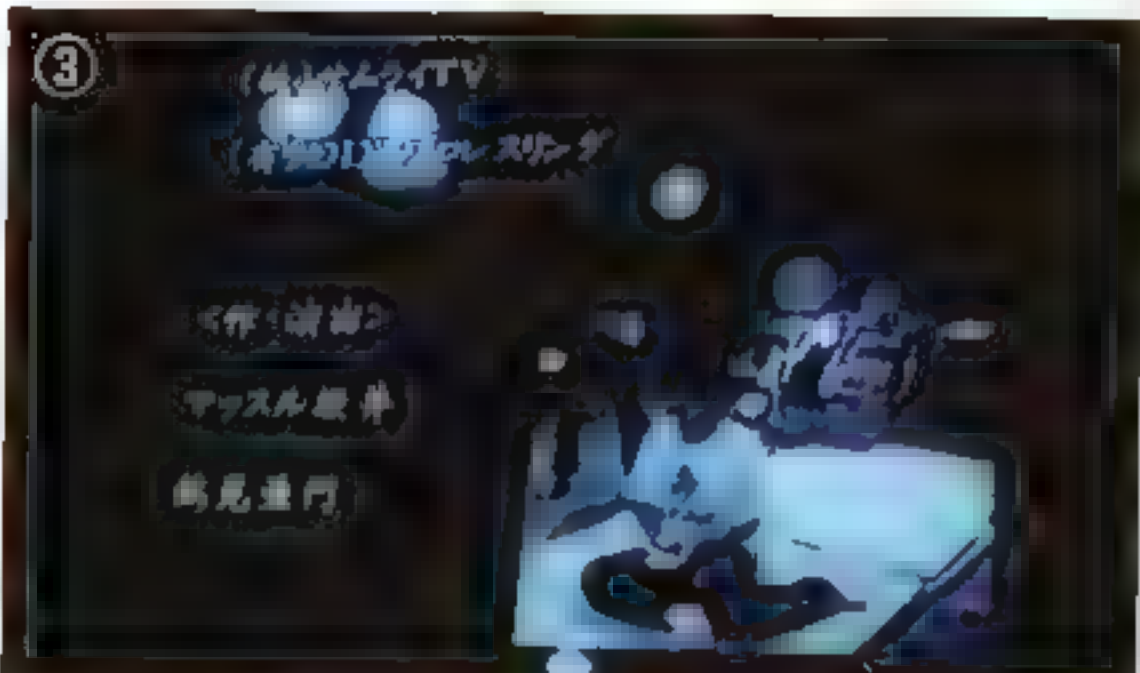
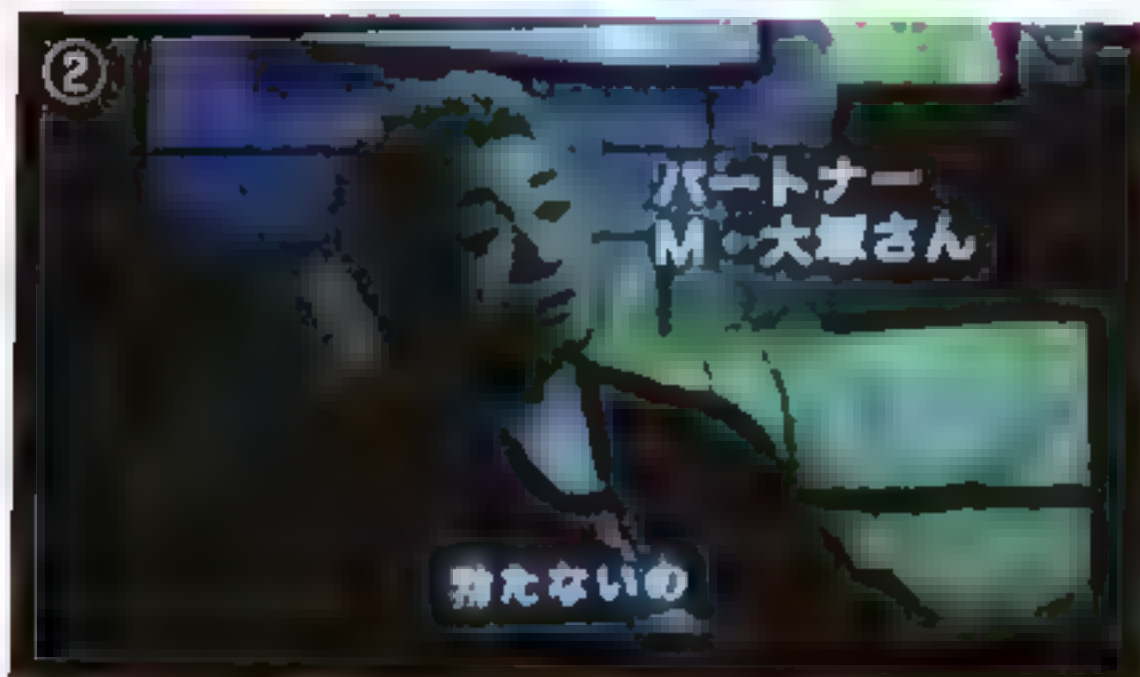


「マッスル13」は前日と同じくIMGP王座挑戦者決定戦、坂井vs趙雲子龍の金網デスマッチ。互いに赤の塗料を顔に塗りたくり、カメラの前に焼きを置き収録した映像は、やはり本物の金網マッチっぽい仕上がりに!

新設のIMGP王座は やっぱりディーノが獲得!



マッスルが専門誌等で買われないのは「プロレスっぽくなかったから」と分析した亜門はWWEを見て研究を重ね、WWEにあってマッスルにないものは……(67ページと一緒に) すぐさま亜門はマッスルの世界ヘビー級ベルト、インターナショナル・マッスル・グランプリ(通称IMGP)を新設。このベルトを賭けた「マッスルマニア」までの抗争を、この日も5分に凝縮!



1 この日もエンタメ路線に見切りをつけた亜門。「これからはドキュメンタリーの時代」と、あっさり方向転換。アメリカで「華氏911」や「スーパーサイズ・ミー」等のドキュメンタリー映画が流行っていることに目をつけた亜門はアメリカのレスラーの間で流行っているという飲めば強くなるアナロイドという座薬を題材にした映画の予告編を公開。2 実験台はまたしてもディーノ。たしかに強くなったが画面に登場した「パートナーのM・大塚さん」は「効かないの」と首をかしげる。医者には「死ぬぞ」と忠告。3 感動のフィナーレのあとエンドロールでは「キネマの天使」が流れ、映像では台本(?)を読みながらの稽古風景が映し出される。マッスルの次回大会は2007年1月3日、後樂園ホールでの「マッスルハウス3(仮)」!坂井は前日同様、日本武道館への進出をブチ上げてみせた。やれんのか〜!!?

「俺ならもつと奇麗にスローモーションができる」と坂井に言ったAKIRAは、プロの世界を生き抜いた背筋、表情、指先に至るすべてを駆使し、華麗な曲線を描いてリングに崩れ落ち、観客の大喝采を浴びたのである。無駄な血や汗はいらない。前フリ興行を見せるのは失礼。難しい序盤のレスリングはいらない。客に伝わらないプロレスを亜門は押除け、「マッスル」を際立たせる。そして筆者も思うのだ。ノレないストーリーを押しつけてないか? 情性で試合をやっているか? 格落ちを気にして負けてもケロっと立ち上がるヤツは何様なんだ? お客に伝わらないもの。それは映画や演劇なら「自己満足の駄作」の烙印を押される。ライターが手クセで質の低い原稿を書けばすぐに仕事はなくなってしまう。うん、なぜだろう。胸が痛い。プロレスはエンタメでなく偶然のスポーツだ。ならば、なおのこと必死さを見せるべきだ。これがサッカーならサポーターは選手のバスを取り囲み抗議をするだろう。お客は最も厳しい批評者。前見開きのAKIRAの発言は、「マッスル」がその点にシビアに向き合っていることを示している。「伝えたいことなきプロレスは去れ」「マッスル」の興行からはそんな声がひしひしと聞こえてくるのだ。デッド・ケネディーズの名曲「Nazi Punks Fuck Off」という曲がある。この曲は形骸化し思考停止に陥ったナチやパンクスを痛烈に批判する曲で、僕は「マッスル」を観ながら思わずこの曲を口ずさんでいた。パンクはカルト宗教じゃねえ。パンクは自分で考えることだ。髪の毛を立てたからって、おまえはパンクじゃねえ。さて、あなたはどうかだろう? 様式化したプロレスやファンを横目に、「マッスル」は自由を進める。

「マッスル」には初めて「ひょうきん族」を
「マッスル」には初めて「ひょうきん族」を



先日の「マッスル」二連戦は、大会的に大成功に終わったわけですが、実際に参戦してみてもいかがでしたか？
AKIRA 「マッスル」については、いろいろと語りたいところがあるけど、「一言で言う」と「おもしろいよね」で終わっちゃうんだよね（笑）。
AKIRAさんは自身のブログで「マッスル」のことを、おもしろすぎる大人の遊び場」と書かれていましたよね。AKIRA 「そうそう。だから、「プロレス」をよくわかっている人間が楽しめる場ってのがいい。その上で、わかっている人にもおもしろかったりとか、「マッスル」はそこをうまく突いてくるんだよね。逆に、そのへんがプロレスでは、な

いがしろにされているのかもしれないな。
マッスル坂井さんが言っていたのは、ほかのエンターテインメントと比べるとプロレス業界は見せ方から何から遅れてるんじゃないか、と。
AKIRA それは感じるね。何かかっていうと過去のモノをリメイクしがちっていう、その発想が遅れてるよね。昔の人や昔あった軍団をリメイクして持つてる。そこに頼っちゃっているのがね。もうちょっと新しいことっていう発想がないんだよね。だから、プロレスの老舗団体にせよ、作っている人たちにそういう発想があるかっていったら、ないと思うんだよね。「プロレスだけ見てりゃいい」と思っちゃってるところがあるから。

これまで「マッスル」に登壇した大物レスラーといえばアブダチエスコ、コー、大谷透といった名前が思い浮かぶが、「マッスル」二連戦には、ついに新日本プロレス出身のレスラーが登場！と書くのも意外に感じる方もいるかもしれないが、その男が映画や演劇界でも活躍するAKIRAと聞けば納得するのではないかと、そんなAKIRAが二日間になんて体感した「マッスル」の世界とは？

AKIRA

新日本出身にして、演劇界でも活躍中

が体感したマッスルの世界

「プロレスだけ見てりゃいいんだーエーッ!!」と（笑）。よく直線的に言われがちなのが、「マッスル」はプロレスなのか否か」というところでもあるんですけども、AKIRAさんの言えは「あれもプロレス」と言うことですね。

AKIRA 「そう言いたくない人はいるんだと思うけど、プロレスでいいと思うんだよね。そこに必死にこだわるのもつまらない話だと思っちゃうんだよね。そういうところで線を引いて、イエス、ノーで切り捨てちゃうのがね。だって実際、客席にいたらおもしろいんだもん。」

そうですね。
AKIRA 感動的って言ったならなんだけど、感動しちゃうんだよね。だから、「また来よう」とかって気持ちになっちゃうんだと思うし、なんだかわかんないジヤナルとして存在していると思う。

よく言われることですが、笑いを起こすのは比較的簡単だけれども、泣かせるというのは難しい、と。そういう意味では、このあいだの「マッスル」は感動して涙してる人も多かったですね。……と
言うかボクもそうなんですけど（笑）。

AKIRA アッハッハッハッハッ！ 要するに、プロレスとしてカミングアウトしてから、何かかっていうと、お笑いの要素で楽しませようってなってきたて、その上でしっかりプロレスをついていうところがあるんだよね……なんかちょっと浅く感じるんだよね。それを考えると、マッスル坂井は、ちょっとその上を明らかにいっている。だから今回の大会も一緒で、僕が四の五の言って、それにブレイキかけちゃうのはイヤだから、彼の発想でどんどん任せたいし、男色ディーノの言うことに対しては、彼の意見を尊重してやりたいなと思ってたし。

演者として与えられたモノを演じる

ということですかね。
AKIRA それはもちろんそうだし。こっちも何かあったら、「こういうのはどうか」とか「こういう見せ方はどうか」とか亜門氏と話したりはしたけどね。

男色ディーノって、こないだは表舞台に出ちゃいましたけど、「マッスル」では裏方として、坂井さんと一緒に作り上げていく立場にいるんですね。

AKIRA 彼は演出助手という感じかな。彼がいなければ絶対に進行しないですよ。頭の中での構図というのは、たぶんマッスル坂井の中ででき上がっていると思うんですけど、そこから、それを理解して次のスタッフに言い渡すのはディーノさんの仕事なんです。それが非常に噛み合っているという。で、またスタッフも相当無理を言われるんで。

坂井さんも「今回はかなり無理を聞いてもらった」と言っていました（笑）。

AKIRA でも、ちゃんと本番に間に合わせるし、この製作チームは凄いなって感心させられましたね。たしかに「マッスル」なんかも製作チームとしては、資本もあるし、いいスタッフだと思っちゃったけども、その資本がないぶん、それをうまく見せるということに関しては、凄く長けている。また何よりも、彼らはプロレス自体を好きだからね。プロレス・ラブを感じてるんだよね（笑）。

「マッスル」にプロレス・ラブを感じましたか（笑）。総合演出は亜門さんというのになってますけど、エンドロールでの「作・演出」には坂井さんの名前も入ってますし、坂井さんの言いたいことを亜門さんの口を通して言っているというのことは本人も言ってますが、坂井さんの言葉選びというのは、非常に長けているなというのがありますよね。AKIRA 独特の世界があるよね。あ

れも結局、エチュードで作っていたりするから、現場にいてビックリしたね。「ああ、そういう作り方しているのか」と。亜門氏も（言葉遊びに）「長けていて、稽古場に入ってきて、すぐにアイデアが出てきて、そこから新たに物語を作っていくこともできちゃうわけだよ。やっぱり、あの3人は凄いやね。マッスル坂井、ディーノさん、それと亜門氏。」

マッスル三銃士ですかね（笑）。

AKIRA そうだね（笑）。演劇でいうと、プロレスというものはいわゆる、エチュードを含んだ芝居という捉え方をしているということだね。「マッスル」的には。だから要するに、たとえば僕と亜門氏の試合はあらかじめ……そうだね、できてはいたけれども……

言い方は難しいでしょうけど、なんとなくわかります（笑）。

AKIRA 試合も一回目の公演と二回目の追加公演と微妙に違うというか。そこはノリでできちゃった部分があったりしてね。そのへんに関しては、試合を通してエチュードなわけで、作りから外れた部分でプロレスなわけで、また作られたスローになったところについても、やっつてる側としてね、やっていて感情が湧き出してしまう。そこは作りじゃなくて、エチュードでもなくて、ドキュメントというかその感情に対してシュートなわけ。

「マッスル」にプロレスを超えたシュートがあったわけですか？

AKIRA そんな感じだよ。感情のぶつかり合いみたいなことに関してはプロレスよりもシュートだな。そこはプロレスを超えてしまってるんだよね。だから、やってて自分もビックリしたしお

もしろかった。お客じゃなくて、僕の感情がそこで弾けちゃったのが凄いやね。そうだったね。

そういう感覚って、ほかのプロレスの試合ではなかなか味わえない？

AKIRA そうだね。だから逆に言うと、そこが最近のプロレスで欠けちゃっているところかもしれないよね。たしかに技術的には次元の高いモノをドンドンやっているんだけど、気持ち動いてから技を仕掛けることができれば、みたいな。



今回の「マッスル」二連戦のメインは舞台では共演経験のあるAKIRAと観望門がプロレスのリングで初対決（当たり前）。AKIRAの評価も高いマッスル（重たさ、三銃士のマッスル坂井、男色ディーノ、観望門の3人は年明け一発目の1・3後楽園大会でとりあえず、売り切れる前にチケットを握らせておいたほうが無難かと思われまう）

リブって意味の演劇用語なんですか？ AKIRA それぞれの設定を決めて、その人がこういうシチュエーションになったら、こういうふうに関わろうか。どういう気持ちでこういう言葉を発してしまおうかというのを、そのキャラクターをキーブしといて、勝手にキャッチボールして発展させていく。そういう作り方ですね。そこが「マッスル」的な要素として大事なことなんですね。だから、ドッキリをやった前回の後楽園大会も、どこまで

本当かわからなくて。

いまだに、どこまでがホントなのかわからないですからね（笑）。

AKIRA あのへんがじつにシニールな遊び方だな。

坂井さんという人は、自分自身もそうだし、ほかの選手や「マッスル」自体がどうなるかを楽しんで見ているようなところもありますからね。

AKIRA それもエチュードなんだね。だから、「マッスル」を観て、俺が高校のときに初めて「オレたちひょうきん族」を観たときの興奮を思い出したね。

「マッスル」は「ひょうきん族」説ですか（笑）。

AKIRA なんか同じような新しさは感じたよね。お笑いじゃ何か違う次元に入っちゃったというか、ドリフターズから一歩進んで、それこそエチュード的なモノも取り入れたり、ディレクターとか裏方の人が表に出たりとか、よりシニールなギャグを好むようになったりとか。そういう感覚は近いなって思ったね。

そういう意味では、「マッスル」は「プロレスの向こう側」みたいな言い方もされてますからね。

AKIRA 坂井氏はリング上で日本武道館でやりまして書いてたけど、あともうワン・クッションあれば武道館いけるような気もするんだよね。「武道館じゃ無理だろ」って、みんな思うかもしれないけど、それなりのアイデアを持つてはるから。というか、武道館でなきゃいけない何かがあるんだと思うよ。山本寛斎スーパーショーみたいな水浸しにするのかもしれないですけど（笑）。

AKIRA アッハッハッ！ でも、ありえるよね。彼らは「マッスル」を社会的なムーブメントにしたいんだろし、その可能性はあると思う。坂井氏を知っている人なら「ヤツ



あきら 1966年3月13日生まれ。84年5月、高校卒業と同時に新日本プロレス入門。98年、左目負傷のため長期欠場。04年4月よりフリーに。現在は映画や舞台での活動も行ないながら、全日本プロレスを主戦場としている。得意技はムササビプレス。映画では今井兼之監督作品の「THE WINDS OF GOD」に出演。2006年12月5日より、宮沢りえ、藤原竜也とともにNODA MAP「ロープ」に出演。プロレスをテーマにした同作品については「kamipro」で特集予定！ AKIRAブログ= <http://www.akira313.com/>

マッスルはある意味、プロレスよりもシュートだなと思ったね

なら、なんかやるだろうな」って思うだろうしね。マッスル坂井はきつと凄い才能があつて、ほかの分野でも簡単に通用すると思うんだけど、あえてこの分野にこだわって、この世界をおもしろがっているのが凄いやね。そこらのプロレスラーよりも、プロレスラー的な生き方してるよね。

それは感じますね。バリバリの平成世代のレスラーながら梶原一騎イズムも感じさせるというか（笑）。

AKIRA そこも大事なんじゃないのかな。だからプロレスファンが応援できるというか。「コイツ、レスラーだよ」って。まあ、いろんな意味で、これから「マッスル」には期待してますよ。

早速、このあいのリング上から1・3「マッスル・ハウス3」のオフア

AKIRA その日は舞台が入っちゃってるから無理なんだよね。

野田秀樹さんの「ロープ」ですね。AKIRA そうそう、「ロープ」もプロレスの話なんだけど。だから、次の大会はいちファンとしてDVDかなんかで楽しませてもらうよ（笑）。

10月11日/都内・代々木「カフェパピル」にて収録

絶賛発売中

総力大特集

凱旋門賞レポート

ディープの敗因は？ 衝撃の凱旋門賞を総力レポート！

11
2006 NOV
680円

サラブレ



【巻頭特集】総力レポート&徹底検証
凱旋門賞

- ▶ 10.1レポート「衝撃、走らず。」
- ▶ その時、日本は――「もうひとつの凱旋門賞」
- ▶ 編集部員の報告書「凱旋門賞騒動記」
- ▶ 徹底検証「ディープインパクト、その敗北が意味するもの」
- ▶ ユタカな日々

付録ポスター「2006凱旋門賞」

古馬中長距離戦線第一弾を須田鷹雄が斬る！

天皇賞・秋

噂の大物たちのデビュー予定情報満載！

2歳馬情報最前線

携帯サイト **サラブレ mobile**

315



対応機種：（一部例外あり。詳細はサイトにアクセス）
[モード]
FOMA 70x/90xシリーズ
moVa 505/506シリーズ
[EZweb]
CDMA 1X WIN/CDMA 1X
[Yahoo!ケータイ]
3G端末は非対応。機種によりご利用いただけないコンテンツがございますので詳細はサイト上でご確認ください（非会員でもアクセス可）

モード	Yahoo!ケータイ
メニューリスト	メニューリスト
趣味/娯楽	趣味・レジャー
競馬/競輪/競艇	競馬・公営競技
サラブレモバイル	サラブレモバイル
EZトップメニュー	
カテゴリで探す	
エンターテインメント	
ギャンブル	
サラブレモバイル	

ディープインパクトも武豊もPOGも馬券も「ダビスタ」も、ぜ～んぶお任せ!!

ハマりたい人の
競馬情報マガジン

サラブレ

毎月13日発売

12月号→11月13日(月) 発売予定!!

完全保存版! 貴重なレース映像を収録!

超豪華付録DVD

2006年の日本競馬の挑戦はここから始まった!

ドバイシーマクラシック

ハリケーンvsエレクトロvsハーツ、今年の世界競馬ベストバウト!

キングジョージVI世&クイーンエリザベスDS

ディープの激闘に日本中が燃えた! あの悔しさを忘れるな!

凱旋門賞



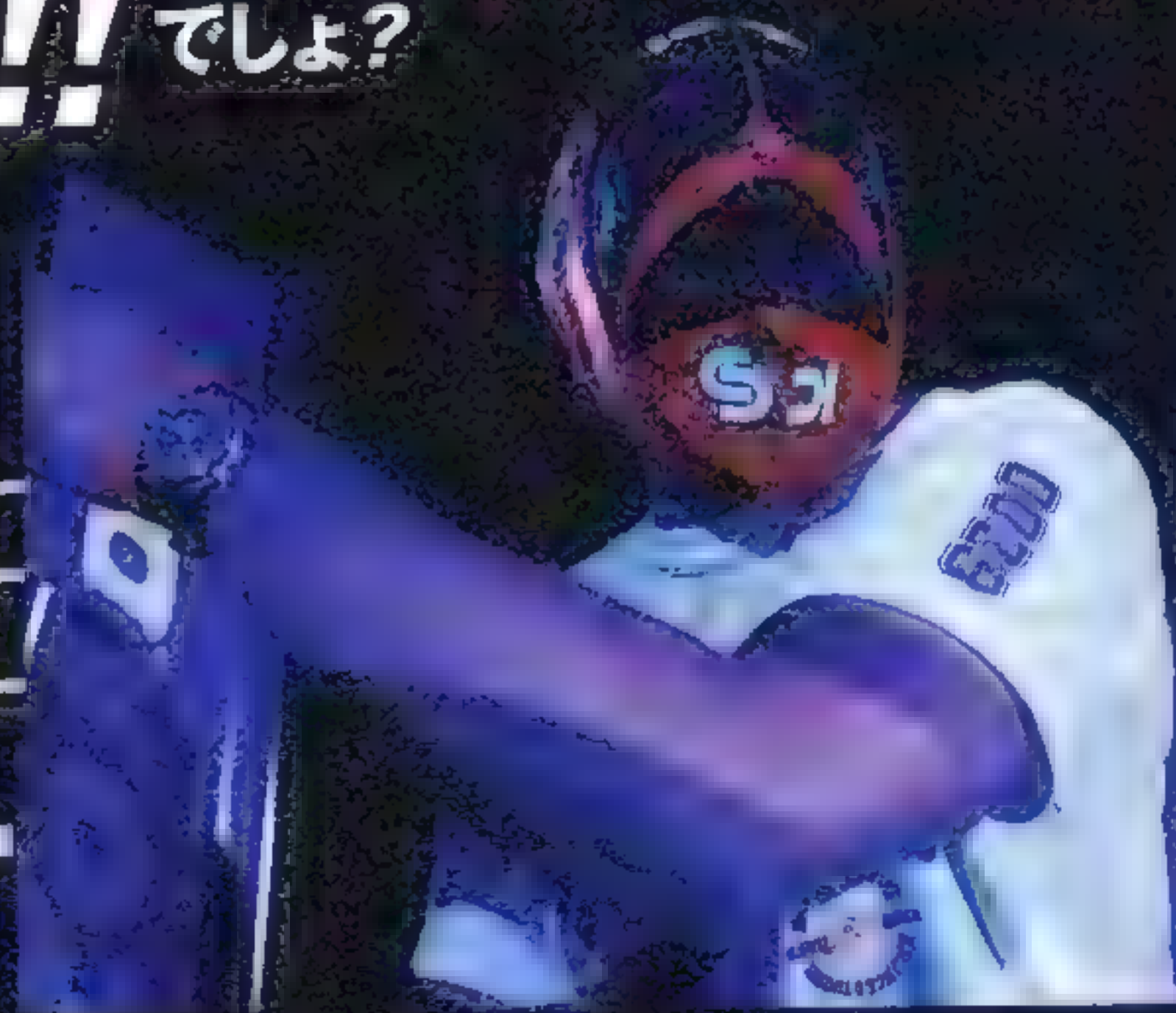
COMING SOON

秋山が勝った!
前田が怒った!
金子賢が挨拶をした!!

HERO'S 2006

ミドル&ライトヘビー級世界最強王者 決定トーナメント決勝戦

大爆発!! でしょ?



よくぞやった金子賢

HERO'S 2006ミドル&ライトヘビー級
世界最強王者決定トーナメント決勝戦「前田らしさ」
大復活!! 座談会「オレが現役なら半殺し!」「ボコボコにしてしまえ!」「あいさつがない!」など金子賢「HERO'S」参戦に噛みつきまくり、
久々に前田節が冴え渡った10・9「HERO'S」秋山優勝、桜庭欠場問題にプロレス年金とは何か? までを総まとめ!

構成/ジャン斉藤、真下義之 撮影/乾晋也

designed by Tan, yan Two Three

ジャン斉藤(以下、ジャン) 今回の座談会のテーマは先ほど終わったばかりの「HERO'S」ですが、今日はライターにして格闘技情報番組「SRS(フジテレビ系)」放送作家で知られる押切伸一さんが初参加になります。

押切伸一(以下、押切) なぜか初めてのような気がします。よろしくお願いします。

原タコヤキ君(以下、タコ) こちらこそ、よろしくお話しします!というわけで、本当におもしろかったねえ。

ジャン ホントに痺れましたよ。「原タコヤキ君の妹を探せ」をテーマにした合コン話!

堀江ガンツ(以下、ガンツ) ガハハハハ! どんなテーマの合コンだよ、それ!

タコ いやいや、それが最高やったんや、あの合コンは……って、おい! そんな話は全然してないやろっ!

ジャン はあ。してませんでしたか(無表情で)。

タコ いや、合コンとかじゃなくて、俺が遊ばんと仕事ばかりしてるから、後輩が気を利かせて、「原さんの妹を集めます!」っていうことやっただけやがな。

橋本宗洋(以下、橋本) しかし、「妹を探せ」なんて、西城秀樹じゃないんですから(笑)。

ジャン ああ、ヒデキとタコヤキって、応は韻を踏んでいますね。

タコ ……いい加減、へんに誤解されるから西城秀樹つながりで話

をもとに戻すと、「HERO'S」の選手って、ヒデキみたいにお客さんから名前でコールされてたよね。宇野くんの対しての「カ・オ・ル!!」コールにはビックリしましたよ(笑)。

押切 あれは新しいよね(笑)。

タコ 所(英男)くんも「ヒ・デ・オ!」やったし。だからもしサク(桜庭和志)が出ていたら「カ・ズ・シ!」コールだったんじゃないかね。

橋本 じゃあ、いずれサクが「カズ」と呼ばれる日がくるかもしれないと(笑)。

ジャン ……カズねえ(ボソツと)。

橋本 意味ありげにつぶやくな! (笑)。しかし、今日の「HERO'S」はテンポが良くて、おもしろくて、凄くまとまっていた。サラッとおいしく食べられた感じだね。コクとか油つけていう部分での満腹感は少ないけど、それも徐々にには出てきてると思うし。

ガンツ その満腹感のなさというのは、ちよつと実力差があるマッチメイクがゆえに、攻防らしい攻防がなかったということでもある気がするけど。だからといって、ドン・フライとキム・ミンスの違う意味で実力伯仲の試合見せられても困るけど(笑)。

タコ まあでも全日本プロレスの「パッケージプロレス」じゃないけど、「パッケージ格闘技」として完成されてましたよ、今日は。もしかしたら、これが「PRIDE」やったら、モノ足りんとこぼっかり言うかもしれないけど、「HERO'S」の世界観からすれば、かなりの高得

点じゃないの？

橋本「PRIDE」でいえば、G Pセカンドラウンド的印象はありましたね。なんか、噛みだまりがなくスッキリ飲み込めて、消化もいい感じで。

押切 そういった中でも、秋山成勲の重みは増したよね。もしメルヴィン・マヌーフに負けていたら、だいぶ興行の印象が違おうと思うよ。

ガンツ 秋山が優勝したのは「HERO'S」にとって大きいですよ。なんといつても、秋山ってあれだけ我々「格闘セレブ」が毛嫌う要素をたくさん持っている人なのに、今回は素直に賞賛できる内容でしたからね（笑）。

ジャン 角ちゃん（角田信朗）ばりの見栄の張り方やコンガリとした目焼け具合、そして鈴木みものイズム溢れる、テーマ曲終了と同時のリングインパフォーマンスは、本当に素晴らしいんですけどねえ。橋本 そこが毛嫌いされる要素だら！（笑）。

ガンツ だから要は秋山って、桜庭和志+角田信朗なんだよね（笑）。マヌーフ戦なんて、初期のサクvsシウバみたいなスリルがあつて、しかも勝っちゃったわけだから。

押切 うん。ひさしぶりに桜庭和志的な鮮やかなムーブを見た。ガンツ だから試合はあの頃の桜庭で、それ以外は全盛期の角ちゃん。奇跡の融合ですよ、これ（笑）。

押切 そして、みのもんださんが応援団長という（笑）。ガンツ ズバツと乗れない要素がと

ことん詰まってるよね（笑）。でも、今回の試合自体はじつに鮮やかでしたよ。スミルノヴァス戦のハイキックしかり、マヌーフ戦の腕十字しかり。

橋本 それはやっぱりさ、秋山は今回初めてホントの意味でプロとして勝負論のある世界に踏み込んで結果を出したわけだからね。

ガンツ だから大会前と終了後の秋山の評価はガラリと変わったと思う。前回の金泰泳戦は不透明な決着だったこともあって、所くんや宇野くんと比べて明らかにオーブニング時の声援が少なかったですから。

タコ「HERO'S」がイケメンの世界やとかなんやとか言われる中で、秋山はまた「HERO'S」的でもなかったわけですよ。……秋山がイケメンじゃないって言うてるわけやないよ（笑）。

ガンツ いや、秋山は「HERO'S」的ではあったけど、あまりにも「HERO'S」的すぎるということだったんだと思いますけど。

橋本 俺も前から、秋山こそが「ミスターHERO'S」というイメージが凄くあつて。秋山ってあらゆる意味で「HERO'S」の世界観を体現しているというか。ほかの選手は個人やバックボーンのカラがかったけど、唯、秋山だけ「HERO'S」色だけでできているというか。

ジャン「HERO'S」の世界観によつて、その存在が仕立て上げられた雰囲気はありましたよね。押切 でも、今回は格闘家として

の存在を火力でとうとう証明したよね。実際、柔道家出身の総合格闘家の中では一番オールラウンドにこなしている。実際はもっとできる選手がいるのかもしれないけど、スッキリ勝つことで印象は断然強い。

ジャン ただ、これによって、秋山が大海目決戦を呼びかけたサクとの試合がガゼン楽しみになったかというところ……。

タコ いやあ……サクファンからすると微妙やねえ。サクには勝つてほしいけど、残念ながらいまのサクの体調だと勝てる気がせえへん。今日の秋山はホンマに強かった！

橋本 そこで一番考えなきゃいけないのは、「いまの桜庭を大海目に出していいの？」ってことだと思うんですよ。

タコ サクが練習中に倒れて緊急入院したのは、スミルノヴァス戦のダメージというより、これまでのダメージの蓄積が原因らしいけど……もう心配やなあ。

ガンツ 話はずれるかもしれないですけど、レフェリーストップに関して言えば、今回はどの試合も早かったよね。あのサクvsスミルノヴァ

ス戦でちつとも止めなかった岡林レフェリーが、アントニオ・シウバのパンチ一発で止めてたからビックリしたよ（笑）。

押切 でも今日のレフェリングって、桜庭問題があつたから締め直したっていうわけではなくて、「HERO'S」本来のレフェリングだよな。

橋本 これが「HERO'S」の基準ですね。ちよつと早めのストップだけど、今日はすべて妥当だったと思いますね。

タコ「PRIDE」ではよく「死闘」っていう言葉が使われるけど、「HERO'S」にはその死闘な感じがないわけじゃないですか。それはまずレフェリーストップが早いという基準が試合を良くも悪くも死闘に見せない効果にもなっているし。だからこそ、こないだのサクの試合はホントに異質やったよね。

ジャン で、桜庭の緊急入院は、脳の腫れじゃなくて椎骨脳底（ついでこのうてい）動脈血流不全という説明がありましたけど、これは具体的にどういう症状なんですかね？ 押切 たとえばお年寄りが首をひねったりするときって、血管が狭くな

ってるせいで喉を刺激する。そうすると血流が悪いので脳に血が行かなくなつてめまいを起こす。で、すべてのめまいっていうのは症状がキツくなると嘔吐になるわけなんだ。それだけだったらもの凄く心配っていうわけじゃないんだけど、試合中にめまいを起こしたあとに打撃を食らうかもしれないという恐怖を考えると、ちよつと様子を見たほうがいいんじゃないか？ というのが、ボクが医者に聞いた見解ではあるんだけど。

橋本 そのドクターの判断にしても、日常生活を送るうえでのOKと、総合格闘技をやるうえでのOKでは基準が違うはずですからね。押切 その面では言えば、サクは試合後に救急病院に運ばれたけど、そのドクターが総合格闘技について見解が深いとは思えないなあ。

ガンツ それに総合格闘技って、まだサンプル例が少ない現実はあるじゃないですか。押切 ないね。ボクシングでは死亡事故があるけど、それは総合格闘技と比べて試合数が圧倒的に多いからであつて。総合がいまのボクシングと同じ試合数をこなしたら

座談会出席者Profile

橋本 隆志 日本最重量級フリーライター。格闘技通信「アルパネット」後「SRS-DX」編集長。編集長の谷川真澄からサバランイズム洗礼を受け、同誌休刊後はフリーとして活躍。K-1「PRIDE」から「ボクシング」まで分け隔てなくカバー。最近はお力マミーと対戦した無気力ファイター真琴の「底が丸見えの底なし沼」ぶりにジッゴン！

ジャン ライター・放送作家。コラムニスト。格闘技情報番組「SRS」（フジテレビ系）の構成作家。大学在学中から格闘技事務所に所属して精力的に活動。やがて趣味の格闘技観戦が溶け出し、03年「Hot Dog Press」（講談社）の格闘技特集構成を手がけたことが縁で「SRS」放送作家に。さまざまなメディアの現場を知る情報網は広く、そして深い。

タコ まだまだ自転車に夢中な「タコ兄さん」として、最近頻りに合コンに参加し、噂の元「紙のプロレス」編集者。現在、東京で音楽関係の仕事に従事するが08として、座談会出席者として、松澤チヨロ後見人としてたびたび登場。業界から一歩離れたいち格闘ファンの尊大なスタンスを保ちつつ、今日もスムーズな大阪弁が炸え渡る。

押切 kamipro編集部。熱狂的かつ変態的なUWF信者〜リングスラッパンを経て業界入り。現在は「PRIDE」を中心にミルニヤ、ゲイラ等、所くん等など多方面で絶賛活躍中。血中UWF度が濃縮＆凝縮され、「PRIDE」を通過した果ての俺イズムから来る、ブレのない格闘論には定評がある。アルコールが入ると、いろいろな意味で手がつけられない。

橋本 kamipro編集部。本職は本誌進行役「竜虎」と桜井三三の内弟子という異色経歴を経てダブルクロス入り。アントンの永久電機情報整理をライフワークとし、現在は11月11日に開催が決定した「INOKI GENOME」に合わせ韓国へ遠征する気マンマン。ついでタバタ破綻興行系マニアの極北まで到達か。

……ちよつとわからないよ、これ。
橋本 あと総合格闘技を何年もやりきって引退した人ってまだ少ないから、これからどんな検証していく余地があるはずなんですよ。押切 それに団体によってルールも違うわけだからね。『PRIDE』は踏みつけがOKで、『HERO'S』は禁止だったり。

ガンツ 『PRIDE』は顔面バウンドありだけど、リングスKOKと、去年の大海口の(C)Cの試合では禁止だったか。

橋本 後者は意味合いが全然違うし、ある人の勝手な妄想だよ！

ガンツ まあ、そのKOKルールが安全かっていったら、決してそうとは言えないからね。グラウンドで膠着したらスタンドアップして、そのまま延々と殴り合いが続くわけだから。

橋本 つまり、ボクシングのひたすら顔ばかり殴り続ける危険さに似てるわけね。

タコ ただねえ、こうやってマスコミレベルで安全性を突き詰めていくと、当然、「格闘口マン」からは遠ざかるわけじゃないですか。

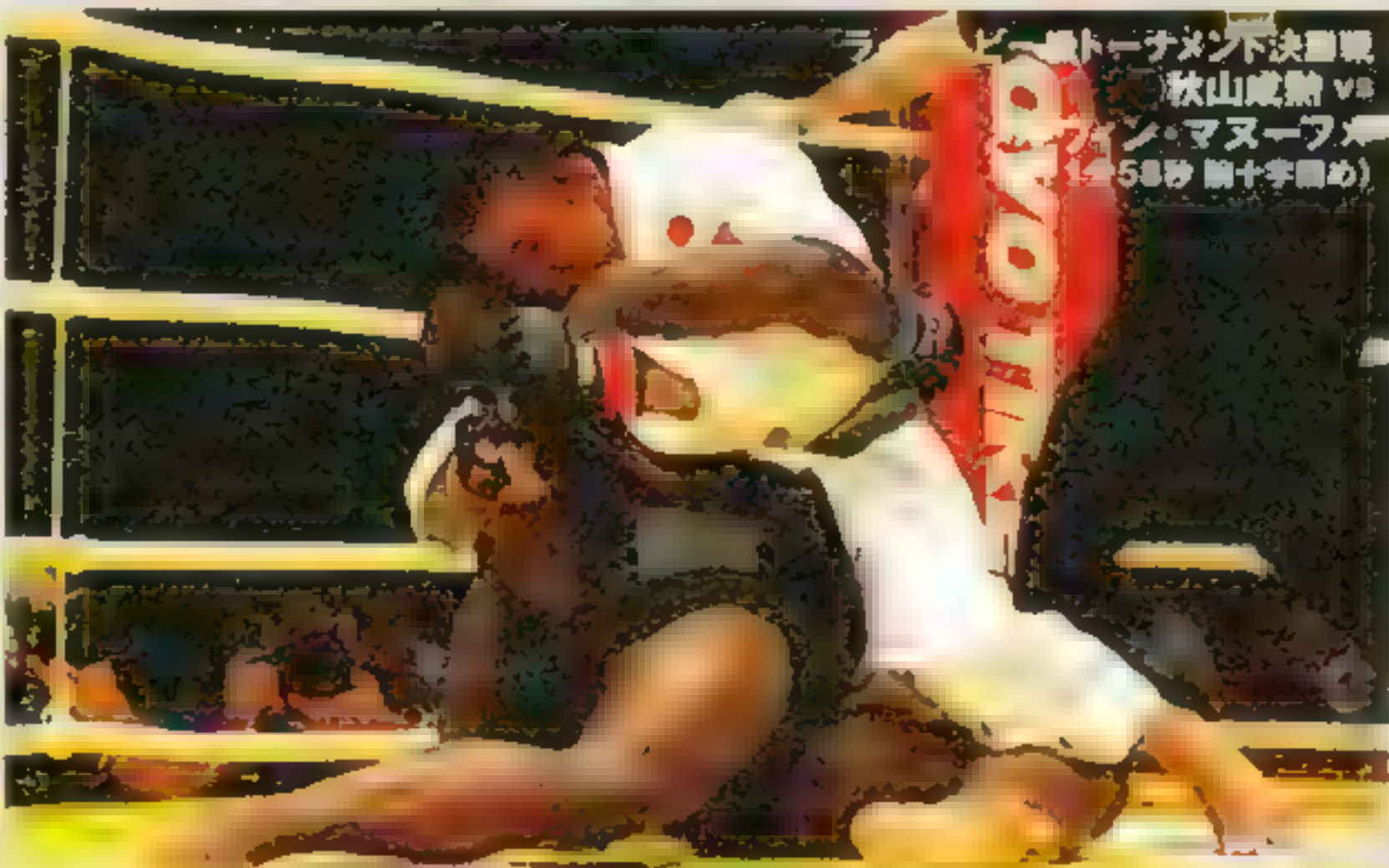
押切 でも、桜庭を始めとする有名選手に何かしら大きなダメージが残ったときに、競技の存続とか、ジャンル自体が消えてしまう可能性だって当然あるわけで、それに限らず、『HERO'S』に限らず、各団体の関係者はもっと危機感を持つべきだと思うよ。

タコ そう考えると、桜庭の危うさは、そのまま総合格闘技の危うさであるということも体現してしまいうわけやない。

押切 そうそう。

タコ これ、よく『HERO'S』の問題にされてしまうけど、総合格闘技自体が抱えている問題やからね。ジャン その桜庭問題を触れることがタブーになっている危うさもありますよね。

タコ それはタブーなのか、医療的



「柔道最高〜」なライトヘビー級決勝は「柔道着を着た」秋山が「優勝候補」マヌーフの打撃をいくぐって、あざやかな脱十字でタップ奪取！ 感涙の秋山の傍らには秋山オカンまでリングイン 対戦が流れた桜庭にも「大晦日お願いします」と対戦要求

く、マスコミの仕事として、総合格闘技を観る側への啓蒙みたいなのは必要っていうことでしょうかね。

橋本 絶対に必要ですよ！ たとえば、選手ってKO負けしても、担架を拒否する美学があったりするんだけど、安全問題に詳しい人と言わせると、脳が揺れてのKOを食らった選手は有無を言わず担架で運ぶべきらしいんですよ。できうる限り安静にさせたほうがいいから。

タコ たしかに担架を拒否する美学みたいな風潮は当たり前のようにあるよね。

橋本 だからそのへんの美学をもうちょっと修正したほうがいいと思うんですよ、少なくとも上級者側とマスコミは美学は必要なんですけど、担架拒否は美学にしなくていい。まあそんなこと言ったら、医学的見地からすれば「総合格闘技なんてそもそもやるもんじゃない」ってことになるんでしょけど。

ガンツ 中山健児ドクターは以前、「医者としての立場で言えば、ゴンクが鳴った瞬間にドクターストップにしたい」言っていましたよ(笑)。

橋本 昔ね、ある格闘家が、大学の卒論の研究テーマを「減量」にしたんだって。効果的で健康的な減量ってことだと思っただけで、そこで担当の教授が言ったセリフが

いや、キミねえ、格闘技の減量なんて研究するようなもんじゃなくて、そもそもやっちゃダメなんだよ！

タコ うわー！ 減量という行為すらそんなヤバイんや。

橋本 一般の基準で考えたらそうなんですよ。だから、ボクも減量の危うさを考えましたよねえ……(お腹をマジマジと見つめながら)

一同 ……(無言)。

橋本 ……とにかく！ 医学的に言えば、減量ありのフルコンタクトスポーツ自体が危ないんですよ。

タコ ちなみにね、いまの総合合で、KOされたら次の試合までどれだけ出たらアカンとかあるの？

橋本 サスペンド期間は『PRIDE』も『HERO'S』も設けてないんですかね？

押切 K-1は、応ある。一ヶ月だったかな。

橋本 まず、ドクターの権限のみで試合をストップできるシステムが完全には確立されてないですよ。たとえば『PRIDE』で「武士道」でやったTK(高坂剛)vsヒョードルのとき、最後にTKの出血をチエックしていたのはドクターじゃなかった。つまりプロモーター以上の権限を持った人がいないんですよ。

タコ じゃあ、そこはきちんとしたシステムがあるべきなんやね。

橋本 修斗の場合は、ルール管轄はコミッション、運営は協会、興行はプロモーターの三権分立として機能していると思う。でも、それによって著しく興行のダイナミズム

桜庭和志 「HERO'S」 欠場会見再録



8月25日 HERO'Sにて秋山成勲と対戦予定だった桜庭和志が練習中に嘔吐し、体調不良で緊急入院。病状検査の結果、急性肝臓炎と診断されたため欠場となった。8月27日、桜庭本人と菅川典孝が代表者が行った緊急会見の様子が再録。

問 桜庭選手は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

菅川典孝は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

菅川典孝は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

菅川典孝は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

菅川典孝は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

菅川典孝は、緊急入院した菅川典孝と代表者が行った緊急会見の様子が再録。

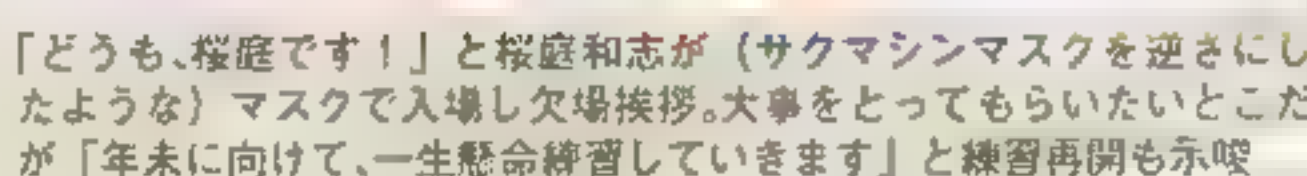
ど、選手を守るのもうマスコミの役目だと思うんだよなあ。

橋本 ま、俺が一番言いたいのは、

氣色悪さが格闘技専門誌にあるわ

そんなことは絶対にない！ 事故

「我々の希望として、日本は、



つちは。
ガantz I 編集長ばりに「リングで

は事実や真実がどうであれ、観る者を良くも悪くも誤解させなきや

だ、いまこの流れで『Dynamis』

山選手に本当に申し訳ないと思います。本道は自分としては試合をやりたい。

ジャン 図らずも身を持つてマツト
界の道を切り開く。やつぱりサクは
「ミスター総合格闘技」なんですわね。

タコ いや、今回の前田SVには
ホンマに惹きつけられたでしょう。

押切 試合自体はなんてことなかっただけに。やっぱり前田ＳＶは怒ってこそ、良くも悪くも魅力が浮き出るのかなあ。

ガンツ 前田SVの怒りにつられ
たのか、所くんまでもが煽り映像の
中で「プロの厳しさを教えてやる!!」
なんて、言わされてましたからね。

橋本 言わされてたのかよ！（笑）。
ガンツ え？ あれ、違うの!? 所

くんがあんなこと言うわけないよ！
タコ まあまあ（笑）。なんだかんだで「これはしっかり観よう」って思ったもんなあ。

ジャン いや、ホントですよ。金子賢自体はそれほど注目してなかったですけど、ようやく動き出した前

Vはリングス時代にアマチュア大会や若手選手中心のバトルジェネシスとかやってきたんだから、言う資格はある人ですよ。だけど、あまりにも現実には即してないというか。それを言いだしたら、現状の格闘技イベントのあらがボコボコ出てきちゃう。

ジャン　なんか前出SVって、興行論と競技論が危ういバランスで成り立っているとこはありますよね。

橋本 興行論と競技論と、そして自分の感情がもの凄く危うい成り立ち方をしている（笑）

ジャン　そつか。感情が入ってるか

ら、試合後に金子賢が挨拶に来ただけで握手しちゃうんだ。ボクはあのシーンを観て、「いい試合をしたわけじゃないし、何が前田日明の基準なんだ？」っておもいきりズツコケたんですけど、それで納得しました。

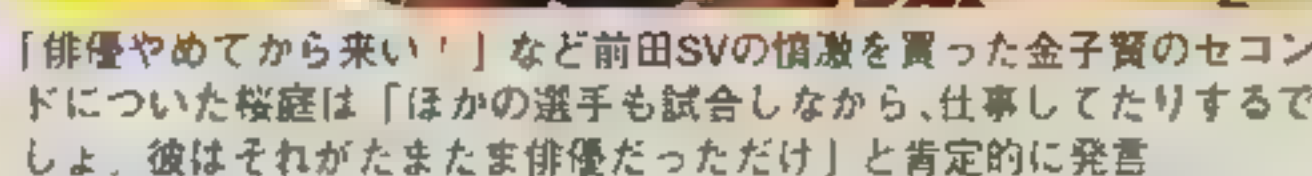
ガンツ 俺なんかロシアでちゃんと
挨拶しにいったのに卜突かれたのに
さあ（笑）。

橋本　しかも「発も」(笑)。

ガッツ 真面目な話、前田SVがなぜ金子賢出場に怒ったかといえ
ば、『HERO'S』が軽いリング
に思われる危うさを感じたんだと思

うよ、これはファンもある意味同じでさ、金子賢が『男祭り』に出たときは温かい反応だったんだよね。

これはなぜかと言えば、それこそ半殺しにされるかもしれないリングに向かう男に対してブーイングは浴びせられないでしょう。でも、今回の



くし（笑）。もうとことん前田日明の世界やなあ。

「ガンツ まさに『アキラのズンドコ節』が大爆発したというか（笑）。

橋本 金子賢はズルしたわけじゃなく、目のあるチャンスをつかんだだけなんだよね。シンプルに言う、オフアールがあったから出たのだと、

押切 当たり前の判断なんだよね。
ガンツ 実績のない金子賢の出場

すけど先生のほうからストロークがかか
りましたので、もうどうしようもないので
年末にいい試合ができるように、勝てるよ
うに頑張りますのでよろしくお願いします
すみません、ありがとうございます。
司会 それでは、ご質問がありますしたらお
願います。
(校庭に対して) 自覚症状はいつ頃から
あったのか
榎原 昔は高校のレスリングをやるととき
から、痛めたりとかの繰り返しで、症状が
出たのは最近ですね、痛いなきてのはず
とあったんですけど、めまいとか吐き気と
かは最近こう激しいきつい練習とかすると
出てきたりとかそういうのはありました。
もう少し具体的にいうと、
榎原 だいたい一週間から10日くらい前と
かでですね、練習をどうだんだん試合に向けて
きつくしていく段階の頃ですね、めまい量と
かがあったり、ちよつときついインタルバルト

記憶はありますか
 記憶はあります
 普通にスリッパを履いて
 自分で動こうと思つてガシガシ

「ガンガン動いてたんですけど、途中
で止まりました。もう一度ガンガンを

けそうな頃ですね
 吐き気やめまいは最初、首を痛めたど
 きを食めて経脈はあつたのが、
 痲痺、吐いたことではないですね、今回は初
 めてだったんで、めまいとかはときどきあ
 ったりはしましたけど、
 M R 十快直は受けたのは、
 蒼川 一回か三回受けたんですね、M R
 十快直は、
 受けた時期というのは、
 蒼川 8月の5日の

の5月7日とかそのへんにもう一回受けてます。

香川 方下ド発表する記者会見のちやうど前だのたと思います。それを受けて、松庭

選手がやる熱意がなかったんでGOを止めた
で、そんなタネミソでしたわ。三日目は

さうに M.R.I. が上りかゝつたという噂までした
試合後、三日目の M.R.I. 検査までは無
言はしてゐたのか。
怪座、一ヶ月は何も練習しないでゐたとい
つて、一ヶ月の上がるような練習は一切や
つてなかつたです。
それかゝる最先端をするのか。

様、明かされていくか。安静にしてな
さいということ、少し安静にして、それ
から検査をするという感じで、（通院は）な
んかあればですけれども、とにかく何もなけ
ないで済んでいくことを祈ります。――

正められてゐるので、これから病脱に行ふといふのはないです。

而かも、質問がなければ以上で終了させていただきます。

【金川氏カゴミ殿材】

ガンツ　そこはアングルにできないと判断したんでしょう。あと考えら

の高揚感は高まらないよ（笑）。
ジャン 猪木さん並みのマイウェイ

思うでしよ、アナタたちも？　つて
いう。

は何か？

タコ いまの総合格闘技の礎を作

クをしないといけないのではな
谷川「もうですね、それは本当にまちがひ
やつてしまいましたですね

やない。でも、いまの言葉で金子賢への発言が、こんなくだらない本音をもとにした、“大人の発言”だったことがわかつちゃってガツカリですね。

タコ でも、SVっていう立場でも、充分いままでの前田日明のイメージとは違うんだからさ。

ガンツ でも、今回は「前田はやっぱり前田だった」って、みんな喜んでわけてしょ？ その種明かしを自分でしちゃダメですよ。カリスマは永遠の嘘をついてくれないと。

タコ なるほどね。墓場まで持つていけど。

橋本 しかし、言うにこと欠いて、またKさんを持ち出してきたところなんかはいいなあ。その因縁こそローライズにはわからないでしょ。

押切 べつにKさんの肩を持つわけじゃないけど、事実はずっと違うからね。そもそも金子賢がなんでもかわいそうなのか、俺にはよくわからない。金子賢からすればKさんに対して感謝の念しかありませんよ。谷川さんだって、ビジネスとしてオファーを出したわけだし。そんなに迷惑がられてもねえ。

ジャン でも、この魔性のアクセル全開ぶりは、本当に猪木さんの域に入ってきたなあ。でも、引退後もこういう立場にいられるだけで、前田SVは恵まれてますよね。一種の“プロレス年金”みたいなものじゃないですか。

橋本 年金もらってんだなあ、もう。ジャン いま“プロレス年金”をも

らえる人は、ごく限られてますよ。それなりの功績がないと資格がない。いままら猪木さんと前田SV。高田本部長の場合はちょっとケースが違うかな。

ガンツ 本部長はセカンドキャリアで、バリバリやってるよ。団塊の世代がただ定年を迎えるんじゃないで、新しいビジネスだったり、生き方に行く感じ。

ジャン 実質二人か。10年前までは“プロレス年金”をもらえる人がいっぱいいたんですけどね。ドラ

ゴンしかり、ビッグサカしかり、ターザン山本しかり。でも、いまは定年後にアルバイトで食いつないでるようなもんですから、みんな。タコ 年金破綻みたいなもんやもんなあ。社会保険庁が使い込んでしまったために。

橋本 だから、さっきのガンツの怒りはさ、前田SVがあんな締め方をしちゃったからだろうけど、やっぱり前田SVが組織論的な立ち位置に立って、ああいう締め方をしなきゃなんないっていうのもあって。

それは要するに「前田が年金をもらって暮らしてるなんて」っていう寂しさだと思うんだよ。でも、まあ年金をもらう資格がある人だし、悠々自適なセカンドライフを見守るっていうのも、それはそれでいいんじゃないの？ っていう気はするけどね。前田に現役バリバリでいろんなことをかき回してほしいっていうのもねえ……。それはまた違う人、新しい人がやればいいことであって、ガンツ でも、やっぱりああいいう「前田的発言」は、リングス時代みたいに「国・城の主のときにこそ、美しいと思うんだよな」「年金」を拒否して、武士は食わねど高楊枝でいてほしいっていう青い気持ちがあるなあ。

ジャン まあ、「プロレス年金」は桜庭にこそもらってほしいですね。いま年金授与資格の筆頭選手は桜庭ですから。

ガンツ っていうか、プロレス年金はいいけど、みんなちゃんと国民年金もしくは厚生年金払ってる？ 押切 俺は当たり前のように払ってるよ（笑）。

タコ 俺もやで、「kamipro」の連中と一緒にするな！

ジャン 失礼ですねえ。ボクはまったく払ってないですけど、ヨメさんのぶんは払ってますよ！

橋本 自分の払ってから胸を張れよ！

ガンツ 「kamipro」の将来は、ターザン山本！ 同クラスということか（笑）。

【10月9日／新横浜某カフェにて収録】



Cloud



ライトヘビー級トーナメント決勝
メルウィン・ヤング vs 大山峻成
(1R 1分04秒KO)



スーパーフライ級リザーブファイト
エートン・バスタード vs 石澤雄大
(1R 0分22秒KO)



スーパーフライ級キム・スー
エン・フレイ vs キム・スー
(2R 2分47秒KO)



興行収入が伸び悩む中、プロレス界は「HERO'S」キッド 元気を欠き、ロケが不景気にも影響を及ぼしている。万831人を動員



HERO'Sのリングでは、新ミドル級王者が誕生するとともに、圧倒的現実が到来した。その現実を運んで来た男こそ、このJ.Z.カルバンだ。アウレリオやデニス・サントスが集うアメリカン・ドッグチームで日々技を磨いてきたカルバンは、何を思い「HERO'S」のベルを鳴らしたのか、彼の闘いの軌跡を追う。

HERO'Sに圧倒的現実到来!! いったい誰がコイツに勝てるんだ?

10月9日 HERO'S のリングでは、新ミドル級王者が誕生するとともに、圧倒的現実が到来した。その現実を運んで来た男こそ、このJ.Z.カルバンだ。アウレリオやデニス・サントスが集うアメリカン・ドッグチームで日々技を磨いてきたカルバンは、何を思い「HERO'S」のベルを鳴らしたのか、彼の闘いの軌跡を追う。

聞き手/橋本宗洋 構成/松下ミツ 撮影/菊池茂夫

designed by Tan-yan (Two Three)

J. Z. CALVAN

敵の得意技で攻めるといのは 勝つために最も効果的なんだ

「HERO'S」のファンで、トーナメント開幕時にこの結果を予想した人は少なかっただろう。今年の「ミドル級世界最強王者決定トーナメント」、その頂点に立ったのは宇野薫でも所英男でもなく、J・Z・カルバンだった。日本ではほとんど無名に近い選手である。誤解を恐れずにいえば、これ以上「HERO'S」らしからぬ結果もないだろう（それゆえに、大会に深みが出たというのも事実で、それは歓迎すべきことなのだ）。

ただ、このカルバンという男、格闘セレブにとっては注目の存在だった。初来日は2004年7月の修斗後楽園大会。欠場となった同門のエルミス・フランカの代打として出場したカルバン（当時は本名のジェシアス・カバウカンチで登場）は、



ミドル級一回戦では、カルバンが寝業師ヤヒーラのお株を奪うような見事なチョークで、なんと、ヤヒーラを秒殺！ ヤヒーラにとっては最も屈辱的な敗戦となったが、反対に、カルバンは決勝の宇野戦に向け一気に勢いをつけた



ついに迎えた決勝戦。会場の熱狂的な声援を受けてリンクに上がった宇野に対し、カルバンは容赦なく強烈なパウンドを連打！ 宇野はカルバンの攻撃を退けなんとかスタンドに戻そうと立つが、カルバンは再びタックルで宇野を倒し、またまたパウンドの嵐。なんとか判定まで持ちこたせた宇野だったが、軍配はやはりカルバンに。新王者はリンクを見守る観衆に、自らの拳で強さを証明してみせた

らフロントチョークでタップを奪ってみせた。決勝でも、宇野薫からタックルでテイクダウンを奪い、主導権を握っている。とくにパンチのカウンターで決めた一発、その鋭さとタイミングには唖るしかなかった。対戦相手にとっては、自分がやり

ルコ・ファスやベドロ・ヒーズを輩出し、現在の代表選手には前修斗ライト級王者アレッシェンドリ・フランカ・ノゲイラ（通称ペケーニヨ）がいる。ルタはブラジル国内では柔術の宿敵にあたる存在で、かつてはカーウソン・グレイシー軍団（のちに分派してブラジリアン・トッブチームとなる）と全面対抗戦を行なったほど、その「抗争」は熾烈を極めた。

月の「ケージ・レイジ」（イギリスの金網大会）では、小見川道大を1ラウンドKOで下してもいる。そして今年、「HERO'S」に初登場を果たすと最短距離で王座へ。しかも試合内容が抜群だった。一回戦では門馬秀貴をパウンドで倒し、二回戦は高谷裕之に飛びヒザ蹴りでKO勝利。準決勝では、中量級屈指のグラウンド・テクニク

の持ち主であるハニ・ヤヒーラかたいことを先にやられて負けたわけで、これ以上屈辱的な負けもないだろう。4歳で「あまりにもイタズラっ子だったから、エネルギーを発散させるために」柔道を始め、少年部の州王者にもなったというカルバン。13歳からはルタ・リーブリも学ぶ。ルタ・リーブリとはブラジル産の格闘技で、レスリングをベースに絞め・関節技をミックスしたもの。マ

「HERO'S」ミドル級トーナメント優勝、おめでとーございませう！カルバン ありがとう！ こういう大きなチャンスをものにできて、本当に嬉しいよ。去年の今頃は、自分が「HERO'S」に出るなんて想像もしてなかったからね。

カルバン選手は「kamipro」初登場ということもあって基本中の基本からお聞きしたいんですけど、修斗時代はジェシアス・カバウカンチって名前前で出場してましたよね。カルバン そうだね。それが本名だから。

「HERO'S」出場にあたって改名というか、リングネームにしたのはどうしてなんでしょう？カルバン そうですね。カルバン、それが本名だから。ボクにもわかんないんだよね（笑）。「J・Z」は、ジェシアス（より正しい発音するとジェイジアス）からきたアメリカでのニックネームなんだけど、それか、カバウカンチを呼びやすくした「カーヴ」とかね。たぶん、カバウカンチじゃわかりにくいから、FEGがカルバンってつけたんじゃないかと思うんだけど。

—じゃあ、どうして「カルバン」になったのかも……？カルバン わからないんだ（笑）。—そうでしたか。では、そのカルバン選手に（笑）、決勝大会のことをおうかがいしたいと思っています。準決勝ではヤヒーラ選手にフロントチョークで、本勝ち、決勝では宇野選手からタックルでテイクダウンしましたよね。あれは作戦だったんですか？ 相手にとっては本当に悔しい負け方だと思うんですけど。カルバン それだけ、ボクにとっては素晴らしい勝利方なんだけど、敵の得意技で攻めるといのは勝つために最も効果的なんだと思うよ。攻撃は最大の防御。っていうか、相手にペースを握らせないためには、自分が先に仕掛けるのが一番だからね。—なるほど。

【J.Z.カルバン戦績】

- 06年10月9日 [HERO'S]
- vs 宇野薫 [2R 判定2-0]
- 06年10月9日 [HERO'S]
- vs ヤヒーラ
- [1R 39秒 チョークスリーパー]
- 06年8月5日 [HERO'S]
- vs 高谷裕之 [1R 30秒 KO]
- 06年6月3日 [HERO'S]
- vs 門馬秀貴 [1R 2分08秒 TKO]
- 04年11月1日 [FCR 14]
- vs 小見川道大 [1R 49秒]
- 05年7月9日 [SF 11]
- △vs ライアン・シュルツ [ドロー]
- 05年4月2日 [HOOKSHOOT]
- vs ヘンリー・マタモロス [3R 判定]
- 04年12月1日 [CWFC]
- vs センギス・ダナ
- [3R 4分55秒 キロチンチョーク]
- 04年11月20日 [IGS]
- vs グラート・バラツェウスキ
- [1R 1分03秒]
- 04年9月4日 [修斗 (スイス)]
- vs セバスチャン・コスルテルゲン
- [1R 1分03秒 チキンウィングアームロック]
- 04年7月1日 [修斗 (独逸)]
- ×vs ヨアキム・ハンセン [3R 判定]
- 04年3月27日 [HOOKSHOOT]
- vs ブラッド・モラー
- [1R 1分32秒 アキレス腱固め]
- 04年2月27日 [AFG-7]
- vs ジャスティン・ウィーアスキー
- [1R 1分53秒 キロチンチョーク]

カルバン それに準決勝、決勝だけじゃなくて、他の試合でもそれをやったら勝てたんだと思う。一回戦で闘ったモンマは上の階級から落としてきた選手だからパワーには自信があったと思うんだけど、そういう相手にパウンドでラッシュをかけて勝った。準決勝の相手のタカヤは、打撃が得意な選手だよ。だからKOを狙ってたと思うんだけど、逆にボクが飛びヒザ蹴りでKOしたたろ。

トーナメント全般にわたって、カルバン選手の狙いが見事に的中したと。

カルバン そうだね。でもそれができたのは、試合前に充分な練習を積んできたからだと思うよ。打撃の選手に打撃で勝って、グラップラーに組み技で勝つというのはそう簡単なことじゃないからね。練習で穴のない技術を身につけていたから、ボクは優勝できたんだ。

ヤヒーラ選手からタックルを奪ったフロントチョークは、あなたと同じルター・リーブリを代表するペケーニョ選手の得意技ですよ。以前、フロントチョークは極まりにくい技だっけと思われてたんですけど、ルターには何か秘訣みたいなものがあるんですかね？

カルバン ルターは柔術と違ってギ（道衣）を着ない格闘技だから、関節を狙おうにも汗で滑りやすいだ

アウレリオやデニス・カーンとは毎日トレーニングしているよ

ろ？ だからもともと、首を取る技が発達してるんだよ。ましてボクはペケーニョと一緒に練習してた時期もあるからね。スパarringで磨き合って、より上達したってところはあってもね。

カルバンは2003年にアメリカに渡り、アメリカン・トップチーム（ATT）に入門。このことが、彼に飛躍のきっかけ



ーナーでもあるヒカルド・リボーリオ。柔術、バリー・トウードともにトップクラスで活躍し、BTTを創設した中心人物でもある（アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラをBTTにスカウトしたのもリボーリオだった）。ボクシングを指導するのは、モントリオール・オリンピックで金メダルを獲得したハワード・デビッド・ムエタイコーチは90年代のキック界を席巻したモハメッド・

カルバン フラジル時代の仲間がATTで練習していて、ボクも誘われたんだよ。強くなりたかったら、絶対にここに来たほうがいいって。実際、入って見たらその言葉の意味がよくわかったね。練習環境、選手へのサポート、どれをとってもATTは世界最高のジムじゃないかと思うよ。

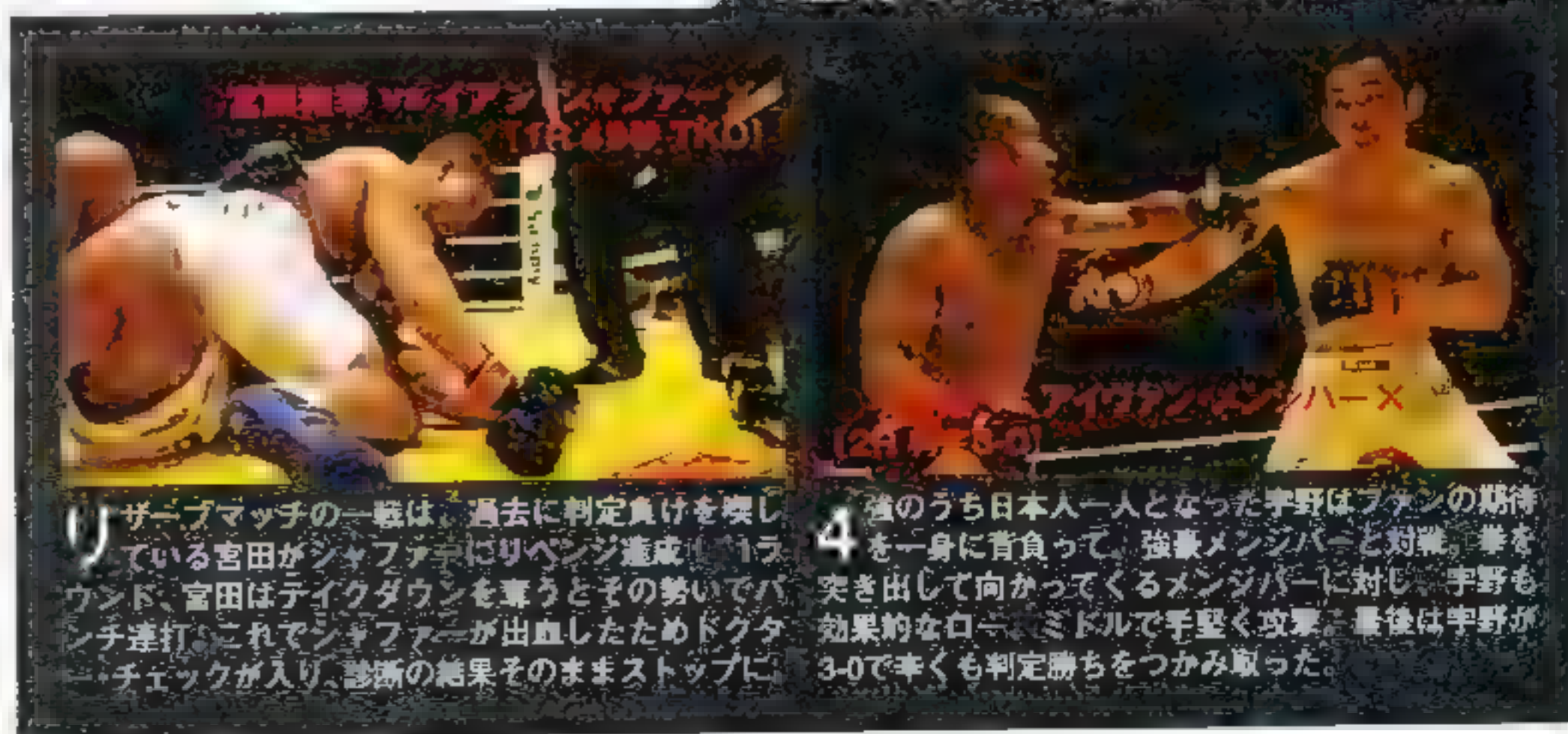
他のジムと比べて、ATTがとくに優れているのってどこなんだろうってしょ

カルバン 一番いいのは、選手もコーチも、致し方なく、お互いにサポートし合っているところだろうね。だから、ボクたちは完璧な準備をして、試合でベストを尽くすことができるんだ。協力体制がしっかりしてるから、練習するにしても、相手を研究するにしても、凄くスムーズにできるんだよね。ATTのメンバーは、単なるジムメイトじゃない。

家族や兄弟みたいなもんなんだ。実際、ATTは様々な大会でもの凄く勢いで結果を出してるよ。11月5日の「PRIDE武士道」に出場するマーク・アウレリオ選手、デニス・カーン選手もATT所属です。カルバン うん。彼らとも毎日トレーニングしてるよ。ボクたちは、みんな、一緒に、ここまでレベルアップしてきたんだ。

選手って、ライバルがいることで成長する部分がありますよね。そういう意味では、ATTでは最も身近なところにいるライバルがいるというか。

カルバン それはあるよね。何しろATTには、ボクと同じ階級の選手だけでもたくさんのトップファイターがいるわけだから。さっきも言ったマーク・アウレリオにディン・トーマス、マイク・ブラウン、アーロン・ライリー。他の階級にもジェフ・モンソンがいてデニス・カーンがいてダスティン・デニスがいて……。そういう選手たちに負けないように練習してるんだよ、ボ



クは。

それは強くなりそうですよねえ
(笑)。いってみれば、試合に出る以前にジム内でもの凄腕の闘いをしなきゃいけないんですもんね。

カルバン そう、みんなが「他の選手に負けてられるか。もっと強くなつてやる！」って、協力しながらも競い合ってるんだよ。だから自然にみんながレベルアップして、試合でも結果を出せるようになるんだ。

A.T.T.が素晴らしいのは、設備やコーチ陣だけじゃないわけですね。

カルバン で、その選手たちが、いまノリにノッてるんだよね。お互い切磋琢磨して、みんなの実力が充実にしてきた。だからボクが「HERO'S」のチャンピオンになったのは、A.T.T.にとって頂点じゃないんだよ。まだまだ始まりにすぎないと思う。「武士道」ではデニスがウエルター級の、マーカスがライト級のチャンピオンになるはずだし、ジエフ・モンソンは11月のUFCでヘビー級タイトルに挑戦することになってる。ボクをきっかけに、これからA.T.T.の選手がどんどんベルトを獲得していくんだよ。

もしかすると、「HERO'S」、「PRIDE」、UFCのメジャー大会全階級制覇も夢じゃない、と。カルバン うん。それは不可能じゃないと思うよ。近い将来、そうなることは充分にあるね。

大会後には山本KID徳都との対戦や魔装斗戦を目指してのK、

1 MAX出場も示唆したカルバン。だがそれはビッグマウスでもリッパサービスでもなく、選手としての目標をシンプルに口にしているだけなのだろう。その真摯な人柄は、一時間足らずのインタビュー中にも充分すぎるほど伝わってきた。10本以上の取材をこなした後でも嫌な顔一つ見せず、取材者一人一人の名前を確認し、笑顔で握手をかわす。頻りに口をつくのは、A.T.T.と、



J.Z. CALVIN 1983年7月6日、ブラジル出身。バノクホーンは柔道とルタ・リーフリ。現在、アメリカン・トップチームに所属しておりマーカス・アウレリオやデニス・カーンらとともに凌ぎを削る。今回のミドル級トーナメントから「HERO'S」に参戦。勝て宇野薫を敗り見事チャンピオンに君臨。173cm、70kg

カルバン タイトルを獲得したからといって、ボク自身にはなんの変化もないよ。偉ぶるなんてことは絶対にない。ボクは格闘技が好きだから練習して、試合をしてきたんだし、それはチャンピオンになっても同じだよ。A.T.T.や家族がボクにパワーを与えてくれるというのも、これまでと同じ。これからブラジルに帰って、家族に今後のためのパワーをもつてくるよ。

そして家族への愛情。家族愛が好物のTBSスタッフが、なぜカルバンのそれを大フィーチャーしなかったのか理解に苦しむというものだ(いや、きっと次回からはそうなるだろうけども)。

23歳という若さで「HERO'S」というメジャーイベントのベルトを獲得したカルバン選手ですが、新しいモチベーションは何にありそうですか？

試合後の会見でも、賞金の使い道を聞かれて「ブラジルに帰りたい」と言っていましたし、腕のタトゥーとおりの家族愛ですね。カルバン ボクにとって、家族ほど大事なものはないよ。このベルトにしたって、モノ自体には意味を感じないんだ。ボクがチャンピオンになったことを家族が喜んでくれるからこそ、このベルトにも意味が出てくるんだよね。夢を実現するっていうのは、そういうことなんだと思う。

ボクはただの自動車メカニックの息子でも親にはいい教育してもらったなあ

よ。周りが喜んでくれて初めて価値のあるものだし、そもそも夢は一人で追いかけたってつかめるものじゃないからね。そして「みんなのために頑張ろう」と思うことで、自分にも運が巡ってくるんだと思う。

含蓄のある言葉です。ええ。なんか須藤元氣選手みたいな感じがしますね。もしかして手帳に好きな言葉を書き込んでたりしませんか(笑)カルバン え、どういうこと？

いや、それはどうでもいいんですけど(笑)。カルバン選手がしゃべる内容はファイターというより、学校の先生か牧師さんみたいな雰囲気がありますね。

カルバン いや、ボクはただの自動車メカニックの息子だけ(笑)。でも、親からいい教育を受けてもらったなっていうことは感じるよ。たとえ

ば、朝起きて天気がよくったら「今日は晴れた。なんて素晴らしいんだ！」ってボクは思うんだ。逆に雨でもガッカリするんじゃないって「雨の日は雨の日の楽しさがあるさ」って思う。どんな状況でも感謝の心を忘

れず、楽しみを見つけるっていうのが大事なんだよ。――まずまず須藤元氣っぽいな(笑)。そういう考え方だと、普通の選手とは格闘技の価値観も違ってくるね。試合に勝つこととかタイトルを獲得すること、リッチになることが最大の目標じゃないような感じがするんですよ。求める「強さ」の意味が違ってくるのか。そのあたり、カルバン選手はいかがですか？

カルバン お金を持っているかどうか、かなんて、まったく重要じゃないね。いくら金持ちでも、悪いことをしてしまったらその人間は弱いヤツ。強さって、どれだけ自分をコントロールできるか、どれだけ他人に感謝し、感謝されるかに表われるんじゃないかと思うよ。たとえばゴミをあさるような生活をしていても、信念を持って生きていけば、その人は強い人間だって言えると思う。

――そういえば、ある日本のプロレスラーは、お祖父さんから「乞食になってもいい。ただし世界一の乞食になれ！」と言われて育ったそうですよ。

カルバン それはいい言葉だねえ。強さってのは、まさにそういうことだよ。

でも、いまはトンデモない事業にハマって大変なことになってるんですけど(笑)。

カルバン いや、でもその人が信念を持ってるんなら、それでいいと思うよ。誰のことかは知らないけど(笑)。

アマチュアから
実績積んで
出てこいって。
でしょ!?



語録で振り返る 金子賢騒動

アキラのズンドコ節、大爆発!!

礼儀とは何か? 編

●10月3日 都内ホテルで 10月9日「HERO'S」ラ

イトヘビー級のカード発表記者会見後、報道陣に囲まれ、9月25日に決定した所vs金子について

前田日明が発言

「あのね、話にならない話なんだけどね! 二年無収入なら貯金はいくらあんのって。誰に面倒みてもらってんのって。真面目に格闘技やりたいなら芸能人引退してアマチュアから実績積んで出てこいって。でしょ!」

「所詮は『金子賢って格闘技も強いよね』って、そう言われたいだけ。所(英男)なんか、アイツはプロになりたくて毎日毎日フリーターで、ビルの清掃やって、試合でダメージ負って働けなくて、それでも何年も努力してやってきたわけでしょ。大山(峻護)だって、網膜剥離して、じん帯切って、誰にも相手にされなくなってる、それでも実績積んで治療費の借金負いながらやってきた。

なんでそういう人間と、芸能人がやんなきゃいけないの? 反対っていうか、論外だよ、論外!」

「所へのアドバイス? 二度と俳優に戻れないように顔、ボコボコにしてやれって。俺が現役だったら俺がやって、

半殺しにしてやりますよ。一番惨めな思いするのは選手じゃないですか。なんで相手に所を指名したか? 金子賢と所、10キロ差があるわけですよ。所が『一番弱そうだからでしょ。うまく判定まで持っていけば、金子善戦』でしょ。計算、見え見えじゃないですか。真面目に格闘技やりたいんならやればいいですよ。なのに、アマから出てくるんじゃないかって、プロデューサーやディレクターの力を借りて出てくる、そういう選手のどこにひたむきさ、真面目さがあるの? そうでしょ? あるって

いう人がいるんだったら、俺に説明してくださいって。そういうことですよ!」

●10月5日 都内・シルバーウルフジムでの公開練習
金子賢の発言

▼前田の辛らつなコメントを受けて

「まったく、ごもつともという感じです。……ただ、こういうことは去年の『PRIDE』参戦時から言われてきてますし、リングに立つために練習してる人には大変申し訳ない、という気持ちは持つてる。そういうことを言われても仕方ないと思う部分もある」

▼前田が所に「顔をボコボコにしろ」と発言したことに
ついて

「あ、それは去年、(チャールズ・クレイジー・ホース・ベネット)にも言われたんで(笑)。そういう評価を覆したい、という気持ちはもちろんありますけど、そう簡単には覆らないでしょうね」

桜庭和志の発言

▼前田が金子へ苦言を呈したことについて

「あ……(苦笑)。ただ金子さんも凄く一生懸命、練習してるんで、(あの発言は)ちよつとかわいそうかなって。ほかの選手も試合をしながら、ほかに仕事をしてたりするじゃないですか? 彼はそれがたまたまテレビに出る仕事だったということ。僕はいいいと思いますけどね。それに彼はいま、一番練習を
してる選手だと思いますし」

●10月5日 都内・六本木K-1ジムでの公開練習
所英男の発言

▼前田から「顔をボコボコにしろ」と言われて

「怖いですよ。僕が金子さんの立場だったら逃げ出したい。多少、同情しています(笑)」

「金子さんも覚悟を持ってリングに上がってくると思いますけど、負けたくない気持ちは僕のほうが強い。もし負けたら、試合のオフアは一切来なくなるだろうし、それでおしまい。僕にとつて絶対に負けられない試合なんです」

●10月7日 都内ホテルでの記者会見
金子賢の発言

▼挨拶するつもりは?



「いや、**面識もない**ですし、**怒られそう**なんで、どう対処したらいいかわからないですし、ずっと格闘技をやられていた方なんで、失礼に当たると思うし、すぐに帰ります。この舞台に上がるために頑張ってる人もいますし、自分は芸能関係をやってるんで出させてもらっているところもありますし……そういう点ではあまりいい声を聞かないんで、そのへんは……」

所英男の発言

▼金子賢の最近の映像は見た？

「格闘王」で見ました。やっぱり凄い頑張ってますよね。まあ、頑張るのは当たり前だと思いますけど、去年とは全然違いますね。格闘家の顔になったと思います」

●10月8日 都内・TBSでの記者会見

前田日明の発言

「怒られると思って、ビビっているかも知らんけど、**挨拶がなかった**。人間として基本的なことができてない。こういうことを言うと「古い人間」とか思われるかもしれ

ないけど、**世界だったら通用しない**。(記者の肩をつかみながら)「**HOW ARE YOU?**」言われて**無視するか?**

自分たちは金子君がリングに上がったとき、それを周りで(運営側として)サポートする人間。彼が自分の命を(我々に)託すわけです。だから人間として、挨拶があってもいいはず。金子君の未熟さはそこにある。パッと来て、清々しい挨拶をされたら、**これまで言いすぎたかな**と思うけど、「格闘家だから、どう」とか「芸能人だから、どうのこうの」とかいふレベルではない」

「昔、UWFの頃、六本木でドンチャン騒ぎをしていたときに、俳優の**小林旭**さんが来店された。そこで**結婚式の二次会でお騒がせして、申し訳ございません**と謝ったら、「いいよ、いいよ。祝い事やから、ドンドン騒ぎなさい」とおっしゃって、先に帰られた。そのあと、自分たちが会計しようとしたら、店の人から「小林さんが『ご祝儀代わりに』と精算されました」と聞いた。いまだきのどうしようもない芸能人とは違いますよ。そういう偉大な俳優がいたのに、**金子君が先輩の顔を潰すのはどうかと思う**。格闘家、芸能人っていう以前の問題。ホントに親の顔が見てみたい」

●10月9日 「HERO'S」横浜大会終了後

前田日明の発言

「所が勝つのは当たり前前の話で、**あれは、某テレビ局の人間から(金子賢を)出してくれ**というのがあったらしいんで、そういう意味では金子君も乗せられてたので、**かわいそうな気がしましたね**。(金子賢は)今日、会場に着いてから挨拶に来たんで、「ケガのないように頑張つてや」と言いました。終わってから挨拶に来ましたね。「この経験を役者に活かしたいのであれば、レベルの合うところで頑張つて上がってこい、あきらめずにな」と短く言いましたね。そしたら誰にも後ろ指をさされずにできるので」

金子賢の発言

「前田さんから**いろいろ指導**していただき、もったもた意見を言われました。「頑張れよ」というような言葉もいただきました」
▼今後は？

「HERO'S」は上がりたいと思って上がれるわけではないので……。上がったらラッキーですけど、機会がなければしょうがないです」

▼今後の課題は？

「すべてです。今日は何もできなかったんで。アマチュア大会への参戦もないとは言えませんが、もっと経験を積んで頑張りたい」

所英男の発言

「前田(日明SV)さんに「**キッチリ勝ちました**」と言ったら、**当たり前やんけ!**」と言われました。(金子の)顔は殴ろうと思えば殴れたけど、手が目の前に出ていたので、そっちにいつてしまいました。殴ったほうがよかったのかな(笑)。金子選手は凄いいスピードで成長しているんで、可能性はあるかなと」

谷川代表の発言

「今日は**金子選手がよかったと思いますね**。ま、本人の頑張りで、年末(「Dynamite」)など考えたいと思っています」

●10月10日 都内ホテルでの一夜明け会見

谷川代表の発言

「前田さんのおかげで、**いいドラマができました**」

前田日明の発言

「そんなこと言ってる、本当は全部計算しているんでしょ?」**「谷川劇場」の「役を買っちゃったよ**。リングを見ていて、ふと気づいたら「これは……乗せられているんじゃないか?」って思ったもん。もうすぐ50歳になるのに、**子どもじみたことをしてしまった**なと思いましたね。そう考えたら、**金子君がかわいそうになったよ**」

▼今後の金子について

「『真剣にやります』と言うのなら、たとえばZSTのオープニングファイトあたりから始めてもいい。今回の試合は金子君にとってもいい経験になったんじゃないか。所は負けたら引退だったし、後味が悪かった。あれが視聴率を取ってしまうのはジレンマも感じる。某テレビ局の某プロデューサーが悪いんや!」

この男の考えるプロレスとは何か？
「尖つたナイフ」を感じ取れ！！

本誌初登場！ 目指せ、木戸修なロングインタビュー

中邑真輔

[新日本プロレス]

中邑真輔が考える「プロレス」とは何か？ 大抜擢の新人時代、総合格闘技への出陣、IWGP戴冠、アメリカ遠征など、新日本プロレスでその将来を嘱望されている男が歩んだわずか4年間の濃密なプロレス人生を軸にして、プロレスという概念を思考してもらった。

聞き手 安田潤司 撮影 吉場正和 designed by motou (TwoThru)

「今日はいろいろと聞きたいと思ってます。最近は総合格闘技の人気の高まる中で、プロレスというジャンル自体に対して遠ざかっている人が多いんですが、そういう中で、プロレスと格闘技の両立を図ろうとしている中邑さんは、どういったプロレス観を持っているのか？ 根本的なことを聞きたいので、現在の新日本プロレスのリング上の話題はもしかしたら出てこないインターネットになるかもしれません。」

中邑 そうなったら、本当に何も出てこないですよ（笑）。

——いやいや（笑）。まずは入団当初の頃からお聞きしますが、中邑さんが新弟子になったのは何歳ですか？

中邑 ボクは22歳ですね。大学を卒業したその日に入ったので。いまは26歳になりました。

——わずか4年のキャリアなんですね。中邑さんって新日本の同期の方々と比べると新弟子時代というか、下積みの期間の印象が薄く感じるんですけど。

中邑 いや、そんなことはないですよ。デビュー戦が早かったんで、その期間は短かったですけど、みんなと同じようにテストを受けて新日本に入って、ちゃんこ番や付き人を全部やったうえで、何かを認められてデビュー戦が早くなっただけの話で。決して「鳴り物入り」じゃないです。鳴り物入りはジャイアント・バボ（長尾浩志）です（笑）。

——じゃあ、長尾さんのほうが特別扱いだったんですか。

中邑 道場に入った瞬間から特別扱いとかはなくなりますが、「タツパ入門」という部分では特別扱いですよ。

——中邑さんもデカイですよ。

中邑 ボクは188センチですね。

ボクは決して「鳴り物入り」じゃないですよ（笑）
「ボクです（笑）」



「中邑さんは何かを認められてデビューが早くなったとおっしゃってましたけど、上層部から何を認められたと思います？」

中邑 たぶん、アマレスや格闘技の基礎だろうし。あとほかの選手と比べると、巡業についてくのが早かったんですよ。ボクは。最初はずっと道場に軟禁されてましたけど。中邑さんの頃は新弟子への縛りはキツかったんですか？

中邑 キツイですねえ。で、練習は木戸さんから教わって。ボクは木戸さんの新弟子1号ですからね（笑）。

——木戸さんって、いつも道場で日焼けしているイメージじゃないんですけど（笑）。

中邑 いや、練習はいつも厳しかったですよ、昭和式で。スクワットや腕立て伏せにしても、いろんな種類がありますから。そういう練習を毎日、毎日、やりました。あと入門してすぐは私用の外出は禁止、夜11時以降までは自分の部屋には帰れない。最初は仕事を覚えなきゃいけないんで、日替わりのちゃんこ番じゃなくて、毎日ちゃんこ番なんです。

——理不尽な命令とか受けたりしました？

中邑 ボクは受けたことないですね。

——ほかの人はけっこう受けてたんですか？

中邑 そうですね。同期でいうと山本尚史とか。でもあれは自爆ですよ。みんなの避雷針になってました（笑）。

——そのへんの中邑さんは要領がよかったですか？

中邑 まあ、そうなんでしょうね（笑）。ライガーさんには一回ブツ飛ばされたことありますけど。背中を向けながら小林邦明さんとしやべってしまっ、その瞬間、ライガーさんにちやぶ台返しを食らいました。

——先輩に背を向けて会話するとは何事だ！と。

中邑 それで「おまえ、帰れ！」って怒鳴られて。そのあとで小林さんに謝りにいくと、「ライガー、怖えなあ！」って（笑）。いつも道場に小林さんがいるんで、ちょっと親しくなってる勘違いしてた部分があったんで。そんな新弟子時代は、中邑さんにとってどういう時代だったんですか？

中邑 新日本プロレスで本気で食っていく気があるかどうか、見られるんじゃないですか？

忍耐力を試す期間ですね。

中邑 ですね。だからその期間中に逃げる子が多いですよ。そこを越えたら逃げないんですけれど。最初の、カ月がヤバイですよ、みんな。

いまでも夜逃げする新弟子は多いんですか？

中邑 いまでもありますね。最近の新弟子は大丈夫っちゃあ大丈夫ですけどね。よく、新弟子が夜逃げする瞬間に出くわしたこともあります。ちょっとほろ酔いで玄関を開けた瞬間に、荷物、新弟子、靴のセットみたいな（笑）。

いざ夜逃げのシチュエーション（笑）。

中邑 あおときは2、3時間、説得したんですけど、しょうもないことで辞めていくんだ、みんな……。

中邑さんには夜逃げしたい瞬間はあったんですか？

中邑 ボクはなかったですね。いろいろプロレス雑誌を読んでいて、どういう場所かわかってましたから。理不尽があつて当たり前」だって。まだ『紙のプロレス』がちょっといいときも読んでましたよ。

あ、ホントですか。ちなみにいまの『kamipro』にはどんな印象がありますか？

中邑 ヒデエもんっすよねえ。

ああ、そうでしょうね。

中邑 こういうことを書く雑誌なのかと。

……あの、藤波社長の「目とか」。

『紙の新聞』ですね（笑）。実際の藤波さんはどうだったんですか？

中邑 どうって言われても……うーん。

ま、話を戻しましょうか（笑）。中邑さんって、感性や匂いに関して敏感そうで、



約半年間にわたるアメリカ武者修行を経て、10月9日両国国技館に凱旋した中邑真輔。武者修行中はリンクから離れ、肉体改造に着手。中西「神様」学が小さく見える身体を作りあげたが、試合内容はインタビュー中でも「試合後、ヘコんだ」とコボしているように消化不良気味に

きは、メモを取ったりしますけど。

最近メモしたことってなんですか？

中邑 最近はずっと海外にいたんで、ウェイトトレーニングの仕方や、出稽古に行つた際の格闘家やボクサーの技とか。

いままでメモしたこと、一番印象に残っていることはというと？

中邑 邪道、外道さんの言葉はよくメモしますけど。プロレスに対する姿勢とかそういうことですね。プロとして見習うべきところとか。

それはたとえば具体的にどういうことですか？

中邑 ……こないだメモったのって、なんだったかなあ。

メモの意味がないじゃないですか（笑）。

中邑 だから、メモするんですよ（笑）。やっぱり、そこは言えない部分もあるから。まあ、簡単などころでいうと、細かい受け身に対する考え方とか、試合全体のこととか。

試合を観てるときは、そういう目線なんですか？

中邑 試合を観てるときはマジ、ファンの目線ですよ（笑）。控室でギヤーギヤー言ってます。フフフフ

ロジカルな感じではない？

中邑 そうですねえ。

じゃあ、メモるときは観たときじゃなくて、あらためて感じたときなんですか？

中邑 結局、感情移入できるかどうかっていうことですね。

必然的にメモするような試合は、自分が引き込まれたっていうことですよ。

中邑 でも、あんまり全部が全部をロジカルにやるわけではないんで、プロレスの試合を観ながらメモるっていうことはさすがにあんまりないですね。試合を観て全体的

な印象や、細かい技の攻防は覚えるようにしますけど。ただ、あの技の攻防が凄かったからって、自分の試合にも使ってみようかなって思ったところで、そこは違うんですよ。プロレスって感情が入ってなかったら、全部バーになっちゃいますから。

ちよつと話は飛びますけど、中邑さんはこの半年間、アメリカでどう過ごされていたんですか？

中邑 練習ですね、練習。7時に起きてメシ食って、プロテイン飲んで。プロテインの量も半端じゃないんですよ。それを飲んで車を運転してボクシングジムまで行って、ボクシングして。そのあとは新日の道場で目によってプロレスやったりキックボクシングやったり柔術やったり。それで家に帰ってメシ食って、プロテイン飲んでメシ食って、ウェイトトレーニングに出かける。

ほぼ食う練習（笑）。それでそんなに身体が大きくなった、と。

中邑 そうですね。20キロ増えましたから。

両国で凱旋試合をされて、身体の変化は具体的に何か感じたことはありますか？

中邑 パワーが上がったのは自分でも実感したんですけど、何ヵ月も試合から離れていた部分があったんで、試合の中で思い出すことが多かったですね。

そこはちゃんと間に合ってたんですか？

中邑 ギリですね（笑）。でも、全体的には遅れてましたね。だから、試合のあとはすげえヘコみましたね……。

それは自分のイメージしている動きと違っていたから？

中邑 まあ、試合をコントロールしきれないというか。やっぱり4人の人間同士が闘っているの。

アメリカではプロレス以外にも総合格

闘技の練習をされてたそうですが、どういった選手と練習してたんですか？

中邑 ロサンゼルスに行くたびにお世話になつてるR-1ジムの選手ですね。あとは昔からの知り合いと、いろんな道場に。ジムがいたところにあるんで、小さいところから大きいところまで、暇つぶしみたいな感覚で。

精力的に出稽古をして。

中邑 柔道のジムとかにも行きました。あと、いまの新日本道場がハリウッドに移転しちゃったんですけど、その近くに忍者のジムがあったんですよ。

それって忍術道場ですか？（笑）。

中邑 はい。看板に「ジャパニーズジュウジユツ&ニンジュツ」って書いてあつて。「うわー、行きてえー！」と思いましたが、結局行けなくて。それ

を知り合いのバウンサーに言ったら、「なんだよ、ナカムラ。俺が教えてやるよ。俺はニンジュツ、段だぜ！」って（笑）。

— そんな身近に忍者がいまいたか（笑）。

中邑 「忍者なんて日本にはいないよ」って言ったら、「えーッ！」って驚いてましたけど（笑）。

— 以前はジョシユ・パーネットともよく練習されたそうですけど。

中邑 やってましたねえ、シアトルに行ったときに。今回はジョシユには会わなかったなあ。エリック・パーソンのこと

ろでやってるって言ってましたけど、ボクは行く機会がなかったんで。

— 最近のジョシユは試合前に身体をけつこう絞ってきますけど、菜食主義で玄米大好きの中邑さんが、食事面をいろいろ教えたりしてましたね。

中邑 ああ、やってましたよ。でも、昔はジョシユによくバカにされましたけどね。「ナカムラ、またブラーム・ライスか！」って（笑）。まあ、個人的にはヒドいヤツなんですけどね、ジョシユは。カメラの前だと容赦なくボコボコにしようと思いますから。

カメラの前だと容赦ない？

中邑 たとえば一緒に練習してるときにテレビの取材が来ると、「俺アピール」をするんですよ。

— ジョシユらしいですねえ。

中邑 そういつときって、引いちゃうんですよ、ボク。あんときはたしか3ラウンドのスパークをやつて、相手にするのが面倒だからテイクダウンしたままずっと立たせなかったんですよ。レフェリーいないし、ブレイクもないんで。そうしたら、3ラウンド目に殺されました（笑）。

取材が入ってるから、ジョシユも必死だったんでしょう（笑）。

中邑 なによりジョシユの彼女が「アナタがナンバーワンよー」それを見せてやりなさい！！という指令も飛んだし（笑）。

— ダハハハハ！ でも、あのジョシユをずっと押さえ込んでいたなんて、凄いですね。

中邑 いやいや、やつぱり、試合と練習は明らかに違うんで。練習は勝ち負け気にせず、自分の可能性を目指しながらやるじゃないですか。で、試合のときはまたバラバラにして、相手に合わせた闘い方を組み合わせていきますから。でも、体重がアップしたっていうのは武器になると思います。

この身体で動ければ、大きな武器になりますよね。

中邑 はい、動ければ。UFCにしてもミドルやライトヘビーは凄くレベルが高いんですけど、ヘビー級はどうしても2ラウンドを過ぎると動きが止まっちゃうんですよ。

— とくにアメリカの人間はそういう筋肉

のつけ方をしますからね。

中邑 だからかもしれないですけど、ホイス・マット・ヒューズがあつたUFCを観に行ったときに、UFCのブッカーに会ったら「出ないか？」って誘われましたからね。こないだ日本に帰ってくる寸前にも、「次の次か、次に出ないか」って言われたんですよ。

— 中邑さん個人としてはUFCに出る気はあるんですか？

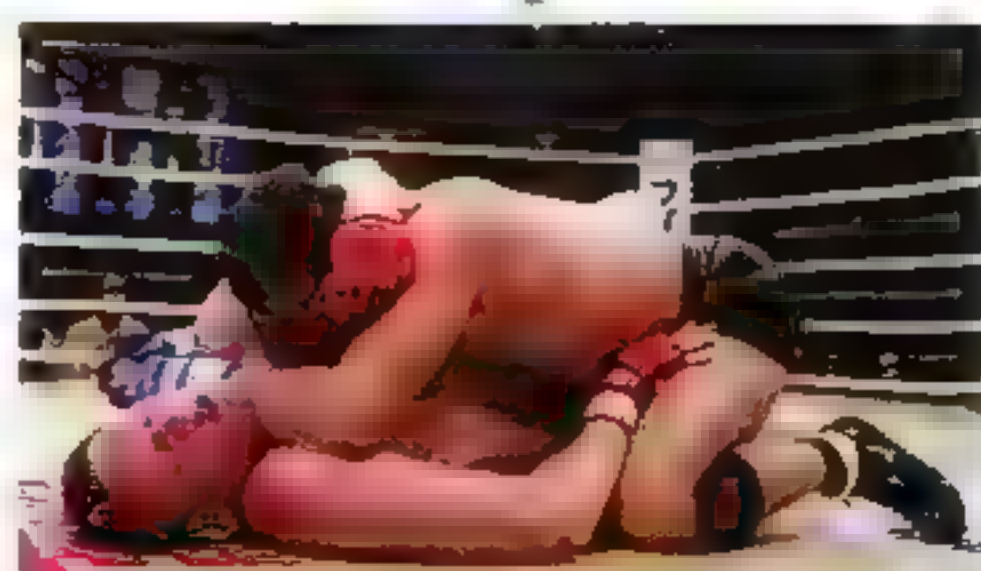
中邑 そこはやつぱり新日本のマネーメント次第じゃないですか。おもしろいなあとは思いますが。

— もともと中邑さんのプロレスラーの概念の中には、総合格闘技は含まれてるんですかね？

中邑 入ってますね。だから総合の練習もしてるし。それはルチャも同じで、ファンの頃になんでも観てたから「全部プロレスだ」って思ってるんでしょうね。『紙のプロレス』も読めば『格闘技通信』も読むし、『ゴング』から出てるルチャのマスク名鑑とかも読んでたり、女子プロも観るし。キューティ鈴木の写真集を買おうか迷ったり、「さすがにジャガー横田はやめとこう」と思ったから姉ちゃんが買ってサインもらってたり（笑）。



03年大晦日「Dynamite!!」イグナシヨフ戦に出陣するも、悪夢のTKO負け（後日、無効試合に裁定変更）。その4日後の新日本東京ドームで高山善廣からIWGP王座を奪取。なんともはやな過酷な立場をデビュー2年目の中邑は背負っていた



04年K-1「ROMANEX」でイグナシヨフと再戦。キロチンチョークで復讐に成功したが、イグナシヨフの身体へのツボを突き、試合を有利に進めていたことが発覚！ 編集長ががぶりつく「殺し」なエピソードだ！

あ、それは貴重ですよ(笑)。

中邑 だから「全部やってしまおう」とボクは思ってるんですよ。

——「ハッスル」とかエンターテインメント路線のプロレスはどうですか？

中邑 「ハッスル」はまともに観たことないんですよ。よく知らないっていうのもあるけど、ボクは「感情移入ができないな」と思っちゃうんですよ。なんか感情移入ができません。

——じゃあ、なんでもできるプロレスラーの範疇に「ハッスル」は入ってないってことでですか？

中邑 ボクはプロレスってカッコいいもんだと思って育ってきたんで、あそこまできくとカッコワリイと思っちゃって。個人的には受けつけないですね。

——そんな中邑さんにとってプロレスっていうのは、やっぱり「表現」なんですか？

中邑 自己表現もありますねえ。闘いを通じて自己表現する舞台ですよ。対戦相手を含めた自己表現かもしれないし。

——じゃあ、競技者ではなくアーティストなんですよ。

中邑 そう思います。まあでも、総合格闘家でもそうだと思いますけど。感情が伝わるような闘い方をする人はとくに。点数稼ぐような試合している人には、たとえ強くてもそうは思わないですけど。

——先ほど、プロレスラーはカッコよくないといけないと言われてたじゃないですか。中邑さんが表現したいカッコよさってなんですか？

中邑 難しいですねえ、その質問。だって、ボクが中学時代に一番ハマったレスラーって、木戸さんと藤原さんですよ(笑)。

スレた中学生ですねえ(笑)。タイガー

マスクはどうでした？

中邑 ダメですね。タイガーマスクはカッコよすぎ。

——ああ、中邑さんのイメージがようやくわかりました。あんまりカッコよかったり、やりすぎた感じのものは受けつけないんですね。

中邑 なんか、職人的なのが好きだったんですよ。まあ、マニアックなんでしょうけど。

——でも、それはいまのファンやマスコミが中邑さんに求めているイメージとは……。

中邑 違いますよ。ボクがなりたいたいレスラーと、ファンに求められているレスラーが必ずしも一致してない。

——ファンが求めている中邑真輔を客観的に観たらどう思いますか？

中邑 自分が観たら？……ちよつと恥ずかしいなっと思っていますけど(笑)。

——まあ、木戸修的じゃないですね(笑)。

中邑 ボクはやっぱね、一つの希望としては職人気質なレスラーになりたいと思うんですけど。シンプルなレスラーになりたかったですよ。大技ドーン、大技ドーン、ガオー！っていうものよりも、もうちょっとストイックでシンプルに見せられるレスラー。とくにアメリカのプロレスなんか



最近の若手には珍しく「キラー猪木」の洗礼を浴びている中邑。04年新日本大阪ドーム大会終了後のリングで「過慮するなと言っただろ!! (ヨダレ)」と王口鉄拳制裁! 中邑の対戦相手だった藤田和之が慌てて止めに入るほどのシュートな事件。なんの脈絡もなく着地点が見えないアントンの属性ぶりは、狂ってる!!

ボクにとってのプロレスラーの理想像？
すべてに「強い」ってことですかね。ルチャでも総合でも

はシンプルですよ。いまでもパンチと蹴りだけで見せられるようなプロレスラーが多い。そういうプロレスを観ると、ボクは引き込まれるんですよ。

——でも、周りは中邑さんにそれ以上の期待をしているわけじゃないですか。その期待を含めた理想像はというと？

中邑 ま、すべてに「強い」ってことですかね。あらゆる意味で、総合的なことも含めて……あ、よくわからない質問だ(笑)。

——ごくシンプルな質問ですよ(笑)。

中邑 ボクが何になりたいのか？ っていうことですよ。

——ある程度、目標があって進んでるわけですよ。目標っていうよりイメージかもしれないですけど。

中邑 そうですね、イメージですね。言葉にするとかそういうのは、ちよつと難しいですね。

——そこに近づいていってる実感はあるんですか？

中邑 ちよつと、いまのペースじゃ遅すぎるなあ、と。

——まだ4年しか経ってないですけど、普通のレスラーの1年に比べたら、かなりいろいろ経験してますよね。

中邑 そうですけど……でも、なんかそう思ってしまうんですよ。

——もしかしたら、それはストレスでもあるんですか？

中邑 それはちよつとありますね。だから、自分に甘いところがあるっていうことでしょ。うね、きつと。誰かに甘えちゃうところ

もあるから、そうなんだろうってところもあります。

——プロレス界全体のこともお聞きしたいんですが、いまは低迷期じゃないですか。

中邑 レスラーたちは一生懸命がんばってるんですけど。現場サイドはがんばってますよ。それをうまくバックアップするっていうか、うまく乗せてくれる人たちが必要なんじゃないかとは思いますが。

——具体的にどういう人たちですか？

中邑 プロレスを外に伝える側の人かなあ……。それはマスコミも含めた、レスラーが所属する会社であつたりとか。だからレスラーのエゴと会社のエゴを調整するといふか、とりあえず全体を見渡せる人は必要かもしれないです。

——中邑さんの全体を見る人が必要だつていう話でいうと、いま新日本プロレスでやっている「レッスランド」や、「ハッスル」はレスラーたちのエゴを調整して、うまく転がしてるところはあると思うんですよ。

中邑 そこは実験的なものがあるでしょうね。

——「ハッスル」が表現したいことはともかくとして、内部システムのことはそうあるべきだと思ってるんですか？

中邑 どうだろうなあ。あんまりね、ガチツとやっちゃってもね。

——ガチツと固めちゃうと歪みが出てこない側面もありますよね。プロレスってその歪みが出た瞬間がおもしろいところでもあります。

中邑 そこは難しいところですよ。すべて

じゃ環境によるんじゃないですか、やつぱり。どういうスタイルにも順応できて個性があるのが一番いいですね。……なんでもやりたいですもん！ 個人的には。

では、総合格闘技をやるうとしたのも、個人的欲求からですか？

中邑 欲求とか、最初は何も考えてなかったですけどね。だってデビューして海外に出て、それですぐ帰国要請がきて「試合はなんですか？」って聞いたたら、猪木ボンバイエ」って言われて（笑）

——ああ、あのダニエル・グレイシー戦は、いつの間にか決まっていたんですか（笑）。

中邑 （アントンのモノマネをしながら）「ンムフフフ！ おめえには出てもうからな」って（笑）。

——さっきJFCからオファーが来てるって言われてましたが、いまでも「行け」って言われたら闘える状態なんですか？

中邑 いまからですか？

——はい。

中邑 準備は必要だと思いますよ。……カ月はほしいですよ。そんな甘いもんだとは思ってないですけど、「そっち」の試合からはちよつと遠ざかってますし。まあ、結果いかんは知りませんが、上がったことないリングには上がりたいですよ。……いやあ、でも、プロレスのほうが難しくって！ はあ（ため息）。

——どういふところが難しいですか？

中邑 「表現」ですかねえ。

——表現ですか。自分の試合をビデオで観て反省したりするんですか？ たとえば、「このマイクはダメだったな」とか。

中邑 「サッテーだな、こいつ！」とか思うこともあるし、「よし、うまくいった。やったじゃないか！」っていうところもあるし。

——闘っているときのお客のノリや熱さとかさ、声援とか諸々はわりと意識できるほうなんですか？

中邑 わりと意識できるようになりましたね。

——アーティストだったら、それさえもコントロールしていききたいですよな？

中邑 ……答えにくい話ばっかだなあ。だから俺が「まだまだだ」って話でいいじゃないですか！（笑）。

——いやいや、べつにへんな考えはないんですけど（笑）。イグナシヨフ戦とか、総合



の試合のときも観客の視線は感じていたんですか？

中邑 あのとときは、お客のことなんか一つも気にしてなかったです。ただ、イグナシヨフとの二戦目は結果すらも気にしてなかったかもしれない。「とりあえず、こんだけやってきたんだ。やってきたことやつたら勝つわい！」と思ってて。

——中邑さんのセコンドの方に聞いたんですけど、イグナシヨフ戦は相手の身体のツボを押さえながら闘っていたというのは本当ですか？

中邑 ああ、ヒジでやりましたね。

……にわかには信じがたい話なんですけど、それは具体的にどういうことなんですか？

中邑 たとえば、相手にガードを取られたら、自分のヒジで相手の脚をジワジワと押し開けていくんですけど、ヒジで相手の〇〇〇〇の〇〇〇〇をポンと打つと、簡単に開くんですよ。

——ああ、なるほど、なるほど。

中邑 自分でも「おっっ！」って驚いたんですけど（笑）。

——自分でやっというて（笑）。しかし、それ

自分の役割はなんだって考えたときに、ボクしかできないことをしたいなと思ったんですね

はじつは身体の仕組みをよく理解した技術ですね。

中邑 アメリカ人と練習しているとパワーが追いつかないときもあるし、たとえばロシア人なんかは「おまえ、その握力は反則だろー」というぐらいパワーがあるんですよ。そういうときに、いままで習ったやつを一通り試して、何が効くかとかやつたりしますけど、で、ガイジンに「おまえ、何やってんの？」って聞かれるときあります。言っても信じないから、知らんぷりしてますけど（笑）。

その「ツボ」の技術はいろいろあるん

ですか？

中邑 ありますよ。あと、ほかにも、60歳をすぎた人に、指一本だけで後退させる技をやられたこともあるし。

——指一本で中邑さんを！

中邑 それがどういふ仕組みになっているかを知っていれば、相手とクラッチを組んだときに、組んだ状態のところに意識を集中すればそれで押せるんですよ。だからそういう基本を押さえとけば、いろいろ改良して使えるんですよ。

——読者にわかりやすく言うて、発想としては古武術に近いんですかね。

中邑 でしょうね。でも、これはプロレスには活かせない技術ではありますからね。

——そういった話を聞くと、プロレスでチャンピオンになりながら、総合格闘技にも打って出る姿が見たくなりますねえ。

中邑 やる気はあるんですけど、現実的には新日本のスケジュール次第ですよ。育ててもらった団体をないがしろにはできないし。でも、「総合をやる」って言ってる以上、やらないと大嘘つきになりますから。

——そこは団体などの協調性の部分になるんですけど、中邑さんは協調性があるほうなんですか？

中邑 ボクはあると思うても、みんなはないと思ってるんじゃないですかね。

——協調性があるかないかは別にして、中邑さんって集団から一歩引いているイメージはありますよね。

中邑 協調性を出そうと思うと、うまくいかないんですよ。みんなに合わせて自分を殺すとなると結果的にいつもうまくいかないんです。誰でも怒られたりとか、ヤンヤン言われるのはイヤですけど、他人から見られるプロレスラーである以上は、リン

グ上で人に気を使つてるところなんて見られた日にゃあ終わりですからね。

でも、合わせるところはあるわけですよ。ね。

中邑 だってそうじゃないとやってけないじゃないですか(笑)。

それは悪い意味で言うと、中途半端だったりますか？

中邑 そうですね。中途半端。

徹底的に合わせようとは思っていないんですか？

中邑 だったら総合なんか、もう無理ですよ。ね。

じゃあ、そこはある意味、表現者としてがんばんなきゃいけないところでもあるんですね。

なかむら・しんすけ 1980年2月24日、京都市出身。青山学院大学レスリング部出身。同部では主将を務めた。02年、新日本プロレスでプロデビュー。総合格闘技のリングでも活躍。MMA戦績は5戦3勝1敗1無効試合。188cm、120kg。

中邑 そうですね。そこがジレンマ的な部分もあるし、みんながみんなそうであってしまっても成り立たなくなってしまうんです。

まあでも、新口というか、プロレスっていうジャンルをいい意味でどうにかしようというところではみんな、緒ですからね。だからその中でボクができる役割はなんだって考えたときに、ボクにしかできないことをしたいなと思ったんですね。

中邑 たがらそれがプロレス以外の枠に出てくことになったとしてもいいし、プロレスの中でボクにしかできない表現があるならばそれをやっていくべきだと思います。

たとえば小川(直也)さんが『PRIDE』に出たりしてましたけど、それもプロレスを守ることになるわけですか？

中邑 でも案外伝わってこないんですね。小川さんからは。

それはどうしてですか？

中邑 そこはボクは感覚ですかねえ……。

単なるボクの主観だからかもしれないですけど、感覚として。ほかの人から見たら、『そうじゃないよ』と言うかもしれないですけど。逆にジョシユがプロレスでできていないって言われちゃいますけど、ジョシユのほうはまだ『プロレス』になつていない部分がありますよね。ひたむきさっていう部分で。そういう部分では、ボクはジョシユのほうが心を乗つけてるなとは思いますがね。

中邑さんもジャンルを問わず、心を乗つけたら、ファンを引き込むプロレスをやつていきたいわけですね。ルチャだろうが、ストロングスタイルだろうが、格闘技だろうか。

中邑 そうですね。

——かなり濃かったこれまでの4年間を超える時間を作つていきたいんですね。

中邑 いやあ、もっともっと濃くしていかないと。どうやら、ボクは早死にしようなんですね(笑)。

『06年10月11日/東京・三軒茶屋にて収録』

中邑、中西、永田さんに会いに行こう!! 新日本プロレス大会日程

[Circuit 2006 Explosion SPECIAL]
11月3日(金)群馬・館林市民体育館 16:00開始

[Circuit 2006 Explosion SPECIAL]
11月5日(日)埼玉・越谷桂スタジオ 16:00開始
6日(月)東京・後楽園ホール 18:30開始

[NEW GENERATION LIVE 2 ～秋のジオボリス～]
11月13日(月)、14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)
東京・東京ドームシティ・ジオボリス 19:00開始
S席3,000円/A席2,000円

[Circuit 2006 Final NEXT PROGRESS ～未来へ～]
11月25日(土)東京・後楽園ホール 18:30～
26日(日)神奈川・藤沢市秋葉台文化体育会館 18:30開始
29日(水)青森・八戸市体育館 19:00開始

【お問い合わせ】新日本プロレス TEL.03-6407-3111

ラスベガスから 「UWAI STATION」まで

携帯サイト「kamipro Hand」は
世界最高峰の闘いから、
対人恐怖症vsメカの闘いまで網羅。
前田日明激怒から、
セリフを忘れた(?)高田総統劇場まで
どこよりも詳しく配信!!

月額
315円
(税込)

1 QRコードでクイック・アクセス!!

2 <http://kamipro.dsn.ne.jp/hand/>
を入力して直接アクセス

3 hand@kamipro.com
へ空メールを送信

DoCoMo iMenu ▶ [メニュー/検索](#) ▶ [スポーツ](#) ▶ [格闘技/大相撲](#) ▶
※もしくは kamipro で 検索
au/TU-KA ▶ [トップメニュー](#) ▶ [カテゴリーで探す](#) ▶ [スポーツ](#) ▶ [格闘技](#)
Softbank ▶ [メインメニュー](#) ▶ [メニューリスト](#) ▶ [スポーツ](#) ▶ [格闘技](#)
WILLCOM ▶ [趣味&スポーツ](#) ▶ [スポーツ](#) ▶ [総合](#)
▶ [エンターテインメント](#) ▶ [TV・メディア・本](#) ▶ [本](#)

アクセス方法

[QRコード]
**kamipro
Hand**

[QRコード]



11.3『S-cup』、11.5『PRIDE武士道』ほか速報します!!

[お問い合わせ] (株)ダブルクロス 03-5368-1795

ケンカ 生涯無 敗

プロレス結社魔界倶楽部総裁

星野勘太郎

新日本プロレスの「ケンカ王」がついにkamipro初登場！ 比較的新しめのファンは魔界倶楽部の星野総裁しか知らない人も多いだろうが、星野勘太郎といえば「ケンカをやらせたら右に出る者はいない」と言われるほどの猛者。80年代後半には40歳を過ぎても前田日明、ライガーらと控室で大ケンカをやらかし、引退したいまも「ケンカは生涯現役」を公言。そんな根っからのケンカ屋、星野勘太郎の「ステゴロー代記」をたっぷりお届けします！

聞き手&撮影／堀江カンツ designed by shiraki (TwoTakes)

—今日は星野総裁のプロレスラー人生をビシビシとかがっていきたいと思います！

星野 はいはい

—星野さんはプロレスラーになろうと思ったきっかけが「ケンカでお金がもらえるから」だったらしいと聞いたんですけど、この話はホントなんですか？（笑）

星野 まあ、間違っではないんですけど、俺は「お金がもらえる」っていうことはそんなに重要じゃなかった。まず「ケンカができる」ってことだな。

お金よりケンカがしたくてプロレス入りですか？（笑）。そんなにケンカ好きだったんですか？

星野 ケンカは一日3回やっとならから。

—一日3回！じゃあ、食事みたいなもんですね。朝ケンカ、昼ケンカ、夜ケンカみたいな（笑）。

星野 まあ、朝昼晩というわけじゃなくて、ケンカは夕方からやるわけだな。

—夕方からケンカタイムでしたか（笑）。それはいつ頃の話ですか？

星野 学生時分。小学校6年ぐら

いからかな。

なぜ、そんなに頻繁にケンカになったんですか？

星野 ケンカするとスカッとするからね。

—スカッとするためにケンカ（笑）。スポーツ感覚でやってたわけですか？

星野 そう、スポーツ感覚だよ。

何か、相手に対して腹が立ったとかそういうのはないんですか？

星野 なんもない（アッサリ）

—じゃあ、ちよつと強そうなものがあったら……

星野 すぐ因縁つけて裏に連れてくわけ。おもしろいですよ、ケンカは。その「おもしろさ」ってどんな感じなんですか？

星野 勝つたら気持ちいいじゃない負けたことないけどね

ケンカ全勝ですか？

星野 ああ、全部勝ってる。

—そうすると、学生の頃は子分な

んかもいたりしたんですか？

星野 そんなもん、みんな子分や

—みんな子分！（笑）。じゃあ、神戸あたりではかなり有名だったわけですか？

星野 まあ、学生時分、俺のことを知らんヤツはおらんかったよな。お山の大将やったから。先輩後輩間わずみんなね。

—「あいつにだけは気をつけろ」というか。

星野 気をつけろじゃなくて、誰も逆らわなかった。

—凄いなあ（笑）。でも、そういう生活をしていると、裏社会からのお誘いとかは来なかったんですか？

星野 そういう感覚はなかった。俺はケンカがしたいだけだから。悪いことしたわけじゃないから。

—純粋に野球やサッカーに打ち込むのと同じように、純粋にケンカに打ち込んでいた、と（笑）。

星野 そうそう（笑）。

—ケンカに勝つ極意とはなんですか？

星野 そんなもん、先手必勝や。

先手必勝（笑）。向こうから歩いてきた悪そうなヤツに突然殴り掛かったりとかするわけですか？

星野 そんなことせえへん。黙ってド突くわけにいかんから、ちゃんと話してね。

その「話をする」っていうのは、要は「因縁をつける」ってことですか？

星野 そういうことじゃ。それで裏に連れ込んで、パンチ叩き込んだら、しまいや。

—仕事か早いんですね（笑）。そのときはもうボクシングをされてたんですか？

星野 小学校のときはやってない。高校入ってからやな。

星野 星野さんが経験した一番凄いいケンカってなんですか？

星野 野球部の連中、10人とやっ

たときやな。1対10で

野球部一チーム全員とやりまし

たか！（笑）。

星野 まあ、1対10といっても、こ

っちは闘い方をわかってるからね。

「親玉」みたいなヤツを倒せば、それで終わりのよ。

—まずは、一番強そうなヤツを倒す、と。

星野 そう。そうすりゃ、向こうは

俺がどれくらい強いかわかって、もうかかってこれなくなるから。

—全員倒さなくても一人倒せば済む、と。

星野 そういうこと。あの頃の神戸あたりはケンカは絶えなかったよ。

—ああ、ボクサーになるための上

京だったんですか？

星野 それでぶらつと来てみたんや。

神戸の連中で帝拳ジムに入っとな

ヤツらが3人ぐらいいったから、そこに遊びにいつて、2、3日寝泊まりしてね。よくしてくれたよ。先代

—ああ、ボクサーになるための上

京だったんですか？

星野 それでぶらつと来てみたんや。

神戸の連中で帝拳ジムに入っとな

ヤツらが3人ぐらいいったから、そこに遊びにいつて、2、3日寝泊まりしてね。よくしてくれたよ。先代

—ああ、ボクサーになるための上

京だったんですか？

星野 それでぶらつと来てみたんや。

神戸の連中で帝拳ジムに入っとな

ヤツらが3人ぐらいいったから、そこに遊びにいつて、2、3日寝泊まりしてね。よくしてくれたよ。先代

—ああ、ボクサーになるための上

京だったんですか？



の本田会長にもかわいがってもらったし。

—それでどのようにしてボクシングからプロレスに入ったんですか？

星野 その当時、毎週金曜日にリキバレスでプロレスをやっとなら

親に行っただよ。それで階段上がったところに力道山先生がいたから、俺と一緒に親に行っただよ。紹介して

もらって、「プロレスに入りたいんです」って頼み込んだんだよ。

—いきなり直談判ですか？

星野 それで親父（力道山）が俺の目をしばらくじつと見て、「よし、おまえ明日から入れ、来い」って

言われてね。

—その場で決定ですか。でも、身体の小さな星野さんがよく入門を許可されましたね。

星野 なぜだかわからなげどね。俺より前に山本（小鉄）が入門志願して断られてるんだよ。でも、俺が入ったあと、もう一回志願して入ったけどね。

—当時の力道山道場は相撲上がりとか、柔道家とかデカいのばかりですよ？

神戸で俺のことを知らんヤツはいなかった 昔は一日3回ケンカやっとならから

日本プロレス史上最高のタッグチームと名高い、星野勘太郎&山本小鉄のヤマハ・ブラザーズ。二人とも170cm足らずと小柄だったが、その鍛え抜かれたゴツい肉体は、ジャージの上からでもわかるほどだ。



星野 そう。相撲、柔道、アマレス上がりでゴロゴロいた。オリンピックに出た(サンダー)杉山とかね。

そのなかでボクシングやってた小柄な神戸のケンカ屋がよくやってこられましたね。

星野 そんなもん、みんな練習で倒してやったよ。

みんな倒しちゃいましたか！

星野 当時の道場というのは、いまの「PRIDE」みたいな実戦をやってたからね。ああいうスタイルの練習をやったから。

——それは寝技の極めっただけじゃないんですか？

星野 立ち技たってありますよ。最初はレスリングとかわからなかったけど、覚えてきたら、みんな倒してやったから。

でも、当時は足の運動(スクワット)を3000回やったあととかに、スパーリングしたりするわけですよ。

星野 その当時、足の運動なんてヘソチャラ

ヘソチャラ(笑)

星野 3000回ぐらい必ずやっちゃったから

星野 “必ず”が3000回ですか(笑)。そうやってさんさん基礎体力の練習したあと、セメントの練習。

力道山道場の練習はいまや伝説的ですけど、最初は驚きましたか？「これほどキツイのか」と。

星野 そんなもん驚かない。当たり前やと思っとったし。ちようどいいな、と。

ちようどいい(笑)

星野 最初はプロレスはやらせてくれないんだよ。ルールに従えばいいだけで、やってることはセメント。

まさに総合格闘技だったわけて

すか。そういう練習は誰とやられてたんですか？

星野 猪木さんとか大木(金太郎)さんとか。アマレスやってた吉原(功)さんとかね。あとは大坪(清隆)さんとかね。

上田(馬之助)さんとかもやっていました？

星野 ああ。上ちゃん、強かったよ。

上田さんは関節技やらせたら、当時はナンバーワンという伝説もありますけど。

星野 一番強いっていうのは、そのときそのときで違ってたよ。上ちゃんとは若手のトーナメントの決勝でやって、俺が極められたんだよ。そのときはちよっと油断してたから(笑)。

油断しちゃいましたか(笑)。

星野 悔しかったね。悔しくてたまらないから、道場戻ってから「もう一回やろう」って言って、そのときは俺が取ったんだよ(ニヤリ)。

道場帰ってすぐさまリベンジしましたか(笑)

星野 取り返さないことには気持ち収まらなかったから

上田さんも、道場ですぐ再戦させられるとは思わなかったでしょうね(笑)。

星野 上ちゃん得意の腕がらみ(チキンウイング・アームロック)で取られたから、俺も腕がらみで取り返してやってね。

これは本で読んだんですけど、日本プロレスの前座では星野さんたちが、勝手にセメントやってたって話ですけど

星野 カチカチの試合したら親父(力道山)が喜ぶから。でも、こっちはあくまでルールに従ってやってるだけだからね。



1970年11月5日、台東体育館日本プロレスの「NWA
タッグリーグ戦」にアントン総帥と組んで出場した星野は、
大勝戦でニック・ボックウィンクル&ジョニー・クイン組
と対戦。試合は60分フルタイムでも決着がつかず、異例の
延長戦となった。最後は星野がボックを圧迫めで下し、見
事勝利を収めた。この試合こそが、星野の人生のベスト
マッチといえる。星野は、今でも素晴らしい身体をしている。

アメリカでも控室でケンカしとったからね 腕っ節が強くなきゃトップに立てないのよ

星野さんはそのあとアメリカに

行かれるわけですね。そしてアメリカでもメインイベントを張ったということは、ガチガチな練習をしていながらも、プロレスラーとしても技術もあつたということですね。

星野 それもあつたし、アメリカでもケンカしとったしね。

アメリカでもケンカしてましたか(笑)。

星野 控室でやりますよー 向こうの連中はちっちゃいと馬鹿にしてくるからね。

やつぱりそういうのがあつたわけですか。

星野 だから控室で四つん這いになつて「来い！」って言うてね。ディック・マードックとそういうこともあつた。

マードックといえば、ケンカが強くて有名じゃないですか。

星野 負ける気はしなかつたけど、負ける気しませんでしたか(笑)。

星野さんは周囲のレスラーをビビらせるために、わざと控室でガンガン練習してたつて話ですけど。

星野 そういうのもあるしね。殴つちまえば手つとり早いし。それぐらいいやらないと、トップに上がれない。——やつぱりプロレス界つていうのは、ジェラシーが渦巻く世界ですもんね。

星野 蹴落とそうとする連中はかりだからね。でも、メインイベントに出て客を呼べばみんな黙るのよ。客が呼べてケンカが強ければ待遇もよくなるし、試合内容でも優位になる

のよ。

なるほど。プロレスでトップに立つためには、お客が呼べて、なおかつ腕っ節が強くなきゃいけなかつたわけですね。

星野 そういうこと。

星野さんはアメリカで相当売れっ子だったんですね？

星野 売れたね。ロサンゼルスとテネシーにいたんやけど、小鉄ちゃんとのコンビでも売れたし、シングルでも売れた。

伝説のヤマハ・ブラザーズですね。あの「ヤマハ」っていうのは、どこから来た名前なんですか？

星野 あれはモーターサイクルでホンダとヤマハが流行つとつて、ホンダよりヤマハのほうが売れとつたからヤマハにした。

バイクの名前なんですか(笑)。

星野 そう。日本製でちつこいけど馬力があるつていうことで、俺らのイメージに合つとつたし、あとは呂呂がいいんだよね。アメリカ人にとつて、ホンダよりヤマハのほうが言いやつたから。

当時のロスやテネシーはどんなレスラーがいたんですか？

星野 ルー・テーズもジン・キニスキーもデストロイヤーもいたよ。NWA加盟テリトリだったからね。テネシーは。

——じゃあ、かなりハウス(観客動員数)も良かったんじゃないですか？

星野 ああ。客はいっぱい入つたよ。でも、金はそんなにくれないんだよ

な(笑)。

そうでしたか(笑)。1トル360円の時代だから、かなり儲けたんじゃないかと思つたんですが。

星野 たしかに儲けたよ。ただ、当時の日系マネージャーに、かなりコレ(懐)に入れるしぐさをしながらされてると思うんだよね(笑)。

やつぱり「仲介手数料」があつたわけですね(笑)。

星野 なかつたら逆におかしいんだけど、馬場さんなんかはそういうマネージャーがしつかりいて、ニューヨークで仕事がもらえたわけだからね。誰も知らない日本人がぼつとアメリカ行つたつて、仕事がもらえるわけないんだから。やつぱりマネージャーの売り込み、コネがあつてこそだからね。

ただ、その「仲介手数料」の比率が大きかつた、と(笑)。

星野 そう(笑)。

でも、当時(60年代末)のアメリカで日系のヒールをやるというのは、かなり危険な目にも遭つたんじゃないですか？

星野 危険なことはいっぱいあつたよ。テネシーはとくに荒くれどもが多いからね。お客がみんなナイフ持つてるから。

——みんなナイフ持ってますかー

星野 じゃあ、実際に斬られたことも……

星野 斬られた(アツサリ)。

——そんなにアツサリと(笑)。

星野 試合が終わつて、控室に走つて戻る途中で頭をバツと斬られたんだよね。

——頭ですかー



前田？ ケンカで負ける気はしないから！

86年前田らUWF勢が新日本に参戦してくる。新日本史上もっとも緊張感ある抗争が勃発。このときキックと関節技を武器にした星野のUWFに對して真先に手を上げたのが勘太郎。星野は日の出の勢の前田に對し、真向から突き放す。星野は、その闘いはリング内にとどまらず、控室でのマナ闘い合いにまで発展した。40歳を過ぎて、キにならずケンカする勘太郎も最高なら、この「どチビ」とやり返す前田も最高。



試合後、ナイフを持った客がいるところに入っていくって凄いですねえ……

星野 ああいうときは、走ったらダメ。クンと周囲を睨みつけながら、ゆっくり控室に戻るのよ。ちよつとでも近づいたらぶん殴ると威嚇しなからな

そういう時代を生き抜いてきたというのは凄いですね

星野 俺の時代はそれが当たり前だったけどね。俺一人がヒールじゃないんだから。ヒールはみんな危険に晒されてるわけだからね

そういう経験をしたら度胸もつくし、プロレスラーとして一人前にもなりますよな

星野 だから僕は自分で契約もしたし、交渉もしたしね。最初は小鉄ちゃんとかとタッグでやってたんだけど、いつも二人でいたら勉強にならないってことで、マネージャーのミスター・モトさんが、俺をテネシーに残して、小鉄ちゃんにはテキサスのフリッツ・フォン・エリックのところに行かせてね。それでレスラーとして独り立ちできるようにになった。

なるほど。

星野 何にもわからないところに飛び込んで、プロレスも英語も交渉事も全部覚えたから。

そしてアメリカから日本に凱旋帰国して、そのあと二度目の海外遠征がメキシコだったそうだけど、メキシコでもトップだったんですよ

星野 そりゃそうだよ

そりゃそうですか(笑)

星野 アメリカでトップ取ったんだから、メキシコぐらいでトップ取って当たり前でしょう。

じゃあ、最初から大物として参戦した、と。

星野 そうそうそう お金も良かったよ あのとときも1ドル360円の時代だから。ホテルの近くにオフィ스가あって、週に一度そこにギャフ取りに行くのが楽しかったから

いや、ホントに海外で大成功されてたんですね

星野 海外でここまで成功したのは俺と小鉄ちゃんぐらいなもんじゃないですか。あとは馬場さんか。金使う暇なかったけどね。忙しいし俺がテネシーにおった頃、一週間7試合あって、さらに追加で2、3試合あったりしたから

一週間で10試合ですか。

星野 一日3回やったこともあるしね。朝10時頃、テレビの試合やって、お昼と夜も試合してね。

当時のアメリカのテレビ中継って、スタジオで試合したものを録画放送するかたちだったらしいですね。星野 おう、だからアメリカでは一日二試合なんてザラや。俺はTVチャンピオンだったから、テレビの試合やってから、夜の試合に出たりしたったからね。メキシコでも同じような感じでしたよ。

メキシコで印象に残っているレスラーは誰ですか？

星野 やっぱリエル・サントとソリタリオかな。ただ、もうみんな死んだよ。

当時はメキシコもお客さんは入ってたんですか？

星野 おう、もの凄かったよ。アレナ・メヒコで毎週金曜日に試合があって、毎週満員。それで俺は最初、サントと組んだ。

じゃあ、リンピオ(ベビーフェイス)だったわけですか。

そうですね。スポーツ新聞に「前田は未だ参戦中」とかや

前田? ケンカで負ける気はしないから! 「おいしいのが来たな」と思ったね(笑)

星野 そう、ベビーフェイス。メキシコ人っていうのは日本びいきなんですよ。「ハボン、ハボン」言うてね。それでサントと組んだつたから、余計人気があった。サントいうたら向こうでは英雄やからね。

——それこそ日本でいう力道山ですよな。

星野 そんな英雄と組んだつたんだけど、途中で仲間割れしちゃったから、そこから凄いヒールになってね。——そりゃもの凄いヒート買ったでしょうね。

星野 もう凄かった。サントと組んだつた頃はファンが騎馬を作つて、担がれながら入場してきたけど、ヒールになった途端、なぐんもしてくれん。それどころか、石とかおしっことか投げつけられて、えらい違いや(笑)。

——最大の裏切り者ですからね(笑)。

星野 エル・トレオでやったときなんかヒドいもんだよ。あそこは闘牛場だから、石でもなんでも投げ放題で、凄かったよ。だからエル・トレオは檯舞台なんだけどやりたくなかったから。控室も汚いしね。

まあ、普段は牛がいるところですからね(笑)。そこで当時のルチャの動きを覚えたわけですか。

星野 そう。トベとかプランチャね。いま〇〇がやってる技なんて、俺が30年前から使つとつた技だから。

——そういうこともあって、ミル・マスカラスの来日第一戦の相手は星野さんが務めたんですよ?

つたんだよ。あれが人気出たのは俺のおかげ。敵に塩を贈つてやつたんや(笑)。

どんな闘い方をしたら、マスカラスの良さが一番出るか、よくわかつてたわけですね。

星野 こっちはプロだからね。たから来日第一戦(で相手を務めるの)は俺ばかりよ。ハンセン、ホーガン、ベイダー、ジャイアント。みんな俺がやってるから。

——いわゆる「ボリスマン」だったわけですか。

星野 やっぱプロだからね。お客が喜ぶようなことをやらなアカン。俺はあいつらの「大工」だよ(笑)。

あの人気は俺が作ったんだ、と(笑)。星野さんが大事な第一戦の相手を務めるといふのは、身体は小さいながら、デカイ相手とやっても壊れないということもあつたんでしょな。

星野 背がないたけて、横はあつたからね。実際105キログラムあつたから。昔の写真を見せてもらつと、ホントに凄い身体ですよ。腕から太ももから、胸板から。

星野 腕は俺が一番太かつたから——どうやって、ああいう身体を作り上げたんですか?

星野 食べたからね。食べて練習、食べて練習。その繰り返し。若いときっていうのは、それでどんどん大きくなるんですよ。だから串田(興毅)なんてタイトルマッチが延期になつたけど、ケガじゃなくて、目方落ちなかつたんじゃないかと思うん

だよな。(小声で) あれ、減量失敗やろ?

——いや、ボクに真相はわかりませんけど(笑)。

星野 たぶんそうや。だから記者会見にも出てこれん。だいたいやつてたらわかるんだよ。「これ以上、落ちないな」って。無理してギリギリまで落としても、試合でふらふらになつたらしょうがないしね。

——僕らぐらいの世代(30代前半)で言うて、星野さんで一番印象に残つてるのは、UWFが新日本に戻つてきた頃の闘いなんですけど。

星野 ああ、あれね。

——身体が小さくて当時、お歳もけつこいつていた星野さんが、20代後半でバリバリのUWF総大将・前田日明とガチガチでやり合つてたのは、凄いインパクトありましたよ。星野 負ける気しないからね(アツサリ)。

——負ける気がしない(笑)。ああいうケンカマッチになつてしまふのは、星野さんが試合中にブチッとキレちゃうんですか?

星野 キレる以前に好きだから。

——ダハハハハ! 単にケンカが好きだから(笑)。じゃあ、UWFに戻つてきたときなんか……。

星野 「こりゃおいしいのが来たな」ってね(笑)。

——やりたくてやつてたわけですね。星野 やりたくてというか、あれが普通だから。ナチュラル! ナチュラルに控室にまで殴り込んでいたわけですか?(笑)。

星野 リング上で納得いかなかったら、そのあと、納得いくまでやるしかしようがないじゃない。

あの当時は、巡業中も毎日のように新日本vsUWFの6人タッグが組まれていて、必ず星野さんが入つてましたけど、毎回ボコボコやつてたわけですか?

星野 そう。歳なんて気にならなかつたし、負ける気が全然しないんだから、そらやるわな。

——やっぱ前田日明はやりがいありました?

星野 そら名前がある相手やしね。あいつは新弟子の頃からかわいがつとつたんだよ。でも、リングに上れば、あいつも遠慮しないしね。リング降りたら常識的なことも言うんだけど、リングに上がったらブツツンしてるから。昨日も「HERO'S」の会見で、納得いくようなこと言つとつたやろ。

——金子賢についてですね。

星野 プロレスでも総合(格闘技)でも、タレントが上がるのが多くなつてくるからね。ただ、批判でもなんでもああやつて活字になるものは「よし」としなきゃダメなんだよ。前田が怒つたことと大きく報道されて、所vs金子はとうなるんたらう?と思うやろ。だから、あれは俺から見たら、いい宣伝なんだよ。

そうですね。スポーツ新聞に「前田が抹殺指令」とかドーンと大きく出るわけですからね。

星野 あれはお金に換えられないものなんです。前田もタレントが試合に出ることに対してホントに怒つてるんだらうけど、俺たちはプロだからね。そういった批判さえも興行の宣伝になることがわかつてるんだよ。ちよつと、マジで怒つたかどうか、前田に電話して聞いてみようか?(笑)。

——いまこの場で直電ですか(笑)。

星野 いまでもよく飯食うからね。

——星野さんは「HERO'S」とか「PRIDE」は、「こりゃ」になってますか?

星野 もう血が騒ぐね。

——血が騒ぐ(笑)。

星野 若かつたらすぐ出てるよ。ちよつと俺は生まれてくるのが早すぎたわ。



現在は魔界倶楽部総裁として、「WRESTLE LAND」で平田スポーツマンらと抗争する勘太郎。天龍、佐藤耕平以上に聞き取りづらいマイクは必聴だ!

俺が若かったら間違ひなく総合に出てるよ ちよつと俺は生まれてくるのが早すぎたわ



星野 けんたろう 1943年10月9日、兵庫県神戸市出身。本名・星野健夫。61年に日本プロレス入門。67年にアメリカで山本小鉄とヤマハ・ブラザーズを結成し大活躍。79年1月には国際プロレスのリングに乗り込み、G.草津&A.浜口組からIWA世界タッグ王座を奪取。80年代は前田日明、獣神ファイガーとケンカマッチを展開し、健在ぶりを見せつけた。95年、両国国技館で現役レスラーとしては引退。2002年8月からは魔界倶楽部総裁としてリングに復帰し「ビッシビシいくからな!」発言は、「東スポ」でプロレス流行語大賞を受賞した。

「いや、星野勘太郎vsヴァンダレイ・シウバとかメチャクチャ観たいですけど(笑)。
星野 (拳を握りしめながら) クウ、あ、名前聞いただけで燃えてきちゃいましたか(笑)。」

まあ、40代の頃に全盛期の前田日明と殴り合ってるわけですからね。星野 たから、前田とやり合ってたのはリング上の話でね。納得いかなかったら、控室でも殴り合うけど、終わったらかわいいうち後輩や。
昔の新日本プロレスっていうの

えもあつたんやろうし。やつぱり猪木さんにはかなわないよ。
それを何年もやってきたわけですよ。星野 「やってきた」じゃない。いまでも「やってる」んだよ。わかる? 成田会見でいろいろやってます

トは新日本プロレスには合わないと言われてきましたよね。その点はどのように感じてますか?
星野 僕は一度引き受けたら一生懸命やるタイプだから、それに「WRESTLE LAND」自体、だんだんよくなってきてますよ。一回目なんかはボロクソ言われたけど、ボロクソ言われてるうちが華なんだから。さっきの金子と同じで、批判も宣伝のうちらなんですよ。なんにも言われなくなつて、相手にされないのが一番悪いんだから。

最初はボロカスに相手にされませんでしたよね(笑)。

星野 それは脈があるってことだから。だんだんお客も増えてるし。招待券と実券しや、歓声の質が違うからわかるんだよ。まあ、俺は一生懸命やるだけやな

わかりました。では、最後に星野さんの長いキャリアで一番印象に残ってる試合をうかがいたいんですけど。

星野 よく聞かれるんですけど、やつぱりNWAタッグやな。

「ああ。猪木さんと組んで、ニック・ボックウインクル&ジョニー・クイン組と決勝を争った、NWAタッグリーグ戦ですね(70年11月、日本プロレス)。」

星野 あとはマスカラスとやった試合ね。相手に塩を贈って、これもプロの仕事だから

猪木さんとのタッグの試合はどんな試合だったんですか?

星野 60分の試合でね。途中で水飲もうとしたら、猪木さんに「水飲むな!」って言われてね。60分フルタイムやって、そのあと延長戦やって優勝したんですよ。優勝カップをもらったことが、凄く思い出に残つ

てますよ。
その優勝が、星野さんの新日本プロレス入りにつながった感じですか?

星野 そうでしょうね。俺はずっと猪木さんと一緒に行動してきたわけやがらな。

「わかりました。以上でインタビュ―終了なんですけど、最後に写真撮影をお願いできますか?」

星野 おう。じゃあ、ちよつと着替えるから(と言って、おもむろにシャツを脱ぎます)。

「うわ、いい身体してますね。星野さんはいまでも身体鍛えてるんですか?」

星野 馬鹿言っちゃいかんよ。当たり前やろ!

当たり前でしたか、どうもすいません(笑)。

星野 身体見たらわかるやろ。星野さんは引退して痩せちゃったのかと思つたら、絞ったたけなんです。

星野 冗談よしこちゃんだよ! いまでも俺は(ケンカ)やってるからね。

「いまだにケンカしてますか!」
星野 車乗つて後ろからクラクションなんか鳴らされたら、すぐ降りていくから!

「まだケンカでは現役バリバリなんです(笑)。」

星野 せっかくこの歳までケンカ無敗できたのに、ここで負けたらもったいないやろ。だから練習してるんだよ。若いヤツが相手でもビッシビシやるから!

「いや、やつぱり昭和のプロレスラーは凄すぎます!」


「06年10月4日」

新日本プロレス事務所にて収録

星野 あれこそケンカで金がもらえる商売やないか。技術も必要やけど、ケンカが強いもんが勝つんや。
「星野さんにピッタリですよ。それで納得いかなかったら、控室でもシウバと殴り合っちゃたり(笑)。」
星野 やつとつたやろうな(笑)。

は、そういうホントの感情や揉め事みたいなものが、うまくリンク上に生かされていたような気がするんですけど。
星野 そうやね。ナチュラルにやり合ってたしね。焚きつけみたいなこともあつたけど、猪木さん一流の考

よね(笑)。
星野 猪木さんが一番新日本プロレスのことを気にしてますよ。プロレスのこと忘れるわけないんだから。
「いま、星野さんは「WRESTLE LAND」に出られてますけど、ああいったエンターテインメン



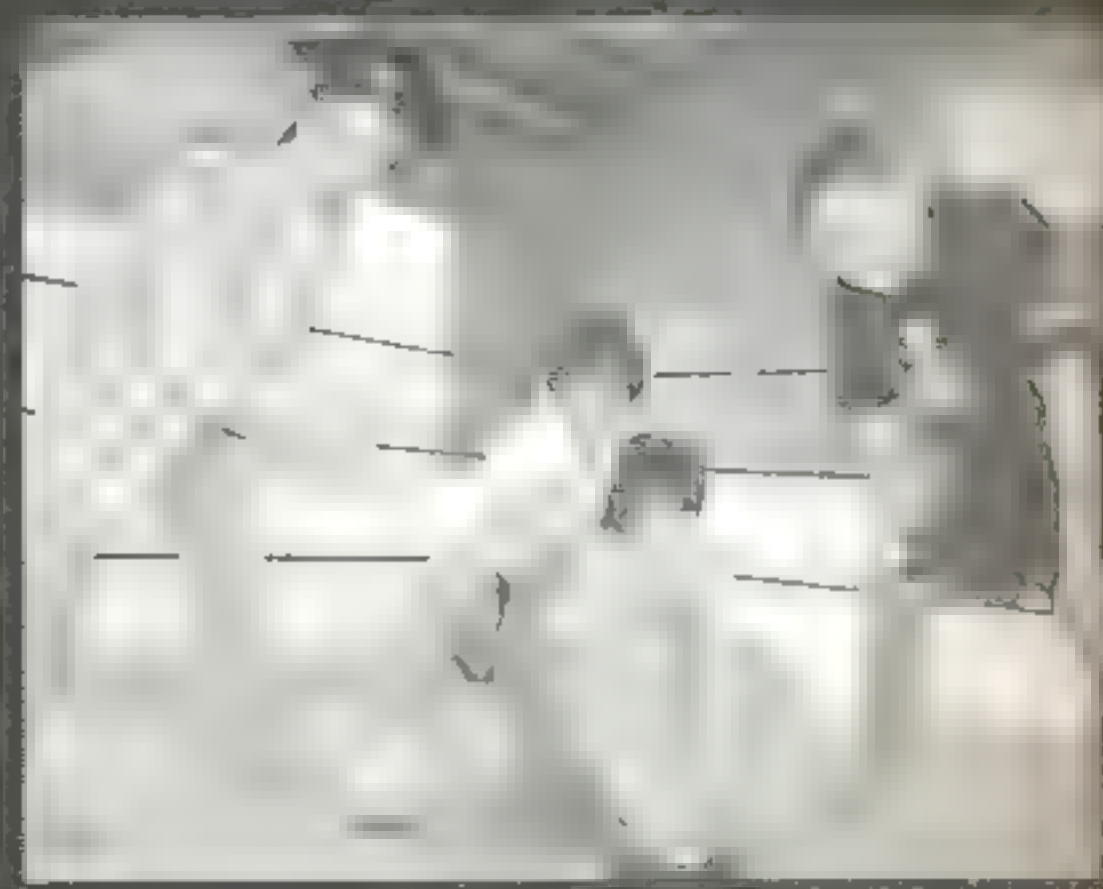
(身を持って) 教えて!!
新日本プロレス道場、強制入門! の巻

3年G組
金沢先生

新日本プロレス 凸凹大学学校^{special}

それでも人しか愛せない〜 (多摩川沿いを物思いにふけりながら)と、今回は金沢先生の旧友、あの永田裕志先生が「教えちゃっていいんだね?」と特別講師で登場! ストロングスタイルの原点、新日本プロレス道場で「プロレス初心者」ミワに地獄のレクチャー三昧!!

特別講師/永田裕志先生 講師/3年G組 金沢先生
生徒/プロレス超初心者 松下ミワ 用務員/ジャン斉藤
撮影/堀江ガンツ 構成/真下義之 design by さとめの事務所



なんじの尻尻の尻尻
山本小鉄氏も乱入!



教えて!! 特別講師 永田裕志先生 新日本プロレス道場のこと

K-1 (PRIDE) プロ野球、Jリーグ……よく見る！これが新日本プロレス道場だ！今回は特別講師として永田裕志先生がプロレス初心者、松下ミフに新日本魂を注入！

リングの上は危険がいっぱい！
新日本プロレス基本ムーブを体感！

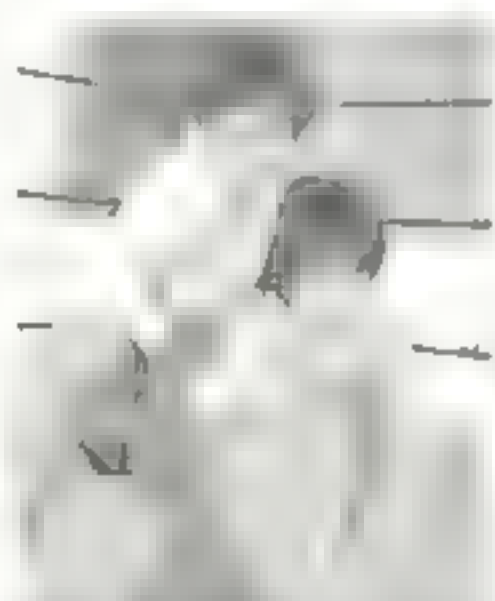
ミフ 金沢先生！道場の雰囲気
と汗の匂い……緊張してきました。
GK フフフ さらに今日は特別
講師を呼んでますから、
永田 どうも！ワタシが永田で
すー(と敬礼しつつ、さわやかに)
教えちゃっていいんだね？ 今日
はアシスタントとして若手の内藤
(哲也)、裕次郎も用意しました
ミフ よ、よろしく願います！
(小声で) なんか思ったよりも本
格的だなあ……



「よし、よしよし、ナーシャッ！」と自らアントンはりに魔性のスリーパーを披露するミフ 永田先生指導のもと後頭部に重心をかける、正しいスリーパー伝授



「客とせ落とせ！」と心で落とせコールを唱えつつ、スリーパーの入り具合を確認するミフ



「お！太い腕♥」と内心盛り上がる筋肉フェチなミフ たったが、力を加えるとたちまち死の形相に



「せーのーで、ロックアップ！」といきなり眼前でスタートした若手の激しいロープワークの攻防に言葉を失うミフ&今日も帽子が素敵なお金沢先生



「フン フン！」と白目をむくはかりに熱血指導のエンシフル回転のキラー永田先生がもう止まらない！ミフを仰向けの体勢に押さえると頬骨を万力のごとくグイグイ締め上げるモノホンのナカタロックⅡが大炸裂！金沢先生も笑顔のショートサインで呼応 ミフは当然のごとく高速タップ！



2 地獄のプッシュアップ



見てみ この顔！一回もプッシュアップできなかった不甲斐ない生徒(ミフ)を見るに、見かね「僕は昔、やったことがありますから！」と余裕を見せつつ帽子を被りつつ挑んだ金沢先生 たか、その表情はみるみるうちに苦痛に歪む これにはミフも大爆笑



1 灼熱のヒンズースクワット



いーち、二ーい！(歯をくいしばり憤怒の表情で)新日本伝統のヒンズースクワットに挑むミフ 新日本のスクワットはこのほか、足を前に出すもの(写真小)、重心を横移動するものとハターンもさまざま、汗の水たまりがくるまでやるんだよ

床の汚れは
血と汗と涙の結晶！
これが新日本道場、
基礎トレーニングだ！



潜入! GKスクープ!

数々の伝説を生んだ新日本合宿所に潜入!

このコーナーはGKと金沢先生が生徒ミワと永田先生を新日本合宿所に放ち、世のため人のため、公序良俗・安寧秩序を守るべく、調査追求するコーナーである! (『探偵ナイトスクープ』調)



潜入1
合宿所個室部屋
裕次郎選手

「おじゃま〜、おじゃま〜。(PG調)とまずはお昼寝する裕次郎の部屋に潜入! かつて永田先生&藤田和之も使用したというこの部屋は比較的可れいな個室として使用

潜入2
合宿所共同部屋
内藤選手&平澤選手
「絶対に入らないで」と断固入室拒否された内藤&平澤の部屋にも永田先生は堂々侵入しエロ本探索! なぜか入口のドアには「ノービニングで」(内藤哲也)の文字が



潜入3
合宿所個室部屋
留守中の外国人選手
かつてクノス・ベノワも在籍した合宿所。現在も外国人留学生が在籍する部屋にも永田先生は堂々侵入して、AV界のレジェンド・小林ひとみの「オオオオオオ」なせ留学生が...

潜入4
秘密の個室部屋
獣神サンダーライガー選手
二階の奥の部屋にはあもちゃや怪獣模型がいっぱい! 地方在住のライガーの東京での部屋らしい。ここにミワが勝手にマスクを盗む! 知らないことばっかりだ。



潜入5
みんなの応接室
かつてファミスタしてた練習生時代の天山が小原にドロップキックくらった!、破壊王が空気の点検をしてた応接室は憩いの場。奥にいるのは合宿所の管理人、小林邦昭さん。



潜入7
二階の渡り廊下

各部屋がある二階の廊下にはライガーの作りかけの模型がゴロゴロ。かつては尼棒が侵入したこともある合宿所には、いまま防犯カメラが設置されているが、そのカメラに「とんでもないもの映っていた!」(金沢先生)ことも。



潜入6
道場のおフロ

いい湯だな〜。ハハハントと歴代の新日本スーパーstarsか汗を流したおフロも大公開! 道場と合宿所の中間地点に位置し、フロあがりの外道から周囲を徘徊していた。



「やつちやつていいんだね?」
永田先生、熱血指導にミワ、失神5秒前!



スリー、ツー、ワン! 人間フリッ! これだけひどい目に遭ってもものおもしろいミワは内藤選手の人間橋に腰かけ「なんか奇妙な感触です〜」とリラックスモード



「ミワは腐ったミカンじゃありません!」と実地授業でのイッキシンテンを図った凸凹大田。いきなり「トリヤー!」と若手の本格ムーブを見せられ「なぜこんなことに...」と後悔するミワ。次々に襲いかかる新日伝統のトレーニングに青息吐息。永田先生もミワのていたらくに、ついに「鬼神」と化し、ナガタロックスIIでガツチリ捕獲! ダメ生徒に手を焼き続けた金沢先生も感無量の笑顔が満開だ



4 バランスのコシティ

「プロレスの神様」カール・ゴッチケノムかいまも連鎖する、こちらも新日本クラシックなトレーニング用具、コシティ! 「筋力アップしつつ、柔軟性を保つ用具」(永田先生談)としてヤングライオンには欠かせない逸品だ!



3 驚愕の綱のぼり

まさにクライマースパイ? 足を使わず、腕の力だけでロープを上り下りする新日本古来の綱のぼりトレーニングに至っては、もうふらふら下がつてただけ、といういたらしくのミワ。そろそろ底が見えてきたか?

まだまだ続く、永田先生劇場 教えて！新日本プロレス道場の秘密

ミワ 永田先生、金沢先生！今日はあ

りがとうございました！

永田 はい、お疲れさまでした。じゃ、

練習に耐えた。褒美を用意してあります

ので、皆さんキツチンのほうにどうぞ！

(敬礼ポーズで)。

ミワ (キツチンに用意された、ちゃんこ

鍋を見て) す、すごいっ！

永田 どうぞ、好きなだけ食べてください

い(ニッコリ)。

ミワ おいしそうっ！(急に小声で)い

いんだね、食べちゃって！

永田 (無視して)今日は骨つき鳥肉と野

菜を使ったちゃんこ鍋です。

GK 俺も新日本のちゃんこ食べるの、

ひさしぶりだなあ。(ちゃんこ予定表を

見つつ)最近はこちらもいろいろ種類

があるんだねえ カレー鍋に、豚味噌鍋

あ、ジンギスカン鍋は肉食主義の(中邑)

真輔くんは食べないでしょ？

永田 たしかに無理ですね(笑)

ミワ あの、練習のあとは必ず、ちゃ

んこを食べるわけですか？

永田 そうですね。ともに汗を流したも

のが同じ釜の飯を食う。新日本の伝統で

す。ウチがちゃんこをやらなくなったた

て噂が一時期、流れてたんですけど(笑)。

ミワ ……だから、今日は取材用のちゃ

んこなんじゃないかって、一瞬間をよぎ

ってしまいました(笑)。

永田 毎日作ってるんですよ(苦笑)。し

かし、誰がそんな適当なことを言ってる

んですかね？

ミワ 私はよくわからないですけど、許

してチョンマゲ！ってことでさっそ

ういただきます！

GK ところで、どうだった？新日本

道場の練習を体感してみて。

ミワ 永田先生には申し訳ないですけど

……もうやりたくないです(無表情で)。

キツいし、足が開かない、腕立てもでき

ないし……

永田 ま、慣れればできますよ(笑)。

ミワ もう二度と練習はしたくないです

けど、プロレス道場がこういうものか勉

強になりました！

永田 この道場は猪木さんの新居を改造

して作ったんですよ。

ミワ え!? そんなゲノムが受け継がれ

てるんですか！

永田 それでその家自体にもさまざまな

歴史があります。道場に夜な夜な未確

認物体が出たり……

ミワ あ、猪木さんの新居だけにUFO

ですか？

GK ……どうしてそういう無駄な知識

だけ吸収してるのかねえ

永田 ハッキリ言うと、幽霊伝説ですね

(キツバリ)。

ミワ キャーッッッ！

永田 (歴史をさらに掘り起こしてみると、

ここはもとと島山みどりさん(歌手)

のお母さんの家だったんです。そのお母

さんが、この場所近辺で亡くなってるん

ですよ。

ミワ キャーッッッ！

永田 て、その家を譲り受けた、という

か売りに出されていたのを買われたのが

猪木さんだった。もしかすると安かった

んじゃないですかね？だから夜な夜な

足音が聞こえたり、女の子の影が見え

たり……(大げさに声をひそめて)ボクは

幽霊の足音を聞いたことがあります

ミワ な、永田さんが永田裕志じゃなく

て稲川淳二になってる……

永田 僕は幽霊とか見ないほうなんです

よ。でも、そのときは二階の階段を昇る

足音だけ聞いたんです。ちょうど夏休み

期間で練習生がいなくて。いたのは

大谷晋二郎と安田忠夫の二人だけ。で、

次の日にそのことを話したら会話が噛み

合わないから、これは出たな！と。

GK そういつのって、年に何回も見

ります？

永田 いや、何年かにいつべんでした

でもヒロ斎藤さんたちがいたときは、し

よっちゅう女の子の影が見えたり、窓か

勝手に開いたり、時計が逆回りしたとか

伝説がけつこうあったらしいですよ……。

ミワ キャーッッッ！

GK あとは、寮の防犯ビデオに○○○

が女の子を連れ込んでた様子が映って

たとか

ミワ キャーッッッ！……って、それは幽

霊じゃないですよ、先生！(笑)


GK その防犯ビデオをテープにダビン

クしたのを破壊王か気に入ってZERONE

時代に来客のたびにを見せてたら

いいからね。

ミワ え……(笑)。



ミワ、直立不動!!
“鬼の校長”
山本小鉄氏、
まさかの登場!!

なんと、道場で練習中に新日本プロレス道場の鬼軍曹こと、山本小鉄氏がまた登場。プロレス初心者・松下ミワ、過去最大のピンチ到来か！

GK 山本さん、この子は格闘技が好きだと、プロレスをよく知らないの、今日は道場で勉強させてもらってるんです

小鉄 アリリと目をむいて、何？格闘技が好きでプロレスはよくわからない？

ミワ あ、はい。(直立不動で)

小鉄 プロレスと格闘技が違うってことはないんだよ！(ライオンマークを指して)だってプロレスこそキング・オブ・スポーツなんだから！どう？

ミワ いや、あの……ワタシは

小鉄 アナタはという見解してるの？俺は頭も怖いし、僕じゃないよ！俺が教えるなら厳しよ！

ミワ (態度におひえなかつた) いや、最初か P R I D E から入ったので……よくわからないんです！

小鉄 ああ、そっから入ったの。(と一転して笑顔で) うふうに言えはいんだよ。(と一転して笑顔で) それよりこの道場の床がこんなに汚れてるでしょ？

これ汗だよ、汗の結晶！ここで選手がスクワットやると汗が垂れて水たまりになるわけ、わかる？

ミワ わかります

小鉄 昔は、真夏でも室内を閉めきって練習するから、湿度は48度！それならね、道場のコンクリートのほうが涼しいんだよ、そのくらい練習してるし、ウチの選手はプロレスラーとして極めることも知ってる。あなたの首たつて簡単にキメちゃうよ。

ミワ さっき、永田先生にやられました

小鉄 いやあ、今度は俺が裏技を教えてあげようか？やるか？(と近づいて)

ミワ いや、痛くないでください……ギヤ……

小鉄 いまのわかつた？(ニヤリ)。

ミワ ……はい、いまのはなんですか？

小鉄 急所だよ、鎖骨に第 1 関節だけ入れるわけ

脇腹とか頸動脈とか鎖骨とか、プロレスはそういう

所の手もあるのさ、わかつた？

ミワ はい。

小鉄 いや、リング上がろつたか？

ミワ いや、もううつこうです！

(休憩時間にまた小鉄さんが登場！)

小鉄 あの時、君はさ、恋人はいるの？

ミワ あ……はい。一応(と思わず正直に返答してしまつた)。

GK え……先生は知らなかったぞ

小鉄 (無視して)いるならいいけど、絶対にレスラーには惚れちゃダメ！レスラーに惚れたらヒドイ目に遭うよ。体力はあるけどトンチンカンなやつが多いから。それで、どのくらい付き合ってるの？

ミワ い、年半です(やや照れながら)。

GK うーん、先生に聞くと、年半も



時は来た！業界内で「ちゃんこ潰滅」かまことしやかに流れていた新日本プロレスのリアルちゃんこ(この日は鳥鍋)との対面に、ミワ大感激！ちなみにこの日のちゃんこ番はデビュー1年目の平澤光秀選手(24歳)でした



主催者のリ、カクス、館長を独占取材
「G」のM、東京から後援
は確認できなかったが、ライターの太川
「G」のM、東京から後援
本vsアリ30周年記念イベントとしては聞
いているが、「GENOME」なんて知ら
ないよ」と衝撃発言！日本から公式観
戦ツアーも実施されることから、まず同
違はなく「GENOME」として行なわれ
るはずだが、いまだにも大会概要は
何も発表されていない。
エッセンス度が境界点を突破しそうだ
こうなったら宇宙「GENOME」
にうるさい本誌は、実際にちゃんと行な
われるかどうかを確認するためだけに韓
国へ行ってきますー！（ただし、その時
期におもしろいテレビ番組とかがなかっ
たら、みんなも韓国に集合だ

イン サイド コリア 인사이드 코리아



大川 隆夫 著

FMWから『イノキ・ゲノム』まで! リー・ガクスの数奇な半生



熱心なプロレスファンならリー・ガクスーという名前を知っているだろう。リー・ガクスーは90年代初頭にFMWで活躍したテコンドー・ファイターだ。彼は現在、韓国で自らの道場を経営し、合気道、テコンドー、特攻武術など、さまざまな武術協会の役員を務めつつも、WKF（世界格闘技連盟）という総合格闘技大会を毎年開催するプロモーターでもある。今回は、そのリー・ガクスー館長の半生を紹介したい。

■異種格闘技ライトヘビー級王者?

「ガクスーの絶頂期であった80年代後半から90年代中盤は、韓国ではボクシング全盛期。キックボクシングはまるで注目されず、プロレスは60年代以降人気落ちた。そのために、館長が現役の頃、彼の報道はほとんど韓国で伝えられなかった。したがって多くの韓国人はリー・ガクスーが何者かを知らない。」

03年8月9日の「文化日報」に掲載された「ガクスーの特集記事によると、

サンボ浅子、荒井昌一氏の二名が亡くなったことを聞かされて、彼は言葉を失った

「世界異種格闘技連盟（WKF）の事務総長であると同時に異種格闘技の達人リー・ガクスー館長は、日本における初期の格闘技大会「CMW」のヘビー級王者である。リー館長は、殴り蹴り投げ絞めなど、各種の武術を学んだファイターで、6度のタイトルルマツチを行なった達人中の達人である。通算戦績は114戦112勝2敗。勝ち負けすべてKOやTKOだった」と記述されている。

また別の記事でも「私は異種格闘技ライトヘビー級世界チャンピオン。戦績は116戦109勝7敗102KO」と豪語した記事がそのままだと掲載されているほどである。

格闘技大会「CMW」は、114戦112勝2敗……。まるでヒクソン・グレイシー並みのメテオコンドルである。これは本人に確認するしかない。と思われ、実際に会ってお話を伺った「文化日報」の記事を見せながら、「この「CMW」って団体はなんですか?」「と聞くと、「ああ、これはアメリカのキックボクシングの団体だ」とある(笑)。

■ガチで闘ったFMW時代

そんなリー館長は、幼少頃から、強さ、あこがれ、テコンドー、合気道、剣道、柔道、ボクシング、キックボクシングなどさまざまな格闘技を学んだ。80年代中頃からキックボクサーとして、アメリカ、メキシコ、オーストラリアなどで活動しつつも、世

界合気道連盟の事務局長を務め、日本などでも演舞活動や指導を続けていた。その後、廣揚げして間もなくFMWに89年から参戦する。

「大田田サンは、彼が韓国に選手を探しに来たとき、知人に紹介されて会ったんだ。当時、俺は75キロくらいしかなかった。俺はいろんな格闘技をやってきたからFMWでもやっていく自信があった。プロレスには受け身が大事だというが、俺も柔道や合気道をやっていたので受け身もよく知っていた。大田田サンは、非常な努力家だったよ。大田田サンの団体「新日本プロレス」全日本プロレスが、早く成長しなければならぬので、いろいろなアイデアを出して常に努力していた。いまや国会議員だ。というんだから、たいしたもんだよ。」

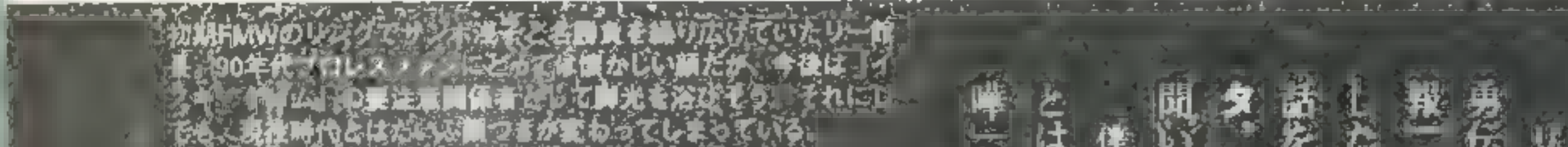
しかし日本語を話せないリー館長は、あまりFMWの選手と親しくなかつた。一方で練習もFMWの選手とは別に京都にある知人の空手道場で行ない、移動も選手用のバスではなく別の車で移動していたという。事実、サンボ浅子、荒井昌一社長の「名が亡くなったことも彼は知らなかったのだ」とある。

「何だ?」「アサコが死んだって。」「なんだ。」「糖尿だ。」「そうなのか。彼の試合はいつもガチガチやり合ってた。俺もあんなに、いい人だったのに。」「と語っていた。結局、彼は荒井元社長が借金苦で自殺されたことを伝えると、さきほど言葉を失った。あんなに二人が亡くなったなんて、本当に胸が痛いよ。」「と悲痛な表情を呈そうとした。

亡くなったサンボ浅子とリー・ガクスーの試合は、FMW版名勝負数えついで、最後までブレイクのあいたで評価が高かった。

「M.W.」当時 時のスネークが、
「プロレス」格闘技路線へ、長引

て選手 上田勝次
かいたなる月 命主ク



いまだ幻想を大切にするからか、夢と現実とはアメリカや日本でもきんぐアウトされる。グローバルの仕組み、にウレではまったく融れず、FMWでもガチで通したと思われる発言が続いた。

町長には、町民以外での武

僕も小さい頃、ろ喧嘩をしたこ

俺がいままででやった

上海各界抗日救國聯合會

歩も引かずにこつちもワザで怒鳴つて

つゝい氣になつたので、どうしてこんな大

1. The first step is to identify the problem or question that needs to be answered. This involves understanding the context and the specific requirements of the task.

リー・ガクシー

FMWを辞めたあと
俺は韓国で
世

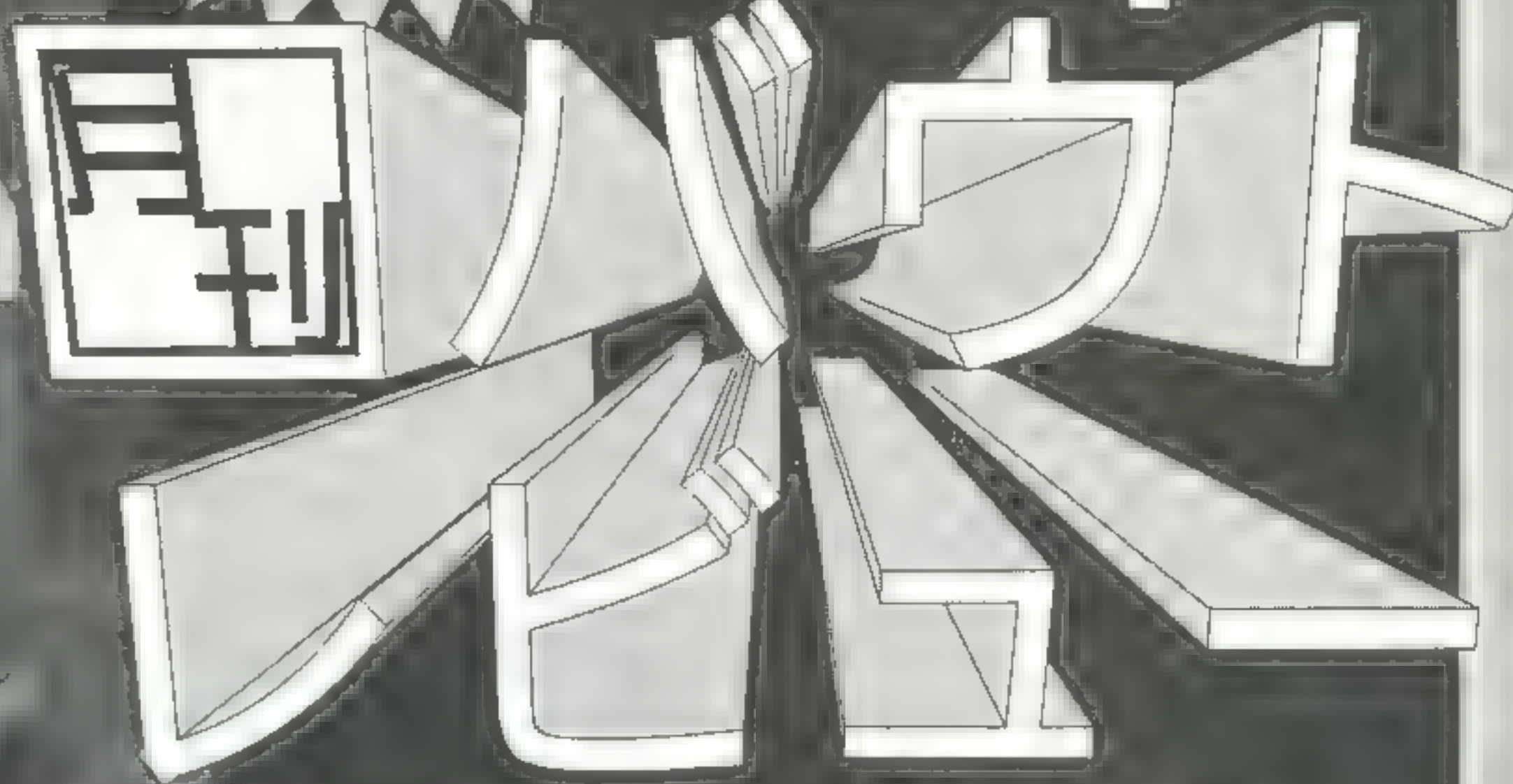
の、柏田の大会は始の元だ。PR

韓國文 異種格闘技 志定着と志たり

この猪木&坂下館長が組んだ夢のイヘン



韓国出身。「デコンボー」の
達人」として、初期FMW
のリングで活躍し、現在は
「WXF」世界総合格闘技
連盟」主宰者として活動
中。リー・範景と手を組ん
でいるアントン・ワック。11月
24日の同大会は「イノキ
ゲノム」として行なわれる
らしいが、



古くはRADICALのNo.6から始まり、何度もタイトルを変え、まったく続かなかった戦記。なぜかいまごろ、3年9ヵ月ぶりにカムバック! 写真家はシーザー会長、結形選手とS-cupガールズに選ばれた10名です。



大阪・大阪城ホール

K-1 WORLD GP 2006 in大阪 ～開幕戦～

TOPICS

この試合が気になった!

ルスラン・カラエフ vs ハダ・ハリ
セーム・シュルト vs ビヨン・フレキー
ジェロム・レ・パンナ vs チェ・ホンマン



大阪・梅田ステラホール

PANCRASE 2006 BLOW TOUR

TOPICS

この試合が気になった!...
近藤有己 vs ジョン・フランソワ・レノグ

K-1の“見方”を いまこそちゃんと考えたい

難

いんてある、いまのK-1について書くのは、選手
の心情とか試合で何かあったのかを伝える、レポー
ト、ならいいんだが、ライターに求められるのはそれ
だけじゃないと筆者は思うので、“状況”も見据えながら論評
するとなると、難しくなってしまうのだ

結局、いまのK-1の難しさは“上が詰まっている”ってこと
に尽きるんだと思う。なんだかんだでパンナやホーストがメイン
どころにきてしまう。シュルトなんて去年の優勝者なのに第4
試合だ。興行的、テレビ的なことを考えたら、そうなるしま
うんだろう。新世代の選手が実力面でも存在感でも旧世代を完
壁に駆逐してしまえば、それが一番健康的でスツキリするのだ
か、それが簡単にはいかないんで……やはり難しい

ただ、それでもこれからのK-1に関してはシュルトの圧倒的
な強さやルスランの持っている可能性、バダ・ハリのキャラに
注目していきたいと思う。K-1でいま、最も充実した試合を
見せているのは彼らなわけだから。で、この新世代のファイター
と一般層の架け橋になる存在として重要なのが、数字を持って
る、チェ・ホンマンだ。ただ、この日のホンマンは技術を見え
たぶん、これまでの破天荒さが薄まり、微妙な過渡期にきてい
る感じがした。ボブ・サップのようになってしまったのか、それと
もさらに化けるのか。ここが正念場だ

……という話を、自分だけじゃなくて「kamipro」
でもしっかりやっちゃおうか。K-1についてちゃんと考えてみ
ない? そんな提案を編集部でしたところ、ある人に「ボクの
考える、これぞK-1」って、武蔵VSモンターニャ・シウバだっ
たりするんですよえ」と言われてしまった。んあー! (橋本)

さまよえる近藤有己…… さまよってる場合か!

こ

の大会は、大阪勢を中心とした若手(もしくはノー
ランカー)の試合でセミまでが構成されていた。とい
うことは、観客の満足度はメインの近藤VSレノグに、
というより近藤の出来そのものに大きく左右されることになる
結果は下ロ。満足にはほど遠い。レノグもなかなかの選手な
のだが、その何倍も近藤に対するじれったさを感じてしまっ
た。バックステップを踏み、長い手足を活かしての打撃で遠い間
合いを保つレノグ。いわゆるアウトボクシングである。この戦法
に、近藤はまんまとひつかかってしまった。いくら圧力をかけて
もパンチは当たらず、当たったとしても単発で……

向かってこない選手を攻めあぐねるというのは、よくあるハタ
インである。キックでも総合でも、観客論をまったく無視した
外国人選手に手こずるといえるのは珍しくない。でも、そんな試
合で苦しんだ経験を糧にしているのは若手や中堅、せいぜいト
ップクラスに入りたての選手だろう。れっきとしたメインイベン
ターが、80戦近いキャリアを持つ選手がそんなことでどうする
試合後の近藤は「勉強になった」とコメント。だが、いまの
パンクラスはエースにゆつくり勉強させている余裕などないのだ
ある。アウトボクサーとの闘いに近藤が慣れていなかったら、
マッチメイクの手腕にも疑問を抱かなければいけない

近藤は、何歳になっても成長を続けるタイプの選手だと思っ
てもそれは、いつまでも待ってるよ、ということではない。近
藤をよく知る筆者の知人は「今度あいつに説教しなきゃ」とい
っていた。何を偉そうに、と口づなかれ。みんな近藤にはなんと
かしてほしいと、どうにかモノになつてほしいと心の底から思っ
ているのである。ホント頼む。頼むよ近藤! (橋本)



東京・浅草ビューホテル4F「駒形の間」

S-cupガールズ・オーディション

TOPICS

本日のトピックス

1位 佐藤かおりちゃん(P.114の集合写真 前列左から・青日)

2位 高足けなちゃん

3位 賀村アツシ(橋本宗洋氏)

秋の両国を彩る女たち……
おまえが審査するのかよ!

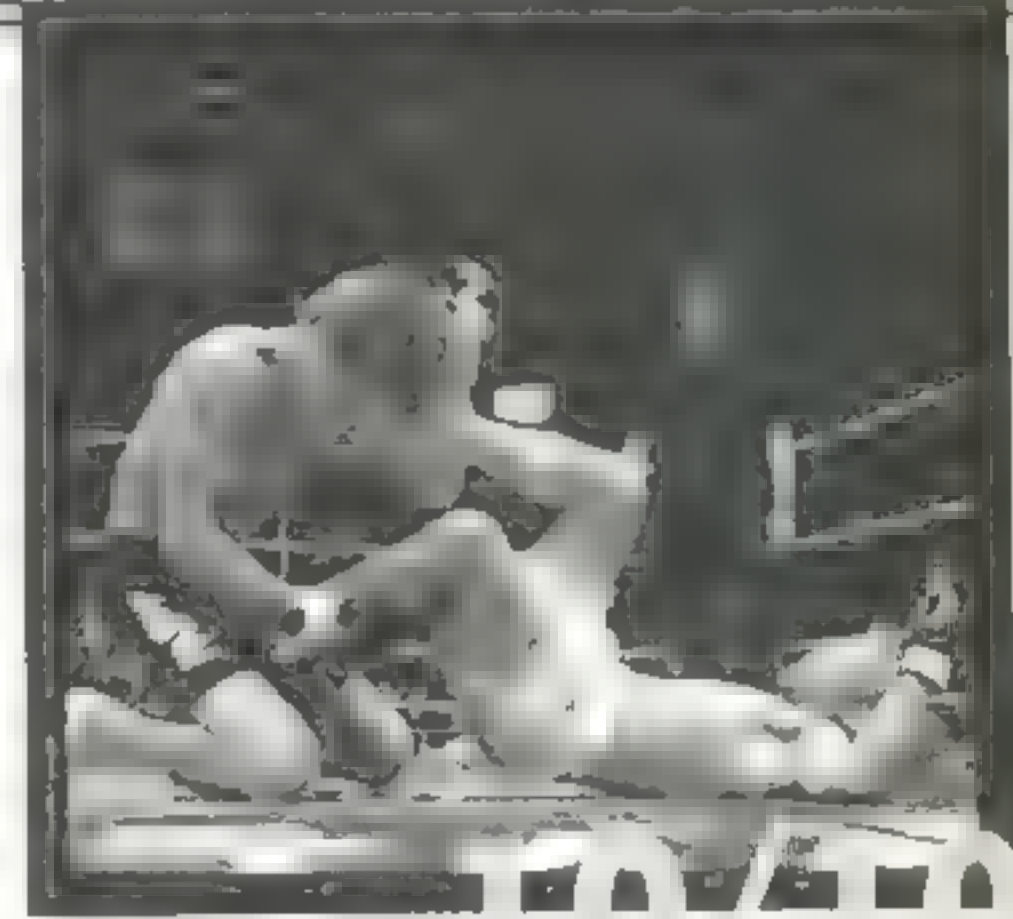
前

田日明が金子賢に対し会見で初激怒した10月3日の夕方、ボクの携帯が鳴った。見ると「三谷翼」と出ている。彼は元リングスの社員で、現在はシユートボクシング(以下・SB)の広報だ。「チヨロさん、今日の夜、S-cupガールズのオーディションがあるんですけど来ませんか?」と谷さん。SBの取材にはほとんど行っていないが、オーディションとなれば話は別だ。ボクは他の取材が入っていたにもかかわらず「行きます!」と即答していた

ちなみに、このオーディションは各媒体1名かシーサー武志会長とともに審査員として加わり、S-cupガールズなるラウンドガールを選ぶというもの。「kamipro」からは、練習生の「辻ちゃん」を送り込むことになっていた。辻ちゃんは自称25歳とのことだが、とう見ても30代後半、メカネも毛深く、後ろ髪は異様に長いという、いかにもプロレスマニアらしい男だそんな男がラウンドガールの審査員をするという絵が撮れたらおもしろいなあぐらいの軽い気持ちで取材を任せたのだった

いつもは「ういっす」ぐらいしか言わず口数の少ない辻ちゃんだが、この日は似合わないスーツの上着を着て登場。「ラウンドガールだったらNJKFかい、スね」とマニアクな自己アピール いざオーディションが始まると、水着キヤルに積極的な質問を飛ばしていた辻ちゃんに「S-cupガールズだから、みんなに何カッブあるか聞いてよ」とアドバイスを送ると、「そんなサムの質問できないッスよ」と口答えしてきやがった。日明兄さんはりに「俺が現役だったら半殺し」と一瞬殺意を覚えたものの、むさ苦しい辻ちゃんの顔を見てもしやあないなと思ひ、振り上げた拳を降ろしましたとさ おしまい

チヨロ



東京・後楽園ホール

DEEP 26 IMPACT

TOPICS

突如、中尾受太郎包囲網!

尻に火をつけたのはこの3人!

1位 長谷川秀彦

※佐伯代表も12月の「DEEP」に参戦

2位 ファブリシオ・“ビートル”・モンテイロ

※血後勝利も土曜戦は必勝!

3位 キム・ドンヒョン

※佐伯氏「アレはヤバイ」

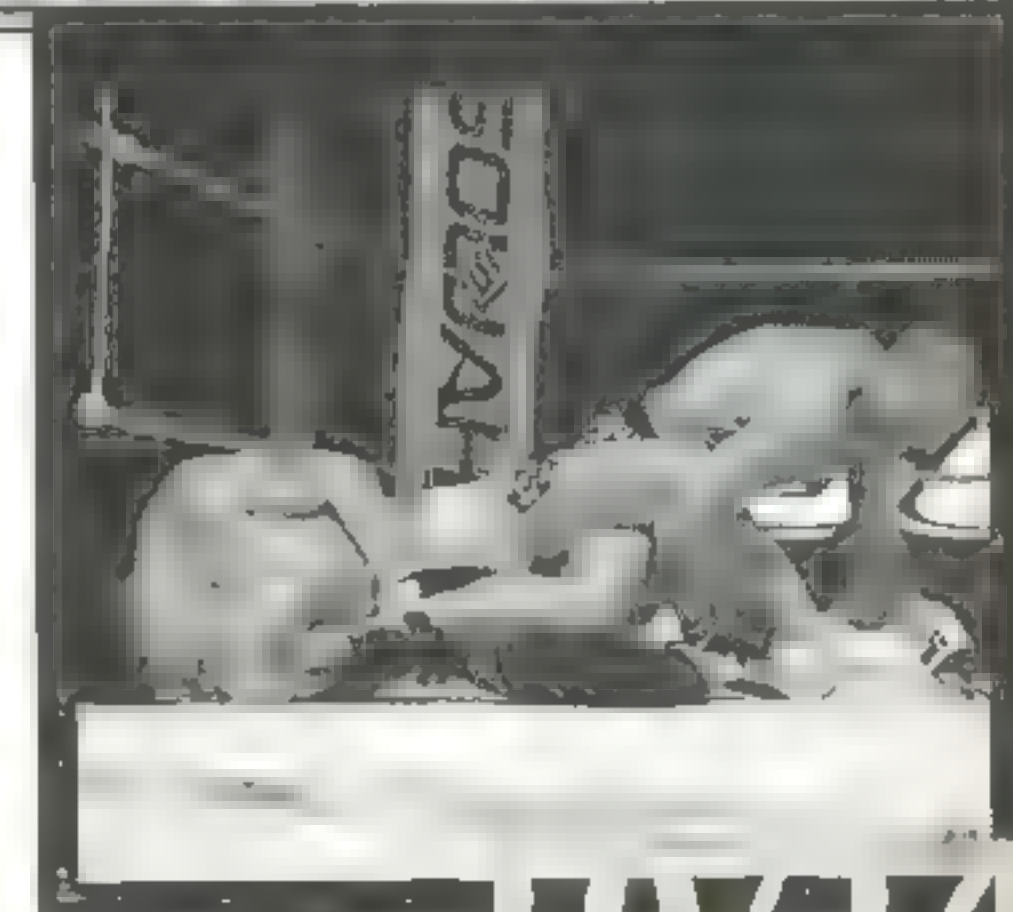
激しかった今成VS山崎の闘い
それを陰で仕掛けたのは……

×

インのタイトルマッチに出場した王者・今成正和、挑戦者・山崎剛はどちらも関節技を得意とするクワッブラー。しかも山崎は「どうしてもベルトがほしい」と公言している。そうすると、試合はガチガチの膠着戦になりかねない。そこでこの人の登場だ
「11試合の中のメインということも、もう一度考えて二人がどういう試合をするか楽しみ」

前日計量での、佐伯代表の言葉だ。山崎なんかDEEPではかなりの一本勝ち率を誇り、ここ3試合も一本勝ち二つに十字で相手の両腕を破壊しての判定勝ちとアグレッシブさでは心配ないはずなのに、このプレッシャー! 佐伯代表が勝っても負けても積極的な試合をする選手を評価することは有名だが、この試合についてはとくに両者に対してそれを望む発言が目立った
それが効いたか、試合は打撃多めの展開に。とくに今成はカードになっても下から蹴り上げにいくから、試合が止まらない。そして、フィニッシュは下からの蹴り上げで山崎が失神KOされるといふ、いままで見えたこともないような展開に!

前半戦で一本・KO決着が相次いだこと、対照的に休憩明け、判定試合が続いたこと、そしてメインの試合内容を、すべて予想していたかのような反応だ。た、大会後の佐伯代表「いまや、日本の格闘技界に大会プロデューサー(プロモーター含む)は多数いるが、こと「興行をデザインする」という点では彼に優る人はいないのではないかと? それだけに、DEEP系興行に出場している選手はみんなモチベーションが高い! 今大会も、陰のMVPは佐伯代表に決まり」なのだった(須羽)



神奈川・パシフィコ横浜国立大ホール

プロフェッショナル 修斗公式戦

TOPICS

試合以外で気になったこと

1位 修斗協会から退分が解けた山本KID徳部、泉場

2位 辰澤也(試合後のコメント)

3位 佐藤ルナ、格闘 次編直長の解説

もつと見たかった青木の足関
そしてBJの雄叫び

修

斗でも PRIDE でもやることは、緒 自分も楽しんで、お客さんに楽しんでもらえる試合をするだけ

試合前の青木のコメントである。その充分すぎるプロ意識のせいか、8月の「PRIDE武士道」デビュー戦では、黄色いスパッツ姿で、我々の度肝を抜いてくれた。スパッツIIエガちゃんというイメージが強いため、払拭の意味も込めて今回はコスチュームも新調。色は赤&黒だったが、またしてもスパッツある意味、これも衝撃的だった

それはさておき、試合のはうだが、オーストラリア出身の柔術家、ジョージ・ソテロボロス青木は1ラウンドから圧倒。執拗なまでに相手の右足を絞め上げていく。2ラウンドにソテロボロスのローキックが急所に入り、消化不良の反則勝ちを収めた青木だが、「もしあのまま足関節地獄が続いていたら……」と逆に幻想が高まったこともあった。それにしても、グラウンドだけで観客を沸かせた姿はさすがだった。青木の次戦は11月5日、「PRIDE武士道」でのギルバート・メレンデス戦。DEEPウェルター級王者・帯谷を打撃で打ち負かした強豪を相手に、足関節地獄の続きが見たい!

もう一つ印象に残った試合は、セミの世界バンタム級タイトルマッチ、マモルVS BJだった。開始早々、マモルのバックを奪ったBJは、強引にスリーパーで捕獲。わずか98秒で新王者となった。試合後、何度も絶叫するBJ。彼のバックグラウンドが見えない観客にも、この姿は強烈なインパクトだったはずだ。56キロ級のスピーディーな闘い、そしてBJの雄叫びという歓喜に、ホクは引き込まれてしまった

(辻)

新卓球少女の松下ミ7の ハガキ愛ランド



サ ザエでございま〜す!(ウソ)。ところで、皆さんは50回ぐらい同じことを繰り返し言ってみたりしたことがありますか? 私はありません。そういうのはちょっとへんかなと思うんですけど……、でもやってみます!! セーの、掌底、掌底、掌底、掌底、掌底、掌底……。あつ! ゴツン!! (急に鈍器で殴られる)。グフツ……。というわけで始めます! 3、2、1、タラちゃん、タラちゃん、うー、反抗期!! (殺人)。

kamipro103号へのお便り紹介

虎ハッター仕絶人生・小林邦昭インタビューは素晴らしい!! やつぱり我々はタイガーマスク世代です。タイガーマスク……あの頃の新しいJr.が私達をプロレス、格闘技に目覚めさせてくれたのです!!

【千葉県・大木憲博さん・会社員・36歳】

小林邦昭さんは、103号の企画企画ランキンクのダントツ一位に君臨! 私か新道場にお邪魔したとき、道場を案内してくださった永田さんにお聞きしたとき、小林邦昭さんは、やつぱり新道場でも一番のモテモテ選手だったそうです。さすが!!

今回は馳浩のインタビューが最高でした! ボクはどう考えても馳さんはハッスルに出なあかんと思っています。PTAも出てるわけやね!

【大阪府・山内義久さん・アフリカ再上陸・37歳】

ハッスルに出るとしたら、やつぱり馳さんは「リーディング」とやってみようかな? うーん、T.A.J.R.と金ちゃんと同じ匂いがする。ちなみに、馳さんインタビューに頻りに出てきた「俺の関知するところじゃない」という投げやりな言葉に私は個人的にじびれました。

ヒョードルのインタビューが一番よかった。表紙のヒョードルも素晴らしいかったです。それにしても、ジョシユが乱入のしかたが凄い!

【千葉県・井ノ口学さん・専門学校生・23歳】

60億分の1の男に、お金の話で説教するジョシユは素晴らしいですね。それに敬語で対応するヒョードルの礼儀正しさも非常にへんな感じがしますが、でも、やつぱりこういう懐の広い人が天下を取るんだろうなあ。

103号に載っていたヒョードルとジョシユのツーショット写真がとてほほしいです。それほど格闘ファンにとつてこのツーショット写真は興奮しました! それから、天龍さんのインタビューもずっと前から自分はkamiproに望んでいました。天龍さんのいま思っているプロレス界がわかった気がしました。とてもおもしろかったです。

【名無し】



ハガキからはみ出す勢いでコメントを送ってくれて非常に嬉しいのですが、名前と住所と電話番号などコメント以外のものがすべてはじき出されています。ちょっと、興奮しすぎ!! というわけで、次回には必ず必要項目を書いて送ってください。

田村深司×中村大介の対談を読んで、川本ちゃんの発言、ツボにはまりました(笑)。「昨日やったやつだ!」「おまえから見て左だ!」なんて言われても、たぶんというか間違いない自分なら試合に集中できません。

【長野県・神吉保さん・34歳】

「おまえから見て左だ!」というのは、一見、左じゃないように思えますけど、よく考えるとやつぱり左だ!」ってなんですかねい、日本語で難しいですね。

MARSの記事がおもしろかった。今後も見守りたい。

【山形県・佐藤博幸さん・アルバイト・25歳】

MARSの大会は、もうすでに来年の2月まで予定が決まっているそうですよ。しかし、いまのところ、私としてはMARS天野氏のCDデビューのほうが断然気になります。

「ゲノムは続くよどこまでも」がよかった。「kamipro」を読むまで猪木氏のことなどさっぱり興味がなかったのが、水久電機のことなど全然わかりませんでした。最近私の周りに猪木氏のような人はいないの、ただ、凄いです!! 普通じゃない!! と思います。楽しみにしています。ベネズエラ大統領には、電車内で読んで笑わないように必死になりました。

【埼玉県・笠井のり子さん・会社員・34歳】

私もまったく同感です。猪木さんは「元気があればなんでもできる」の人だという印象でしたが、いまはすっかり電機の人だという感じがします。しかし、電機に夢中の猪木さんを見ていると、カッパひよこに夢中の猪木さん(王様のレストラン)よりと非常に重なる部分があると思ってるのは私だけでしょうか。

103号のおもしろかった記事は谷川貞治インタビューです。さすが、編集者からイベントプロデューサーという華麗な転身を遂げた方はいろいろ考えてるなと思わされました。

【兵庫県・春名義行さん・会社員・40歳】

103号のランキンはなんと素晴らしい! 小林邦昭、天龍源一郎、馳浩と、重鎮のインタビューがトップ5中3つもランクイン。お送りいただいたハガキのほうも非常に平均年齢が上昇してきています。そのあだに挟まれて3位、4位となったのがヒョードル、ミルコ代理人の今井氏インタビュー。ヒョードルインタビューではジョシユの強烈な乱入が「kamipro」読者の胸に響いたようでした。さすがジョシユ!!



103号のおもしろかった記事ランキング

- 1位 小林邦昭インタビュー
- 2位 天龍源一郎インタビュー
- 3位 ヒョードルインタビュー
- 4位 ミルコ代理人・今井氏インタビュー
- 5位 馳浩インタビュー

103号のランキンはなんと素晴らしい! 小林邦昭、天龍源一郎、馳浩と、重鎮のインタビューがトップ5中3つもランクイン。お送りいただいたハガキのほうも非常に平均年齢が上昇してきています。そのあだに挟まれて3位、4位となったのがヒョードル、ミルコ代理人の今井氏インタビュー。ヒョードルインタビューではジョシユの強烈な乱入が「kamipro」読者の胸に響いたようでした。さすがジョシユ!!

したか。んあ〜」と言ってほしい

最近注目している選手と言われれば、やはりそれはモンスタースター大將・天龍でしよう。ハッスルはプロレスじゃない! などと言ったヤツらの鼻を明かしてモンスタースター大將入りを「ハッスル」から見てきた私からすると、凄く嬉しかったですね!

【東京都・津田裕章さん・教師・37歳】

高田総統・モンスタースター大將・川田利明というように、モンスタースターのレスラーはどんどん違う方向で才能が爆発している感じがしますが、もしも次々に壊れるのはモンスタースター大將なのか? 大將もモンスタースター大將のように「リーディング」と「十字架マツチ」を闘う日が来るのかと思うと、……うーん、それは見たい!!

天山と金原の対談がよかった。この二人に接点があったのかというくらい異次元な対談だと思いましたが、さすが「kamipro」。G1を制覇した天山に負けたくない、金原にもがんばってほしい。でも、次の試合がMARSだというのは不安……。

【広島県・匿名希望・会社員・28歳】

G1制覇したものの、天山選手、残念! WGPタイトルマッチでは棚橋選手に敗れてしまいましたねえ。この王ヤモヤは、せひ金ちゃんに晴らしてもらいたいところです。もちろん、MARSです。



kamipro速報号2006秋 おもしろかった記事ランキング

- 1位 ミルコインタビュー
- 2位 PRIDEあた花列伝
- 3位 ジョシユインタビュー
- 4位 青木真也インタビュー
- 5位 無差別級GP関連記事すべて

今回の速報号は、もうブッチギリでミルコの優勝!! 無差別級GPも誌面での人気も王座独占でございます。続きましては、アレク、谷津、大刀光の3大ファイターが登場した「PRIDEあた花列伝」が、なんと2位に! PRIDE黎明期時代の知られざるウラ話に、古くからのファンは感涙!? 3位、5位にはやつぱり無差別級GPのページがファンクイン それに挟まれて4位に輝いたのは「武士道のエガちゃん」青木真也 黄色のタイツはやはり衝撃ター!!

「歌いたいです」係まで
携帯サイト「kamipro Hand」からの投稿もできます

マット界の日程と情報が、友情パワーでマッスルドッキング!!

kamipro 情報局

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE

Calendar Information

プロ野球はパ・リーグのプレーオフで盛り上がりました。なんと日本ハムが25年ぶりに優勝! えっ!? 25年前って俺が生まれた年じゃねえか! 当時の主力選手はソレイタ、間柴、て誰だ そりゃ? まあいいや 対するセ・リーグは中日が優勝 この号が発売される頃には日本一が決まっているはず う〜ん、どっちだろう? しかし、3年連続プレーオフで涙を飲んだホークスが不憫でならない 野球ネタばかりでスマン!

◆渡辺宏志自主興行/東京・新木場1st RING (19:30)

11 SAT.

◆ZERO1-MAX/大阪・大阪府立体育会館第2競技場 (18:00)

【大谷晋二郎&神風とお食事会】

出演者

大谷晋二郎、神風

定員

30人(定員になり次第締切)

会場

参加者のみに通達

時間

21:30~23:30

観覧費用

6,000円

問=作花 090-4787-8659

sakka0402@yahoo.co.jp

◆全日本プロレス/東京・秋葉原 石丸電気ソフト2 [DVD発売記念イベント]

出演者

武藤敬司、小島聡、カズ・ハヤシ

スペシャルゲスト

神奈月

内容

トークショー及び抽選会実施

参加条件

石丸電気ソフト2で当日発売されるDVD「全日本プロレスコンプリートファイル2006 1stステージ」(税込6,300円)を購入された方

※選手の負傷、その他の理由によりイベントが変更になる場合もあり

問=石丸電気ソフト2 03-3251-0700

◆リングソウル主催興行/東京・新宿FACE (18:30)

◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (18:00)

◆DRAGON GATE/埼玉・越谷市桂スタジオ (18:30)

◆仙台ガールズ/宮城・Zepp Sendai (19:00)

12 SUN.

◆大日本/埼玉・越谷市桂スタジオ (14:00)

◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (14:00)

◆スト市ボンバイエ/東京・新宿FACE (12:11)

◆LLPW/東京・後楽園ホール (12:30)

◆JDスター/東京・新木場1st RING (13:00)

◆全日本キック/東京・後楽園ホール (18:30)

◆天空/東京・新宿FACE (18:00)

13 MON.

◆新日本/東京・東京ドームシティ・ジオポリス (19:00)

14 TUE.

記念すべき第一回主催興行
メインは新世代6人タッグマッチ

◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (14:00)

◆NEO/東京・後楽園ホール (12:00)

◆CHAOS/東京・ディファ有明 (18:00)

4 SAT.

◆ZERO1-MAX/鹿児島・鹿屋市体育館 (18:00)

◆DRAGON GATE/鹿児島・久屋大通公園 (12:00&15:00)

◆WMF/東京・新木場1st RING (19:00)

◆DDT/熊本・熊本流通会館 (18:00)

◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (18:00)

◆修斗/大阪・アゼリア大正ホール (14:00)

5 SUN.

◆PRIDE武士道/神奈川・横浜アリーナ (16:00)

◆新日本/埼玉・越谷市桂スタジオ (16:00)

◆無我ワールド/大阪・大阪府立体育会館第2競技場 (18:00)

◆SKULL SHIT主催興行/東京・新木場STUDIO COAST (15:00)

◆DRAGON GATE/三重・四日市オーストラリア記念館 (16:00)

◆DDT/福岡・博多スターレーン (14:00)

◆K-DOJO/福岡・博多スターレーン (18:30)

◆大阪プロ/大阪・松下IMPホール (15:00)

◆JDスター/東京・新木場1st RING (13:00)

◆M-1 MC/東京・ディファ有明 (時間未定)

6 MON.

◆新日本/東京・後楽園ホール (18:30)

◆ZERO1-MAX/宮崎・都城市体育館 (18:30)

◆K-DOJO/長崎・佐世保市体育文化館 (18:30)

8 WED.

◆DARGON GATE/東京・後楽園ホール (18:30)

◆ZERO1-MAX/福岡・北九州市小倉北体育館 (18:30)

◆NOSAWA GENOME/東京・新木場1st RING (19:00)

9 THU.

◆ZERO1-MAX/山口・海峽メッセ下関 (18:30)

【大谷晋二郎、藤田ミノルの
トークショー&サイン会】

出演者

大谷晋二郎、藤田ミノル

会場

パチンコLet's858店(山口県下関市東勝谷72)

時間

14:00~15:00

問=パチンコLet's858店 0832-63-3310

10 FRI.

◆修斗/東京・後楽園ホール (18:00)

◆ZERO1-MAX/岡山・倉敷山陽ハイツ体育館 (18:30)

◆DRAGON GATE/長野・長野運動公園総合体育館 (18:30)

11 FEB.

1 WED.

◆ZERO1-MAX/福岡・アクロス福岡 (18:30)

◆ユニオン/東京・新木場1st RING (19:30)

2 THU.

◆アパッチプロレス軍/東京・後楽園ホール (19:00)

◆無我ワールド/福島・福島市国体記念体育館 サブアリーナ (19:00)

◆大日本/愛知・名古屋芸術大学体育館 (16:30)

◆JWP/東京・板橋グリーンホール (19:00)

3 FRI.

サワー、カラコダ、穴戸、緒形……
トーナメントを勝ち抜くのは誰だ!?



シュートホクシンク
「S-cup」

東京・
両国国技館
(15:00)

決定対戦カード

アンディ・サワー vs イアン・シャファーほか

出場予定選手

穴戸大樹、緒形健一、ヴァージル・カラコダほか

チケット情報

SRS=25,000円、RS=15,000円、SS=10,000円

スタンドS=7,000円、スタンドA=6,000円

スタンドB=5,000円、スタンドC=4,000円

(※全席種当日500円増)

問=シュートボクシンク協会 03-3843-1212

◆新日本/群馬・館林市民体育館 (16:00)

◆みちのく/東京・新宿FACE (18:30)

◆ZERO1-MAX/大分・佐伯市番匠体育館 (17:00)

◆DDT/岡山・倉敷市水島サロン (14:00)

29 WED.

- ◆新日本/青森・八戸市体育館 (19:00)
- ◆全日本/富山・富山テクノホール (18:30)
- ◆NOAH/宮城・仙台サンプラザホール (18:30)
- ◆DDT/東京・新木場1st RING (19:30)
- ◆SMACK GIRL/東京・後楽園ホール (18:30)

30 THU.

- ◆修斗/東京・北沢タウンホール (時間未定)

12

1 FRI.

- ◆全日本/愛知・名古屋国際会議場 (18:30)

2 SAT.

連覇に黄信号?
シュルトとパンナがいきなり激突!!



K-1 WORLD GP
2006 in TOKYO
決勝戦

東京・
東京ドーム
(17:00)

決定対戦カード [トーナメント準々決勝 3分3R]
セーム・シュルト vs ジェロム・レ・パンナ
アーネスト・ホースト vs ハリッド・“ディ・ファウスト”
ルスラン・カラエフ vs クラウベ・フェイトーサ
レミー・ボンヤスキー vs
ステファン・“ブリッツ”・レコほか

チケット情報
SRS=35,000円 (アリーナ特典DVD付)、
RS=22,000円 (アリーナ特典DVD付)
SS=15,000円、S=10,000円、A=6,000円、
B=4,000円
問=FEG 03-3796-5060

- ◆NOAH/神奈川・横浜文化体育館 (18:00)
- ◆全日本/静岡・浜松市体育館 (18:00)
- ◆新日本/京都・京都市体育館 (18:00)
- ◆華☆激/福岡・さざんびあ博多多目的ホール (18:30)
- ◆ガッツワールド/東京・新木場1st RING (時間未定)
- ◆DRAGON GATE/北海道・札幌テイセンホール (18:30)
- ◆パンクラス/東京・ディファ有明 (18:00)

3 SUN.

- ◆大日本/神奈川・横浜文化体育館 (17:00)
- ◆上井ステーション/東京・後楽園ホール (12:00)
- ◆新日本/徳島・鳴門市市民会館 (16:00)
- ◆仙台ガールズ/宮城・Zepp Sendai (15:00)
- ◆DDT/愛知・名古屋市中村スポーツセンター (13:30)
- ◆DRAGON GATE/北海道・札幌テイセンホール (14:30)
- ◆JDスター/東京・新木場1st RING (13:00)

- ◆ZST/東京・ディファ有明 (17:30)
- ◆NJKF/東京・後楽園ホール (17:00)
- ◆全日本/東京・後楽園ホール (12:00)
- ◆NOAH/岩手・サンレック北上 (17:00)
- ◆DRAGON GATE/大阪・大阪府立体育会館第1競技場 (17:30)
- ◆大阪プロ/東京・新宿FACE (12:30)
- ◆DDT/東京・新宿FACE (19:00)
- ◆FTO/大分・イベントホール (18:00)

24 FRI.

- ◆全日本/千葉・千葉公園体育館 (18:30)

25 SAT.

D.O.Gが“CAGE FORCE”に名称変更
タクミ、渋谷修身も出場決定!



GCM
「CAGE FORCE01」

東京・
ディファ有明
(17:00)

決定対戦カード
タクミ vs 高橋渉
渋谷修身 vs ホセイン・オジャキ
中原太陽 vs エイドリアン“ザハンター”バン
美木航 vs 池田祥規
井上克也 vs 花井岳文
星野勇二 vs 吉田善行ほか
出場予定選手
光岡映二、尾崎広紀ほか

チケット情報
SRS=15,000円、RS=10,000円、S=7,000円
A=5,000円 (※全席種当日500円増)
問=GCMコミュニケーション 03-3538-5801

- ◆新日本/東京・後楽園ホール (18:30)
- ◆NOAH/北海道・札幌STVスピカ (17:00)
- ◆DRAGON GATE/岡山・倉敷市山陽ハイツ体育館 (18:30)
- ◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (18:00)
- ◆JDスター/東京・新木場1st RING (18:30)
- ◆ニュー全日本女子/栃木・鹿沼総合体育館サブアリーナ (18:30)

26 SUN.

- ◆新日本/神奈川・藤沢市秋葉台文化体育会館 (18:30)
- ◆全日本/京都・京都KBSホール (17:00)
- ◆NOAH/北海道・札幌STVスピカ (16:00)
- ◆パトラーツ/埼玉・越谷市桂スタジオ (17:00)
- ◆DRAGON GATE/香川・高松シンボルタワー1F展示場 (17:00)
- ◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (13:00)
- ◆JWP/東京・東京キネマ倶楽部 (13:00)
- ◆NEO/東京・東京キネマ倶楽部 (17:00)
- ◆修斗/愛知・Zepp Nagoya (15:00)
- ◆R.I.S.E./東京・ゴールドジム大森 (17:30)
- ◆ANGEL'S/東京・伊原道場 (時間未定)
- ◆K-DOJO/千葉県・Blue Field (13:00&16:30)

27 MON.

- ◆大日本/東京・後楽園ホール (19:00)
- ◆DRAGON GATE/兵庫・SITE KOBE (19:00)

28 TUE.

- ◆全日本/新潟・長岡市厚生会館 (18:30)
- ◆NOAH/秋田・秋田市立体育館サブアリーナ (18:30)



GPWA主催興行
Realize

東京・
後楽園ホール
(18:30)

決定対戦カード

崔領二&HARASHIMA&KAZMAvs

潮崎豪&中嶋勝彦&El dorado選抜選手

出場予定選手

本間朋晃ほか

問=GPWA事務局 03-5730-3966

- ◆新日本/東京・東京ドームシティ・ジオボリス (19:00)
- ◆埼玉プロレス/東京・板橋区赤塚公会堂 (19:15)

15 WED.

- ◆ハッスル・ハウス/東京・後楽園ホール (19:00)
- ◆新日本/東京・東京ドームシティ・ジオボリス (19:00)
- ◆DDT/東京・新木場1st RING (19:30)

16 THU.

- ◆新日本/東京・東京ドームシティ・ジオボリス (19:00)
- ◆SUN/東京・新木場1st RING (19:30)

17 FRI.

- ◆NOAH/東京・後楽園ホール (19:00)
- ◆新日本/東京・東京ドームシティ・ジオボリス (19:00)
- ◆Ozアカデミー興行/東京・新宿FACE (19:00)

18 SAT.

- ◆LOCK UP/東京・新木場1st RING (18:30)
- ◆NOAH/静岡・島田市中央体育館 (18:00)
- ◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (18:00)
- ◆覆面屋工房興行/東京・新木場1st RING (12:30)
- ◆T-1/東京・浅草インディーズアリーナ (18:39)

19 SUN.

- ◆全日本/東京・後楽園ホール (18:30)
- ◆大日本/神奈川・川崎市体育館 (17:00)
- ◆DRAGON GATE/福岡・博多スターレーン (17:00)
- ◆大阪プロ/大阪・デルフィンアリーナ (14:00)
- ◆K-DOJO/千葉・Blie Field (12:00&15:00)
- ◆東海/愛知・名古屋市総合体育館第3競技場 (13:00)
- ◆NEO/神奈川・横浜NEO道場 (14:00)
- ◆clubDEEP/富山・イベントプラザ富山 (時間未定)
- ◆新日本キック/東京・ディファ有明 (時間未定)
- ◆G-SHOOTO/東京・新木場1st RING (18:00)
- ◆IWAジャパン/東京・後楽園ホール (18:30)

20 MON.

- ◆NOAH/新潟・新潟市体育館 (18:30)

21 TUE.

- ◆NOAH/山形・山形市総合スポーツセンター (18:30)
- ◆LLPW/東京・両国国技館 (17:30)

22 WED.

- ◆全日本/茨城・水戸市民体育館 (18:30)
- ◆J-NETWORK/東京・後楽園ホール (17:00)

23 THU.

- ◆ハッスル・マニア/神奈川・横浜アリーナ (17:00)

▼団体INDEX (50音順及びアルファベット順)

■アパッチプロレス軍
03-5610-2609
〒130-0013 東京都墨田区錦糸2-6-11第2赤木ビル303
http://www.apache-pro.com

■大阪プロレス
06-6636-6672
〒556-0002 大阪府浪速区恵美須東3-4-36 フェスティバルゲート2F
http://www.osaka-prowres.com

■我闘姑娘
03-3524-1071
〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-17 渡辺ビル4F
JNT事務局内
http://www.gtkn.com

■キングスロード
03-3403-7344
〒106-0032 東京都港区六本木7-5-11-605
http://www.kings-road.jp

■キングダム・エルガイツ
0423-31-2797
〒206-0025 東京都多摩区永山1-17-10
http://homepage3.nifty.com/fz-zone-kingdom

■新日本プロレス
03-6407-3111
〒153-0042 東京都目黒区青葉台4丁目4番5号 渋谷スリーサムビルヂング8F
http://www.njpw.co.jp

■シュートボクシング(SB)協会
03-3843-1212
〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8 フコ-花川戸ハイツ
http://www.shootboxing.org

■聖闘会館 075-352-3109
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町600-38-101
http://www.sekeshinkage-ryu.com

■仙台ガールズ・プロレスリング
みちのくプロレスと同じ
http://plaza.rakuten.co.jp/sendagirls

■全日本プロレス
03-3288-0610
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-10 岳南九段ビル6F
http://all-japan.co.jp

■大日本プロレス
045-321-1598
〒220-0073 神奈川県横浜市西区岡野1-13-5横浜西口サンエースビル7F
http://www.bjw.co.jp

■高山道場
03-5749-5030
〒142-0062 東京都品川区小山3丁目6-6 ワールドパレス武蔵小山1F&B1
http://www.takada-dojo.com

■ドリームステージエンターテインメント
03-5464-1531 (PRIDE)
03-5464-1731 (ハッスル)
〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花菱ビル3F
http://www.prideofficial.com
http://www.hustlehustle.com

■パトラーズ
0489-63-0005
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43
http://www.bat-com8000v.jp

■パンクラス
03-5792-0815
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25
http://www.pancrase.co.jp

■ビッグマウス・ラウド
03-3888-3375
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町20-16-703
http://www.bigmouthloud.com

■プロレスリングSUN
ZERO1-MAXと同じ
nanaracka.or.tv/blog

■プロレスリング・ノア
03-3527-5311
〒135-0063 東京都江東区有明1-3-25
http://www.noah.co.jp

■みちのくプロレス
022-785-7755
〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋236愛宕橋マンションファラオ E-08
http://www.michipro.jp

■ユニオンプロレス
042-724-9242
〒194-0022 東京都町田市森野6-319マルイシコ ポ202
http://union-ne07.jp

■DDT
03-5360-6653
〒106-0022 東京都新宿区新宿1-23-6 グローイン新宿御苑702
http://www.datpro.com

■DEEP事務局
052-339-0303
〒460-0071 愛知県名古屋市中区松原1-2-23 第3栄ビル3F
http://www.deep2001.com

■DRAGON GATE
078-333-9797
〒650-0012 兵庫県神戸市中央区北長狭通7-1-4 サンクチュアリビル
HP: http://www.gaora.co.jp/dragon-gate

■El Dorado
03-5683-5022
〒136-0074 東京都江東区東砂6-13-2
http://sports.livedoor.com/battleeldorado

■FEG (K-1事務局)
03-3796-2977
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-18-22 S&T神宮前ビル3F
http://www.so-net.ne.jp/feg/

■GIRLS DOOR
0462-63-2323
〒242-0029 神奈川県大和市上草柳94-3コンフォート緑野104株式会社EWF

■G-SHOOTO
03-5380-3295
〒165-0026 東京都中野区新井1-3-6 セントラルパレス中野202

■GCM COMMUNICATION
03-3538-5801
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-10 松崎ビル9F
http://www.g-c-m.net

■IWAジャパン
03-3352-3366
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-15-13 第2中江ビル402
http://www.iwajapan.jp

■JDスター 03-5524-2339
〒104-0061 東京都中央区銀座1-8-21 第21中央ビル9F
http://www.jdstar.co.jp

■JWP
03-5849-2341
〒121-0052 東京都足立区六本3-6-4
http://www.jwp-produce.com

■KAIENTAI DOJO
043-214-6960
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町3-4-17
http://www.k-dojo.co.jp

■LLPW
03-5228-4331
〒112-0014 東京都文京区関口1-7-5メゾン文京関口204

■NEO
044-422-8344
〒222-0002 神奈川県横浜市港北区師岡町879
http://www.neofadies.com

■RIKIPRO
03-3754-6340
〒146-0085 東京都大田区久が原3-31-1 (RIKIPRO道場内)
http://www.rikipro.com

■SMACK GIRL実行委員会
03-3331-7426
〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-7-7 西荻日伸ハイツ403
http://www.smackgirl.com

■U-FILE CAMP
044-932-0282
〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1568
http://www.u-filecamp.com

■UFC
0467-82-2034
〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北3-7-25-2F
株式会社エフ企画内

■U.K.R 044-833-7042
〒213-0027 神奈川県川崎市高津区野川2193-11
http://www.hiromitsu-kanehara.com

■U.W.F.スネークピットジャパン
03-3337-1889
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-15-1-2F
http://www.uwf-snakepit.com

■WWS
0270-24-8991
〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町1669-2 グリーンシティマンション103号

■ZERO1-MAX
03-5730-3966
〒105-0014 東京都港区芝2-8-13-2F (株)ファーストオンステージ
http://www.zero-one-max.com/

■ZST
03-5388-0808
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1 ニューステイトメナー833号室
http://www.zst.jp

G1覇者&IWGPジュニア王者来場! アキバでDVD発売イベント

今年のG1覇者・天山広吉とIWGPジュニアヘビー級王者の金本浩二が11月23日(木=祝)、18時から東京・秋葉原の石丸電気ソフト2 7FイベントスペースでDVD発売記念イベントを行なう。内容はトークと写真撮影会。参加対象者はG1-CLIMAX 2006 DVD-BOX』を購入された方となっている。特典として、参加者全員にサイン入りジャケットをプレゼント!

★問 石丸電気ソフト2 7Fイベントスペース 03-3851-0700

アタシの話だけ聞いてりゃいいんだ! 鬼嫁がシンポジウムにゲスト出演

マット界や世間では“鬼嫁”として広く知られているが、じつは料理が得意な北斗晶が、11月11日(土)、13時から愛知県名古屋マナイベントホールで開催されるシンポジウム「知って安心、おいしく食べよう〜国際チキンシンポジウム2006〜」にゲストとして出演する。定員は200名。参加費は無料となっている。申し込みと問い合わせは国際チキンシンポジウム事務局(東京都渋谷区宇田川町2-1 渋谷ホームズB23)まで

★問 国際チキンシンポジウム 0120-298-593
HP http://www.j-chiken.jp/

あのね……あなたたち絶対、来なさいよ! 山本小鉄が池袋で講演会

現在、レフェリーやテレビ出演で活躍中の山本小鉄氏が、都内・西武百貨店池袋本店コミュニティ・カレッジにて講演会を行なう。日時は11月5日(日)、14時~15時30分と12月3日(日)、14時~15時30分。受講料は一回につき会員、一般とも3,150円。ペアでの参加は5,250円。内容は小鉄氏が心と身体のあり方、現役時代の強烈エピソードなどについて90分間たっぷり語るといもの。トークだけでなく、全員参加のエクササイズもあるぞ!

★問 池袋コミュニティ・カレッジ 03-5949-5488

イタリアン・コネクション復活 観戦希望者はバスツアーでGO!

11月11日(土)東京・新宿FACE大会で一夜限りの復活を果たすイタリアン・コネクション(ミラノコレクションA.T.&近藤修司&“brother” YASSHI)。この再結成を記念して、神戸発のバスツアーが開催される。日程は11月10日(金)22時に神戸・リングソウル集合、23時に出発・11月11日(土)全試合終了後、東京出発・11月12日(日)6時~7時に神戸・リングソウル到着、その後解散となっている。料金、その他詳細については下記番号まで。

★問 リングソウル078-333-6690

健介オフィス新人オーディションに正直、集まれ!

健介オフィスが2007年1月中旬(予定)に第2回新人オーディションを開催。応募資格者は175cm以上、体重80kg以上の25歳までの健康な男子(18歳未満は親権者の承諾が必要)。希望者は履歴書と上半身裸の写真、全身写真、18歳未満は親権者の承諾書、書類審査の結果を郵送するための80円切手を同封の上、〒342-0041 埼玉県吉川市保1-4-12「健介オフィス新人募集」まで送付すること。また、履歴書は返却されない

開校以来初の試み プロレスラー志願者は武藤塾へ!

全日本プロレスが武藤塾番外編として、2007年1月28日(日)、東京・ゴールドジム大森で「2007年度全日本プロレス公開新人入団テスト」を行なうことが決定。参加条件として身長180cm以上の年齢18~25歳の健康な男性(とくに自身がある者は、身長が条件を満たなくてもかまわず)。希望者は履歴書、全身写真、バストアップ写真(上半身裸)、自己PR書類もしくは写真は〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-10 岳南九段ビル6F 全日本プロレスリンク株式会社まで送付すること。

★問 全日本プロレス 03-3288-0610

吉田や中村カズが直接指導 第20回「VIVA JUDO」開催

吉田道場が主催する柔道教室「VIVA JUDO」が11月12日(日)、13時から東京・日本体育大学世田谷キャンパス柔道場で行なわれる指導者として「PRIDE」で活躍する吉田秀彦や中村和裕、瀧本誠らが来場予定。柔道を知らない子どもたちにも身近に触れ合ってもらうことを目的とした同イベントも、今回で記念すべき20回目となる。対象は小学校1~6年生までの男の子と女の子。柔道着の貸し出し、参加費も無料である。定員は120名となっている。

★問 株)ジェイロック 03-5485-5555

インディーの雄、ボーゴ様も出るぞ! キャットファイト、大阪襲来

ナニワの地にキャットファイトが初上陸! 11月26日(日)、大阪・デルフィンアリーナでキャットファイトイベント・「NCP LEGEND 2006」が行なわれる。お馴染みのラ・マルクリアーダ(元ミス・モンゴル)や初代ミニスカポリス・福山理子はもちろんのこと、なんと同大会にはデスマッチファイター、ミスター・ボーゴも出場メンバーにエントリー! その他、佐野直やピンクタイガー、グラビアアイドルも多数出場予定。

★問 CPE 0120-105-434

俺の心に寒波到来!? その悔しさをコラムにぶつける!!

KAMIPRO

Column

kamipro.column

イラスト 知野とあや



RGの レイザーラモン 英知自慰

13E

控室での“かわいがり”についてあの男が参戦!!

イラスト 出淵誠

いままではそんな僕をかわいがってドレノシクルームの空気が暖まったりしてた……とは思ってますが、じつは一人だけ笑ってなかったお方がいるんです。誰? 誰なんだ? 「誰?」というのを辞書で引くと……「(ターゲット)調」。そう、そのお方こそ、天龍源一郎選手。ハバ・レイが僕に壮絶なチョップして、みんなが大笑いしても黙々とテーピングを巻いたりしてこっちを見ない……。

うもー! 入場テーマを念願の三木道二 Lifetime Record に変えたら、全然盛り上がりなかったGM補佐官のRGでーす!

しかし数少ないテレビ出演時にゴリ押しで三木道二に合わせてRGダンス! やり続けたら芸人の諸先輩方もバカ負けしたのか踊ってくれるようになりました。

「継続は力なり」とはよく言ったもので、もう一つの継続ギャグ「おジャーマンスープレックスホールド」も某老舗団体のレスラー(今夏に大活躍)のお子さんが家のソファで連発して親を困らせている、という噂も聞きました。くれぐれもフローリングやコンクリートの上でしないように!

そんなRGもハッスル10月シリーズ、大阪、名古屋大会を無事終えましたが、今回はドレッシングルームでも変化がありました。

毎回、レスラーのみなさんに「かわいがって」いただいているRG。今シリーズはチーム3Dも来てるんで壮絶ですよ! とくにハバ・レイは今回は執拗にフトモモの内側をチョップする暴挙! いじめアイデアの泉は尽きることないですヨ!

ほかに川田さんは会うたびに「こいつ誰?」を連発したり、大谷さんの「おもしろいことやってください、どーぞ!」という無茶なフリがあったり、ソトム&コモフ、エリカ&マーガレットからはすれ違いさまのパンチ、チョップが日常の光景となり、僕だけが軍団抗争の壁をすり抜けて、いじめクローバル化の波に乗ってますヨ!

Kubuchi Makoto 出淵誠(レイザーラモン) H.G.をアレンジした「コウゴウヨウ」をキメ言葉に活躍中だったがハッスルハウス20にてGM戦から失脚! 坂田新GMの補佐官へ転身



大阪でパットボトル投げられました(顔-) も、いいじめてヨ

やっぱりミスター・プロレスは僕みたいな素人かドレノシクルームで調子に乗ってるのが許せないんだろうな…… と思っただんですが、こないだの10・6大阪大会のとき、HGが差し入れて肉マンを持ってきて配って回ったんです。

そのあとトイレに行ったら天龍さんといれちがつてしまい、怖いので「お疲れさまです」と言っ、サーッと通り過ぎようとしたら、「肉マンおいしかったよ、ありがとうHG! なんだ……RGか?」と天龍さん、キ、キター……ソ、て、天龍さんが、ミスター・プロレスがついに、僕をいじってくれたヨ……!!

感激のあまり言葉をなくしてボカーンとしてたら「おい! 何か返せよ!」とまたもや天龍さん。いや、嬉しくてツツコミ忘れてましたよ。すいまセントーン!

日本人、外人、ハッスル軍、モンスター軍関係なくいじられ続けていた僕が唯一入れなかった天龍源一郎という聖域にやっと入れたわけですよ! 天龍さん、ありがとうございましたヨ!

……しかし、この文章、冷静に見直すと、ただ奴隷がSMの女王様と初めてしゃべって嬉しいというキモイ文章だヨウ……。ハッスルという場で確実に「DM調教」されてるのがわかってきました……。

こうなったら、みんな! もっといじめてヨーヨーヨ!

今月は、
狂い咲きサンターロード
DVD発売ですよ!!



Hanakuma Yusaku
石井豊万監督と秋葉亭タワ
シコトウキンショーの予定

段ヘルト防衛（&黒帯昇
段も）おめでとさんです。
打撃になんか念か込もつ
てて、殺気があったね
ー編集長が観たら、彼に
は「殺し」かあるとか言
ってくれるかな。

優勝した佐々&アマゾン（佐々幸範、
杉江アマゾン大輔）は素晴らしいが、
今大会の私的MVPは門脇（一 番、カッ
コよかったね 初戦の植松戦、次の石川
戦と連続でチョークを極めたインパクト

は、今大会で一番、プロを感じた。足で
捕らえた手が内に入っているもチョーク
にいつて門脇スペシャルが進化してたよ
うに見えたか、前からいるんなハリーショ
ンがあるのかな？ 門脇といえは、昔、ア
マ修斗トーナメントが何かで、門脇スベ
シャルバンバン極めて勝ち上がってゆく
姿が印象的でしたが、あの日の姿がひさ
ひさによみがえったなあ 今後もうい
うグラップリング大会出てほしいね。
好試合ばかりでいい大会だったけど、
購入した席からは、まったく試合が見え
なかったのはいたたけなかったなあ。しよ
うがないから後ろの力べに立って観たけ
ど、身内でない一般客はもう来ないんじ
やないかと心配。昔は、高い舞台作って、
その上にマント敷いてたから、後ろの席
でも観れたけど、デيفاアでやるならそれ
ぐらいしないとプロ興行としてダメだ
と思うな。せつかくのいいプログラッピン
グ大会なのでがんばってもらいたい。

DEEPで足関十
段ヘルト防衛（&黒帯昇
段も）おめでとさんです。
打撃になんか念か込もつ
てて、殺気があったね
ー編集長が観たら、彼に
は「殺し」かあるとか言
ってくれるかな。



た く ま ゆ う さ く

リングの汁

木 vs メレンデス、た
しかに魅力的なカ
ドでもいやることもねえ
んじゃないの。もしかしたら
やりそうだなと薄々心配し
ていたけどホントにカード細
んじやったよ。エース五味
に勝てそうなの二人を「P
RIDE武士道」参戦二戦
目で、はやくもどちらかに
負けがついちやう潰し合い
させてどうすんの？ もっ
たいないなあ。

10月9日は「GIGラッ
プリング」と「HEROS」

だが、グラップリングを観にデيفاア有明
へ。ジェフ・グローバー出ないのは残念
だが、なかなかいいメンツ揃い楽しみで
あった。注目は絶対調の徹&K太郎（徹
肌イ郎、中村K太郎）コンビのダブル優
勝はあるのか？ たったかK太郎初戦敗
退の波乱。徹肌イ郎も準決で敗れてしま
い残念であったが、二人とも3位決定戦
はキツチリ勝つてさすがでした。とくに3
位決定戦でのK太郎は、初戦より気合い
入った感じで実力発揮してよかったね。

優勝した佐々&アマゾン（佐々幸範、
杉江アマゾン大輔）は素晴らしいが、
今大会の私的MVPは門脇（一 番、カッ
コよかったね 初戦の植松戦、次の石川
戦と連続でチョークを極めたインパクト

殺しのK



I 編集長の
Kポーズは

ささきの

第6回

ささき帰郷先の出来事 ZERO1・MAX島根大会にキックボクサー凱旋! の巻

9月19日、日高都人凱旋興行が行なわ
れたZERO1・MAXの島根大会取材
に行ってきた。立ち技と関係ないように思
われるかもしれないが、この大会には全日
本キック所属選手の寺戸伸近と湊川満正
が参戦。エキシビジョンながらゼロワンの
リングにキックの選手が登場したのである。
「これまでも、小林聡が長野大会でエキシ
ビジョンを行なったという、不思議っち
や不思議な交流が行なわれていた両団体。
島根県出身の日高都人凱旋興行という意
味があった今大会に、同じく島根出身の湊
川選手、お隣・広島出身の寺戸選手が地元
の家族や友人たちの前で、暗れ姿を披露
することになったのは、そもそもは全日本
キック側からの申し入れたったという。ま
た、湊川の相手を務めたのが日高の親友で
あるバンクラス伊藤崇文。今回は親友・日
高のために島根を訪れ、大会に花をそえた。
この日は、月曜日という水曜発売のプロ
レス専門誌にとって扱いにくい大会だった
こともあって、媒体はサムライTVと「k
amipro」のみ。「kamipro」が、
というか、私かなせ行ったかといえは、島
根は父方の田舎であり、現在単身赴任中
の父が住んでいるということに加えて、自
分の担当している団体（ZERO1・M
AXと全日本キック）が重なり、日高都人
と湊川満正と私が同じ誕生日（3人とも
8月5日生まれ）ということに、勝手に運
命を感じて自腹出張だった。
「終わったら連絡する」と言っていたの
だけれど、私の父親はチケットを買って会
場を訪れていた。大会ではリングサイドで

S
T
A
N
D
A
L
O
N
E

second season

私の立ち技への旅はまだ終わらない



大会の最後は出場選手全員で「3・2・1、ゼロ・ワ
ン! うー、マックス!!」。中央で指を突き立て
ているのが湊川、日高の左後ろが寺戸だ。

写真撮ったり、記事をアップしたり、場
外乱闘から逃げ回ったりと、たいぶ慌ただ
しく動き回っていた私だが、その「仕事ぶ
り」の一部始終を見られていたことになる
結果として私は「両親の前で暗れ姿を見せ
る」という、凱旋試合の一部分を味わうこ
とになった。私の場合はあんまり観られて
カノコイ暗れ姿じゃなかったが、凱旋試
合を行なう選手の誇らしさと照れくささか
すしたけわかったような気持ちになった。
大会当日には「こつてはキックを観る
機会って、ほとんどないですから」と、湊
川&寺戸とともに語っていたが、キックホ
クシングの主となる大会はほとんど関東近
県でしか行なわれていない現在の状況で
は、地方出身の選手に地元の家族・友だ
ちに自分の闘っている姿を観せる機会は、
東京に招く以外になかなかない。
今回のエキシビジョンは両団体がともに
「おもしろいこと」「観る人が喜ぶこと」、そ
して「お客さんを呼ぶこと」に対してどん
欲であり、柔軟であるかゆえの実現と思
う。すべての団体にやれとは言わないし、
毎回やれとも言わないが、勝手にプチ凱旋
気分を味わわせてもらった私としては、こ
んな機会がもっと増えるといいなと思った。
それに、自分の大切な人を前に「いま、自
分が真剣に追い求めているもの」を見せる
ということ、自分の生きる道を定める上
で、とても大きな意味を持つのではないか
とも思うのだ。

椎名基樹の

サムライ三昧

第7回

理想のフィニッシュホール

40歳目前にして、眠る前はファイターになった自分（背も高くヘビー級の選手）が強豪選手をバタバタと倒すところを想像しだるんでいく、じつに幼稚な生活習慣を持ち続けている、筆者 中学生の頃、アンドレをシャーマンで投げきったこともある（想像で）筆者は、加齢臭が気になりだす年齢になってまた、ノケイラをヒョードルをジョシをミルコを極めまくっている（想像で）のである。

そんな妄想にも自分なりのリアリティが必要で、日本人ヘビー級選手として闘う自分のフアイトスタイルは、打撃と柔術のノゲイラ型で（ノゲイラよりも蹴りができる）、それは外国人選手との体力差を埋めるために自ら構築したフアイトスタイルなのであった。

そして、この終わりのなき妄想の果てに、筆者が行き着いた結論、つまりフエイバリット・ホールドは「ラバーガードからの三角絞め」なのであった。PRIDEヘビー級のタイトルをヒョードルから奪取した（想像で）のも、やはりこの技であった。なぜこの技に行き着いたかというところ、まずは外国人との体力差のため、と一しでも下になることを強いられる、筆者フエイバリット・ホールドも必然的に下からの攻撃となった。しかし、もうすでにほとんどの選手に読まれてしまっている下からの極め、そうそう極まるものではない。しかし、この「ラバーガードからの三角」は、相手の上体を固めてから極める

ので、来るのがわかっていながら逃げられない、蟻地獄のような技なのである。

筆者のような寝技師（想像の）にとつて、まあ日本人に生まれた体格的ハンテから寝技師に成らざるを得なかったワケであるが（一病気）、この相手を嘲笑うかのように極める技は、一つの究極の形だと思えるのだ。もちろん、そうやすやすと極められる技ではなく、高難選手がPRIDEで必死にこの技を仕掛けようとしたが、最後の足のひと掛けを読まれて極められなかったのも記憶に鮮明だ。

なにより、ヒョードルのような上体が強い選手をキープするのは困難であろう。だが、磨きをかければ、寝技師の究極の技になるような気がする。と、いうか磨きをかけたから、筆者はヒョードルからタイトルを奪取できたのである（想像で）。

とにかく「ラバーガードからの三角」は、寝技の醍醐味を体現してくれる技だ。紐をゆつくり結んでいくような、一見スローモーに見えるこの技は、KO勝ちに溢れた「PRIDE」に、ワーキヤー騒ぐのか好きなミスターなファンを一時シーンとさせることにより、一石を投ずることとなるだろう。たとえ、現実の筆者は、小学生の頃から身体が異常に硬く、現在、前屈をしてもスネの部をさする程度しか曲らないとしてもだ。

と、異常に前置きが長くなったが、すごいぞ、青木真也！ 先日、PRIDE E武士道「デビューを果たした、青木真

也が見事にこのラバーガードから三角を極めてくれた。筆者がこの一年くらいまとうみの中でやってきたムーブを現実で披露してくれたのだ。引き込んで、ラバーガードから三角。感動！ しかも、上体が強そうなの、マノチな外国人選手から一本勝ち。噂にたかぬ寝技師ぶりであった。

この青木真也選手、筆者と同じ静岡

県出身という二年ほど前にISAM杯の柔術大会を見に行ったとき、バカ

強のヤツかいて、それがどうも青木選手

だったように、その青木選手にカンカンとゲキを飛ばしていたのが、セコンドに

ついてた植松直哉選手であった。植松選手も青木選手と同

しく、柔道と静岡出身の選手。同郷から、植松、青木といわば

達人系の選手が輩出されたことが、とても誇らしい（一同郷という理由だけで誇っている理由もないですが）。

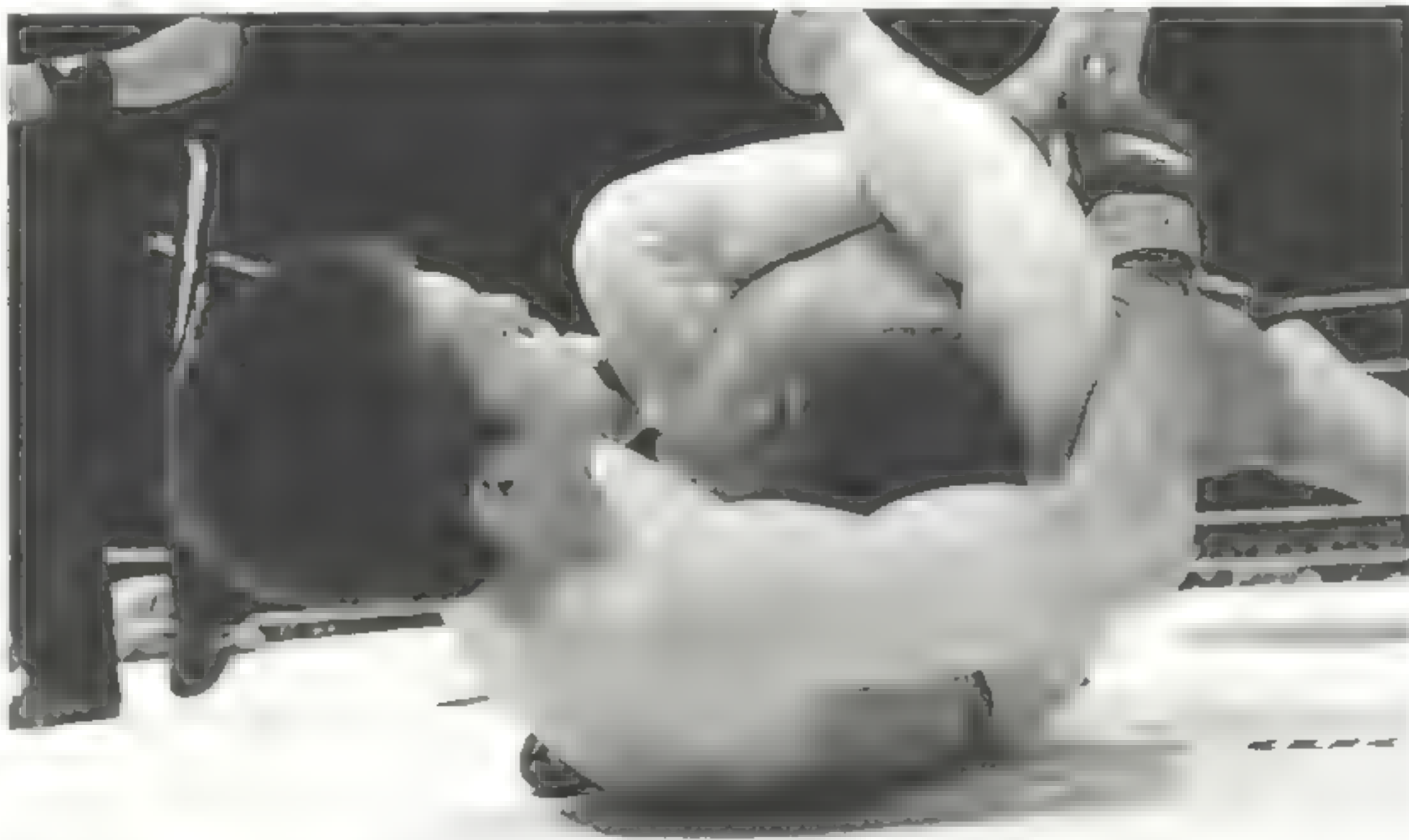
しかし、静岡といえは、神奈川、愛知という日本有数のヤンキー輩出県に挟ま

れた、非武装地域。こんな、まったり者が集まる県から、日本が誇る達人一人か

生まれたことが不思議でならない。まあ、達人系はまったり系ともいえないか？

く無尽蔵のスタミナを誇るパウウンダーのメレンデスは、正に小さなヒョードルといったスタイルで、筆者が夢想の中で、ヒョードルをラバーガードからの三角で極めたことを、階級を変えて証明してくれるか非常に楽しめてある。

それにしても、このメレンデス、前回メレンデスは、正に小さなヒョードルといったスタイルで、筆者が夢想の中で、ヒョードルをラバーガードからの三角で極めたことを、階級を変えて証明してくれるか非常に楽しめてある。



PRIDE、初登場となった8.26 武士道、名古屋大会ではジェイソン・ブラックに三角絞めで勝利した青木だったが、10.14修斗横浜大会では金銭的での反則勝ちという結果に。11月の「武士道」でのギルバート・メレンデス戦はどうか？

五味選手は、同大会でタイトルマッチを行なうらしいが、妥当な興味をそそる相手だとは思えない。いまのライト級のトップコンテンダーは、やはりヨアキム・ハンセンだ。青木vsメレンデスの勝者、ヨアキム、そして一度、五味選手に負けた選手の巻き返し、石田（光洋）選手、中村（大介）選手を含めて、いつの間にかライト級は、凄く顔ぶれで、世界一を決めるにふさわしい選手層である。

ここでライト級はヘビー級やミドル級とは違い、最低、年に二度はタイトルマッチをやってもらい、研鑽していったほしい。べつに誰が誰に勝ったという星取り表に関係なく、そのとき一番ふさわしい選手が挑戦すればいいではないか（いまたつたらヨアキム）。短いあいだに同じ相手の再戦があっても構わないし。タイトルの価値が高まることか、一番観る者を興奮させる気がします。

そして、このフィット級・70キロ台の世界一を決めるなら、いまだとして外せない選手がいる、それはもちろんUFCフィット級王者・マット・ヒューズだ。マット・ヒューズは現在、パウウンダー・フォード・バウンドと思考を躍らせている。

その、マットが先日、UFCで宿敵BJ・ペンと闘った。結果、BJ・ペンが敗れ、最強王者・マット健在となったわけだが、闘いの内容そのものは、筆者としてはBJ・ペンのうまさに舌を巻いた。マットの恐るべきパワーを、BJは柔術のように突然スタミナが切れて呆気にとられる中、負けてしまった。BJはハワイ出身、やはり、ハワイやオアフなど、楽しすぎる場所に生まれると、根性を身につけるのが難しいのかと、へんな納得をさせられてしまった。

話は逸れたが、マットを含めたフィット級の世界一決定戦が、いま総合で一番盛り上がるテーマだと思う。

Suzuki Kenzo&Hiroko
メヒコ修行中の健想と妻・浩子の
夫婦タッグ。今回は健想が遠征中の
ため、浩子のコフムをお届けします

メヒコ遠征中の健想、 WWEトリーに会えずの巻

メヒコに入った健想は頻りに連絡をくれる。
「毎日朝からアレナ・メヒコ（CMLEのメインアリナ）で練習してるよ」
「何より練習」と頑張っている健想が微笑ましい。しかし彼はいまや完全なホームシック。
「しゃべれないし、日本の飯食いたいし……」
と元気がない。ところがそれを真に受けて「仕事もうまくいってないのかしら……」と心配していると、「トス・カラスJr.やミスティコとのトナプストーリーをもらってTVショーは全部出てる」
しかも連絡がつかないと心配していると、「フジオ番組の収録だった。明日は雑誌のカバーの撮影」
と、仕事のほうは驚くほど順調。結局、問題は家族と離れ、一人で生活しているさびしさなのだ。
そんな中、WWEがメキシコに来るといふ。
「会場に行ってくる！ トリーもいる」
タンバの自宅にも帰っていないから、近所の友だちにもずっと会えてない。きつとトリーならメヒコにも来るだろう。久々に友だちに会える。健想は喜んでいたので、日本にいる私は友だちと相撲を観るために両国にいた。当日は早めに両国技館に入り、お酒を飲みながら大相撲を楽しんでいた。そこに友人の記者から一本の電話。
トリーが今度のWWEの日本公演のPRで来日していて、これから相撲を観に両国技館に来るといふ。あわてて入口に駆けつけると、中年層の多い両国技館では完全に浮きまくっているストラップレスのワンピースを着た金髪が見える。

「トオッ リイッ? (喜)」
「ヒロコオ!! うそおっ? (嬉)」
二人とも感激で泣いている(笑)。国境を越えた日本で、さらに両国技館で偶然トリーに会うという考えられない状況に大興奮。その夜、私たちはひとしきり語り尽くした。
トリー 電話つながらなかったよ?
浩子 すつと日本だったの
トリー 健想も?
浩子 メヒコなの。……あつー WWEがメヒコに来るからトリーに会いに行くって言うた
トリー 私はメヒコに行かずに日本に来たの。いま頃ケンゾーは……
浩子 ……
その頃、健想はメヒコの会場で必死にトリーを探していた(笑)。事情を説明すると
「ヘス……、だからいなかった……」
可哀想すぎる。久々に仲間にお会いと思ってたのに。気づけば私が会っている(笑)。
とはいえ、健想はCMLEが年に一枚だけ作るポスターに映っている。それは数多いレスラーの中で選ばれた数名だけが映ることができる貴重なもの。何度も言うが仕事はじつに順調だ
頑張れ健想!! 風は君に向きつつある!!



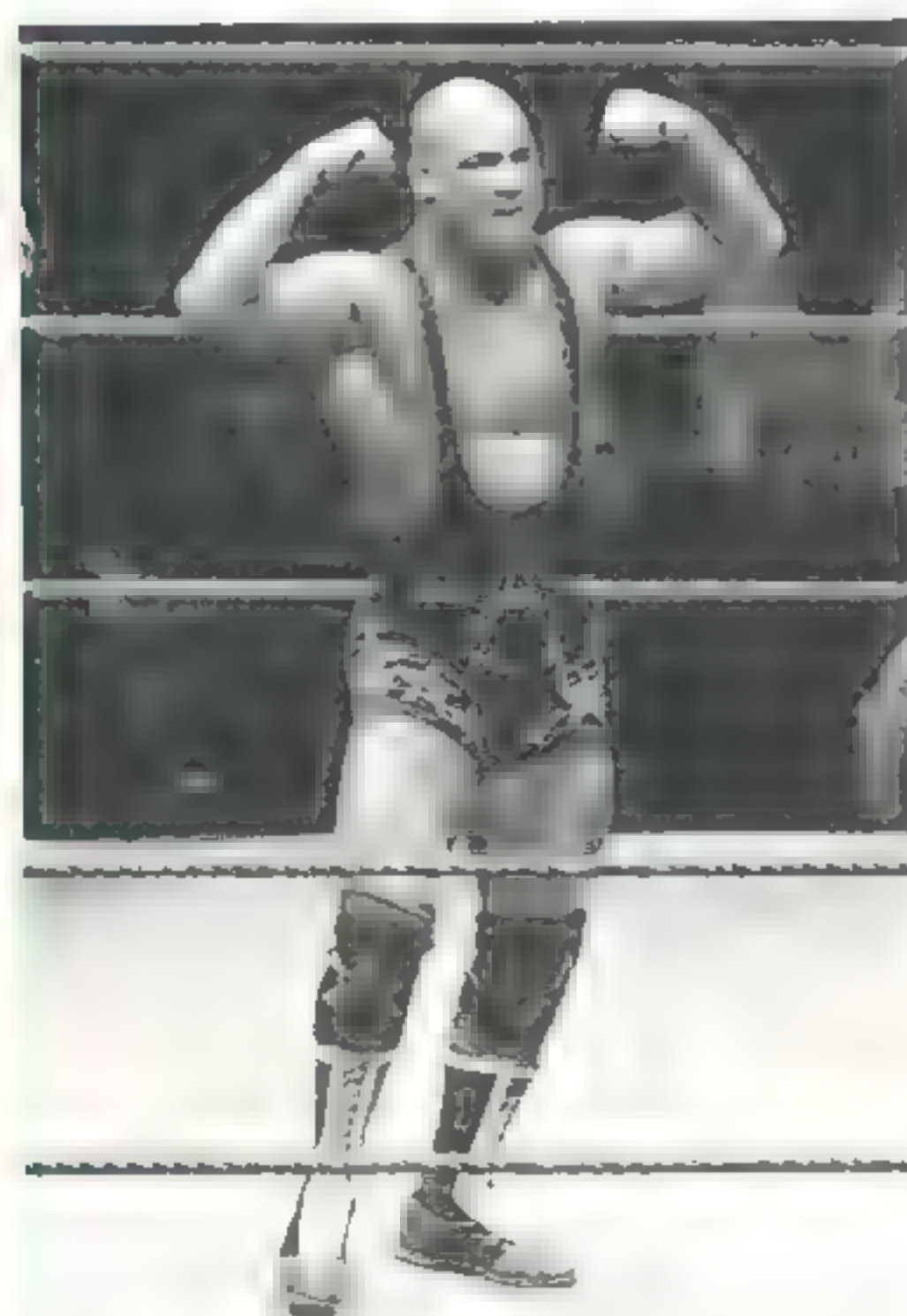
両国国技館でバッタリ遭遇したトリーと記念写真!

No.6

マジも大マジ! 徹底したカート移籍劇の舞台裏

アメプロ ウワサルーン

イラスト エロコエロオ/Photo 平工幸雄



カートは動画サイト「You Tube」で、「WWEは俺を甘く見たら大きな間違いをする」とTNAにおける「ニュー・アングル登場」を示唆。TNAの挑発にWWEはどう動く?

カート・アングル UFC 参戦はあくまでもWWEに対する「陽動作戦」だったよ! すっかりダメなされたホセです! 今回はそんなカートのTNA参戦表明の舞台裏をヒシノと報告します
9月24日フロリダ州オーランドで行なわれたPPV「フーサレンダー」前に、TNAは大発表があると予告。その発表は放送時間を11月16日から木曜21時に移行し「初日は二時間枠で放送! (通常は一時間)」という、だいぶ肩透かしな内容……。しかし大発表はそれではなく、カートTNA参戦決定のプロモだった。
映像は薄暗いリンクでタスクルを繰り返し、どアップのカートで「The Great American Dream」(マジも大マジだぜ!)と言い放ち、マウスピースをはめながら、不敵に微笑むという、まさに「インパクト」な映像だった(秀逸なこの映像は「YouTube」で確認可能)。
この移籍劇はTNAのフロント数名がカートの代理人と水面下で交渉。カート側が望んだのはWWEより緩いスケジュール、つまり週に1〜2回の試合(WWEは多くて週3〜4回)。TNAは現在、週に一度のテーピングと月に一度のPPV。このサイクルが一致した段階でTNA側の動きは加速した。
参戦決定のVTRは、PPV本番の数

日前にテネシー州のナッシュビルで撮影された。この撮影はジェフ・ジャレットをはじめとしたトップ数名と、撮影クルー数名で極秘裏に進行。撮影に立ち会ったすべてのスタッフがNDA(秘密保持契約)を交わしたという。さらに発表当日はバックステージのボイス、全TNAスタッフに対しPPV開始15分前にカート参戦決定をアナウンスするという、徹底した「情報操作」だった。TNAが推し進めていたカート移籍の裏側は、神経が擦り切れるほど「ナース」な状態で進められた。そんなTNAに対し、カートはTNA公式サイトで参戦理由を「愛されたゆえの結論」とコメント。「HERO'S」における谷川P&桜庭和志のようだった。
ただワリをくったのはUFC。ダナ・ホワイとはWWEにおける因縁のカード(理由は各自調査)ともいえるカート・アングル対ダニエル・ピューダーというWWEファンを巻き込んだ垂涎カードを画策していたのだが、カートTNA参戦の報に怒り気味。「(カートは)興味なし! ファイターとアクターを雇うなら、断然ファイター!」と言及。ダナさん、アンタも「It's real, it's damn real, だよ!」と「It's real, it's damn real, だよ!」
It's real, it's damn real!

ハヤシ Special

名実ともに「デスマッチの老舗」である大日本プロレスがこの秋、DDTとともに興行価格のオープン化に踏み切った！あの意味、プロレス界のタフ？ てあった興行価格をなぜ公開したのか？ 大日本プロレス取締役、登坂栄児氏を直撃した！！



見てみい！ この狂気 デスマッチマニア待望 ついに一般人も蛍光灯デスマッチが開催できる時代が到来！ 各種イベントはもちろん学園祭、お祭りなど多岐に渡って対応可能とのこと

その上で価格オープンにしたのは、登坂 やっぱ興行をやる側でしたら、値段が曖昧なものが出にくいじゃないですか。これだけネット社会になって、商品の料金が明確なものとしてないもの、とつちを買ったとすれば、答えは明らかです。それに、プロモーターが少なくなってきたのも大きいんです。いままで、興行をやる側としては興行のプロにお願いしたほうがリスクが少ないし、確実に売ってたんですが、そういう方が少なくなってきた……

プロモーターが減ってきた理由は？

登坂 プロレスのパワーが落ちてきたことと、プロレスでプロモーターが儲かる図式が難しくなってきたことではないかと。昔は地方のプロモーターといえば、演歌歌手や芸能、プロスポーツを呼んで、オラが町を盛り上げたんでしょって、いまや地方も高速道路や電車が発達してるから、わざわざ自分の町に呼ばなくてもいいんです。地方のインフラが整備されたことで、逆に地方興行が苦境に立ってしまっただけであ、今回は新しい顧客を見つめるためのオープン化なんです。発表してから日は浅いですが、目に見えた効果は？

登坂 正直、現時点では、まだ問い合わせレベルですね。でも個人でイベントをやりたい人とか、中規模で利益を出してる会社とかターケント層も広がりますよ。登坂 ええ、いままでは、メジャー団体かいてそのインディーという側面もあった。でもプロレス界がこういう状況ですから、本当の意味で興行のニースタダードを作りたい気持ちはありますよ。興行の値段で「デスマッチが含まれる、含まれない」とかってありますから、

デスマッチ、買いませんか？ 大日本プロレス、興行価格オープン化の真相

登坂 いや、大日本のデスマッチは「お金次第でやります」ってことではないし、会場がデスマッチかできる環境なら、蛍光灯でもどこでもやらせていただきますから！

それは凄いです……でも、蛍光灯100本デスマッチは難しいですよ。登坂 まあ、そこは応相談です（笑）。ハイ（笑）。そこで気になるのは、いままで一番費用がかかったデスマッチを教えてほしいんですが、登坂 だいぶ前ですけど、大宮でやった人間なデスマッチ。ね、電球のやつです。あーっ、電流爆破みた、たくさん電球がふらふらと落ちて、選手がふつかるとショートしてあの試合ですか。

費用対効果では一番ダメでした。小鹿社長がやってたんで詳しくわからないんですが、2000万以上かかってました（笑）。電球だけで200万円以上！登坂 社長が「これは絶対にヒットする」って、特殊な電球をいっぱい買わされてましたから（苦笑）。コストがかかったのは昔のほうが多いんです。風船画線時限爆弾デスマッチも、120万くらいかかったし。本当の原価がどのくらいかわからないけど、これ見て「ウチならもっと安くやる」って業者さんがいれば連絡いたしたいです（笑）。逆に安がりのデスマッチは？

登坂 サソリ・サボテンデスマッチじゃないですか。本来は高価なサボテンを、入つてに伊豆のシャボテン公園から特別に譲っていただいたんです。費用対効果でいえば、本当によかったですね。お客さんにもたくさん入りましたし、しかもあのサボテン、試合後、輪切りにして売ってましたよね？（笑）登坂 酷いよね、せつなくいたいたも

のを売ったりして（笑）。

ちなみに、04年に横浜文庫で伊東竜二vs非道戦で使った大がかりな「蛍光灯ねずみ取り」の装置は？

登坂 あれは安かったですよ。12万円！そのあと3回も使いましたから。一回4万円と思えば、非常にリーズナブルで（笑）。あれはまた観たいですよ（笑）。あとデスマッチで使用する蛍光灯をファンから募集して一時期ストップしてましたが、最近また募集を再開してますね。

登坂 お一人様、10本から」という形で再開してます。ただこれだけのものでは足りなくて、一時期トントン来ちゃってね。純粋なファンには悪意はないんですけど、徐々に悪意があるような方から送られてきて……。いきなり600本送られてきたり

600本！ それって産者とかなんじゃないですか？登坂 さらにひどいのは着払いなんです。それで会社が蛍光灯だらけになっちゃって、それは大変でした。でもストック的にはだいぶん落ち着いた感じですか。

登坂 備蓄額としてはちよいといくらいます（笑）。これから蛍光灯に変わる新アイテムも考えてますか？登坂 いや、自然に出てくるぶんにはかまわないですけど、あまり考えてないですね。

それは理由があるんですか？

登坂 ええ、プロレスの技術だけ見たらウチの選手より凄いな選手はいっぱいいますから、鈴木健樹選手が大日本に上がったときも「これはケタ違いに凄いな」と思いました。ああいう体力や技術を持ったレスラーが来たら、君たちはいままでの地位ではいられないよと、僕はそういう気持ちもあるんです。デスマッチのアイテムに頼るより、レスラーとしてまだまだ伸びる部分があると思うんです。

今後のグレートアップに期待してます。個人的には、大日本は夏フェス向きだと思うんですよ。フジロックフェスティバルにはサーカスのテントもあるけど、蛍光灯マシンのほうが盛り上がると思うし、どうですか？ 音楽プロモーターの皆さん！！と最後にアピールしてみました（笑）。登坂さん、今日はありがとうございました！



とさか・えいし 1971年3月25日生まれ。東京都足立区出身。91年にSWSの新入社員で採用され、分裂後はNOWに移籍。95年の大日本プロレス旗揚げ時に総務部長に就任。団体の現場監督として絶賛活躍中。

予算に合わせて、選べる3タイプ！
大日本プロレス興行価格

通常の大日本興行が開催可能
[通常価格] 120万円 → [鬼笑価格] 72万円

イベントでの試合提供、選手のイベント参加もこちら
[通常価格] 60万円 → [鬼笑価格] 48万円

所属選手をメインにした
通常興行の半分程度の規模（試合数）での企画
[通常価格] 60万円 → [鬼笑価格] 40万円

★鬼笑価格とは「半年以上先の大会」の企画をお持ち込み、あるいはご契約いただいた場合は、興行代金を通常料金の50%～30%値引きするシステムです。

詳細は
<http://www.bjw.co.jp/oniwara/index.html>



15 『エンセン井上プロデュース興行心くMorokibei』での久々の勝利について書こうかな。アブドルサコフ・ルス

フンというロシアの打撃系選手と闘って、ヒールホールドでの一本勝ち。俺にとつては久々の勝利で、ホントだった感動の復活になるはずだったんだけど、試合中にパンツのケツの部分が破れちゃってさ。それが気になって気になって、勝利の喜びに浸るもクソもなくなったよ(笑)。

これはタックルでテイクダウンしたときに破れて、自分でも「ビリッ」っていう音が聞こえたから、「やばいな」と思ったんだけど、穿いてる感触はあるし、自分のケツがどんな状態になってるかわからなかったんだよね。それかまさか、パンツの表面がそんなに大きく破れて、裏地が丸出しになってたとはね……。しかも、よりによって裏地が肌色なんだよね。おかげで、遠くから見たら、白いケツが丸見えになってるみたいになってさ。ホントはあの裏地の下に、さらに黒いアンダーパンツ穿いてるから、べつに恥ずかしいことはないんだけど、裏地が肌色なおかげで、ケツ丸出しと同じぐらい恥ずかしい格好になっちゃった。

だから試合後、コスチューム屋さんに「これからは裏地は肌色じゃなくて、黒にしてください」って言ったからね。これでもう次からは破れても大丈夫だけど、いまごろ対処してももう遅いか(笑)。

ホントにさあ、あのロシア人にコスチューム代を請求したいよ！ ビデオで確認してみたら、俺がタックルしたとき、思いきりパンツつかんで引張ってたからね。普通、コスチュームって破るうと思っても破れないぐらい頑丈なんだけど、ちょうどタックルしたときからパンツが張ってるときで、そこに表面の生地だけが指に掛かって力が入ったから、うまいこといろんな要素が重なり合って、破れちゃったんだよね。それで奇跡的に裏地だけ丸出しになっ

ちゃったんだよ。こんなところで奇跡は起きなくていいのにな

そういえば、いま思うと、試合前にパンツが破れる予兆みたいなものがあつたんだよね。試合の二週間前くらい前、練習休みの日に、家にあるビデオの整理をしてたら、昔のプロレスビデオ、前田日明と木戸修組vs ティック・マードック&マスクド・スーパースター組っていうのが出てきて、懐かしくて見てたんだよ。

場外乱闘でマードックがリング内に戻ろうとしたら、前田さんがタイツ引張って、マードックのケツが丸出しになるシーンがあつてさ、それ見て大笑いしてたんだけど、まさか、週間後に自分が同じような目に遭うとは思わなかったよ(苦笑)。いま思うと、あれは神様からの警告だったのかな。場所も同じ後楽園だから、マードックの霊が降りてきたのかな。ちよつと今度、前田さんみたいに「オーラの泉」で霊視してもらったほうがいいかもしれない(笑)。

まあ、冗談はともかく、パンツは破れたけど、とにかく勝ってよかったというのが、素直な感想だよ。リンクス活動停止後、ヒサの大きな手術をしてから初の勝利を挙げて、ようやく再スタート地点に立ったところだから、これからだよ。

この本が出る頃には終わってるけど、次の「MARS」の試合も頑張るよ。この試合は会場が両国国技館たつて聞いて、出場を決めたんだよね。国技館の支度部屋にはお相撲さんが入る大きな風呂があつてさ、これが気持ちいいんだよ。この風呂に入りたくて「MARS」に出るようなもんだから。俺も全国のいろんな温泉とか行ってるけど、国技館の風呂はホントに最高だからね。ぜひ10・28「MARS」もスッキリ勝って、湯船に浸かりたいよね



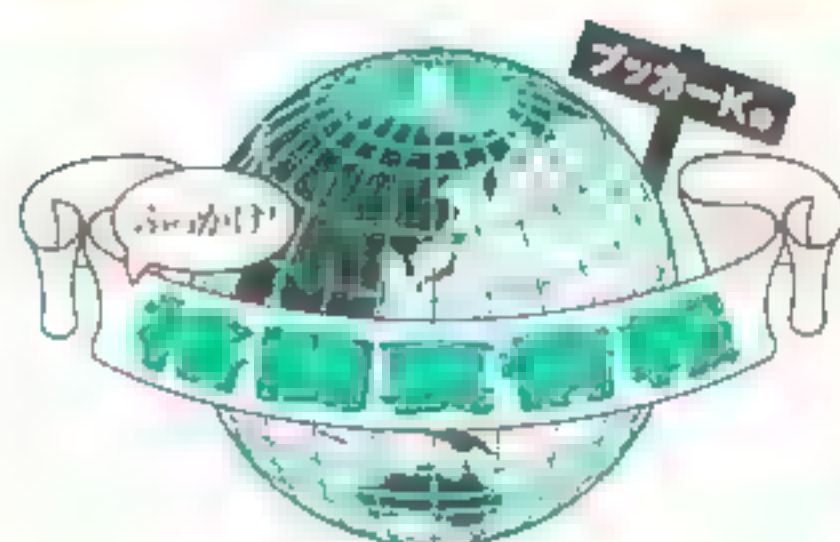
金ちゃんのどきどきやるの?

第8回 パンツ破れ事件の真相

Hiromitsu Kanehara

本音炸裂コラムは毎日更新中!
金原弘光オフィシャルHP
<http://www.hiromitsu-kanehara.com/>

第10回 私だけが知っている“寝技の祭典”アブダビ・コンバット



技世界一の祭典「アブダビ・コンバット」(以下、ADCC)の日本協会となるADCC JAPANがこのたび正式に設立されました。これまでも私は日本チームのマネージメントや予選大会に携わってきましたが、今後は渉外部の一員として同協会が動いていくかたちになります。

私とADCCとの関わり合いはとても古く、アブダビ現地で行なわれた記念すべき第一回大会のときからです。きっかけは、私がマネージメントをしているヘンゾ・グレイシーがADCC主宰者のアブダビ王子と懇意にしており、ヘンゾが私を王子に紹介してくれました。グラップリング形式で参加しやすいとはいえ、あらゆる団体の垣根を越えて世界中から強豪選手を招聘しないとイケないため、選手の手配や大会現地のスケジューリング調整などに関して、ADCCから協力を求められ、第二回大会から日本人選手の派遣やその他ヨーロッパや南アフリカ等の選手を紹介したりしました。

この大会は王子の趣味のように言われていますが、賞金は無差別級優勝で4万ドルと格別に高額ではなく、バブルのような感覚を持って大会運営はされていません。二年に一度の開催も、ニューカマーが登場しやすくなるための配慮。年一度では主な顔ぶれも変わらない恐れがあり、大会のカラーが硬直されてしまふ危惧を回避する理由があるのです。

先にも述べましたが、私は海外選手ばかりではなく、日本チームのマネージメントに関わってきましたが、じつは日本のレスリングチームの派遣をブラシングしたのも私でした。

そもその発端は、谷津選手がPRIDEに出場したおり、私のADCCの話に興味を持っていたいて、当時オリンピック

ックへ向けての全日本レスリングの総監督にして山梨学院大学レスリング部の高田裕司監督に協力を仰いだのでした(高田監督は現在バンクラチオン・チームにも関わっており、また山本KID徳都を指導していることで有名です)。レスリングチームが派遣されたときの日本チームの団長に谷津選手が就任したのは、そんな理由があつたらでした。

このADCCでの思い出を挙げたらきりがありませんが、中でも印象的だったのはヒカルド・アルメイダ黒帯授与のドラマチックさです。当時茶帯だったアルメイダは第三回ADCCの99キロ以下級にて、柔術界の大物ヒガン・マチャドをギロチン・チョークで撃破。第3位という好成績を収めて、大会終了後の船上パーティで師匠のヘンゾら同門の選手たちに胸上げされ、そのまま海に放り込まれる手荒い祝福を受けました。

そして、ヘンゾは海中のアルメイダを救助するため、ヒモのようなものを投げこみましたが、よく見るとそれは黒帯。こうしてアルメイダは黒帯に昇格したのですが、なんともヘンゾらしい粋なはいなこと！ 今回はニューヨーク開催が予定されていますが、日本人選手の活躍を期待しています。



アブダビで実現するのは夢の対決は試合だけではない。アブダビ現地でヘンゾ・グレイシー兄貴と田村潔司の対談が実現している。両人はリングスKOKで拳を交えたばかりのナイス・タイミングだった。

Booker K. 本名、川崎浩市。シムントホクセをいふ世界各地の強豪外人を招致する敏腕プロカー



「レディゴン」という響きに極端に弱い男・掟ホルシエがお送りする女子プロ偏執月報「萌え女々苑」今回は業界の一部で話題騒然、元不登校&ひきこもり&対人恐怖症を抱える極度の引っ込み思案レスラー・真琴(17歳)が登場。いまもあり他人の目を見られない彼女がなぜ女子プロレスを志したのかを直撃!!

真琴 ……(視線が定まらず、終始目が泳いでいる)
掟 た、大丈夫ですか、
真琴 ……あつ、ハイ、すいません…。(綾波レイをさらに挙動不審にしたような口調&消えそうな声で)

掟 さっそくですが、なんでプロレスをやるの?
真琴 ……えっ、あの、たくさん理由はあるんですが…

掟 たくさん、一つ目は?
真琴 ……プロレスが好きだったから観るのが好きだからやってみたくて、プロレスファンなら誰でも考えますよね。ちなみに好きなプロレスラーは?

真琴 ……えっ、あつ(視線をさらに泳がせて考え込む)
さくらえみ (一同行した真琴が所属するアイスリボン代表) WWE好きなんだよね?

掟 WWEでは誰が好きですか?
真琴 ……女性では、トリッシュ・ヘス

トラタス)か

掟 トリッシュのようになりたかった?

真琴 ……あつ、ハイ、ハ、ハイ(首をかしげながら)
掟 さすがにディーバは自分でやるにはセクシーすぎますかね(笑)。ほかには?

真琴 ……憧れの方に会いたかったから

掟 その人は誰でしょう?

真琴 ……外人さん

掟 WWEのレスラーやトリッシュに会いたく目的でプロレスを始めたの?

真琴 ……はい

さくら 意外とミイハったのね?



まこと ■1989年生まれ 17歳 166cm 51kg 今年2月、さくらえみといるマットプロレス団体「アイスリボン」に入門。対人恐怖症を抱える元ひきこもりで体力のない挙動不審な無気力ファイターという超異色レスラーとして登場。9月17日にNEO後楽園ホール大会「元氣美佐恵&りほvs榎松秀絵&真琴」戦で本格プロデビュー。10月15日にはアイスリボン東京大会でメカマミーと対決するなど一部で話題沸騰中! さくらえみの真琴観察ブログ! 日刊真琴コール。は<http://blog.goo.ne.jp/nitimako/>

真琴 ……空手を一ヵ月

さくら えっ、っ!! 初めて聞いた(笑)。

真琴 ……小学生の頃に。

掟 まさかフルコンタクト?

真琴 ……和道流空手を。

掟 直接打撃のない空手とはいえ、想像つかないですねえ…。またなぜ空手を?

真琴 ……強くなりたいなあ、と

さくら 一ヵ月で何回くらい行ったの?

真琴 ……4回だけ

掟 それじゃさすがに強くなれませんか?でもレスラー志望者は、家で筋トレしたりして、腕立て伏せとかもある程度できるよ

てたんですね。その印象のまま会ったらあまりのギャップに驚いちゃって…

掟 絵文字でメール…友だちみたいな(笑)。実際に練習をやってみてどうでした?

真琴 ……死ぬかと思いました

掟 死ぬかと思ったのによく頑張りましたね

真琴 ……どうしてもやりたかったの

掟 普通、腕立て伏せができない時点であきらめそうなんですけど(笑)。

さくら 人前に出したら自分ができないことに気づくと思ってる部分もあるんです。でも、デビューしたら妙に人気が出て、ヤル気もあるし練習量も増えるし、じゃあがんばればいいんじゃないって

掟 て、真琴さんはあるときを境に学校に行かなくなっちゃったわけですね

真琴 ……中学校は、一年間不登校になりました

掟 学校に行かなくなった理由はなんでしたか

真琴 ……人が怖くなってしまってた

掟 ある日、突然おっかなくなっちゃった?

真琴 ……はい

掟 そのときは家で何してました?

真琴 ……ゲームしてました

掟 そこは意外と優雅です(笑) ちなみに、なんのゲームを?

真琴 ……「三国無双」。

掟 三国志のゲームですよ。三国志では誰が好きですか?

真琴 ……貂蟬(ちようせん)。

掟 すいません、聞いたいてなんですが、顔がまったく思いつきません…。蝶野みいたい感じがなあ(適当)。ゲーム好きなんですか? 最近のオススメは?

真琴 ……「三国無双」。

掟 やり込みすぎですよ(笑)。

さくら この前、「三国無双」をやってるときは、刀でバタバタ殺すんですよ!」って聞いたら、なぜか大笑いしちゃって(笑)。人を殺すゲームが好きみたいで

掟 根っこはけっこう残酷なんですかね

あと、この連載は萌えがテーマなので、好みのタイプの男性を聞きたいんですが

真琴 えっ、あつ、…わかりません。

さくら 二国無双の誰かにたえたら?

真琴 ……えっ…張部(ちようぶ)!

掟 チョウコウ? どんな性格ですか?

真琴 ……オカマ

掟 ケイキャブ萌え! ユタ属性がありそうなので、徐々に試合に反映させていってほしいですね。ところで、得意技は?

真琴 ……ないです

掟 得意技、なし(笑) 潔すぎます! 今後はどんな技をやりたいですか?

真琴 ……トリッシュのストラタスノアクションか

掟 俺的には、風貌や経歴が似ている長嶋美智子さんのように、ゆくゆくは機ダイブやハードコアまでこなせるようになってほしいですね! WWEよりECWで!

真琴 ……えっ? あつ(固まる)。

掟 無茶なこと言いました…



10/15、都内会場でメカマミーと対戦した真琴。自らロケットパンチを装着&発射するもパンチはメカマミーの1メートル手前に落下、最後はロケットパンチで完敗。同日第2部ではチェリーとともに再度メカマミーに挑むも今度はチェリーを見殺しに、次はあるのか?

Okite Porsche: 掟ホルシエ(おきてほるしえ) ■ ロサンゼルス・ツアー日程: 11・17(金)仙台 CLUB SHAFU 0222 7222 5655 11・18(金)神戸ワールドパノラマ 078 3321 3113 0/11・22(水)新宿ロフト03 52272 038 2/その他の出演情報は掟ブログを各自参照 <http://blog.excite.co.jp/porsche/>

エディ・ゲレロの



WWE日本大会の開催のタイミングで一冊の自伝本がリリースされた。この著者の名前はエディ・ゲレロ。世界中で「天才」の名をほしいままにしていた彼が書き残した人生は、じつに壮絶きわまりない波乱の連続だった。アメプロライター・阿部タケシが紹介します！

38歳でこの世を去ったエディ・ゲレロが亡くなり、そろそろ一年が経とうとしている。昨年、WWEより発売になったエディ・ゲレロ自伝が、10月18日に日本でも発売となった。

この自伝が発売になるまで、エディの

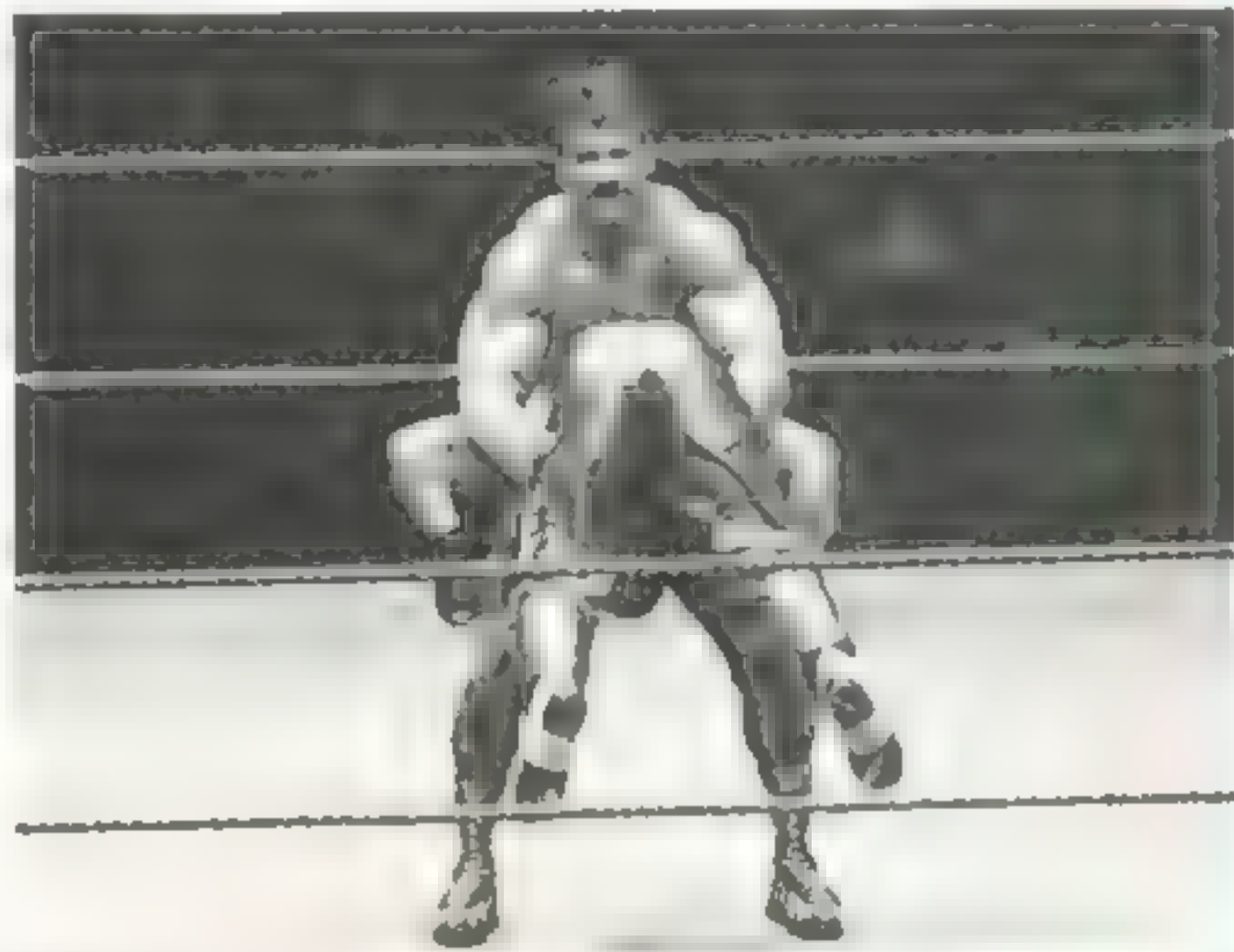
観衆を笑わせ、泣かせ、怒らせてきたエディは最後まで世界中のファンの愛を独占し続けた！

波瀾に満ちた人生は一部で耳にしていたものの、それはどれも噂のレヘル。エディの過去を振り返るDVDはリリースされているが、これといって踏み込んだ話は触れられていなかった。本人の口から語られる真実、これに勝るものはない。この本は父、3人の兄、すべてがレスラーだったゲレロ家に生まれたエディ自身の本音、エディを支え続けた妻ウイスキーとの出会い、別れ、そして再会。サーキットばかりの生活で飲めなかった酒の味を覚え、おぼれていく様子。さらにドラッグなしでは生きることができなかった自虐時期や主に服用していた薬の名称、それに伴う副作用や幻覚などを本人自らが記している。

「ハルシオンあるぜ」「やめておくよ」

そう言っていた俺も、しばらくすると自らの不安を踏み越えるようになっていった。アトにバーコセットとヘルコタンという鎮痛剤を覚えさせられた。それほど強くはなかったが、効き目が早く非常に中毒性が高かった。俺はバーコセットとヘルコタンに夢中になってしまった。なんともたまらない幸せな気分になり、鎮痛剤を飲んだときの特有の暖かさで快楽に魅了された。

心は痛む。俺ができることは何でもして、ただ痛みを消し去ろうとしていた。マリファナを吸い、エクスタシーを大量に摂り、文字通り手に届くありとあらゆるものを摂取した。誰かが薬をくれたら、それが何だか聞こうとさえしない。バーコセット



観客を幻惑するスルッとした、なフットスタイル以外でも器用にこなす90年代の熟日本ニューア黄金時代を支えた実力1超一流大

という鎮痛剤を細かく刻んで、それを鼻から吸い込むような、正気ではできないことまでしていた。

さらに、あの「トランザム大破事故」のことも克明に記されている。そのときエディは多量の飲酒、服用していたドラッグを普段より多めに飲んでいて。当時のエディはプロレスラーとしての才能に疑心に駆られ身体中をパンプの代償が蝕んだプライベートでは酒におぼれ、さらに妻との関係は最悪。痛み止めとしてドラッグを飲むが、これが癖になる日々。ある夜、また妻と些細なことで口論となり、深夜3時、当時の愛車であるトランザムで家を出た。止めなくても止められない。そんな自分の心の弱さにも嫌気が差す毎日にエディは心底死にたい気分になっていた。

「これか？俺が一生を懸けてやってき

たことって、これなのか？」
そう思わずにはいらなかった。俺がいともウィッキーと喧嘩していたことはさほど問題ではなかった。あの夜は酒、ドラッグに頼る悪い感情がピークに達してしまっただけだ。俺の中にできた穴が、ただ大きくなりすぎてしまったのだ。レナトリエンをキップで5杯飲んだら、寝てしまつてあろうことはわかっていて。

遠のく意識の中、アクセルを思いっばい踏み込み愛車トランザムのパワーに酔いしれるエディだったが、このときトランザムは大破を起こし、エディは病院に担ぎ込まれた。

なんでもトランザムは何度も回転し続け、上から踏み潰したアルミ缶のような状態になっていた。しかしエディは一命を取り留めた。私自身、これは神様が助けたんじゃないかと真剣に考えた。この事故を経験しなければ、エディは真剣に人間として、当たり前の姿になろうという決心ができた。自分を見つめ直すきっかけになった。それにレスリングへの情熱も取り戻した。この事故は明らかに神様が仕向け、神様によって助けられたんじゃないか、そう思わせる事故だった。

エディが天才と呼ばれた理由。生まれもつての才能もあることながら、過剰にきた環境にも触れている。「プロレスは自分を愛させ、自分を殺したいと思わせる俺にとつてはまるでドラッグ。プロレスに勝るモノはない」と生前語ったエディだが、二代目ブラックタイガーとして活躍した新日本プロレス時代は、観衆を沸かせる術を手に入れた。ECWではプロレスのおもしろさを知った。そのすべてをWWEで開花させた道筋はじつに興味深い。

生前、WWEでファンとともに笑い続けたエディだが、その笑顔の裏側にはさまざまな闘いがあつた。あの笑顔の裏側には、何かあつたのか？エディ・ゲレロ自伝にはそれがすべて書かれていた。

※WWE Filmsはエディ・ゲレロの生涯を映画化することを検討している



400ページを超えるホリェムに、亡くなる直前にエディ・ゲレロが熾烈な生き様を記した今年最重要単行本。帯文をTAJIRI、エディを便小前書きをヒンス・マクマホンが執筆している。WWEファンだけでなく、プロレスを愛する人ならきっと本書で心を打たれるだろう。全国書店で絶賛発売中！「定価一本体価格2400円＋税／エンタノレン刊」



ついに実現!! ハードゲイvs高田総統の闘う化身

ホンバン フォー!!

究極の切り札で去年の絶頂を超える!!
11.23ハッスル・マニア2006

奇跡の盛況で世間を巻き込む盛り上がりを見せた昨年の「ハッスル・マニア2005」を超える!? “高田総統の闘う化身” ザ・エスペランサーとHGの頂上決戦が確定的となった11.23「ハッスル・マニア2006」! ホンバンまでの流れはもちろんのこと、“高田総統の友人” 高田延彦PRIDE統括本部長や、そして真鍋かをりまでもがその魅力をセイセイセイと激語り!! TAJIRI×キンタローのエロ漫才も必読だ! (18歳未満は立ち入り&立ち読み禁止です)

撮影/山口比佐夫 designed by himo (TwoThree)

ランナーvsHGGはマツト界に何をもたらすのか？

古びたプロレスの価値観を 土足で踏みにじってこそ ハッスルだ!!

せいのー M字開脚のMは、m-x-のMだよなっ！

たしかにいまの世間的にはそうかもしれないが、最近「ハッスル」で「ま・こ・こ・ろおっっ!!」と絶叫しながらM字開脚してくたさる「ユウリン」様の辞書を引けば、M字開脚のMは「真心のM」と記されている。

なぜ真心？ どうして？ と考えてこんでしまっ前に、観る者の思考を停止させる「ユウリン」様のセクシーシャウト&アクシオンときたらどうだ。ええ、モチ真心のMですよ！ と即座にレスボンスしてしまうほど洗脳されてしまったスケベエな男性読者も多いことだろう。

このように、「ハッスル」はあらゆる異物や違和感などを、グレートな「力技」が生み出すシヨッキングさによって定着させてきた歴史がある。あの高田総統しかり、挙げだしていけばキリがない。11・23「ハッスル・マニア2008」でHGGと激突する「高田総統」の闘う化身「ザ・エスベランサー」も、本来ならば到底受け入れられるはずのなかった怪人だった。

ザ・エスベランサーの誕生は、「フジシヨック」に伴う「ハッスル・エイド」全国放映緊急中止によって、崖っぷちへと立たされた「ハッスル」が放った「仕組まれた偶然」であり、土壇場でイベントを救ったその名のとおり「希望」（「エスベランサー」であった「タマアゴ」から生まれてくるはずではなかった怪人は、観る者すべてがその出で立ちに唖然とし、鉄の決意と揺るぎない覚悟にビビってたじろいでいるあいだに、「ハッスル」及びプロレス界での居場所をいとも簡単に作り上げた。

逃げも隠れもせずに満天下の中へと一歩踏み出したその行為、これまでの高田総統の「聖なる暴走」もさることながら、その足跡は道しるべとなり、「ハッスル」の、そしてプロレスの新しい道筋を切り開いていったともいえる。

そのザ・エスベランサーとHGGの激突は、高品質の試合内容が期待されている。しかし、我々がもつとも望んでいるものは、古いプロレスの価値観を土足で踏みにじることによって、プロレスとは何かを考える気つきを削り、そうして新しいプロレスの可能性を拡げていく行為だ。それこそがこれまで「ハッスル」が築いてきた信頼であり、古びたプロレスの価値観を勇気を持って踏みにじってきた「あの男」こそその本領といえよう。

11・23「ハッスル・マニア2008」

プロレスを土足で踏みにじる凶暴さの中に、「プロレス界の真の希望が見えてくるはずだ!!」

(ジャン・斎藤)

11.23ハッスル・マニア2006 ザ・エスペランサー





りゃあ、たしかに犯罪スレスレですねえ……」と法学博士の板倉教授（P147参照）も絶句させてしまった「ハッスル19」（大阪大会）の、敗者M十字架はりつけマッチ。その過剰な、いかかわしさ、つづりは写真を見れば一目瞭然――

試合途中でパートナーや相手の身動きがとれなくなる、というはりつけや拘束の拘束アイテムは過去のプロレスの状況設定にもあったことはあった。

だが、今回、ジョッキングだったのは単純だが、男性が女性を辱めてる、というビジュアルインパクトだろう。

それが元、俺だけの王道、だった川田利明ということ（実際、ある著名な編集者も「川田にこんなことやらせちゃダメだろー」と真剣に怒っていた）。それから、失礼かもしれないがニューリン様という、辱め、シチュエーションが映える、ある意味プロだったとも大きい。

当事者である、モンスターK、川田の発案で実行された今回の、敗者M十字架はりつけマッチは「勝者は敗者を縛り付けて一分間好きにできる」というもの。

試合前のスキットでは「あの女の大股開き、見たいだろ？」と狂気の向こう側に踏み込んだ不気味な笑顔で「……何なら虫眼鏡持ってきてもいいぞ」と語る川田に、高田総統と違った意味で、「こ



10.6 ハッスル19

（大阪府立体育館）

「美味しいものは先に食べるほうでな（ニヤリ）」と試合中にニューリン様をM十字架にはりつけた川田は観客に「中が見たいか？」と胸元を引きちぎる悪行三昧！

熱くない!!!



の人はどこに向かっているのか？」と不安になった人は多いだろう。

いずれにしても「ハッスル・マニア2006」目前に川田という演者の存在感が俄然、突きぬけたのは間違いない。

思えば昨年の「ハッスル・マニア2005」のエンディングシーンはこの二人（正確にはニューリン様の母親のインリン

様と川田）の絡みだった……。「もののけ姫」のテーマが流れる中、瀕死のインリン様を運ぶ川田。なぜかわからないが泣きだくなってしまふハッスル史上屈指の名シーン。あの場面から一年……。川田は？ ニューリン様は？ 今年の「ハッスル・マニア2006」はどんな進化した「つづき」を魅せてくれるのか？



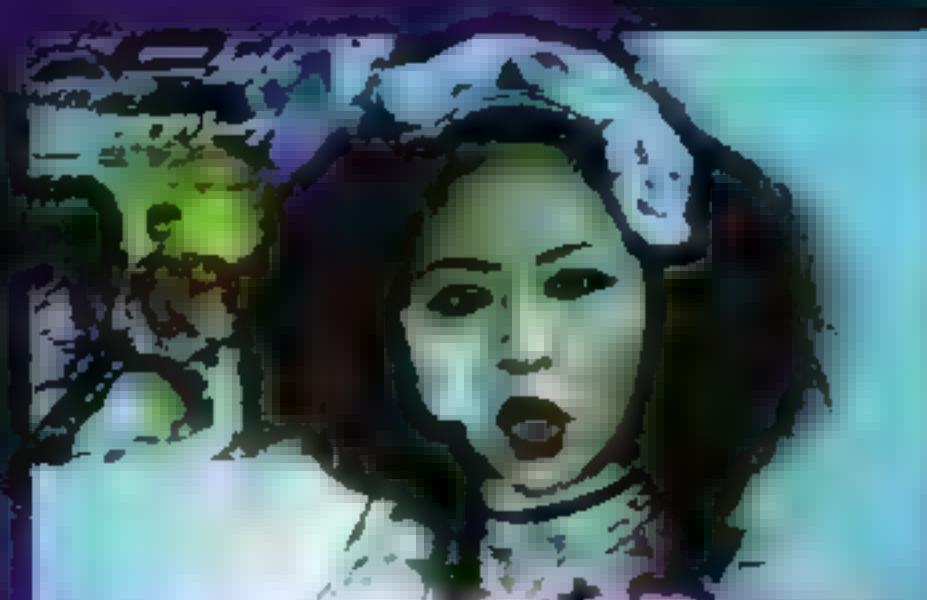
「モンスターK」なんだ、このオチはよ」とM十字架に貼りついた川田に吐き捨てる高田総統。怒りの総統は川田を戦力外通知もモンスター大将の助言で再チャンスを与える。ああ、美しき師弟愛!!



川田の胸からゼブリータイム（1分間）がスタート！ 小川が「怪物くん」チックなヒゲを落書き！ HGは秘密のくすぐり棒で乳首を刺激！ ニューリン様もしばいて、しばいて、しばきまくる！ ウリヤアア!



「真心……」と叫びつづの「新M字固め」で川田をフォールしたニューリン様は、さきほどの辱辱を晴らすべく「はりつけ台に行けよ！」と川田へプチギリ寸前！ 川田もすんなり応じるのだった。



これからはM字のMは真心のMだよ!

「M十字架はりつけマッチ」の話題で盛り上がるハッスル軍控室！ だが、ニューリン様は「世界中の人々をアタシのM字でハッスルさせる。これからは、M字のMは真心のMだよ！」と力説!



文/真下義之
撮影/平工幸雄
designed by matsu(TwoThree)

緊迫するハッスル状勢を総まくり

ロード・トゥ・ 『ハッスル・マニア2006』

“絶頂”まで待ちま

約半年ぶりの「ハッスル」でアイディア満載だった今回のメインイベントは、オールドブルミたい印象に変えてしまった。

メインの決勝フオールを奪ったHGは、エスベランサー戦の勝利を宣言。たちまちニューリン様と小川がストップをかける。とくに小川には力がこもっている。高田と闘うためにハッスルしてきたんだよね。ここで高田の「泣き虫」(幻冬社)や橋本真也がフラッシュバックした人はどれくらいいただろう?

もちろん、「ハッスル」の歴史の原点は小川と高田の歴史だ。たが、いまでは「ハッスル」という舞台の様相、かたちや色、匂いや手触りはだいぶ違ってきている。でなければ、この日のメインでニューリン様が天龍源一郎の胸にミドルキックを叩き込んでいたハズはない。実際、この日は現在の「ハッスル」の流儀にのっとって上でエスベランサーが選出した

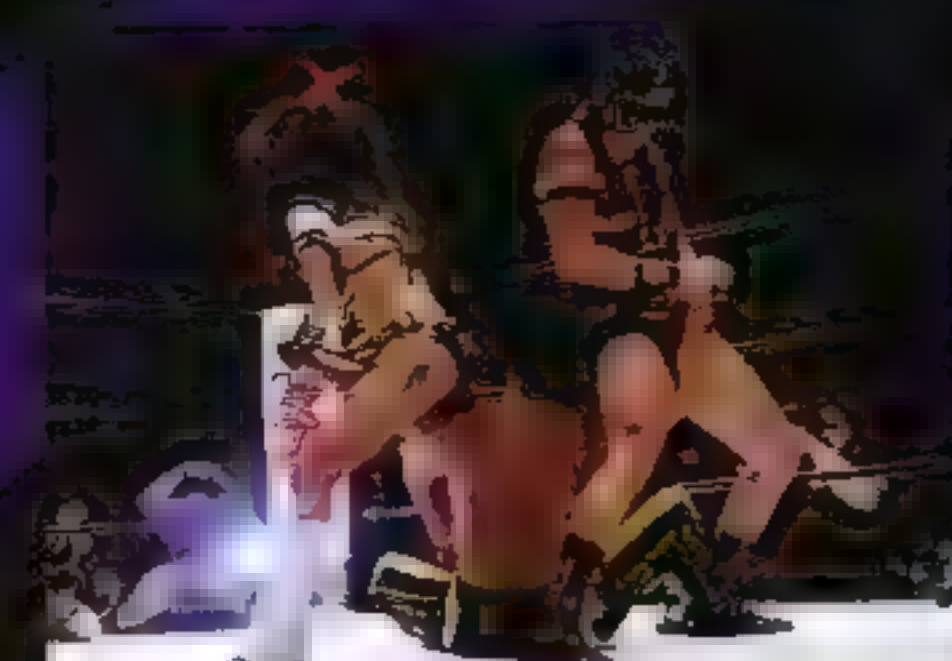
「いったい、このリングで誰が一番光れるのか? 誰が一番求められ、誰が一番愛されているのか?」ロープにもたれて悔しさをアピールする小川直也。その姿はポーズか? ポーズじゃないのか? 本当は誰もわからない。

「二一年間の「ハッスル」は内容的には、花よりも実を固める期間だった。実際、どの大会も非常にクオリティが高く、そういう意味で「ハッスル・マニア2006」のエスベランサーvs HGは、現行で考えうる最高の切り札カード。「ハッスル」は、エスベランサーを使い、わざわざカードを切って、選ぶ過程を観客にキツチリ見せたことで、「ハッスル」をもう一度、定義しなおしてみせた。

いずれにしてもカードは切れ、サイは振られた。11・23横浜アリーナ、そこには、どんな絶頂が快楽と興奮が待ちうけているのか? しかと見届けたい。



なぜ、キミたちはたった一つの命を粗末するんだ? HGが川田に勝利するとビジョンに高田純純が登場! なんとエスベランサーの相手はエスベランサー自身が、いまここで選ぶとアナウンス。



「うらやましい!』を思わず男性ファンの息も昇天してしまおうなニューリン様&HGのダブルアームブリカをこの日が初公開! ここからさらに緊迫し激戦に移行



ハッスル軍控室でエスベランサーの相手に関して討論中。キャプテンは「いいかい? エスベランサーが出てきたら、俺が行く! 行ったら行くんだ! これはキャプテン命令だ!」とズバリ断言!

『2006』直前大展望!!

過去、ハッスルのリングに上がった芸能人年表

2004年

5月8日 ハッスル・ハウスvol.1
★ダチョウ倶楽部リーダー 肥後克弘(ハッスルボ スのみ、)
12月24日 ハッスル・ハウス クリスマス・スペシャル
★インリン様(初登場でM字ヒターン! 以後、レギュラーに)

2005年

2月11日 『ハッスル10』
★インリン様(プロレスデビュー)
7月13日 『ハッスル10』
★HG(エンディングに初登場。以後、レギュラーに)
7月15日 『ハッスル11』
★キタタロ(キDATA・ローのセコト)
9月8日 ハッスル・ハウスvol.9
★魔邪 GM総選挙の投票説明
10月27日 ハッスル・ハウスvol.10
★和泉元彌(ハッパコニ から初登場)
11月27日 ハッスル・マニア2005
★和泉元彌&HG プロレスデビュー、
★猫ひろし(金村、田中組セコト)
12月25日 『ハッスル・ハウス クリスマス・スペシャル』
★RG(オープニングで初登場。以後、レギュラーに)
★江頭2:50 大谷最勝のため、初登場

2006年

2月10日 ハッスル・ハウスvol.11
★マイケル・ハッスルオーフィジョン参加
★青木裕子、以後、坂田軍マネー シャーに
4月20日 ハッスル16
★島本譲二、ユウキロク、キャプテン ホンバー、なかやまきんに君、有酸素運動マン 以上、吉本興業提供試合)
3月5日 ハッスル14
★電撃ネットワーク 南部虎雄 金村、田中セコト
4月23日 ハッスル・ハウスvol.14
★カイヤ、初登場 リング上から挨拶。以後、レギュラーに、
6月17日 ハッスル・エイト2006 さいたまスパーアリーナ
★有田純統 オープニングに登場
★カイヤ、プロレスデビュー!
8月8日 ハッスル・ハウスvol.18
★江頭2:50 川田とトークバトル
9月7日 ハッスル・ハウスvol.20
★アントキの猪木 GM総選挙投票の説明!
11月23日 ハッスル・エイト2006
★えい子登場、なるか?



今日も今日とてアル・パチーノよろしく『ゴッドファーザー』の重厚なテーマで登場した坂田GMとGMWは、「俺様が来年こそ、地元名古屋での『ハッスル・マニア』を誘致してやる!」と、またもやオレ様流の大風呂敷!

1

みんなの憧れ

交渉人 坂田亘(GMW)、ブッキングに成功!?
「えい子の登場」はあるのか?

「ようしー いいだろー」 「ハッスル・マニア」に必ず、えい子を連れていく! (坂田)
この衝撃発言は「ハッスル20」(名古屋大宮)のオープニングで爆発!あの高田純統ですら「いいんでないかい?」と満面の笑顔を見せた。もし本当に、あの人が「ハッスル・マニア」に上がるなら、「ニュリン様」カイヤとの夢の巨乳対決や坂田とのタッグ、そしてかつての同僚、高田純統とひさびさ……いや初遭遇!!と夢は膨らむ一方。
だが、一筋縄でいかないのもハッスル・ザ・ワールドの醍醐味。正体不明の「タマアゴ」もヒントと一致しない、素敵な大関違い(エスベランサー)を用意したくらいである。
だが、近年のハッスルは大舞台で必ず芸能人を投入し、環状線の外側、向けへのアプローチを行ってきたし、今回もどんなに思いついたサプライズが出てもおかしくない。
「あの人はあの人ののか?」その答えはもう、まもなく出る!

大阪に帰ってきたぞ! こんのヤロオ〜!! 10.6『ハッスル19』(大阪府立体育館) TOPICS

「ギャハハハ」と絶叫する一方、長い手足を使った豊かな表現力で魅せまくったのが「カイヤのDNAから生まれた」ワイルド・ハカイヤー。パワー・テクニクでも本家を凌駕!



連敗カイヤが失速も……ハカイヤーがスゴイヤー!!

カイヤ、プロレス第2戦を前に母バトリシアさんが永眠……。あえてアメリカには戻らず日本に練習を積んだカイヤだったが、ハカイヤーとしてアン・ジョーにいいようにいたがられ、ドン座状態に。



高田純統に大ハブニング発生。場内からなぜか「おめでとうございませう!」と声が無数に「それはなにしてくれよ」と注意。そして「オオ!」忘れちゃったよ!」ちよつと持つて「い」とセリフ失念。慌てて台本チェックする純統だった。

……オイ! 忘れちゃったよ!!
大ハブニング! 高田純統がまさかのセリフ失念!



「GMW! GMW!」と会場を無理矢理先導するRGの背後から、「オイ! 犬のクソ!」なんだこの微妙な反応は!と容赦なくカー杯、蹴り付ける非情な坂田GM。



勝敗は度外視で、人気者のハッスル仮面イエロー・拉致実行犯となったアン・ジョー司令長官。だが予想以上にデカかったのか、ひもで結ばず、最後はリヤカーで強制退散!



「ロー!」 「ロー!」 KIDATA・ロー! (合唱しながらローキック) と大阪限定のあのモンスターが今年も帰ってきやがった! 惜しむらくはキタタロ先生の来場はならなかった。

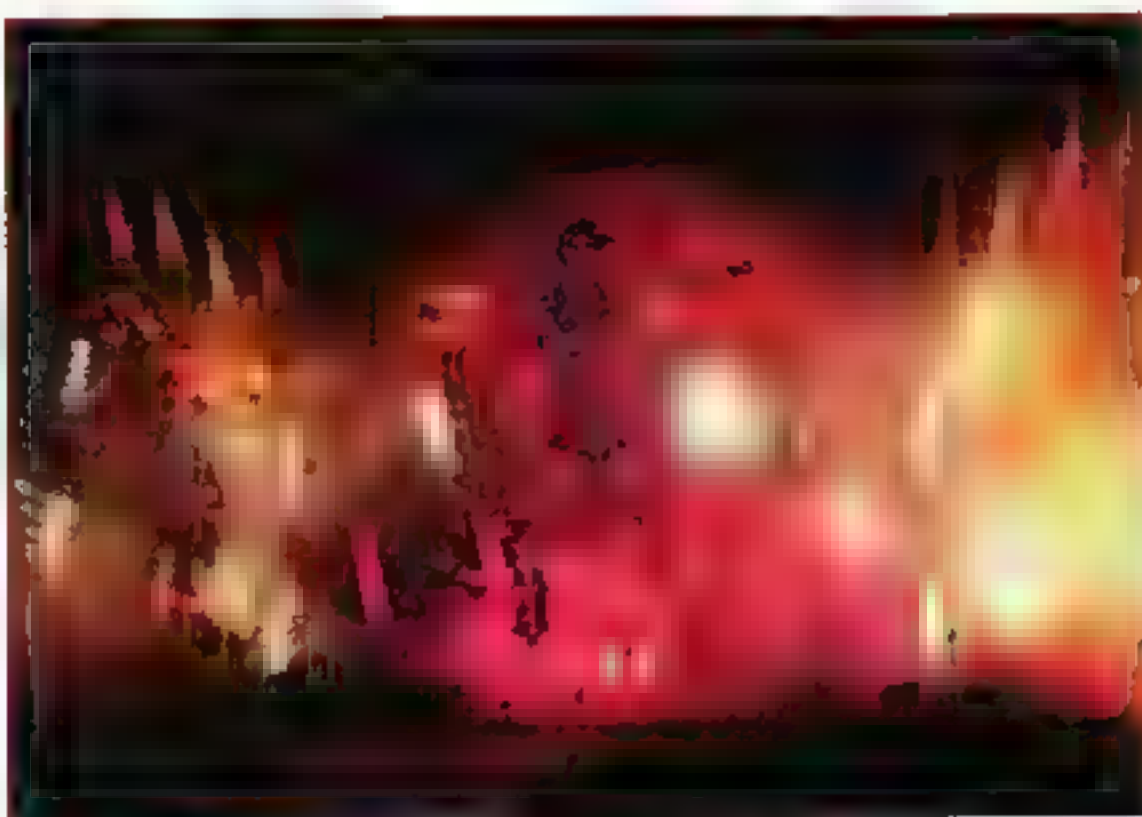


「天龍のオジキ!」とかつて無い契りを交わした坂田と天龍が反目し、『ハッスル・マニア』のエスベランサー戦を駆け真向勝負! パンチ・チョップが交錯する大乱戦を天龍が制した。

ど〜なってるの!?!
そこが知りたい!!

『ハッスル・マニア』

あの興奮が横アリ再来!!



KYORAKU presents ハッスル・マニア2006

神奈川・横浜アリーナ/11月23日(木・祝)開場15:30(開演17:00)

[チケット料金] 全席指定 消費税込み

ハッスルVIP/20,000円 ※特典:ハッスルグッズつき
RRS席 12,000円/S席 8,000円/A席 6,000円/B席 4,000円
(B席のみ小学生は2,000円。ドリームステージにて受付)

KYORAKU presents ハッスル・ハウス vol.21

東京・後楽園ホール/11月15日(水)開演19:00(開場18:00)

[チケット料金] 全席指定 消費税込み

ハッスルVIP10,000円 ※特典:ハッスルグッズつき
スタントS7,000円/スタントA 5,000円/スタントB 3,000円

KYORAKU presents ハッスル・ハウス クリスマス・スペシャル

東京・後楽園ホール/
12月25日(月),26日(火)開演19:00(開場18:00)

[問い合わせ]

ドリームステージエンターテインメント(ハッスル事業局)

03-5464-1731

<http://www.hustlehustle.com>

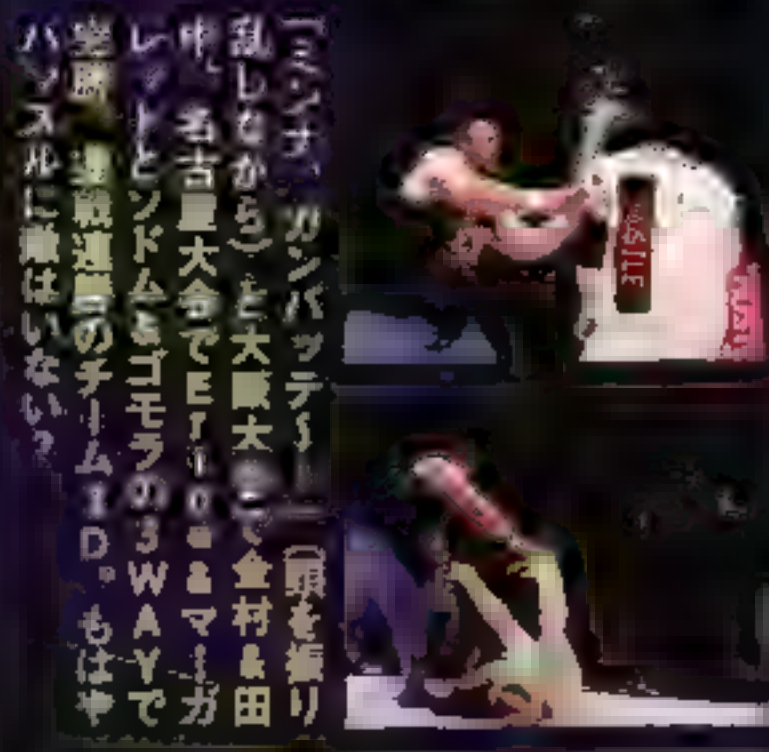
2

祝! ハッスルスーパータッグベルト奪取!
「踊る3D劇場」拡大か?

「ケラッブ!」ゲラッブ! ゲラッブ!と今日も世界のどこかで「ゲット・ザ・デモ!」と大合唱。机をデストロイ! してるに違いない。ミスター・ハードコア・タッグ チーム3D(ババ・レイ&ディー・ボーン)がついにハッスルスーパータッグを獲得!

「こりゃあ、世界的タッグの3Dがハッスルに本腰を入れてる証拠! 実際、彼らのアイテムもテーブル、イス、ゴルフクラブにキーボード!と過剰にエスカレート。」

もちろんアイテムに頼らない変幻自在のサイコロジも健在。ハッスル・マニア2006の中核を担うべく、初のタッグ防衛戦が組まれる可能性は大。相手はやはりハードコア日本代表選抜のあの二人なのか? この秋、日本最高のプロレスイベントで極上ハードコアが展開される!



3

その一歩が道となる?
迷走カイヤ
ニユーリン戦に
踏み出す?

デビュー2戦目ではやくも絶賛迷走中の盛のあるカイヤが「ニユーリン様の試合を見て「女性としてカッコ良かった。いざれ相んでみたいし、闘ってみたい」とハッスル19「夜明け会見で告白!」前日は新入りのハカイヤに圧倒され、アン・ジョーに子ども扱いされ、反省しきりのカイヤだけに、即ニユーリン戦とならないだろうが、「うまくいかないときは、より大きなショックを」とアン・ジョー的「一歩踏み出し方」をチョイスしたカイヤの今後に注目してみたい。



会場に来て子供たち(二人ともプロレスファン)に「いまのママの試合は観たくない」と酷評されたカイヤ。「このままじゃ男に勝つのは無理。だから女性とやりたい」と一転、自分勝手な一面も披露。このまま暴走キャラになるのもおもしろいが……

「某テレビ局! 放送再開してよ!」(高田総統)10.9『ハッスル20』(愛知県体育館) TOPICS

われら女子アマレス最前線! チェちゃんの応援にレスリング世界選手権金メダルの古田俊聖をはじめ、アナネ五輪の伊調純、坂本日登美らが集結! だがTARUのペットボトルの水をまき散らされ半狂乱に……



「バンザイ!」とウルフルズのあの曲に乗ってハッスルの生え抜新人の、(A04) / チェ、(バンザイ)チェ! デビューも相手は異国産ユニット「ゴドゥー・マーダース」の「bmlhw」 YASSHI with TARU。アマレス仕込みのテクニクで見せ場を作るも、腰回を酷まれる非道三昧のホロ苦デビューに……

バンザイ! チェちゃんが地元でホロ苦デビュー!



せーのGMW! GMW! みんなやれよ!!
オレ様だけの豪華入場ホントに実現!



身も心もビターン! で「すっかり腹黒くなった」(byアン・ジョー司令長官) イエローが正義をぶみにける! ハッスル飯面たちの脱得にも耳を貸さないモンスターぶり



「私はベリーベリー弱いぞ!」今度絶対にWINします!」となんとなくアン・ジョー司令長官チックなマイクだったが、カイヤがはじめて名古屋のファンに挨拶!



……なわけはなく結局、金村の爆YAMAスペシャルをぶちかまされ、すっかり虫の息のRG。昇天してしまったとは、そのまま無惨な赤ん坊姿を披露するハメに……



「一生一瞬にいてくれや!」と歌ってる場合じゃなく、ハードコア戦デビューしてしまったRG。長机ボディプレスなど公開処刑状態! と思いきや、ヘルメット装着で危機脱出?

友人の 高田延彦 ハッスルと 語る

『ハッスル・マニア2006』への期待感を語る



10月9日、愛知県体育館にザ・エスヘランサーが出現してHGを指名したことによって『ハッスル・マニア2006』で両者の対戦が決定した『ハッスル』の会場に毎回足を運び大会全体を視察している高田延彦PRIDE総括本部長に、プロレス界年間最大のイベントへの期待感を語ってもらった。今回の話題の中心は“友人”である高田総統としての“化身”であるエスヘランサーだ。また、大河ドラマに出演するなど俳優としての活動も絶好調な高田本部長に“演じる”ということについてもガッツリと話を聞いてみた。

聞き手／坂井ノブ
撮影／平工幸雄 写真提供／DSE
designed by matsu (TwoThree)



純 統 高 田

高田

ハッスル

ザ・エスペランサー

希望を

PRIDE統括本部長、『ハッスル』マ

10月の『ハッスル』二連戦、会場には
視察に行かれたんですか？

高田 うん。

大阪は半年ぶり、愛知が7ヵ月ぶり
でしたが、今回もお客さんはかなり入って
内容的にもかなり盛り上がりましたね

高田 うん、そうだね。『ハッスル』の存在
が浸透はしてきていると思うんだよね。とく
に名古屋に関しては地上波放送があったと
いう背景があるから『ハッスル』の浸透率
が高いし、その影響が会場の熱や券売につ
ながっている。そしてファンの熱が高ければ
相乗効果でイベントの内容にも跳ね返って
くる。そういう意味では大阪も悪くなかつ
たし、名古屋は良かったと思う。やっぱり
『ハッスル』を約3年やってきた実績とい
うか、粘りというか、積み上げてきたいろん
なものが形になってきたと思う。でもま
だまだでしょう。

——ザ・エスペランサーがまた登場してきた
ということもあり、『ハッスル・マニア』に
向けて、一つ大きな階段を昇りましたよね。

高田 そうだね、運営サイドは『ハッス
ル・マニア』に向けて、いまいる現有戦力
の中で勝負を仕掛けようということで大敗、
名古屋に臨んだと思うんだよ。その中でエ
スペランサーを移したイベント作りをし
ていこうという意図を感じたね。DSEの
状況もあると思うんだけど、サブライズの
なタレントさん抜きにして現有戦力で闘わ
ざるを得ないのかもしれないし、まだ隠し
球を用意してるのかもしれないし。

——まだわからないですね。

高田 よく『石の上にも3年』というけれ
ども、いろいろ言われる中でスタートした
『ハッスル』が、ようやく認知されてきた。
HGやインリンや和泉元彌によって世間に
対するアピールをしたり、オーちゃんも『ハ

ッスル』のために『PRIDE』に出た。

「ハッスル」というイベントの存在を前に押し出すためにいろんなことをやってきたわけでしょう。そんな中で4年目に向けての、大一番に現有戦力だけで挑もうとしている。しかも横浜アリーナという大きな会場で勝負ができる。4年目からの『ハッスル』の可能性を計る上で「来年から厳しいな」って結果になるのか、「いけるんじゃないか」ってなるのか、それは終わってみなきゃわからない。非常に感覚的なものだからボクサーラインがどこかわからないけど、作品が仕上がったあとにスタッフ、出役がおのおの感じる……おそらく自己採点すると思うんですよ。その採点がどこまでいくのか、なっているのが非常に興味あるね。だから『ハッスル』のいままでのイベントの中ではもっとも重要なポイントになると思うね。

この先を考えたときに来年に向けての礎になるのかどうか、ということですね。

高田 もしかしたら、今度の『ハッスル・マニア』がピークでハッスルは終わりに向かっていくかもしれないよ。イベントの世界はあつという間に吹いている風向きが変わってしまうから、どうなるかわからないよ。いままでやってきたことが……アンチが言う「バカげたこと」まで含めてね、斬新な世界を作り上げてきたと思う。ただ、それがだんだん新鮮じゃなくなってくると思うんだよ。高田総統も見慣れてくる、エスペランサーも出てきてるし。HGもインリンもそこに当たり前になってきてる。それこそ、モンスターク(川田利明)にしたって、はりつけられてることに違和感がなくなってるかもしれない(笑)。

凄くぜいたくな話ですよ(笑)。

高田 そうなっていると『ハッスル』もファンを引きつける求心力の鮮度が落ちてく

ると思うんだよ。そこをどうやって高めていくかということが課題でしょう。

——何か具体的な方策はありますか?

高田 テレビしかない。キャバが2000人以上のデカイ会場でやると、すべてにどうしても無理が出てくるから。テレビの電波を使って小箱でやりながら質の高いイベントをどれだけ継続できるか。毎回しっかりとプロモーションして、その上で『ハッスル・エイド』と『ハッスル・マニア』を成功させるというサイクルを作っていくか、とごく近い将来的には厳しいと思う。お茶の間でスイッチ入れれば誰でも観られるテレビの地上波放送で、「これでもか!」というくらい上げて、『ハッスル』の番組をつなげていくという形を作らなければ意味がない。——それにはいくつもハードルを越えないといけませんね。

高田 難しいよ。もちろん、DSEもそれに向けて動いてはいるんですけどね。

さて、リングのほうに話を移しますと、この連戦のご友人の高田総統の動きについてうかがいたいんですが……

高田 ちょっと違う。面を見せてくれたよ。

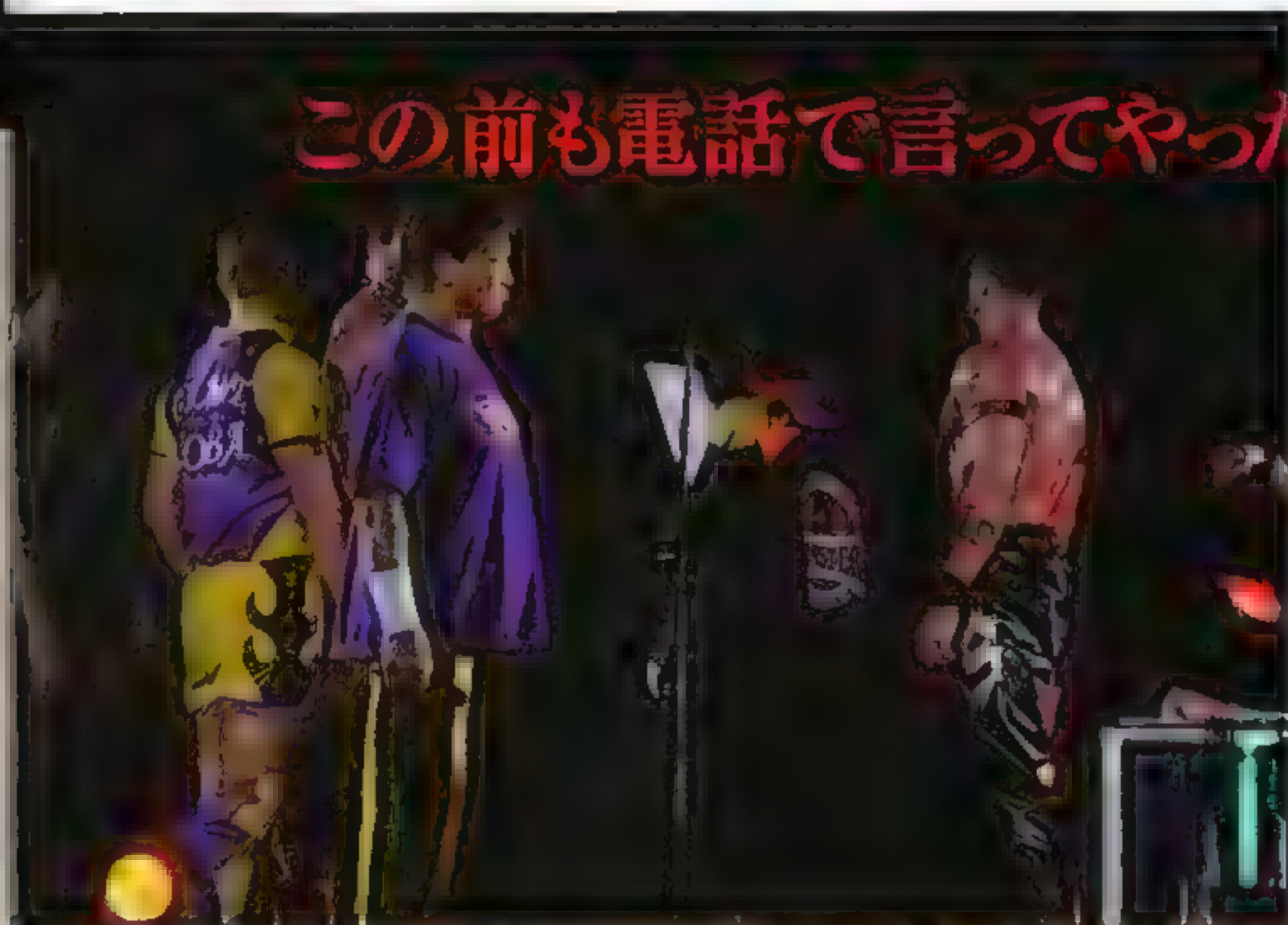
たしかにいままでとは違う。面でしたね(笑)。大阪では総統劇場の中で「おい、忘れちゃったよ!」と、って、なんか読んでらっしゃったという瞬間がありましたけど。

高田 まあ、想定内だね。

想定内ですか! (笑)。

高田 そのうちああいうことが起こるだろうという予感があったみたいだよ、総統の中には。

この前も電話で言ってやったのよ。「総統らしくないね」って



「ハッスル19」のメイン終了後、おなじみの総統劇場に登場した途端、「忘れちゃったよ」と何かを読む総統! 大阪府立体育会館に衝撃が走った! 何か起きたのか? 直後にコンタクトをとった高田本部長がその真相をインタビュアと語っている

——「忘れちゃったよ!」と総統はおっしゃってましたけど、何を言うか忘れてしまったということですね?

高田 うん、この前も電話で話したときに言ってやったのよ。「総統らしくないね」って。そうしたら「ふざけんな、総統だからソウトウ内だ」と。

——ダジャレで(笑)。

高田 うん、ダジャレで返されちゃった。要するに彼は完璧主義者だから、常に自分の中で下々の者に対してのメッセージを完璧に仕上げて出てくるわけですよ。しかもけっこうメモリ屋なんだよね。そのメモをね、見せられたというかたちになっちゃったの。

——なるほど(笑)。PPVで映像を確認すると赤ペンとかでポイントがチェックしてあったりとか。

高田 そう、総統のカバンにはいつも赤ペンが入ってる。完璧主義者だからさ。

——強調するポイントをチェックするわけですね。

高田 うん、だから本来であれば彼の中は、囁むことさえ許されないっていうぐらいの完璧主義者が支配しているのよ。言いよどんだり詰まったりすることも許されない、彼の中ではね。私の中ではもう少しイメージにやればいいと思ってるんだけど。まあ、彼の性質だから致し方ないよね。

そうですね、でもそれを挽回して余りあるぐらい、名古屋での総統は素晴らしかったと思うんです。総統の中でも期するものがあつたのかなって思ってたんですけど。

高田 挽回できたかどうかはわからないけどね、私は。とにかく第点の高い人だから、いつもいつも自分のメッセージのあとには、己のことを「0点だ」って言ってるからね。

いつも0点?

高田 うん。「今日、何点?」「0点」って、そんな会話が当たり前だから。

——そこまでの完璧主義者なんですか。

高田 うん。私が「今日……」って言いかけたときには、もう間髪入れずに「0点」って答えが返ってくるから。

聞く前に! (笑)。名古屋に関しては総統の中に「絶対取り返すぞ!」みたいな執念のようなものが見えた瞬間が、我々のような下々の者からするとあつたんですよ。

高田 それはイベントの魔力じゃないのかな。観客との関わりというか、応酬というかね。それは総統に限らずほかのレスラーのファイトにしてもそうだし、しゃべりにしてもそうだよ。ただ、名古屋については総統も言ってたね、珍しく「満点だ」って。——おおっ、満点ですか!



ハッスル・エイト 以来となるエスヘランサー降臨に愛知県体育館の観客はヤン つかはさす シーンと固唾を呑んでその一挙手一投足を見守る

高田 うん。彼の中には0点か100点しかないみたいだ。

なるほど。総統と「GMW」坂田選手との絡みも非常にテンポよかったですね。総統も非常に絡みやすい感じがしたけど。

高田 あくまで、人の観客として言わせてもらうよ。坂田選手はうまくなったよね。それは試合も含めて。坂田選手、一人のエンターテイナーとしてパッケージで見たときに、かなりの努力をしていると思うよ。いま、番成長してるんじゃない？「ハッスル」が始まったばかりの頃とは全然違う。やっぱり自信が伝わってくるし、いい顔になってきている。やるべきことをもの凄く真剣にやってるよ。それが観客にも伝わってるからいい応酬ができるんじゃないかな。

高田 総統と向き合っても、お客さんを巻き込みながら会話の応酬をしてましたからね。

高田 それができるよね。坂田選手は確実にこの大阪と名古屋で存在感を残している。「ハッスル・マニア」に向けて「俺がエスヘランサーとやるんだ」っていうストーリーがあったけど、おそらくそれがなかったとしても大阪、名古屋で印象に残った5本の指に、ハッスル・エンターテイナーとして彼は間違いなく入るよね。

ハッスル・エンターテイナー！ たしかに、おっしゃるとおりですね。GMという役職に就いてまた変わってきましたね。高田 うん、オーラとか華が出てきた。ハッスルに開始の頃は全然なかったのに。それは人場シーンも試合も全然違う。感じたでしょ？

ええ、感じますね。あんなギンギラのジャケット着てて、普通ならただのおかしな人なんですけど（笑）。あれを着て花道を歩くことに違和感がないんですね、不思議なこと。

議なこと。何が原因なんですかね？

高田 急に華を身につける瞬間というのは、選手が化けるといことだね。「化ける」というのは資質もあるし、タイピングも重要になってくる。ある部分では自分を貫き通すということも必要だし、与えられたものに対して自分の中でしっかり解釈をして、それに真剣に取り組む必要がある。もちろん彼女をはじめとする外部から受ける影響もあるかもしれない。いろんな要素がないと化けるっていうところまでいかないよね。それが彼の中でいろんなもののタイピングが重なってきているのかなって思うね。――名古屋のエンディングに、ザ・エスヘランサーが降臨したことについて、本部長はご覧になっていかがでしたか？

高田 驚いた（キッパリ）。

前回、登場したときはモンスター軍が連敗して追い込まれたときにエスヘランサーが出てきました。今回も二連戦でモンスター軍が二連敗するという危機的状況でしたよね。

高田 ……じつは、総統は11月23日に大事な用事があったらしいんだよね。ヨーロッパの社交界のベンジャミンなんかとやって人と約束してたらしいんだよ、一年前から。11月23日がその人の誕生日なんだって。

「ハッスル・マニア」の当日じゃないですか！

高田 そう。しかも場所はスイスだと。総統はその人の誕生日パーティーの幹事だったんだよね。だから、どうしてもその前に大阪と名古屋でハッスル軍を片づけておかないといけない、という状況だったんだよ。ところがこういうかたちになったでしょ。

モンスター軍の連敗ですね。

高田 総統は大阪大会で「（名古屋では）何かサプライズが起こるかもしれない」っ

て予告してたでしょ。おそらく、総統が持っている予知能力で未来が見えてしまったのかもしれない。敏感に察知したからこそ「名古屋でも不測の事態が起こりうる」と、あそこでサブライズを予告したんじゃないかな。

エスベランサーは自らHGを指名しましたよね。

高田 総統は口頃から「男たるもの紳士であれ」と言う。その対極にいるのがHGだね。下品の象徴みたいなもんだから。ましてヨーロッパの社交界で、あんなのを相手にしてると言えないでしょ。

——言えないですね(笑)。

高田 とてもじゃないけど総統の人生の歴史の1ページの片隅にね、あんなに下品なHGの名前をプリントすることは許されない。早く始末しようということもあるだろうね。それにしてもとにかく活きがいいんだよ。名古屋の5vs5イリミネーションマッチも最後に勝負を決めたのHGでしょ? そのへんもファンを意識した上で指名したと思うんだよね。

総統がよく言うのは「私より目立つな!」ってことですけど、ある部分では総統以上に目立ってる存在がHGですよ。

高田 総統にとっては目障りこの上ないだろうね。

総統はヨーロッパ社交界で活躍していますが、本部長は初めてアメリカで開催される『PRIDE・32』の視察に行きますよね? 今回の大会はいかがですか?

高田 楽しみだよ。UFCがアメリカで総合格闘技の種をまき、根をおろし、13年経

ってやっと花が咲き始めた。向こうで総合格闘技がやってないムーブメントを起こしているという状況は、WWEの衰退やプロボクシング界のスター不在という状況とリンクしながら、ファンを総合格闘技に傾かせる要因を作ったと思うんですよ。『PRIDE



高田本部長も大鼓判! “GMW”こと坂田巨存在感かここにきて急激、大きくなりつつあるキンキラギンのスーツとサンクフス。胸、ハツの花といういてちはいろんな意味で危険なのだが、年齢を問わずレディには優しい。これかモナ男の秘訣なのだろう?

更することになった。いろんな状況が重なってベストなタイミングで実現したというのが実感ですね。

その二週間後には『PRIDE武道』が横浜アリーナで大一番がありますけど、これは先行販売の前売りチケットが非常に好調だということですね。この期待感の要因ってなんなんですかね。

高田 やっぱ選手の頑張りが! それしかないと思うよ。とくにグランプリの準決勝&決勝の3試合じゃないかな。ファイターがいい試合をして光り輝くことによって、そのイベント自体が光り輝いてくる。そういうかたちでさかのぼってこの……大会を走ってきたから。それは郷野選手とか三崎選手の活躍によるところは大きいし、まあ、五味選手が復活したという部分もある。

日本人は全滅するんじゃないかと思われていたウェルター級のトーナメントで日本人が2名も残ったのは非常に大きいですよ。

高田 『PRIDE武道』というリングにおいて、彼らがベストを尽くして結果を出してきたということがファンに伝わり始めたってことだよ。いままでも頑張ってきた郷野選手がここにきて化けてきたってこともあるし、三崎選手にも同じことが言えると思うよ。

化けるということですが、先ほど坂田さんの話が出ましたよね。イベントでやっている内容は全然違うんですけど。

高田 化けるという部分では共通してる。先ほど言ったように、その対象にどれだけ真剣に取り組むか、タイミング、舞台、その選手が持つポテンシャルや資質、そういうさまざまなものが噛み合わないとか化ける時期が訪れてこない。そのいろんな要素が合わない、いくら一生懸命やって

も化ける瞬間は来ないよ。いくら化けさせようと思っても周りがチャンスを与えても、化けないものは化けないし。化けさせようと思ってる意図が観客に見えてしまったら化けないと思う。観客の自然な期待感が、化けようとしてる人間にエネルギーとしてギューッと刺し込んでいかないと化けることはできないじゃん。はい、化けさせましたよ! って言っても化けたことにならないからね。イベントはしっかりその人に打ち出すチャンスをあげることで、ファイターは確実にそのチャンスをものにすることで。ただ、ものにするんだけど、タイミングとか場面とか舞台とか、いろんなものが噛み合わなければ化けることはあり得ない。化けるにしても小化け、中化け、大化けって程度の差があるからね。ミルコ・クロコップとかヴァンダレイ・シウバは大化けのお手本みたいなものだけだね。それでも化けない人がほとんどだから

化ける素質を持つてる人は極端に少ないわけですね。

高田 少ないね。やっぱ明らかに魂が伝わってくる郷野選手とか三崎選手は、まっすぐさを感じさせてくれる。私は好きなファイターだね。……時期の『PRIDE武道』イコール五味しかいない! というイメージが消えてきたもんね。

去年はそんな感じでしたけどね。

高田 時代の回転は本当に早いよ。モタモタしているとすぐ忘れられてしまう。いま私が『PRIDE武道』で観たいのはあの二人と五味選手。これから来るぞ! って意味で期待しているのは青木真也選手と、あの爽やか少年……。

——新・青春のエスベランサーを襲名した石田光洋選手ですね(笑)。

高田 うん。彼らが暴れまくることで、P

RIDE武士道』のリングがどんどんカラフルになっていくでしょうね。

——ここからは本部長個人のお話を聞かせてください。最近は大河ドラマ出演や舞台『LOVE LETTERS』など、俳優として演技をする機会が非常に増えてますね。

高田 いままで味わった緊張感とはまた別の種類の緊張感がありますよ。何よりも演じるのが非常に楽しいね。いまはチャンスを与えてくれる状態だけど、ホントに演技の世界で通用するかどうかは、3〜4年ぐらい経ってみなきゃわかんないと思うんですね。いまは役をもらって毎日が試験のような状況というか、数年後に「この役はあいつに任せてみよう」と指名してもらえそうな存在になれてるかどうか……。私の演じさせてもらってる環境の中では、新弟子のような気持ちだね。

——まさに一からの挑戦ですね。

高田 いまは事務所の力でチャンスをいただいているようなものです。それを自分の力で引き寄せなきゃいけない。そこだよ。だから私も演技の世界でまず小化けしなきゃならない(笑)。

演じるということは、その役になりきるということですね？

高田 うん、やはり集中力が必要だよ。あとはイメージが重要でしょうね。役をもらったとき、その人物像の説明がされるわけではないので、たとえば先生役だったら「この人の性格がこうで」というのを自分で考えるわけです。それは監督にも言われたんだけど、ストーリーを見て、全体の流れを見て、こういうキャラだろうなって自分でイメージして作っていかなくちゃいけない。

頭の中でその人物像を組み立てて、そこに近づいていくということですね。

高田 そうそう。一つのセリフも自分のイ

いままでとはまた別の種類の緊張感がある 何よりも演じることが非常に楽しいね



たかだ・のふみこ ■1962年4月12日、神奈川県出身、新日本プロレスでデビュー後、UWF、UWFインターナショナルを経て「PRIDE.1」でヒクソン・グレイシーと対戦した。2002年に現役を引退後はPRIDE統括本部長として運営サイドに回る。最近NHK大河ドラマ「功名が辻」に出演するなど俳優としても活動中。高田純統とは頻りに酒を酌み交わす友人である

——酒の力を借りますか(笑)。
高田 まあ、半分冗談だけど。でも、私は案外忙しい状態が好きみたいね。最近気づいたんだけど、忙しさの中で、自分が回転してる中でストレスを捨てていくタイプみたい。仕事の間がポコッと聞くと、そのストレスが消化しきれないように感じるね。どうしても肉体的な部分だけは休息を取らないといけないけど、それだけだよ。休

メージで発しなきゃいけない。ある意味、プロレスとか格闘技と共通する部分があるよね。いかに上手にイメージして、そのイメージどおりに出すかっていう。

——言ってしまうえばプロレスや格闘技の応用的な部分があるわけですね。そこで使う集中力は凄いものだと思うんですけど、反動が来ることってないですか？

高田 そこは酒でしょう。

んだけど。總統をはじめ、モンスターKとか、よく飲むから。
——高田モンスター軍には酒豪といわれる方々が勢揃いしてますよね(笑)。モンスター大将(天龍源一郎)もいるし。
高田 大将が「ハッスル」に参戦されてから、まだ飲む接点ないんだよ。いずれはぶつかり稽古してみようとは思ってますね。

——壮絶な稽古になりそうですね(笑)。

高田 大先輩に胸を借りますよ。
家族が増えたということで、その責任を背負うっていうのは気持ち的に影響していますか？

高田 そうだね、ときどき思うね。自分の肉体が疲れたサインを出したときなんかは「いま倒れるわけにいかないな」って。以前はそんなこと考えたこともなかったけど。若い頃は自分が倒れるなんて場面を思い浮かべたことすらないよ。でも10代半ばになると意識はするようになるね。周りの同世代を見れば、ここが痛いとかあそこが痛いとか言ってる人が増えてる。自然と自分も意識するようになってきたということが、「倒れるわけにいかない」っていう思いなのかもしれない。入院なんかしてる場合じゃないよね。

——そうですよね。それこそ凄まじい仕事量を消化してるわけですから。

高田 そうだね。にもかかわらず、昨夜は3時まで飲んでしまったからね。嫌になっちゃうよ。昨日は非常に疲れてたから、一杯飲んだら止まらないからやめようよ」と言っていたのが「一杯だけいこうか」となって。気がついたら午前3時だった。紹興酒が何本空いたかわかんない。

——絶対調ですもんね。

高田 そう、絶対調(笑)。

【06年10月12日/都内・ラフォーレ東京にて収録(敬称略)】

ロー×TAJIRI

“秘めたエロ”

KINTARO & TAJIRI Hustle "Super-Ero" tag talk

ニューリン様にエッチな視線を送る二人の男——「理不尽な世界」を舞台にKINTAROと「ハッスル・スーパー」TAJIRI。二人はお馴染みのスカーゴングがニューリン様を語り出す。——さすが、話はすぐに自らの、そして他のレスラーの生口舌に脱線、気をつける。この内容は刺激的です。

撮影：坂井ノブ 編集：山本宗忠 (THE PHOTOGRAPH) 装飾：平工香雄
Designed by him (TwoThree)

『『愛のコリーダ』
みたいに凄くいやらしい
生活をしたいですね』(TAJIRI)

ハッスル・スーパー“エロ”タッグ対談

金村キンタロウ

“放出するエロ”

「基本的に俺は、
歴代の彼女には
みんな下の毛を
剃ってもらった」(金村)

ニューリン様の魅力とは？



今回はお二人に大好きなニューリン様の魅力について存分に語っていただこうと思います。

金村 えっ、そうなん？、いっぱいエロ話をしてくれ！って言われて来たんやけど。

いやいや(笑)。でもまあ、掲載可能な範囲であれば……。

金村 (ジーンとニューリン様のパネルを眺めつつ) 実際にはこの距離で見ると、水着の隙間から、中身が見えるかなと思ったら、やっぱり見えなかったね。

TAJIRI いや、僕はその「見えそうで見えない」っていうのがいいんですよ。

金村 俺はあかんねん、俺はモロに見えなダメやねん。

じゃあお尻のラインが見えたりしないじゃあ……。

金村 ビクともせん！ ドンと見えないと。まあでも、俺の遣伝子を作ってほしいね。

——できたら結婚したいと？

金村 (即座に) 結婚はもういい！

好きな身体のパーツとかがあります？

金村 (股間を指さし) ここに決まってるやないか！

TAJIRI 僕、この仮面がいやらしく感じますね、凄く。やっぱり何かを隠してるといのがいやらしいですね。

金村 俺は、できれば下も上もニップレスだけで出てきてほしい。

TAJIRI しっ、下もニップレスですか？

金村 うん。昔のポルノ女優がしてたような前貼りをね。基本的に俺は、歴代の彼女にはみんな下の毛を剃ってもらって

たし。TAJIRI それは金村さんの教育的指導で？

金村 そうそう。それはなんかメリットがあるんじゃないか……？

金村 ○○○○○、○○○○(見やすい) 邪魔者は排除！

金村 (絶句)……。(絶句)……。



「隣の家の夫婦の性行為をデカい窓から覗くんじゃなくて、小窓からこっそり見るような、そのいやらしさ」(TAJIRI)

常に本気ですから。前田日明ががつていた「常在戦場」、そんな感じやね。

えー、そろそろニューリン様の話に戻してもよろしいでしょうか？(笑)

金村 そやっ、そやっ、TAJIRI Iはニューリン様をどうしたい？ 俺はM字台の下からグワックと引っ張りたんですよ。

TAJIRI 僕はですね、あのちょっと指を引っかけた

ら取れそうなの下着を、ちよつとズラして横から見たいで

す。ウヘヘヘ！

金村 おっ、ええがもしれない！ 女と一緒に寝る場合、俺は朝起きて、

○するんですよ。で、指でこうズラして……たまらんねえ！(笑)

TAJIRI いや、僕の場合はですね、隣の家の夫婦の性行為をデカい窓から覗くんじゃなくて、小窓からこっそり見るような、そのいやらしさですね。

丸見えじゃなくて、こっそりして……。

TAJIRI ええ、そのへんが同ジスケベでもTAJIRIとは違うねんなあ

TAJIRI 金村さんなら隣の家の夫婦の性行為を見てしまったら堂々と窓から侵入しますよね？

金村 俺、昔、某レスラーの目の前でやらされたことあるからね。

TAJIRI どういうことですか、そ

れは？ 金村「俺はクローゼットに隠れてるからやれ」って、女は下に寝とって、暗いからわからへん。で、ヤッてたら、いつの間にかその某レスラーが暗い中におるんですよ。無言で両手を、もつともつと」

って……るんよ。もつと盛り上げる」って意味で(笑)。

金村 そうだ！ 俺はエロっていう意味ではTAJIRIとは歴史があるんだ、

7、8年前によくメールをしてたよね？ TAJIRI ええ。僕がECWに行ってた頃ですよ。

金村 ちょうどその頃、カメラつき携帯が出始めたのかな。そのときの女とやってる最中に撮って送ったりして、で、おネエ言葉を使うある団体社長のモノマネで悪戯が来るわけですよ。「たまんないわねえ！」って

そんなつながりがあったんですか(笑)

TAJIRI でも、日本に帰ってきていろんな選手からそのような下半身事情を聞くし、やっぱり日本だなぁーって実感しますね。アメリカって複数でプレイしたとかっていう話、意外かもしれないけどあまりないんですよ。ま、アメリカでもね、ないことはないですよ。たとえば、一緒に移動していたあるモテる選手なんかは、車の助手席に女を座らせて……(笑)をバックとさせたりとかね。僕とかはそれを後ろから見ているわけですよ。そういうことはよくありましたよ。たぶんね、そういうアメリカの女の子からしたら、僕なんか人間じゃないって感じなんだよ。全然気にしてない感じなんです。

金村 へえー、日本より全然派手で盛んなイメージがありますけどね。

金村 なあなあ、ニューリン様のコスチ

ームを俺とTAJIRIの共同で作るつちゅーのは無理かな？

金村 そこはもう手を組んで、スクラム組んで……なんのスクラムや(笑)。

——(ニューリン様のパネルを指さし)これは一応セーラー服のイメージらしいんですけど、あとメイドの格好とかボンデージなんてもありましたね。

金村 ボンデージはいいなあ。

TAJIRI TAJIRIさんはいかがですか？

TAJIRI 僕ですか？……黒縁メガネかけてOLの格好がいいですね！

金村 嫌やわ！ エロからかけ離れとるやん！

TAJIRI いやいや、それがいいんじゃないですか？、ウヘヘヘ！

金村 俺のテーマは「紐」やね。それ引っ張ったら……グワック(笑)。

身体を覆い隠す面積は少ないほうがいい、と。

金村 そうそうそう。TAJIRI でもメキシコに紐状の凄くいやらしいコスチュームのレスラーがいますけど、ちよつとハムみたいなんです。



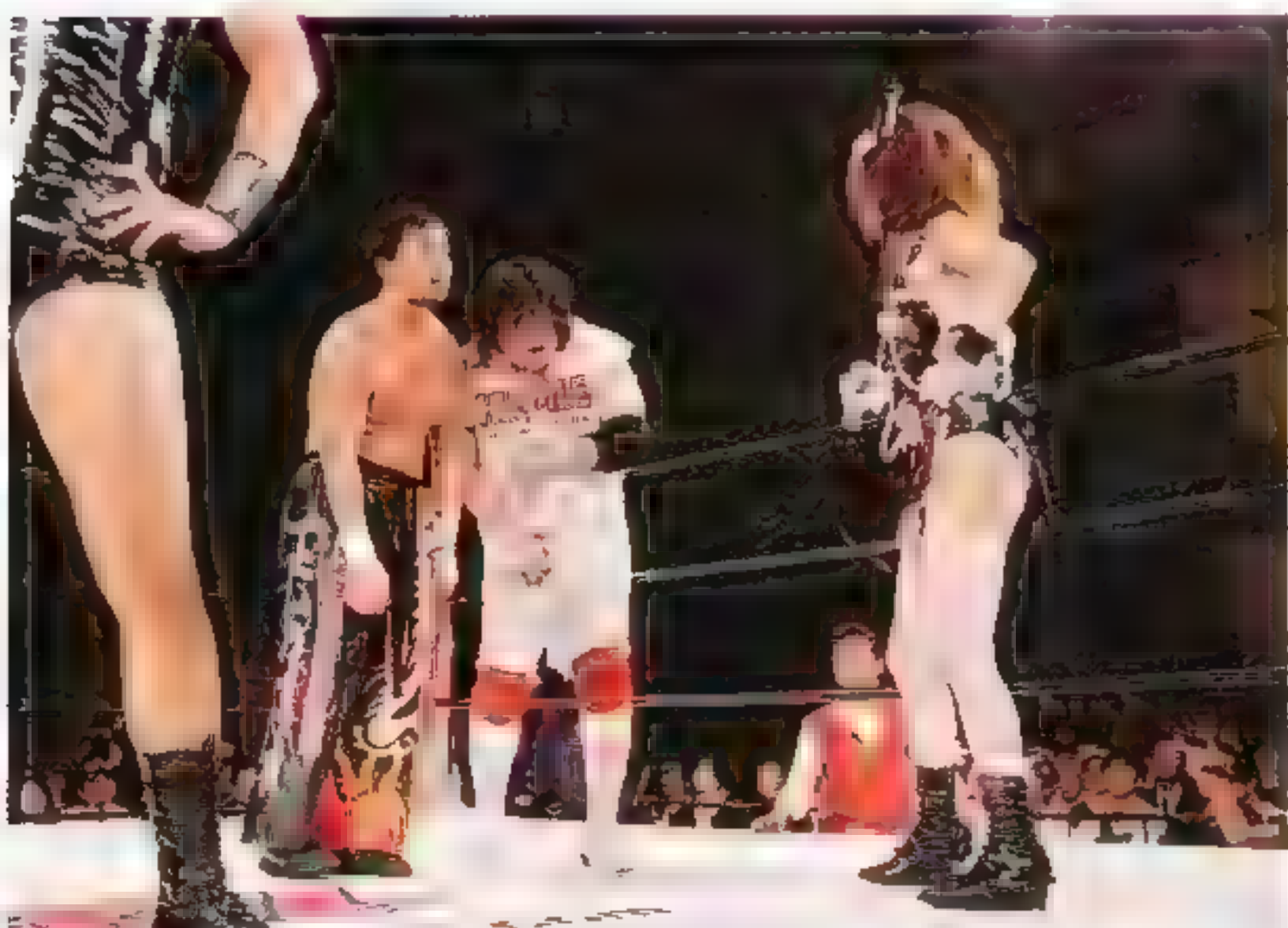
ハッスルではニューリン様にご執心な金村 & TAJIRI。このメケベな顔 本物だ。



ニューリン様のハッスル軍入り以来、舐め回すような目つきでニューリン様を追う二人、彼らの恋(?)は実るのか?

金村 そりゃ俺もあかんわ。
 — お二人とも細身なほうが好きなんですか?
 金村 ぼっちゃりはダメやけど、気持ちぶつくらしていても大丈夫。
 — じゃあ、ニューリン様はやはり理想的な体型ということになりますかね?
 TAJIRI 僕はきれいならなんでもいいんですけど、あの人の身体はホントにきれいだと思うんですよ。
 — ラインが非常に美しいですよ。
 TAJIRI あとですね、あのサラサラな髪も好きですね。サラサラ、しっとり、じゃなくて、サラサラ、ふわっとなっているのがまたいいですよー!
 金村 同じエロでも観点がまったく違うね(笑)。
 — 「秘めたエロ」と、放出するエロって感じですね(笑)。そもそもお二人は女性のタイプに関してはこだわるほうなんですか?
 金村 俺、そのときに好きになったのが好み。
 TAJIRI 僕は昔から黒縁メガネが好きなんです、それが似合えばOK。
 — やっぱりその部分だけはクリアしないとダメですか(笑)。
 金村 なんでそんなメガネにこだわるの?
 TAJIRI 好きなんですよねえ。
 金村 セックスするのにメガネは不要やん。
 TAJIRI かけてるほうがなおいいんですよ、ウヘヘ……。
 金村 メガネといえば、○○○○。あいつは性豪ですよ! なんせ4日で32発やから!
 TAJIRI それ、性豪っていうか、動物と言ったほうがハマっている感じがしますね……。
 金村 ただのバカやね(笑)。でも、

「俺、某レスラーの目の前で
 ヤラされましたからね。
 俺はクローゼットに
 隠れてるからやれ って」(金村)



「キモいから組みたくねえんだよ!」 9.7「ハッスル・ハウスvol 20」でニューリン様からついた言われたこの言。その傷つきようたるや……

回がメチャメチャ早いらしい。女は不完全燃焼の連チャンなんだって(笑)。
 — ああ、こんな企画でよかったんだっけ……?
 金村 おい、インタビューが困ってないすんの!(笑)。
 — こんな内容になるはずじゃあ……。
 金村 そうそう。そういえば、ハッスルの横浜文体で、女にチケッ渡すときに抱きしめてキスしとったら、(聞き手を指さし)覗きに來やがってさ。
 — 覗きじゃないです! 一服しようと、思っ外に出たら、偶然通り道で金村さんがキスしてたんですよ(笑)。話を戻しますが、ニューリン様からビシバシ鞭で叩かれてますよね? それに対し興奮とかはしてますか?
 金村 あれ、けっこう痛いんよ。俺はSなんでダメやね。TAJIRIは気持ちよさそうにしているけど。
 TAJIRI いやもうねえ、せっかく叩くんだったら日一杯やってほしい!

金村 ハハハハハ! ドMや(笑)。
 仮にニューリン様と二人っきりの空間に入れるとしたら、どうしますか?
 金村 そりゃセックスするでしょ(キッパリ)。
 — 即答ですね……。
 金村 ○○○○してもらうか。あとは写真撮る……本能のまんまや。TAJIRIは?
 TAJIRI そうですねえ、まずはお互いが打ち解けていくシチュエーションはほしいですよ……。
 金村 は? 何してもええ状況やで?
 TAJIRI 僕は、そういうね、なんでもOKっていうのがダメなんです。だから確実にやれるような風俗とかも僕はダメなんです。障害を乗り越えていくような過程がないとダメ。その過程を乗り越えていく上でその人はどんな人かわかっていくじゃないですか。やっぱりまったくわからないものには興味ないです。だから金村さんは突発的な性犯罪を起ここ

すタイプで、僕はストーカー的な性犯罪を起こすタイプなんです(笑)。

金村 えっ、俺って突発的な性犯罪をする人に見える……!!

——完全に見えますね(笑)。

金村 ……あつ! 突発的な一回あったわ! 北海道で試合やって、東京に戻るときの千歳空港にミニスカートを穿いた女の子がいてさ、メッチャクチャかわいかったんよ。ちなみに俺、高3までスカートめくりやってたんやけどね、そのときとつさにその子のスカートをめくってしまったんよ……、いま考えたら怖いよねえ。まさに剛竜馬になりかねないよ。ピラッとめくったら白いパンツ穿いてたけど、ホントとつさにやっちゃって……。「コラ」ってかわいく怒って許してくれたから、その場で収まったけど。——よく新聞沙汰にならなかったですね。

金村 冷静に考えたらほんまそうやな……。

——何年前の話ですか?

金村 ほんの数年前やね。大日本かどつかの試合で北海道に行ったときやな。TAJIRI 金村さんは年上と年下、どっちが好きなんですか?

金村 もう年上はいいね。若い頃はずっと年上のネエちゃんとか付き合ってたかったんですよ。高校のときに親父が焼肉屋やってて、そこでバイトしてたヒトミ姉ちゃんと筆下ろしして。それでそのあとにヒトミ姉ちゃんの妹のミドリとも付き合ってた。でも俺ももう36歳なんで年上はいいですね。

——やっぱり若いほうがいいですか?

金村 そうですね。彼女もみんな若いですね。

——若い女性のほうが魅力を感じますか?

金村 でもね、20代前半とか半ばぐらい

って、俺に言わせればまだ「若い果実」なんです。30歳とかはちょうど熟れとるやん。その感覚はありますね。

——TAJIRIさんは?

TAJIRI 僕もあんまり関係ないですけど、どっちかっていうと年上の雰囲気を持っている人のほうが好きなんです。

金村 やっぱマゾや(笑)。マゾマゾ。

TAJIRI だから、そのへん歩いて

「金村さんは突発的な性犯罪を起こすタイプで、僕はストーカー的な性犯罪を起こすタイプです(笑)」 (TAJIRI)



【左】 かねむら・きんたろう
1970年8月9日、三重県出身。数々の団体でハードコアレスリングを繰り広げる、自他ともに認めるインディー界のボス。現在はアパッチプロレス軍代表。理不尽な性癖を持ちながらもそれを隠そうともしない、生粋のドスケベレスラー。

【右】 たじり
1970年9月29日、熊本県出身。IWAジャパン、大日本プロレスと渡り歩き、世界最大のプロレス・エンターテインメント団体WWEで活躍。その知名度は松井やイチローと並ぶほど。黒縁メガネ女子をこよなく愛するA系エロレスラー。

で「名様にだけ当たるインリンの等身大の抱き枕を当てたこと」があつてさ、それで知ったんだよね。

珍しい認識の仕方ですね(笑)。

TAJIRI それ、ホントに応募して当たったんですか?

金村 ホントに当たった。

TAJIRI へえ、念願が通じたんですね。

金村 こんなデカイ箱で送られてきたも

んな。名だよ。結局俺が使ったけど(笑)。俺は抱き枕がないとアカンねん。

——TAJIRIさんはインリン・オブ・ジョイトイさんはどうですか?

TAJIRI 僕もほとんど知らないんですよ。アメリカにいたから。

——じゃあ日本に帰ってきて、「ハッスル」のインリン様を先に知ったという感じですか?

TAJIRI そうですね。僕もあんまりテレビ見ないんで。だから僕の知っているインリン様っていうのは、インリン様のお母さんなんです。

なるほど。それでは今後「ハッスル」の舞台で、お二人はインリン様とどんな関係を楽しみたいですか?

金村 恋人。以上!

これ以上シンプルな答えはないですね(笑)。

金村 でも結婚はしません(キッパリ)。

TAJIRI 僕はね、駆け落ちして東北のほうに行つてみたいと思つてるんですよ。大島渚の映画「愛のコーリダ」の、あのボ○○ンを切られる前までの凄くいやらしい生活をしたいです……ウヘヘヘ。

金村 めくるめく官能の世界やね。

TAJIRI でも、切るのにはなしでお願いしたいです、ハイ。

——金村さんは「恋人」とおつしやわていますけど、射止める自信はありますか?

金村 ありません!

ハハハハハ! TAJIRIさん

は? TAJIRI そうですね……どうでしょう射止める……どうなんだろう?

——想い続けるという関係がいいですか?

TAJIRI そうですね。僕はけっこうそういう場面を想像するだけでもいいかな。だからホントの変態なんです。

きつと(笑)。

金村 俺もね、いまはね、間近で見るだけで充分。「3、2、1、ハッスル!」

ハッスル!」ってやってる暇もないくらい、あの瞬間は見ることに忙しいんで。

——たしかにM字ハッスルのときに後ろで控えてるときのお二人の視線はホントに素晴らしいですよ(笑)。

TAJIRI この前(9・7「ハッスル・ハウスVol.20」)はちょっとやりすぎてしまいましたね。

金村 俺、その直前まで試合して、天龍源一郎のキックで気を失ないかけたんだけど……。

——その痛みすらも忘れて見入ったと(笑)。でも、そんなインリン様からと

り「キモい」って言われちゃいましたね。

金村 あれはシノクやったね……。

TAJIRI ……。

金村 落ち込むよなあ……。いや、今度本気でさあ、金村&TAJIRIプロデュースでコスチューム作つてみたい

な。

TAJIRI おもしろそうですね。

でも、結局意見が合わなくて、じゃあ何もしないということってなりそうですね(笑)。

金村 俺の理想は前貼りミニプレスね。

TAJIRI やっぱそれですか(笑)。

金村 それからロープ! シースルーのセーラー服でもええよ。ここ(足の付け根)くらいまでのミニスカートで。

——それ、もはやスカートじゃないですよ(笑)。

TAJIRI 僕は素っ裸にフラフラだけで、そのフラフラを回しながら出てくるっていうのがいいですね。いやらしいと思いませんか? 凄くいいなあ。

金村 この対談さあ、インリン様が読んだらどうなるんやろうね?

——「いったい何を何食らうことになるやろ想像もつきませんよ……」

TAJIRI ああ……日、杯叩いてはいい!

——今回は本能のままにありがとうございました(笑)。

金村 なんか悶々としてたわ……。

【06年10月4日/ハッスル事務局にて収録】

『東スポ』でおなじみの法学博士

板倉教授が提言!!

「ニューリン様がセクハラ被害を “訴えることは可能”です」(ただし条件つき)

聞き手/真下義之 試合写真/平工幸雄



「東京スポーツ」紙でもおなじみ、法律のわかりやすい解説に定評のある法学博士、板倉宏教授がなぜか本誌初登場! 今回はニューリン様へのセクハラ疑惑問題が沸騰するTAJIRI&金村キンタローの言動を法の立場から徹底検証! ニューリン様は二人を訴えられるのか?

板倉教授「今日は法学博士の観点からセクハラ問題についてお話をしたいと思います。」

教授 はい。どんなことでしょうか?

教授 は、「ハッスル」というプロレス団体はご存知ですか?

教授 「ハッスル」? 「ごめんなさい。プロレスや格闘技には詳しくなくてねえ」

いままでのプロレスとは一線を画したもののなんですか(と「ハッスル」の基本的なことを説明)。このニューリン様という女性を巡ってセクハラめいた展開があるんですよ(と写真を見せる)。

教授 あ、ケーブルテレビでやってますね。この「婦人は見たことある気がします(笑)」

教授もニューリン様はご存知でしたか。じつは、このニューリン様と同じチームのTAJIRI選手と金村選手がいつ

もニューリン様のお尻や股間をじーっと凝視してるんですよ。

教授 (困った表情で)「そうですね……でも、この人たちはお互いにこういうことをやるってわかってるわけでしょう?」

わかってないとしたら、法的にセクハラになりますか?

教授 そうですねえ(と六法全書をめくりながら)。ただ日本でセクハラ罪というのはいないんですよ。「セクハラ」という言葉が生まれたのも25年前くらいですから

あ、そんなもんなんですね

教授 ええ、それも胸とかお尻とかを触ったりすれば、犯罪になりますけど。見ただけというのはいない(と腕を組んで)

見ただけでは罪になりませんか?

教授 普通の職場なら男女雇用機会均等法で「女性労働者がその労働条件について不利益を受けてはならない」とありますけど、これをあてはめてよいやらねえ……(と困り果てて)

でもニューリン様はこの二人に見られるのをイヤがってるんですよ

教授 トイレとか、フロアを覗き見たというなら軽犯罪法ですけど。それにこの「婦人も通常の衣服ではないです……」

た、たしかに普通の格好ではないですね(笑)。

教授 スカートの中を見たり、写真撮ったり問題ですけど(再び「六法全書」をめくりつつ)。この人たちは彼女を見るととき何か言うんですか? (低い声で)「うへへへ」とか「いいなあ」とか。

言ってます! 言ってます!

教授 彼らは何回もやってるんですか?

教授 ということは、この「婦人も彼らに見られるのがわかってるんですね。すると人格権侵害は難しいかもしれない。ただ、彼女に仕事なくなるとすると……」

あ、これが原因で仕事を失ったとすると問題ありますか?

教授 ええ。「ハッスル」を主催されている会社に、雇用者として男女雇用均等法の

義務を果たしていない責任を民事で追求するとかね。

雇用者のDSEなら訴えられますか(笑)。

教授 訴えられると思いますけどねえ……でも見る人たちが仕事として見てるわけだから、かわいそうだねえ。

いやいや。この二人はホントにイヤらしい人たちなんですよ

教授 あ、そうなの?

とくに金村選手は問題児でほかの女子レスラーとの試合中に、強引にキスしたり胸を揉んだこともあるんです。

教授 そりゃあ、強制ワイセツですね!

強制ワイセツ

教授 損害賠償請求や慰謝料請求で、100万円とか150万円の支払いを命じた判例もあります。ただ互いに同意があったら別ですよ

なるほど。そういう強制ワイセツ的観点から行くと、先日「ハッスル」で敗者M十字架はりつけマッチ」という試合がありました(笑)。

教授 えっ……はりつけ?

はい。試合の途中でニューリン様が強引にはりつけられて、衣服をはぎとられるという事件が起こりました……(と試合の流れを簡潔に説明) 某プロレス週刊誌なんか「犯罪スレスレ」とまで書いてるんですよ。

教授 (はりつけ写真を見ながら) ハハハ。たしかに犯罪スレスレですねえ(あきれた表情で)。もしまったく同意がなくて、強引にやられたら大問題でしょう。プロレスとはいえ「暴行」になるでしょうし。怪我をさせてれば「傷害」。服を破られたのは「器物損壊」ですしねえ。

セクハラの次元を超えた問題ですか?

教授 (声をひそめて) でもね……じつはこういうイベントで公衆の面前で胸を揉んだら訴え出てる人に同意があるって公衆ワイセツ罪の可能

性もあるんですよ。お客さんはやってもらわなきゃ困るんでしょうけど。ショーであつても度が過ぎれば公然ワイセツ罪なんですよ。

そういえば、以前、江頭2・50さんという方が「ハッスル」で危うく○ンを出しそうになったんですけど……。

教授 公然ワイセツ罪です(キッパリ)。

ダハハハ。そういえば先ほどの金村選手は地方巡業したときに、空港でスカートのめくりをしちゃったみたいなんです。

教授 それは条例違反ですか(キッパリ)。

スカートのめくりは条例違反ですか(笑)。

教授 やった場所によりけりですけどもね。普通は一年以下の懲役か、6カ月以下の懲役か……。東京都は東京都で、神奈川県は神奈川県で定められた条例があつて罰則の違いがあるんですよ。スカートのめくりは最近、痴漢行為が発覚して問題になっている植草(一秀)先生と一緒に犯罪のくくりになるんですよ(笑)。

金村選手は植草さんと同じ穴のムジナと……。金村選手の場合、相手女性が訴えなくても犯罪になるんでしょうか?

教授 そうですね。立派な犯罪ですよ。でももうやらないんでしょうか? またやるんですかねえ……その人? (と心配そうに)。

さすがにこの件に関しては、反省してると思いますけど(笑)。

教授 まあ、時間も経ってるみたいだけど。証拠があれば捕まるかもしれないし、反省していただいたほうがいいですねえ。

猛省してもらいました! 今日はどうもありがとうございました。

【10月13日 藤沢市の自宅にて収録】



いたくろ・ひろし ■1934年生まれ。刑法学者、弁護士。日本大学大学院法務研究科教授(刑法)。法学博士として知られ、法律をわかりやすく解説することでもマスコミにコメント求められることが多い。「アッコにおまかせ」(TBS)で板倉教授が特集されたこともある。



6.17『ハッスル・エイド2006』に続き、
11.23『ハッスル・マニア2006』での解説が決定!!



ザ・エスペランサーVS H G!
それは**女の子**は
ぜひ見たほうがいい!!

まなベ

まな

ハッスル・マニアは**真鍋**に**学べ!** **真鍋かをり**

ヒマでモテない『kamipro』男性読者の諸君、待たせたな! (高田総統調)。
というわけで、『ハッスル・エイド2006』での名解説が記憶に新しい、あの超
人気タレント・真鍋かをりさんが『kamipro』に登〜場〜っ。このたび『ハッ
スル・マニア2006』での解説も決定した真鍋さんですが、いったい『ハッス
ル』についてはどう思ってるの? さあ、アレもコレもいっぺんに直撃だ!!

聞き手/松下ミワ 撮影/吉場正和 designed by nogu (Two three)



ハッスル・エイド2006の実況席で初「ハッスル」生観戦を遂げた眞鍋かをり。実況の矢野アナ、解説の平塚さんの勢いに勝るとも劣らない見事なトークで絶妙な解説を展開した。

今日は、「ハッスル・エイド2006」

に続き、11月23日「ハッスル・マニア2006」でもスカパー！中継で解説を務められることが決定している眞鍋かをりさんにお話をうかがいたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします！

眞鍋 よろしくお願ひします！

——眞鍋さんといえば、「ハッスル・エイド」での名解説が非常に印象的でしたが、そもそもプロレスは普段からご覧になるほうですか？

眞鍋 いや、「ハッスル」のお仕事をさせていただくまでは正直あんまり見なかったですね。唯一たまに深夜でやってたWWEとかを「何これ！（笑）」ってテレビに突っ込みながら見てた程度です。

その頃はプロレスというと、どんなイメージでした？

眞鍋 なんだか凄く男臭くて、正直言うと、何やってるのかわからないあって（笑）。

——何やってるのかわからない（笑）。じゃあ、それを観に来ているプロレスファンに對しても、わりと近いイメージですか。

眞鍋 そうですねえ……。やっぱりなんかこう、一種マニア的と言いますが、まあ男の人は好きだと思っんですけど、どうしても男の世界なのかなあって。もう、一時期の競馬ファンみたいなイメージですよ。

週末になるとWINS（場外馬券売場）に集まってくる人たちみたいなの。

眞鍋 でも、そのところ「ハッスル」はいままでのプロレスとはやっぱり違うんじゃないかなというのは思っていましたね。

違うというのは具体的にいうと？

眞鍋 やっぱりキャラクターが凄く特徴的だし、見てて楽しいですよ。……そうだなあ。小学校のときとかにやってた「ストーリーファイター」のキャラクターが出てきちゃったような感じですかね。

——ゲームっぽいって感じですか？

眞鍋 ゲームの中の自分の好きなキャラが目の前で闘ってるようなイメージですよ。そういう部分で「ハッスル」っていういろいろとお客さんを飽きさせない工夫をしているのかなって思いました。それにお客さんも、男性だけじゃなく女性も子どもも凄く多かったですし、いろんな世代、いろんな性別の人が楽しんでいるなって。

なるほど。「ハッスル・エイド」の解説をされる前は「ハッスル」の試合をご覧になったことはありませんか？

眞鍋 ええ。会場にはちよつと行けなかったんですけど、映像では観させていただきました。でも、インリン様のこととかスポーツ紙によく載ってたじゃないですか。だから、ニュース程度に聞いたり見たりした範囲で「へえー」って思ってた部分はありましたよ。

——和泉元彌さんの「ハッスル」参戦なんかも凄く話題になりましたよね。

眞鍋 そうそう。和泉元彌さんのことはワイドショーでしょつちゅう放送されてたじゃないですか。あれを聞いて「ちよつと本気なの？ いいの？ 大丈夫なの？」って思ってたんですけど、実際「ハッスル」のお仕事をしたときに、「あ、あれはあれだよ



ハッスルはゲームの中のキャラが目の前で闘ってるような感じですよ



最初は凄くマジメに解説してたんですけど 途中から「あ、適当でいいんだ」って(笑)

「あったんだ」って妙に納得しましたね(笑)。
—— 見して状況を理解されたわけですね
(笑)。では、実際「ハッスル」の解説のお話
が来たときはどう思われましたか？
真鍋 やっぱ最初はできるのかなって
う不安はありましたね。でも、自分の中で
WWEを楽しめる部分があったんで、そう

いう点では「ハッスル」でよかったなとは思
いました。それに、解説の話が決まった
あと、「ハッスル・エイド」の事前の煽り番
組みなので実況の方と解説の方とこ
絡ませていただいたんです。
—— 実況は矢野アナ、解説は『東スポ』の
平塚さんですね。

—— 真鍋さんの解説の中で印象的だったの
が、まずErica&マーガレットvs坂田
仁&崔領…の試合を男女の修羅場と重ね
合わせていたことなんですけど(笑)。
真鍋 ええ。男と女の闘いですからね！
—— 真鍋さんはそこで凄く女性をかばうよ
うな解説をされてましたよね。
真鍋 だって、やっぱり闘う女性には男性
に負けてほしくないっていうのがありま
すからね。Erica&マーガレットはあ
いいう風貌ですけど、男性に屈辱的な技を

真鍋 最初は私もほと
んど何もわからないもん
だから、凄くマジメに
「これは楽しみですね
えー」みたいな感じでし
やべってたんですけど、
何か途中からどうにもお
二人のテンションが違っ
なって思ってたんですね
え(笑)。
—— これは普通のスポ
ーツの解説じゃないな
と。
真鍋 それだったんで、
私もすぐに「あ、適当で
いいんだ」って悟りまし
た(笑)。

アハハハハ！ 適
当って(笑)。

真鍋 だから本番もお
二人と、一緒に「うわっ、
血が出た！ ちょっとこ
れ見れねえっす。ムリム
リ!!」とか、友だちとテ
レビを見てるときみた
いな感覚でもう勝手にや
らせていただきました。

かけられたりとかしてるのを見ると、ちょ
っとやっぱりメラメラッー となつてしま
いますよ。

—— でも、逆に屈辱的な技もかけたりして
ましたけどね(笑)。

真鍋 それはそれで見て凄く気分がいい
感じなんです。世の女性代表みたいな
感じで闘ってほしいと思つてますから。

闘う女性といえ、ニューリン様とい
う強力な存在もいますけど、ニューリン様
は真鍋さん的にはいかがですか？

真鍋 ニューリン様は本当に最高ですね!!
(興奮して)。やっぱり、きれい！ 見せ方
に一点の隙もないですよ。あれはなかなか
マネできるもんじゃありませんよ。

—— 真鍋さんでもニューリン様に憧れる部
分というのがあるんですか？

真鍋 そりゃ、やっぱりありますね。なん
ていうか、Erica&マーガレットとは
また違った感じで凄く強いし、キレイだし、
女を捨てずに女を武器にして闘ってるんだ
なって。

—— もう、闘い方も完璧だと。

真鍋 (即答で) 完璧です！ 世の中の女
性はお手本にしたほうがいいと思いますよ。

—— 真鍋さんがプロレスラーになるとした
ら、やっぱりErica&マーガレットよ
りニューリン様になりたいですか？

真鍋 そりゃ、ニューリン様になりたいで
すよ！(笑)。

—— あ、やっぱりそうですか(笑)。

真鍋 ほら、いまって世の中の女性が凄く
強いじゃないですか。だから、なんていう
のかなあ。会社とかでたとえと、Erica
&マーガレットは男性社会の中でいろ
んなことを言われながらもなりふりかまわ
ず闘っている感じ。「仕事では女を捨てて
るけど、プライベートでは女よ」みたいな

人いるじゃないですか。

「また凄いとえですね(笑)」。

眞鍋 男に負けないように仕事をしているけど本当は弱い、みたいなね。そういうのがやっぱりErica&マーガレットじゃないかなって。

「では、ニューリン様はどんなイメージなんですか？」

眞鍋 ニューリン様は会社の中でも女を武器にしようまいこと男を押さえつけてっちゃうような、カッコいいキャリアウーマンみたいなイメージですね。本当にErica&マーガレットとはタイプが違う女性像って感じで。でも、どちらに關しても世の中の女性は自然と自分と重ね合わせて観てると思いますよ。

「どちらにも感情移入できると。」

眞鍋 そうそう。だから私はやっぱり女性が闘っている、無意識に女性の側を応援したくなるんですよ。女の人メツメツにやられていると、もう「頑張っつて！」ってなるし、男の人が女の人にメツメツやられていると「もっとやれ！」って(笑)。

「ハハハハ！ そんな男性には厳しい眞鍋さんですが(笑)、『ハッスル』の男性陣についてはどんな印象がありますか？」

眞鍋 一番印象的だった……というか、衝撃的だったのが、あの3人兄弟いたじゃないですか！

「チーム3Dのことですか？」

眞鍋 それそれ!! その試合は私ちよっとトラウマになったんですよ。あの、流血担当の人とかが

いたりして……。

金村キンタロ

「さんですね。でも、べつに金村さんは担当で流血し

てるわけじゃないと思うんですけどね(笑)。

眞鍋 いや、あれは本当に引いちゃってたんですよ(青ざめながら)。

「そんなにダメでしたか。」

眞鍋 あそこまでやると思ってたなかったん



“闘う女性の応援団長” 眞鍋かをりは坂田恒&崔領二と勇敢に闘ったErica&マーガレットが大のお気に入り。しかし、それ以上にニューリン様は憧れの存在なのだという。いま人気絶頂の眞鍋をもってしても“完璧”だと言わしめるニューリン様はやっぱり凄い!



ニューリン様は本当に最高ですね!!
見せ方に一点の隙もないですよ

眞鍋 あれって慣れたら慣

れたで楽しくなるんですかねえ……。私はもう、血しぶきから逃げるのが精一杯で、けっこういっぱい

ぱいだっつんですよ。客席に選手がドーンって雪崩れ込んできたときなんか、私は「もう終わりだ!」って思ってたんですよ。血みどろだし、ポロポロになっ

てるし。でも、お客さんの誰かが「いや、まだだよ。まだあの机が出てねえ!」と

かって言ってたんで、ええっ!? まだあんの?」みたいな(笑)。

「机ってなんだよ!」って? (笑)。

眞鍋 それに、あの大根おろしみたいな凶器で頭をゴシゴシしてやるヤツ。あれ

一番ダメですよ!!

「一番ダメですか! 眞鍋さんって、普段から流血

とか、血を見るのとかはダメなんですか？」

眞鍋 ダメですねえ。自分

が血なんか出たら大騒ぎですよ!

採血とかも? 眞鍋 針が刺さっただけでダメ。映画とかでも人が死ぬシーンとか見れないんです。絶対安全になってから見るんです。パンパ

ンツとかピストルの音とかがしたら、こう

(手で顔を隠しながら) こっさり見る感じ。だから、そういうハードな映画は一番肝心なシーンは見れないですよ。ええ。

「それはもったいないですねえ。」

眞鍋 でもあとになって考えると、まだ、机が出てないから終わらないのね! みたいな選手とお客さんとの「あ・うん」の呼吸は素晴らしいなって思いましたね。みんな凄くドキドキして観てる部分もありながら、どこか安心して観てる部分があるのは凄くたまらない感じがしました。

「じゃあ、ああいう会場の雰囲気なんかもわりと好きでしたか？」

眞鍋 好きですねえ(しみじみ)。私、格闘技もたまに観ることがあるんですけど、そのお客さんってみんなリング上で起こってる闘いを応援してるみたいな感じがあるじゃないですか。でも「ハッスル」は自分も参加者の一人なんだっていうのを本当に強く感じましたし、もう早く覚えたいなって思いましたね。なんていうんだろう。パラパラと一緒に「覚えな! おもしろくないぞ!」みたいな。

「パラパラも『ハッスル』も一緒だと(笑)。」

眞鍋 だって、あのRGとお客さんのやりとりですら、絶妙だし凄いなって思いましたからね。「あの、RGが!」みたいな(笑)。

「アハハハハ! RGが成立している!! っつて(笑)。」

眞鍋 だってRGですよ! 私、最初は凄くハラハラして観てたんですよ。ちよっと観てらんないみたいな感じで(笑)。でも、





RGはRGである中で見事なやりとりをしていますし、それに「帰れコール」にもノッチャうし！

軽快に踊りますもんねえ。あの日は、有田総統と冒頭で絡んで、有田さんに「こんな絡みにくい芸人はいない」って言われてましたからね。

真鍋 アハハハハ！ そうなんですか（笑）。
真鍋さん的にはいかがですか？ 芸人さんとしてのRGというのは。

真鍋 お仕事ではまだ一緒にしたことはないんですけど、できれば絡みたくなはないかもしれないですね！（キッパリ）。でも、相方さんのHGはかなり釘づけにされましたね、女性として。

——RGとは違いますか（笑）。

真鍋 やっぱ人間ってキレイなものを見たいじゃないですか。それでいうとHGって、一般的にも凄く知名度があるし、大きい存在だし、やっぱ見て一番キレイ！（『ハッスル・マニア』のポスターを見ながら）んもう、この腕の筋肉のつき方とか、胸筋とか、太ももの太さから、ここに入ってる筋まで！（感慨深げに）これはほんっとに見事です！

——その肉体美に感動してしまったわけですね！

真鍋 そう！ やっぱ皆さんプロレスラーなので本当凄く身体を鍛えてると思うんですけど、HGは、番きれいな筋肉のつき方をしてるんですよえ。もう、最高ですつ！！

解説でも言われてましたけど、真鍋さんって本当に筋肉が好きなんです。

真鍋 好きなんですけど、筋肉にもいろいろあるんですよ！

その中でも凹凸のハッキリしたHGの筋肉というのは、一番なんです。締まってるだけじゃなくて隆起している筋肉、（自分の肩の部分を鷲づかみにして）ここの上に乗ってる筋肉、そういうと



「ハッスル・エイド2006」という「お祭り」の日にはふさわしい……かどうかはわからないが、当日は金ちゃんがいつも以上に激しく流血！ 全般的に血がダメだという真鍋をよりはもはや実況席で大混乱。しかし、そんな真鍋も次の試合に登場したHGの肉体美には大満足なのであった。



**HGの肉体美にはかなり釘づけに
されました。まさに私の理想の筋肉です！**

ですけど。真鍋さんって普段の男性のタイプもやっぱ肉体にはこだわるほうですか？

真鍋 うーん、「ハッスル」とかプロレスで見るとやっぱ肉食動物系のほうがいいんですけど、プライベートでは草食動物的な人のほうが好きかもしれないですね。

——草食系というのは、わりとアッサリしたタイプがいいと？

真鍋 たとえば人からイヤなことをされたりしても「べつにいいよ、ほっとけば」みたいな、細かいことを気にしないというか、自然とそういうことを水に流せる人ですかね。

——じゃあ、どちらかというとクールな人のほうが好きな感じなんですね。でも、クールな人って「ハッスル」でいうと誰になるんですかねえ。

真鍋 クールだったらプロレスってできないんじゃないですか？（笑）。

うーん。まあ、強いて言うならば……あ、高田総統とか、それから天龍さんとかですかね？

真鍋 天龍さんかあ。

——ちなみに、天龍さんみたいな60歳に手が届きそうな昔ながらのベテランレスラーというのは真鍋さんにはどう映りましたか？
真鍋 そうですねえ。「ハッスル」以外のプロレスをあまり観ていないので実際にどういう試合をされる方なのかはわからないんですけど、でもプロレス界でもベテランの方が出られると、会場の雰囲気とかも凄く違ってきましたよね。さっきの流血マッチじゃないですけど、私もそこに乗ってきたいなという気持ちになりました。

——参加したいという気持ちにさせられたということですね。

真鍋 それに、そういうベテランの方が出られると、またいろんな感動に包まれると思うんですよ。試合の締まり具合も違いますし。私は長年のプロレスファンの方とは違った入口から入っちゃったのかもしれないんですけど、そこから乗つかれるのであれば乗っていききたいですね。

——なるほど。では、高田総統のほうはいかがでしょう。

真鍋 高田総統もクールですけど……、でも私、「ハッスル・エイド」の会場ではお会いできなかったんですよ。

——そういえばそうですね。ザ・エスペランサーは会場に出てきましたけど、高田総統はいなかったですね。モニターには登場しましたけど。

真鍋 でも、高田総統も普段はクールかもしれないですけど、いざピンチに立たされると意外とクールじゃなくなるんじゃないですか？

私もリングに上がってみたいですね
ビチツとしたOレスーツにメガネ姿で



まなべ・かをり■1981年3月31日、愛媛県出身。プロフィールなど書かなくてもいいんじゃないかというくらいの超人気タレント。「プロレスの女王」というキャッチフレーズを定着させるに至ったご本人のブログ「真鍋かをりのココだけの話」はあまりにも有名。「ハッスル」では「ハッスル・エイド2006」に続き、「ハッスル・マニア2006」での解説が決定ッ!

それは新しい見解ですね。リングに上がるとまた違う人格が出てくるんじゃないかと?

真鍋 そうそう。

— そういう真鍋さんは、実際にリングに上がってみたいとは思いま……。

真鍋 (ささぎって) 上がってみたいです!

— アハハハハ! プロレスですけど大丈夫なんですか?

真鍋 もう、超トレーニングして闘いますよ!!

— そういえば、真鍋さんって解説でも「もう自分のコスチュームは決まっています!」って言われてましたもんね(笑)。それってどんなコスチュームなんですか?

真鍋 (目を輝かせて) それはですねえ、Oさんとかが着ているようなスーツのものの凄いいピッタリした短いヤツ!

— おお! それって、めちゃくちゃセクシーな感じですか!?

真鍋 もちろん。しかも、メガネで!

— メガネまでつけますか!?

真鍋 最初はメガネしてリングに上がって闘うんです。もう「ビチツと仕事はこなすよ!」みたいなキャリアウーマンタイプのキャラで。でも、敵にメガネ外された瞬間、もの凄いい怒り狂っちゃうキャラになるんです(笑)。

— 変身してしまうわけですね!

真鍋 そう、変身です! 私もフラッシュユマン世代ですから変身くらいしないと(なぜか自慢げに)。

— ハハハハ! それはまたニューリン様ともErica&マーガレットとも一種変わった女性レスラーですね。

真鍋 ええ。鍛えますよお!!

— では、「メガネ美女レスラー」真鍋かをりの「ハッスル」登場にもぜひ期待した

いところですが(笑)、次回の「ハッスル・マニア2006」、実況席でご覧になる真鍋さんはどういうところに注目して見たいと思われませんか?

真鍋 うーん、いろいろありすぎて迷いますけど、一言でいうと「魅せてほしいな」と。もう、釘づけにされたいって、それだけです。

— ちなみにメインカードはザ・エスペランサーVSHGというスペシャルカードが決定しているんですよ。

真鍋 そうなんですか!? それは、女の子はぜひ見たほうがいい!! 女の子にとって、こんなに素晴らしいカードはないですよつ。

— 女の子は、って、真鍋さんは違った意味でオススメしているわけですね(笑)。

真鍋 (真剣に) もちろんです。あとは……次もまた血が出る試合とか、ありますかね?(ボソリ)。

— やっぱりまだ流血はダメそうなんですか?(笑)。

真鍋 キツイですねえ。でも次はでっかいタオルを持って絶対血を浴びないように準備してきます。でも、絶対また出ますよねえ……血。

— 出るでしょうねえ。それに、また同じカードが組まれる可能性も充分考えられますからね。

真鍋 えーっ!! ……もう、そうになったらそうなったで、私もタオルに包まりながらも「いや、まだだ! 机が出てねえ!!」って言えるようにになりたいと思います。

— アハハハハ! わかりました(笑)。では、そのセリフを「ハッスル・マニア2006」の解説でお聞きできることを期待しています!



品番:rv06aw002
品名:NEWAZA PHOTO
カラー:ホワイト、ナチュラル
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥6,825(税込み)



品番:rvddw-0057
品名:ZST アメコミ Tシャツ
カラー:ホワイト、ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



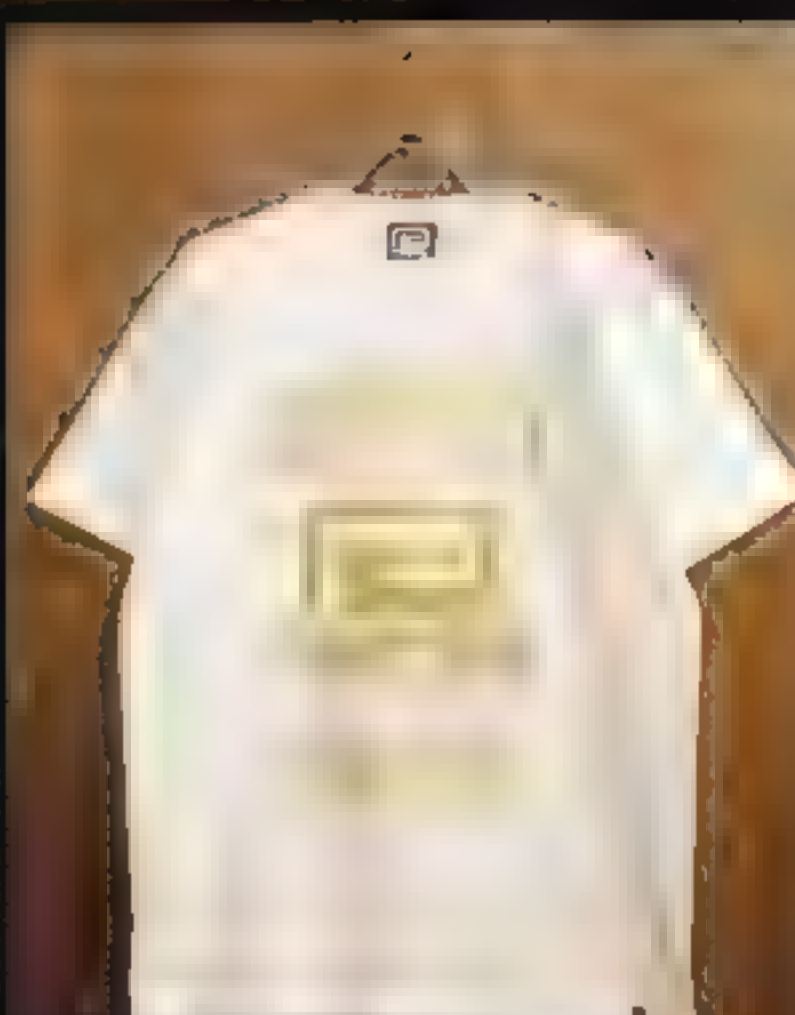
品番:rvddw-0020
品名:CHUTE BOXE NANBEI Tシャツ
カラー:ホワイト、ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



品番:rvddw-0051
品名:LITHUANIA Tシャツ
カラー:ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



品番:rvddw-0038
品名:SHOGUN Tシャツ
カラー:ホワイト、ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



品番:tokoro5
品名:TOKORO Tシャツ
カラー:ホワイト、ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



品番:rvddw-0039
品名:NINJYA Tシャツ
カラー:ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



品番:rvddw-T0052
品名:TAKESHI YAMAZAKI Tシャツ
カラー:ブラック
サイズ:XS/S/M/L/XL
¥5,040(税込み)



reversal

reversal.dogi.design.works



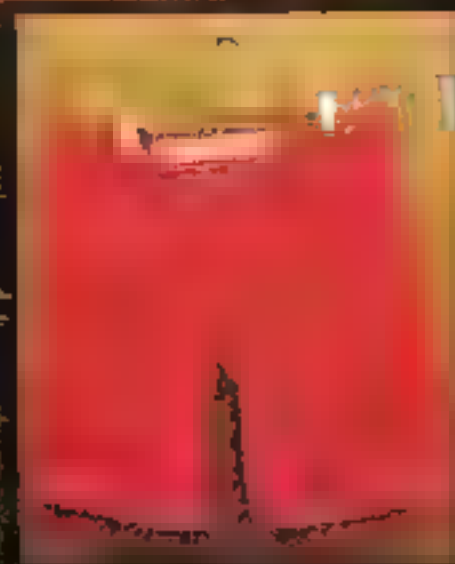
品番:RVGEAR0007
品名:BIG MARK RASH GUARD
ノースリーブ・カラー:黒/白
サイズ:S/M/L/XL/2XL
¥6,090(税込)



品番:RVGEAR0009
品名:Camouflage shorts II
カラー:4タイプ
サイズ:XS/S/M/L/XL/2XL/3XL
¥8,190(税込)



品番:RVGEAR0014
品名:WAVE SHORTS
カラー:黒・緑・赤・黄・ピンク
サイズ:S・M・L・XL・2XL
¥5,775(税込)



参考サイズ

サイズ	ウエスト
S	74~83cm
M	78~89cm
L	81~91cm
XL	85~95cm
2XL	91~99cm



品番:RVGEAR0008
品名:Camouflage shorts I
カラー:4タイプ
サイズ:XS/S/M/L/XL/2XL/3XL
¥7,560(税込)



品番:RVGEAR0015
品名:reversal Long Spats
カラー:(黒ベース・黒ステッチ)
(黒ベース・白ステッチ)
サイズ:S/M/L/XL/2XL/3XL
¥6,825(税込)



創業20周年、伝統の武道具メーカー「伊サミ」から生まれた格闘技ウェアブランド

リバーサル・ドーギ・デザイン・ワークス

reversal reversal.dogi.design.works

Official shop/rvddw

東京都渋谷区富ヶ谷2-41-10/1F

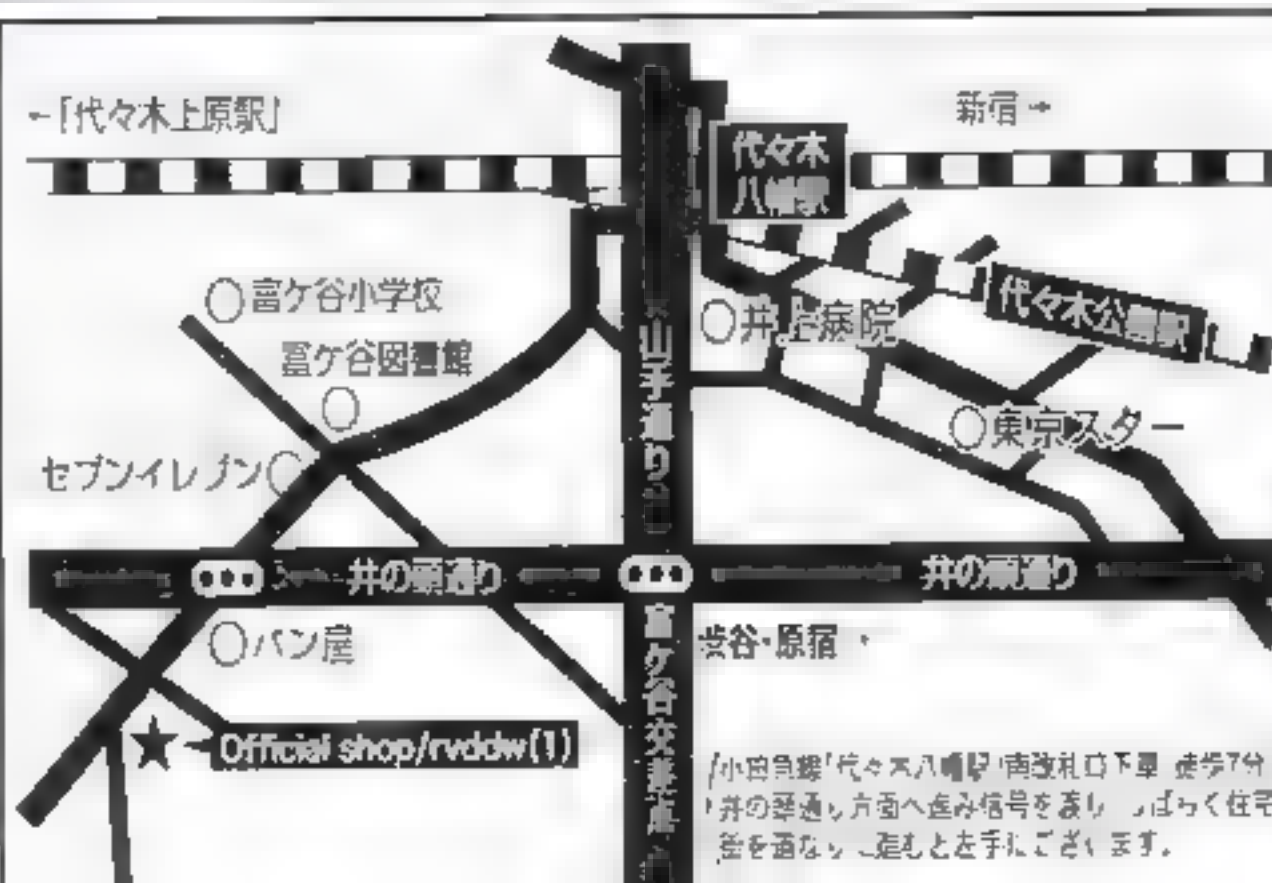
TEL.03-3467-8245

FAX.03-3467-0133

e-mail:reversal@isami.co.jp

オンラインショップ

<http://rvddw.com/hogen/HPB/index.html#>



★reversal shop「rvddw」

正社員急募!

エクセル・ワード使える方優遇。
詳しくは下記アドレスをクリック!

<http://www.isami.co.jp/index.asp>

kamipro
SHOPPING

**ロシアトップチーム、ジョン・コロシも
絶賛愛用中!!**

PRIDE HPで絶賛販売中!!
<http://www.prideofficial.com/>
kamipro Handでも購入可能!!



ハリートフ
パラシュートパーカー
アッシュグレイ/ネイビー
¥6,300(税込)
M・L・XL



ハリートフ シャーシ
ホワイト&レッド ¥7,350(税込)
M・L・XL



ハリートフSTAR Tシャツ
レッド ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



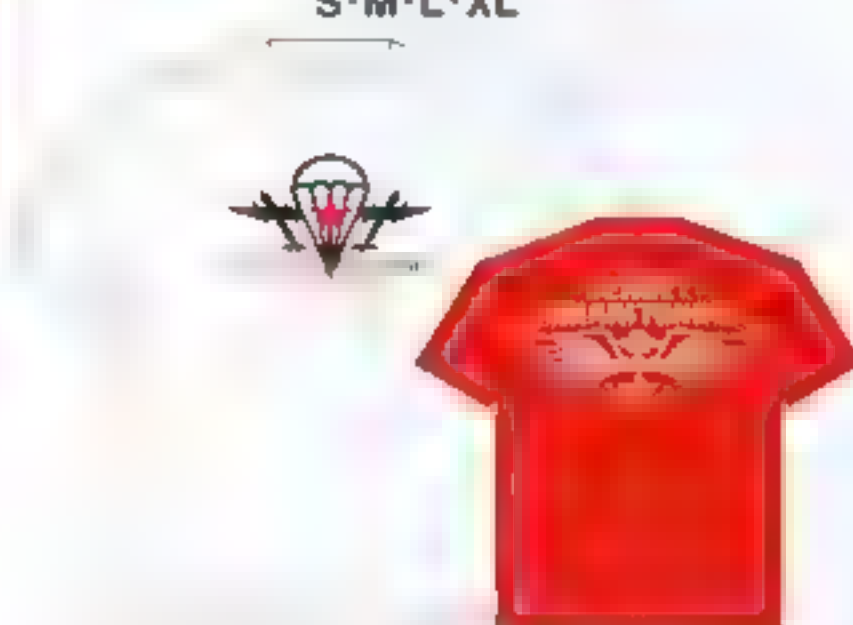
ハリートフ "死神" Tシャツ
ホワイト ¥4,200(税込)
S・M・L・XL



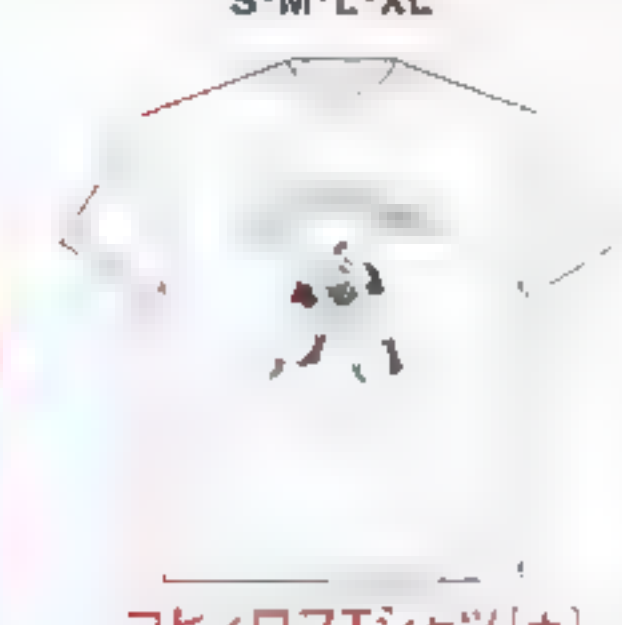
ハリートフ スポーツタオル
¥3,150(税込)



ハリートフFACE Tシャツ
カーキ/ホワイト/レッド ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ハリートフ ハラシュートTシャツ
ホワイト/レッド ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



コヒョフTシャツ[★]
ホワイト ¥3,990(税込)
S・L・XL



ウォルク・ハンTシャツ[★]
ホワイト ¥3,990(税込)
S・XL



ミーシャTシャツ[★]
ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L

[★]の商品は在庫終了次第、販売終了となります



I編集長 "殺し" Tシャツ
ブルー ¥3,990(税込)
S・M・L・XL

8.26 MARS 両国大会参戦の
「殺し」を大絶賛!!



kamiproマスクTシャツ
ホワイト&レッド ¥3,990(税込)
S・M・L・XL

「サム」からスカイハイ!



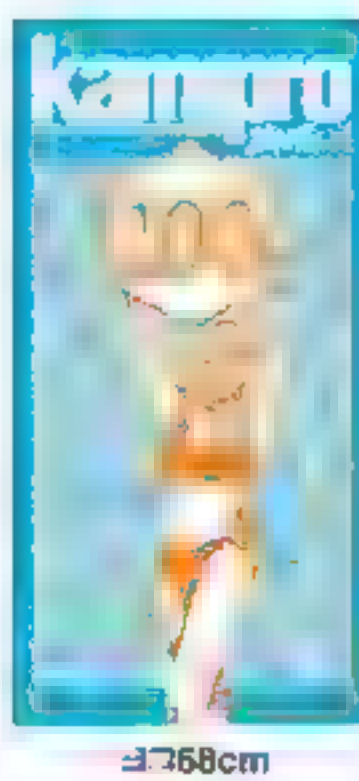
藤原敏男Tシャツ
ホワイト&ブラック ¥3,990(税込)
S・M・L・XL

「藤原イズム」を着用せよ!

kamipro 100号記念グッズはコチラ!!



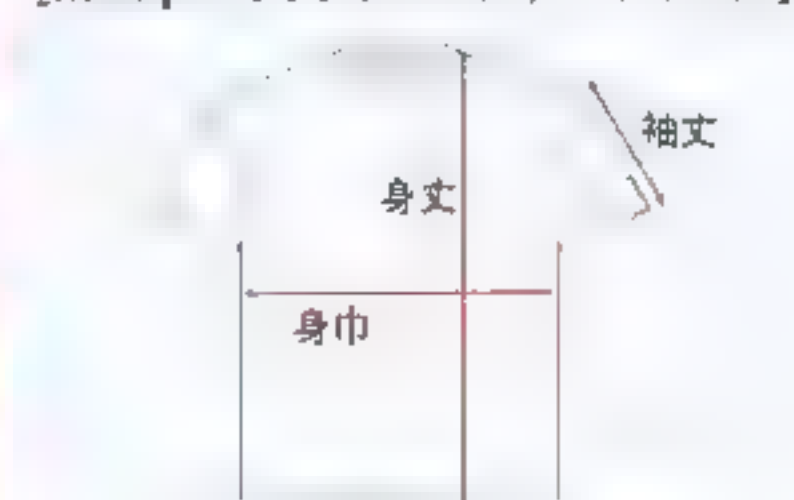
100号記念特製Tシャツ
ブラック 特別定価 ¥2,625(税込)
S・M・L・XL



100号記念特製巨大バスタオル
ブルー×オレンジ
特別定価 ¥3,150(税込)



[kamiproオリジナルTシャツ サイズ表]



(単位はcmです)

サイズ	S	M	L	XL
身丈	66	70	74	78
身巾	49	52	55	58
袖丈	19	20	22	24

★左ページの商品も同様のサイズです。

★kamipro Handでは、このほかにも多くの商品を取り揃えております。ぜひアクセスしてください。

非会員でも
ショッピング
可能!!

アクセス方法

DoCoMo iMenu ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技/大相撲 ▶
au/TU-KA トップメニュー ▶ カテゴリで探す ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
SoftBank メインメニュー ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
WILLCOM 趣味&スポーツ ▶ スポーツ ▶ 総合 ▶
エンターテイメント ▶ TV・メディア・本 ▶ 本 ▶

kamipro
Hand

[通販の問い合わせ先]
株式会社ダブルクロス
TEL:03-5368-1797
(受付時間/13:00~19:00)
販売元:株式会社ダブルクロス

オイ、オメーら!
『ハッスル・マニア』は
アタシのシャツを着て、
楽しみな!

ニューリン様の
額の石が光る!
ラインストーンつき
(サイズはLady'sMのみです)

Men's



ニューリン様 "BERO" Tシャツ
[M・L・XL ブラック] ¥3,990



ニューリン様 "BERO" Tシャツ
[Lady's M ブラック] ¥3,990
Lady's M サイズ (身丈57cm、身巾38cm、袖丈13cm)



イオンTシャツ
[ホワイト] ¥3,990



BITAAAAAN! Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3,990



ヒビったか? たしろいたか? Tシャツ
[S・M・L・XL ブラック] ¥3,990

kamipro 通販方法

- ★通販はすべて代引きです。お支払いは、現金、デビットカード、クレジットカードの中から選べます
- ★全国どこでも送料一律500円です (何枚でも可 離島・山岳部の方はお問い合わせ下さい)
- ★代引き手数料は315円です (代引き金額によって異なります)

kamipro Hand はこちらの場合

詳しくは『kamipro Hand』の通販コーナーをご覧ください。ご注文後、確認メールを送りますので注意してご覧ください。

電話でご注文の場合

平日13:00~19:00
(株)ダブルクロス
03-5368-1797

メールでご注文の場合

郵便番号、住所、氏名、電話番号(携帯)、商品名、サイズ、枚数、年齢を言いたメールを
kapra@kamipro.com
までお送り下さい。申し込みメール確認後、佐川急便にて発送いたします(確認メールはいきませんのでご了承ください)。
販売元: (株)ダブルクロス



TAJIRI Tシャツ
[S・M・L・XL ブラック] ¥3,990



HUSTLE ネオンTシャツ
[S・M・L・XL ブラック/レッド] ¥3,990



MONSTER ネオンTシャツ
[S・M・L・XL ブラック/パープル] ¥3,990

ハッスル Goods



ニューリン様Tシャツ
[S・M・L・XL ブラック] ¥3,990



キャプテンリストバンド
[ホワイト/ブラック] ¥1,050
あちりリストバンド
[レッド] ¥1,050



HUSTLE カレッジTシャツ
[S・M・L・XL クレー/レッド] ¥3,990



MONSTER カレッジTシャツ
[S・M・L・XL ブラック/パープル] ¥3,990

読プレも
一発当てよう!!

kamipro PRESENTS

ハカキに応募券を貼り、5の質問の答えをこの明記の上、下記の宛先まで郵送してください。応募多数の場合はそれぞれ抽選で決定いたします。ただし、雑誌公正競争規約の定めにより、懸賞、当選された方はこの号の他の懸賞に当選できない場合がありますのでご了承ください。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。賞品は11月21日以降発送予定です。

【質問事項】1.郵便番号・住所・電話番号・氏名・年齢・職業・希望商品・おもしろかった記事とその理由・6つまで好きな記事とその理由・大晦日に見たい対戦カード・会いたいことかあるファイターとそのエピソード

【宛先】〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6ハレ・ニュー2F
株式会社タフルクロス kamipro 編集部 HOW ARE YOU? 係まで
※締切は2006年11月20日 月 当日消印有効

応募要項

kamipro
104
世界だったら
通用しない

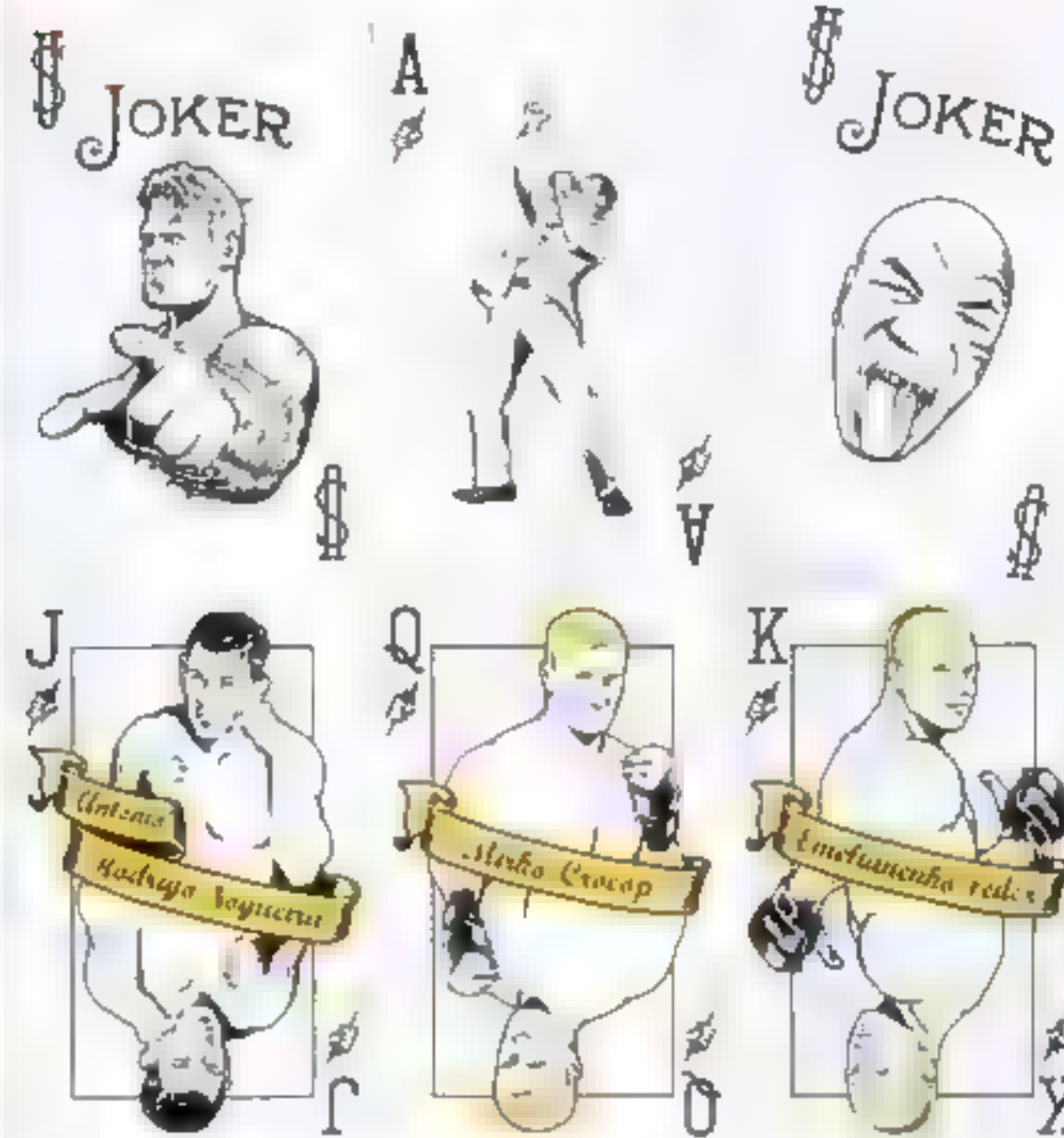
PRIDE

PRIDE***<http://www.prideofficial.com/>

kamipro 編集部
特別制作!!
(非売品)

kamipro オリジナル・PRIDEトランプ

本誌の表紙イラストなどおなじみのイラストレーター・節岡とあるさんがイラストを描いたPRIDEトランプを6枚セットで7名様にごプレゼント! もちろん、これは世界中でも10セットにも満たない数しか作っておきません。ほしい人はここで当てるしかないぞ!



PRIDE.32 "THE REAL DEAL" 大会記念Tシャツ

¥4200(税込)
PRIDE初のアメリカ大会を記念したTシャツを2名様に ヒョートル&ニューヨークのWチャンピオン、ジョニー・ニグマと筋肉二兄弟まで あ ハロ ニがない!!

2
名様

PRIDE.32
"THE REAL DEAL"
ハンフレット

PRIDE初・英語バージョンのパンフレットです。選手紹介はもちろん、なせかトン・キホーテの広告まで! というか、トン・キホーテはアメリカにもあるのか!? と思ってたらハワイにあった!!

2
名様

MECHA

ユニオンプロレス***<http://union.ne07.jp/>
アイスリボン***<http://blog.goo.ne.jp/icribbon/>

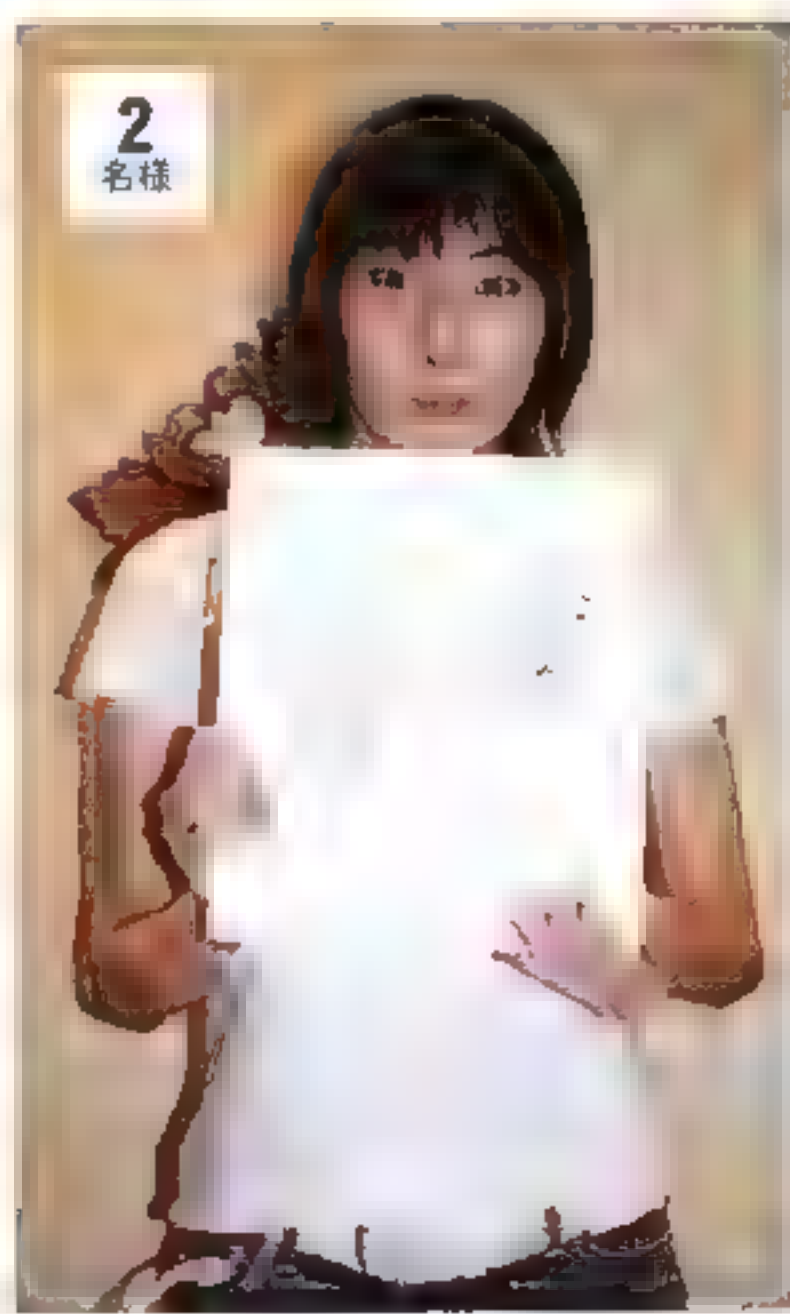


ユニオンDVD ユニオンプロレス・アケイン
約120分/¥3000(税込)

ユニオンプロレスの第1回〜第五回までをギュッと凝縮した一本。もちろん、全大会メカミの試合は収録されています! メカブムに乗り遅れた人はこれでチェックしよう

真琴サイン色紙

10月14日 アイスリボンでメカミと闘った真琴選手のサイン色紙です。ちなみに、プロ初サイン色紙です! 握さんもすっかり腐になってしまった真琴選手の今後注目しよう



2
名様

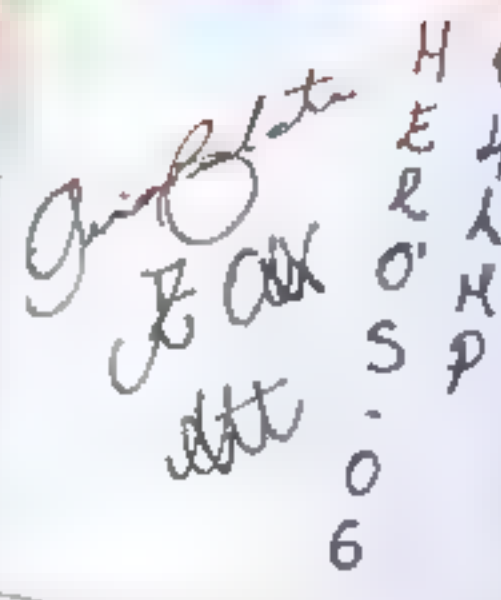
HERO'S

HERO S***<http://www.hero-s.com/>



J.Z.カルバン サイン色紙

「HERO'S」で見事チャンピオンに輝いたJ.Z.カルバン選手にサイン色紙をご提供いただきました。カルバン選手、ブラジル人なのに縦書き。「なかなか日本人の心をくすぐるな」という感じですね!



2
名様

WEAR

■武頼漢***<http://jetboy.com/>
 ■BURAIKAN実行委員会***03-5307-7671
 ■シュートボクシング***<http://www.shootboxing.org/>
 ■ART JUNKIE***<http://www.artjunkie.jp/index.html>
 ■DEVILOOSE***<http://www.deviloose.com/>



Back

森谷吉博引退記念Tシャツ

9月23日をもって引退された「闘う広報」こと森谷吉博さんの引退記念Tシャツを1名様にプレゼント。ちなみに森谷さんは現在11月3日「S-cup」に向け、猛ハッスル中です!



Back

ベニー・ユキーデTシャツ

9.23「武頼漢」新木場大会のために久々に来日したベニー・ユキーデさんからTシャツをプレゼントしていただきました。「マーシャルアーツ」を世界に広めた偉大な男の魂を着よう。



Back

ART JUNKIE ジョシュメタルTシャツ

ジョシュ・バーネット本人が絶賛したというART JUNKIEジョシュメタルTシャツをプレゼント。このほかART JUNKIEのグッズがほしい人はネット販売も行なっているので、ぜひHPを覗いてみよう。

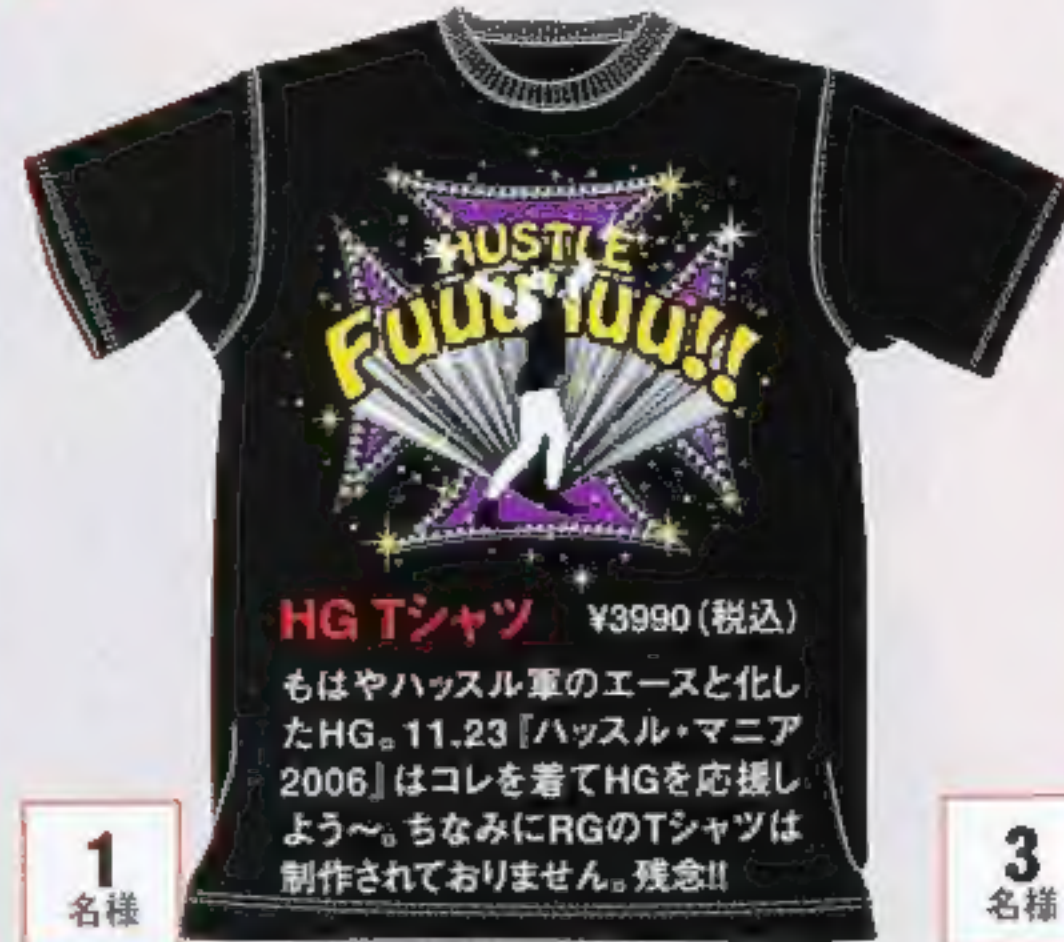


DEVILOOSE エアロポステールTシャツ

大きいサイズの専門店デビルーズさんから、今月もTシャツをプレゼントします。I編集長が提言するようなチェ・ホンマンを凌駕する奥地の太男ではなくてもいいので、ドシンドシ応募してください。(XLサイズ)

HUTSLE

■ハッスル***<http://www.hustlehustle.com/>



1名様

HG Tシャツ ¥3990 (税込)

もはやハッスル軍のエースと化したHG。11.23「ハッスル・マニア2006」はコレを着てHGを応援しよう。ちなみにRGのTシャツは制作されておりません。残念!!

「ハッスル・マニア2006」ポスター

ちょうど一年前はプロレスデビューで話題を呼んだHGが、今度はザ・エスベランサーとの試合に大活躍! 来年はいったいどんなことになるのか? そしてRGの行方は?



3名様

CD

■BMG JAPAN***
<http://www.bmgjapan.com>

3名様



格闘魂 バーニング・ハート

〜アンセム・フォー・ファイト〜 ¥2548 (税込)

ボクシング、プロレス、「PRIDE」、K-1など、人気ファイター・団体のテーマ曲が収録された珠玉の一枚。新日本プロレスの実況などで活躍中のアナウンサー・清野茂樹さんが書いた解説文もついています。 ©車田正美/集英社

収録曲
 ・バーニング・ハート/サバイバー (亀田興毅)
 ・ワイルド・ボーイズ/デュラン・デュラン (ミルコ・コクロブ)
 ・ザ・スコア/エマーソン・レイク&パウルズ (新日本プロレス)
 ・パワー・ホール/N.J.P.UNIT (長瀬力)
 ・サンドストーム/DARUDE (ヴァンダレイ・シウバ) (ほか)

INOKI

■HEIWA***
<http://heiwa-ss.jp/>

1名様



HEIWA

「燃える闘魂 アントニオ猪木目覚まし時計」

Super Screen & Super Sound=SSというパチンコ業界では非常に画期的な技術が盛り込まれたHEIWAの最新第一号が、なんとアントンの台なのだ! その記念にぜひアントンの目覚まし時計をいただきました。

MICHINOKU

サイン入り



Back

男盛&新崎人生サイン入り みちのくプロレスTシャツ

9月30日新宿FACEで行なわれた「みちのくプロレス」に出場したアレクサンダー・大塚改め男盛と新崎人生のサイン入りTシャツを1名様に。当日観戦していたニュー林様が読者のためにとねだりしてまいりました。

MOVIE

■ナチョ・リブレHP***<http://www.nacho-movie.jp/top.html>

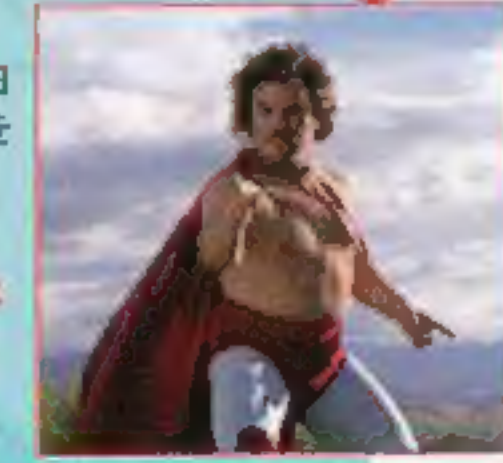


1名様

ナチョ・リブレオリジナルTシャツ

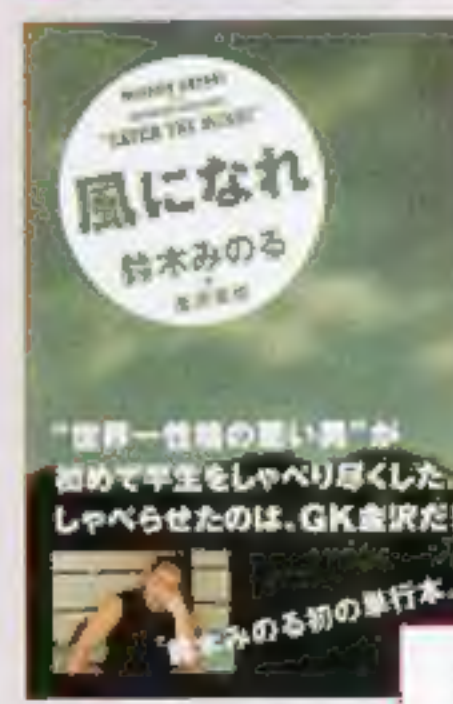
いよいよ公開が「kamipro」104号発売日の3日後に迫った映画「ナチョ・リブレ」。記念Tシャツを着て劇場に遊びに行こう。

「ナチョ・リブレ」原案の神様! UIP映画 配給 主演/ジャック・ブラック 監督/ジャッド・アペス 11月3日(金・祝)よりリアルタイム スクエアほかで全国ロードショー公開 ©2006 Paramount Studios



BOOKS

■東邦出版***<http://www.toho-pub.com/>
 ■宝島社***http://tkj.jp/book/book_70542201.html



鈴木みのる&金沢克彦著

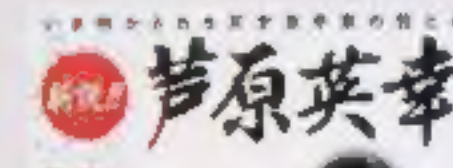
「風になれ」

¥1470 (税込) [東邦出版]

「世界一性格の悪い男」の異名をもつ人気レスラー鈴木みのるが初の単行本を出版! 聞き手は「kamipro」誌上で現在絶賛凸凹中の金沢先生です。ココ、試験に出るので絶対に読め!!



3名様



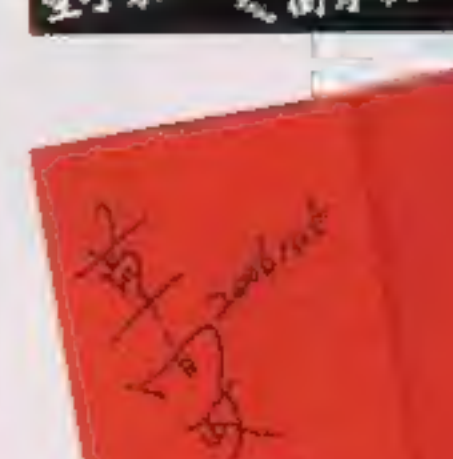
「新説!! 芦原英幸」

¥2415 (税込) [東邦出版]

大山倍達と並ぶ空手界のスーパーstar 芦原英幸が後世に遺した知られざる「サバキ」を写真解説つきで収めた珠玉の1冊。在りし日の芦原英幸が門下生に指導している様子を収めたDVDもついている。



3名様



草間政一著

「A級戦犯 新日本プロレス崩壊の真実」

¥1470 (税込) [宝島社]

草間氏が開催したプロレス経営セミナーのときに、松澤チョロがすかさずサインをゲット。将来プロレス興行の経営者になろうと思っている人は、ぜひ迷わず応募してください。

サイン入り

DVD

■QUEST***<http://www.queststation.com/>
 ■ユークスカスタマーセンター***072-224-7211



2名様

マッスルDVD

「MUSCLE HISTORY」

約180分/¥38000 (税込)

今号では奇跡的な再演興行が話題になっている「マッスル」ですが、過去の試合を観たい人はDVDどうぞ。しかし、驚くべきことはこの値段! もうこれは読者で当てるしかないぞ。



1名様

「全日本プロレス

コンプリートファイル2006

1stステージ

約78分+特典129分/¥6300 (税込)

全日本プロレス2006年上半期の総集編DVD。「三冠王者」小島聡の試験の試合から、神奈月やイジリー岡田ら芸人が繰々と登場したファン感謝デーの様子など、あれもこれも収録されています。



01

★新機軸 最強を極める空手入門 第四巻

★ムエタイ完全教則 中級編

★矢野良 空手入門 105分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

★草間政一 空手入門 131分/¥5880 (税込)

kamipro 紙のプロレス

No.104

2006年11月14日 発行

発行人
浜村弘一

編集人
山口日昇
青柳昌行

編集スタッフ
堀江ガンツ
ジャン斉藤
真下義之
松下ミワ
八木賢太郎 (グループ旅行計画のため非番)

編集見習い
辻ちゃん

電気部
ささきい
松澤チョコロ
上杉ボンジュール

企画制作部
坂井ノブ

終身名誉バイザー
吉田 豪

助っ人
ジャイ子RGM

編集次長 (コマンダー・イン・チーフ)
松林 貴

デザインカントク
出田さん (TwoThree)

デザインキャプテン
金井ヒサくん (TwoThree)

デザイン
松坂マツくん
谷タニやん
廣田ブンちゃん
野口ノグッチー
白木しらき (以上、TwoThree)
トメさん
はなえちゃん
黄川田洋志 (以上、さおとめの事務所)

カメラマン
乾 晋也
菊池茂夫
丸山剛史
平工幸雄
山口比佐夫
松本 崇
黒田史夫
吉場正和
平 尊英

お勘定&衣料部
ニュー林様

脂のつてま〜す!
入江あんきも (TwoThree)

雑誌営業
堂前秀隆
中村宣忠

助っ人営業
上野宏樹

業務部
割石 "河川敷デビュー" 芳司

"リアル・ハッスル・マニア" な編集庶務
高木由美子

編集チアガール
金川奈津子

広告営業
株式会社ビューポイント
(広告掲載のお問い合わせは ☎03-5776-0717まで)

発行所
株式会社エンターブレイン
〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1
☎0570-060-555 (代表)

印刷
図書印刷株式会社

協力
BUSHIDO KOVOTOJO KELIAS

●本書の一部あるいは全部に株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。

本書の内容、不良品交換等についてのお問い合わせは下記の窓口までお願いいたします。なお、内容につきましては記載以上の詳細につきましてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

[カスタマーサポート]

☎0570-060-555

(受付時間/土日祝祭日を除く 12:00~17:00)

メールアドレス support@ml.enterbrain.co.jp

●個人情報の取り扱いについて
本書にお寄せいただいたハガキ、各種のお問い合わせに関連してご提供いただいた個人情報につきましては株式会社ダブルクロス、および株式会社エンターブレイン (URL: <http://www.enterbrain.co.jp/>)、それぞれのプライバシー・ポリシーの定めるところにより、取り扱わせていただきます。

© 2006 ENTERBRAIN, INC. © 2006 DOUBLECROSS
Printed in Japan

12.31『Dynamite!!』
桜庭和志vs秋山成勲戦、決定!!

胸騒ぎの 大晦日!!

ドンペン君にライバル出現!? 正体は各自調査!

NEXT ISSUE

毎年恒例! 大晦日
格闘サバイバル・ウォーズ
展望大特集!!

次号No.105は
11月22日(水) 発売予定!

※地域によっては多少発売日が遅れます。

髪のこと、正しく知ってほしいの。



NEW!

髪の教科書が、全面リニューアル! ベストアドバイスブック

ヘアスタイルブック感覚で、写真やコラムが楽しめる! 知ってトクする髪の情報が、さらに充実しました。

24時間OK ケータイからも発着
もれなくプレゼント 0120-68-9696

ネットでヘアチェック **e-check!** 09696.jp
ホームページもリニューアル!



アデランス
www.aderans.co.jp
J-Hair 日本毛髪業協会加盟

小倉優子

2006年、出会いの
ラストチャンス!

2006年も残りあとわずかとなりました。

ピュアアイではクリスマスシーズンにあわせ、

最大級のプロモーションを開始いたします。

より多くのお客様に、理想の出会いをご提供するために
様々なキャンペーン、イベントを年末にかけて毎週開催。

この機会にピュアアイで大切な人を探して、

ハッピーなクリスマスをお過ごしください。

クリスマスまでに、 恋人を見つけよう!



無料エントリーはこちらから iモード・ez-web・Yahoo!ケータイ・パソコン対応

エントリーは5分で完了!すぐにご利用可能!

<http://pure-i.net/aoqy>



クリスマス特別プロモーションついに開始!
ユーザー数大幅アップの今がチャンス!

ピュアアイの人気の秘密は、携帯電話・パソコンから理想の異性を瞬時に検索できる「お相手検索機能」です。10のキーワードを組み合わせて、お相手を検索する「理想のお相手検索」、好みの単語でお相手を検索できる「キーワード検索」など、充実の検索サービスで会員様の出会いをサポートいたします。

日本全国
毎週開催

東京・大阪・名古屋・横浜・仙台・福岡・札幌 etc...

全国で毎週開催!カップリングパーティー

年末にかけてピュアアイではカップリングパーティーを日本全国で毎週開催いたします。参加費は男性4,000円〜、女性1,000円〜とリーズナブルですのでお気軽にご参加ください。開催日程はホームページに掲載しております。



女性の
お客様でも
安心!

女性の皆様に負担をかけない、安心のサービスをご提供!
女性のお客様は無料*でご利用いただけます!

*女性会員様はカップリングパーティーにご参加の際のみ。参加費として1,000円〜発生いたします。

18歳未満の方(高校生を含む)、既婚の方のご利用はお断りいたします
株式会社ユーティエアンドデー 東京都渋谷区渋谷2-11-8 第二種電気通信事業 A-15-5833

■お問い合わせセンター
03-5469-0291
受付時間10:00-19:00(年中無休)

■男性会員様のご利用料金説明...ピュアアイは登録費・会費等は一切かかりません。お相手のご紹介も無料です。料金は女性会員様とご連絡をとる際に、500円発生いたします。またご利用いただかない時に料金は発生いたしません。

定価: 本体838円 + 税

雑誌61954-47 ©2007.2

Printed in Japan 図書印刷

©2006 ENTERBRAIN, INC. ©2006 DOUBLECROSS

ISBN4-7577-2992-8

C9476 ¥838E



9784757729926



1929476008381